

令和3年度  
決算における主要施策に関する資料

地方自治法第233条第5項の規定により、  
中津川市令和3年度決算における主要な施  
策の成果について報告します。

中津川市長 青山 節児

# 目 次

令和3年度会計別決算額総括表	7頁
普通会計決算状況表	8頁
歳入所属別決算状況（一般会計）	10頁

## 【一般会計】

予算科目		事務事業名	所属名称	頁
款	項			
2 総務費	1 総務管理費	行政改革推進事業	財政課	21
		職員研修費	人事課	22
		市制70周年記念式典事業	秘書課	23
		ホームページ作成管理事業	広報広聴課	24
		広報広聴事業	広報広聴課	25
		財政管理事務事業	財政課	26
		川上地区CATV運営事業	情報政策課	27
		マスタープラン推進事業	資産経営課	28
		財産管理事務事業	資産経営課	29
		結婚活動支援事業	定住推進課	30
		コミュニティ助成事業	市民協働課	31
		集落支援員事業	定住推進課	32
		自治会活動支援事業	市民協働課	33
		多文化共生推進事業	市民協働課	34
		男女共同参画事業	市民協働課	35
		がんばる地域サポート事業	市民協働課	36
		市民協働推進事業	市民協働課	37
		地域活性化推進事業	定住推進課	38
		ふるさと応援隊事業	秘書課	39
		中津川に住もうサポート事業	定住推進課	40
		総合政策事務事業	政策推進課	41
		ふるさとづくり寄附金事業	政策推進課	42
		次世代交通研究事業	次世代交通研究室	43
		生活安全対策事業	防災安全課	44
		犯罪被害者等支援事業	防災安全課	45
		地域交通推進事業	定住推進課	46
		高校生バス通学補助事業	定住推進課	47
	リニア中央新幹線対策事業	リニア対策課	48	
	2 徴税費	賦課事務事業	税務課	49
		収納管理事業	税務課	50
	3 戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳事業	市民保険課	51
		1 社会福祉費	障害者総合支援給付事業	社会福祉課
	地域生活支援事業(障がい者)		社会福祉課	53
高齢者活動推進事業	高齢支援課		54	
在宅介護支援センター運営事業	高齢支援課		55	
高齢者福祉施設等運営事業	高齢支援課		56	
成年後見活用安心事業	高齢支援課		57	
乳幼児等医療費助成事業	社会福祉課		58	
ひとり親医療費助成事業	社会福祉課		59	
重度心身障害者医療費助成事業	社会福祉課		60	
介護福祉士修学資金貸付事業	介護保険課		61	
生活困窮者自立支援事業	社会福祉課		62	
2 児童福祉費	児童福祉総務事業		子ども家庭課	63
	公立保育所事業		幼児教育課	64
	法人保育所事業		幼児教育課	65
	児童扶養手当事業	子ども家庭課	66	
	児童発達支援事業	発達支援センター	67	
	子ども相談・支援事業	幼児教育課	68	
	子育て支援事業	子ども家庭課	69	
	放課後児童クラブ運営事業	子ども家庭課	70	
	子ども・子育て事業	子ども家庭課	71	
3 生活保護費	生活保護事業	社会福祉課	72	

※着色された事業は今回新たに掲載する事業

予算科目		事務事業名	所属名称	頁		
款	項					
4 衛生費	1 保健衛生費	母子保健事業	健康医療課	73		
		8万人のヘルスアップ事業	健康寿命対策室	74		
		地域医療対策事業	健康医療課	75		
		感染症予防事業（新型コロナウイルス感染症）	新型コロナウイルスワクチン接種対策室	76		
		斎場維持管理事業	メモリアル施設及び周辺環境整備推進室	77		
		市有墓地整備管理事業	メモリアル施設及び周辺環境整備推進室	78		
		新斎場建設事業	メモリアル施設及び周辺環境整備推進室	79		
	2 清掃費	ごみ収集事業	環境センター	80		
		ごみ処理事業	環境センター	81		
		資源化対策事業	環境センター	82		
		し尿収集事業	汚泥処理センター	83		
		し尿処理事業	汚泥処理センター	84		
		汚泥処理センター総務事業	汚泥処理センター	85		
	3 環境費	環境管理事業	環境政策課	86		
		地球温暖化対策推進事業	環境政策課	87		
	5 労働費	1 労働諸費	若者の地元定着推進事業	工業振興課	88	
	6 農林費	1 農業費	農業委員会事業	農業委員会事務局	89	
			農地・担い手対策事業	農業振興課	90	
鳥獣害対策推進事業			有害鳥獣対策室	91		
多面的機能支払推進事業			農業振興課	92		
新規就農者総合支援事業			農業振興課	93		
農産物ブランド化推進事業			農業振興課	94		
地産地消推進事業			農業振興課	95		
畜産振興対策事業			農業振興課	96		
2 農地費			小水力発電事業	農林整備課	97	
			土地改良整備事業	農林整備課	98	
3 林業費		地域木材需要拡大事業	林業振興課	99		
		林業振興事業	林業振興課	100		
		森林整備促進事業	林業振興課	101		
		木材関連産業人材確保事業	林業振興課	102		
		市有林整備事業	林業振興課	103		
		林道整備事業	農林整備課	104		
		7 商工費	1 商工費	商業振興事業	商業振興課	105
				中心市街地活性化推進事業	商業振興課	106
特産品振興事業				商業振興課	107	
中心市街地活性化拠点整備事業				まちづくり推進室	108	
工業振興事業	工業振興課			109		
地場産業振興事業	工業振興課			110		
企業立地奨励事業	工業振興課			111		
企業誘致推進事業	工業振興課			112		
観光推進事業	観光課			113		
観光広域連携事業	観光課			114		
観光施設管理事業	観光課	115				
外国人観光促進事業	観光課	116				
周遊観光促進事業	観光課	117				
にぎわいプラザ運営事業	商業振興課	118				
8 土木費	1 土木管理費	住宅・建築物耐震化促進事業	都市建築課	119		
		用地監理事業	管理課	120		
		国土調査事業	管理課	121		
	2 道路橋りょう費	道路維持補修事業	建設課	122		
		道路新設改良事業	建設課	123		
		道路新設改良事業（用地対策）	用地課	124		
		青木斧戸線道路整備事業	建設課	125		
		青木斧戸線関連道路整備事業	建設課	126		
		（仮称）神坂スマートインターチェンジ事業	建設課	127		
		リニア中央新幹線関連道路整備事業	リニア対策課	128		
		橋りょう新設改良事業	建設課	129		
		交通安全施設設置事業	建設課	130		
		3 河川費	河川改修事業	建設課	131	

予算科目		事務事業名	所属名所	頁
款	項			
8 土木費	4 都市計画費	都市計画総務事業	都市建築課	132
		景観形成推進事業	都市建築課	133
		リニア駅周辺土地区画整理事業	区画整理課	134
		リニア駅周辺整備事業	駅周辺企画課	135
9 消防費	1 消防費	公営住宅等整備事業	都市建築課	136
		消防設備整備事業	消防総務課	137
		消防施設建設事業	消防総務課	138
10 教育費	1 教育総務費	自主防災組織育成事業	防災安全課	139
		育英事業	教育企画課	140
		学力向上支援事業	学校教育課	141
		中津川市の未来を担う人材育成事業	学校教育課	142
		子ども自立援助事業	教育研修所	143
	2 小学校費	小学校建設事業	施設計画推進室	144
		5 幼稚園費	公立幼稚園事業	幼児教育課
			私立幼稚園助成事業	幼児教育課
	6 社会教育費	交流事業	生涯学習スポーツ課	147
		公民館を拠点とした地域づくり事業	生涯学習スポーツ課	148
		芝居小屋管理事業	文化振興課	149
		美術展開催事業	文化振興課	150
		文化財保護事業	文化振興課	151
		苗木城跡整備事業	文化振興課	152
		郷土資料調査活用事業	文化振興課	153
		読書推進事業	図書館	154
		中山道歴史資料館事業	鉾物博物館	155
		苗木遠山史料館事業	鉾物博物館	156
		子ども科学館事業	鉾物博物館	157
		鉾物博物館事業	鉾物博物館	158
		東山魁夷心の旅路館事業	鉾物博物館	159
		文化施設管理運営事業	文化振興課	160
		7 保健体育費	スポーツ政策事業	生涯学習スポーツ課
こどもの夢推進事業	生涯学習スポーツ課		162	
11 災害復旧費	2 鉾害復旧費	亜炭鉾害対策事業	工業振興課	163

### 【国民健康保険事業会計（直営診療施設勘定）】

予算科目		事務事業名	所属名称	頁
款	項			
1 総務費	1 総務管理費	川上医科一般管理費	国保直診診療所	164
		蛭川医科一般管理費	国保直診診療所	165
		阿木医科一般管理費	国保直診診療所	166
		加子母歯科一般管理費	国保直診診療所	167
		蛭川歯科一般管理費	国保直診診療所	168

### 【国民健康保険事業会計（事業勘定）】

予算科目		事務事業名	所属名称	頁
款	項			
2 保険給付費	1 保険給付費	傷病手当金	市民保険課	169
4 保健事業費	1 保健事業費	特定健診事業	市民保険課	170

### 【駅前駐車場事業会計】

予算科目		事務事業名	所属名称	頁
款	項			
1 駐車場事業費	1 駐車場事業費	駐車場事業	商業振興課	171

**【介護保険事業会計】**

予算科目		事務事業名	所属名称	頁
款	項			
2 保険給付費	1 サービス事業費	介護サービス給付費	介護保険課	172
		施設介護サービス給付費	介護保険課	173
		住宅改修費	介護保険課	174
3 地域支援事業費	1 介護予防・日常生活支援総合事業費	介護予防・日常生活支援総合事業	高齢支援課	175
	2 包括的支援等事業費	包括的支援事業	高齢支援課	176

**【後期高齢者医療事業会計】**

予算科目		事務事業名	所属名称	頁
款	項			
3 保健事業費	1 健康保持増進事業費	後期高齢者保健事業	市民保険課	177

予備費の充用状況	頁
一般会計	178

節別明細表	頁
負担金補助及び交付金	179

目的税等の使途	頁
都市計画税の充当状況	193
入湯税の充当状況	194
森林環境譲与税を財源とした森林整備等に要する経費	195
地方消費税交付金(社会保障財源化分)を財源とした社会保障施策に要する経費	196

令和3年度会計別決算額総括表

(単位:円)

会計別	区分	予算額		決算額	決算額と予算現額 比較増減	予算現額に對する 決算額の割合 (%)
		当初予算額	予算現額			
一般会計	歳入	38,150,000,000	51,498,617,000	50,627,367,337	△871,249,663	98.3
	歳出	38,150,000,000	51,498,617,000	44,153,811,465	△7,344,805,535	85.7
	差引額	0	0	6,473,555,872	6,473,555,872	—
国民健康保険事業会計 (直営診療施設勘定)	歳入	281,701,000	295,438,000	335,730,237	40,292,237	113.6
	歳出	281,701,000	295,438,000	258,741,521	△36,696,479	87.6
	差引額	0	0	76,988,716	76,988,716	—
国民健康保険事業会計 (事業勘定)	歳入	7,287,204,000	7,304,102,000	7,369,859,471	65,757,471	100.9
	歳出	7,287,204,000	7,304,102,000	6,858,032,620	△446,069,380	93.9
	差引額	0	0	511,826,851	511,826,851	—
駅前駐車場事業会計	歳入	16,770,000	16,770,000	125,181,206	108,411,206	746.5
	歳出	16,770,000	16,770,000	15,130,483	△1,639,517	90.2
	差引額	0	0	110,050,723	110,050,723	—
介護保険事業会計	歳入	8,691,990,000	8,900,031,000	8,853,947,784	△46,083,216	99.5
	歳出	8,691,990,000	8,900,031,000	8,372,689,681	△527,341,319	94.1
	差引額	0	0	481,258,103	481,258,103	—
後期高齢者医療事業会計	歳入	1,139,448,000	1,139,448,000	1,138,556,033	△891,967	99.9
	歳出	1,139,448,000	1,139,448,000	1,114,323,246	△25,124,754	97.8
	差引額	0	0	24,232,787	24,232,787	—
合計	歳入	55,567,113,000	69,154,406,000	68,450,642,068	△703,763,932	99.0
	歳出	55,567,113,000	69,154,406,000	60,772,729,016	△8,381,676,984	87.9
	差引額	0	0	7,677,913,052	7,677,913,052	—

# 普通会計決算状況表

(本表は、総務省自治財政局指導の統計に基づく普通会計の純計決算額であり、一般会計決算額と符合しない)

(単位:千円)

区 分		歳 入					
		令和3年度		比較増減		令和2年度	
		決算額	構成比(%)	増減額	増減率(%)	決算額	構成比(%)
地	方	10,734,003	21.2	▲ 239,253	▲ 2.2	10,973,256	20.8
	市 民 税	4,510,517	8.9	▲ 16,760	▲ 0.4	4,527,277	8.6
	個 人	3,674,124	7.4	▲ 152,334	▲ 4.0	3,826,458	7.3
	法 人	836,393	1.7	135,574	19.3	700,819	1.3
	固 定 資 産 税	4,882,040	9.6	▲ 230,709	▲ 4.5	5,112,749	9.7
	軽 自 動 車 税	298,713	0.6	7,404	2.5	291,309	0.5
	市 た ば こ 税	478,165	0.9	27,954	6.2	450,211	0.9
	鉱 産 税	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	都 市 計 画 税	543,113	1.1	▲ 26,234	▲ 4.6	569,347	1.1
	入 湯 税	21,455	0.0	▲ 908	▲ 4.1	22,363	0.0
地	方 譲 与 税	517,853	1.0	4,754	0.9	513,099	1.0
	地方揮発油譲与税	114,769	0.2	3,293	3.0	111,476	0.2
	自動車重量譲与税	328,141	0.6	3,808	1.2	324,333	0.6
	森林環境譲与税	74,943	0.1	▲ 2,347	▲ 3.0	77,290	0.2
	地方道路譲与税	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	利 子 割 交 付 金	7,120	0.0	▲ 3,518	▲ 33.1	10,638	0.0
	配 当 割 交 付 金	59,733	0.1	19,613	48.9	40,120	0.1
	株式等譲渡所得割交付金	67,699	0.1	20,755	44.2	46,944	0.1
	法 人 事 業 税 交 付 金	158,491	0.3	82,865	109.6	75,626	0.1
	地 方 消 費 税 交 付 金	1,913,583	3.8	150,212	8.5	1,763,371	3.3
	ゴルフ場利用税交付金	41,128	0.1	10,783	35.5	30,345	0.0
	自動車取得税交付金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	自動車税環境性能割交付金	45,912	0.1	5,901	14.7	40,011	0.1
	地 方 特 例 交 付 金	254,127	0.5	161,031	173.0	93,096	0.2
地	方 交 付 税	12,311,474	24.3	854,416	7.5	11,457,058	21.7
	普 通 交 付 税	10,929,854	21.6	730,584	7.2	10,199,270	19.3
	特 別 交 付 税	1,381,620	2.7	123,832	9.8	1,257,788	2.4
	交通安全対策特別交付金	5,765	0.0	▲ 509	▲ 8.1	6,274	0.0
	分 担 金 ・ 負 担 金	134,051	0.3	▲ 4,501	▲ 3.2	138,552	0.3
	使 用 料	289,901	0.6	5,900	2.1	284,001	0.5
	手 数 料	375,062	0.7	▲ 13,118	▲ 3.4	388,180	0.7
	国 庫 支 出 金	8,287,837	16.4	▲ 5,703,954	▲ 40.8	13,991,791	26.5
	県 支 出 金	2,511,246	5.0	▲ 21,293	▲ 0.8	2,532,539	4.8
	財 産 収 入	268,173	0.5	35,044	15.0	233,129	0.4
	寄 附 金	667,267	1.3	186,744	38.9	480,523	0.9
	繰 入 金	4,397,785	8.7	1,807,316	69.8	2,590,469	4.9
	繰 越 金	2,787,609	5.5	250,028	9.9	2,537,581	4.8
	諸 収 入	1,350,634	2.7	177,771	15.2	1,172,863	2.2
	地 方 債	3,435,987	6.8	▲ 33,963	▲ 1.0	3,469,950	6.6
合	計	50,622,440	100.0	▲ 2,246,976	▲ 4.3	52,869,416	100.0



# 普通会計決算状況表

(本表は、総務省自治財政局指導の統計に基づく普通会計の純計決算額であり、一般会計決算額と符合しない)

(単位:千円)

区 分		歳 出					
		令和3年度		比較増減		令和2年度	
		決算額	構成比(%)	増減額	増減率(%)	決算額	構成比(%)
人	件 費	7,407,898	16.8	▲ 175,853	▲ 2.3	7,583,751	15.9
	うち 職員 給	4,204,850	9.5	23,920	0.6	4,180,930	8.8
扶	助 費	7,260,076	16.4	1,442,146	24.8	5,817,930	12.2
公	債 費	3,825,625	8.7	67,722	1.8	3,757,903	7.9
内 訳	元 利 償 還 金	3,825,625	8.7	67,722	1.8	3,757,903	7.9
	一 時 借 入 金 利 子	0	0.0	0	0.0	0	0.0
( 義 務 的 経 費 計 )		18,493,599	41.9	1,334,015	7.8	17,159,584	36.0
物	件 費	5,278,704	11.9	331,947	6.7	4,946,757	10.4
維	持 補 修 費	585,044	1.3	21,304	3.8	563,740	1.2
補	助 費 等	4,989,608	11.3	▲ 8,481,411	▲ 63.0	13,471,019	28.2
繰	出 金	2,970,282	6.7	68,768	2.4	2,901,514	6.1
投	資 ・ 出 資 ・ 貸 付 金	1,046,447	2.4	▲ 27,587	▲ 2.6	1,074,034	2.3
積	立 金	2,274,311	5.2	1,403,016	161.0	871,295	1.8
前	年 度 繰 上 充 用 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
( そ の 他 経 費 計 )		17,144,396	38.8	▲ 6,683,963	▲ 28.1	23,828,359	50.0
投	資 的 経 費	8,510,889	19.3	1,817,025	27.1	6,693,864	14.0
内 訳	うち 人 件 費	172,995	0.4	8,930	5.4	164,065	0.3
	普通 建設 事業 費	7,883,162	17.9	1,482,928	23.2	6,400,234	13.4
	補 助	4,074,783	9.2	630,851	18.3	3,443,932	7.2
	単 独	3,693,293	8.4	833,915	29.2	2,859,378	6.0
	国 直 轄	0	0.0	0	0.0	0	0.0
県 営 ・ 同 級 他 団 体	115,086	0.3	18,162	18.7	96,924	0.2	
災 害 復 旧 事 業	627,727	1.4	334,097	113.8	293,630	0.6	
合	計	44,148,884	100.0	▲ 3,532,923	▲ 7.4	47,681,807	100.0

## 歳入所属別決算状況(一般会計)

(単位:円)

担当課	科目	説明	予算額	決算額
秘書課	16 県支出金	清流の国ぎふ推進事業費(秘書課)	0	235,000
人事課	17 財産収入	職員退職手当基金利子収入	1,219,000	822,700
	19 繰入金	職員退職手当基金繰入金	27,879,000	27,878,768
	21 諸収入	雑入	24,580,000	29,664,471
総務課	14 使用料及び手数料	書類等交付手数料	1,000	0
	16 県支出金	県事務移譲交付金	7,664,000	4,655,000
	21 諸収入	雑入	1,000	2,570
情報政策課	13 分担金及び負担金	有線放送加入費	349,000	111,980
	14 使用料及び手数料	有線放送施設使用料	10,863,000	6,779,440
	15 国庫支出金	社会保障・税番号制度事業費	1,064,000	1,064,000
		デジタル基盤改革支援事業費	4,424,000	0
	21 諸収入	雑入	41,000	275,270
	22 市債	高速情報通信網整備事業	33,000,000	29,500,000
防災安全課	13 分担金及び負担金	ライフライン保全対策事業費	8,000,000	7,994,000
		防災行政無線戸別受信機貸与費	75,000	0
	15 国庫支出金	社会資本整備総合交付金	750,000	249,000
		自衛官募集事務費	42,000	56,000
	16 県支出金	空家除却費支援事業費	2,000,000	1,993,000
		ライフライン保全対策事業費	4,000,000	3,997,000
		避難所生活環境確保事業費	8,617,000	8,403,000
	19 繰入金	交通安全事業基金繰入金	559,000	558,285
	21 諸収入	雑入	20,000	20,000
消費生活相談室	16 県支出金	岐阜県消費者行政強化事業及び推進事業費	62,000	57,000
財政課	02 地方譲与税	地方揮発油譲与税	100,000,000	114,769,000
		自動車重量譲与税	264,800,000	328,141,000
		森林環境譲与税	77,288,000	74,943,000
	10 地方特例交付金	地方特例交付金	96,746,000	254,127,000
	11 地方交付税	普通交付税	9,900,000,000	10,929,854,000
		特別交付税	800,000,000	1,381,620,000
	15 国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	658,949,000	635,644,000
		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(繰越明許分)	98,357,000	98,357,000
	16 県支出金	電源立地地域対策交付金	30,000,000	30,600,000
	17 財産収入	財政調整基金利子収入	4,170,000	2,483,944
		減債基金利子収入	872,000	400,400
		公共施設整備運営基金利子収入	1,409,000	965,534
		緊急雇用対策基金利子収入	29,000	20,200
		土地開発基金利子収入	388,000	388,647
		中部電力株式配当金	2,118,000	4,237,950
		みずほフィナンシャルグループ株式配当金	7,000	15,500
	19 繰入金	財政調整基金繰入金	2,066,402,000	2,066,402,000
		公共施設整備運営基金繰入金	12,569,000	12,059,443
		土地開発基金繰入金	0	1,600,178,149
	20 繰越金	繰越金	1,745,157,000	2,220,655,331
		繰越金(繰越明許分)	566,954,000	566,954,000
	21 諸収入	雑入	1,600,001,000	19,352,159
	22 市債	臨時財政対策債	1,775,189,000	961,587,000
資産経営課	14 使用料及び手数料	施設使用料	50,000	20,900
		督促手数料	1,000	0
	17 財産収入	市有地等貸付収入	14,427,000	15,770,889
		市有地等貸付収入(坂下総合事務所)	2,544,000	2,608,971
		市有地等貸付収入(川上総合事務所)	846,000	894,557
		市有地等貸付収入(加子母総合事務所)	1,595,000	1,593,262
		市有地等貸付収入(付知総合事務所)	3,306,000	3,417,082
		市有地等貸付収入(福岡総合事務所)	1,063,000	1,013,180
		市有地等貸付収入(蛭川総合事務所)	1,688,000	1,712,381
		市有地等貸付収入(山口総合事務所)	4,710,000	4,745,337
		土地貸付収入滞納繰越分	400,000	317,277
		土地貸付収入滞納繰越分(坂下総合事務所)	1,000	119,084
		土地貸付収入滞納繰越分(川上総合事務所)	1,000	105,000
		土地貸付収入滞納繰越分(加子母総合事務所)	1,000	0

# 歳入所属別決算状況(一般会計)

(単位:円)

担当課	科目	説明	予算額	決算額
		土地貸付収入滞納繰越分(付知総合事務所)	1,000	0
		土地貸付収入滞納繰越分(福岡総合事務所)	1,000	0
		土地貸付収入滞納繰越分(蛭川総合事務所)	1,000	0
		土地貸付収入滞納繰越分(山口総合事務所)	1,000	0
		市有建物貸付収入	681,000	261,512
		市有建物貸付収入(坂下総合事務所)	511,000	394,143
		市有建物貸付収入(加子母総合事務所)	123,000	123,360
		市有建物貸付収入(蛭川総合事務所)	154,000	154,015
		建物貸付収入滞納繰越分	1,000	0
		建物貸付収入滞納繰越分(坂下総合事務所)	1,000	120,000
		建物貸付収入滞納繰越分(加子母総合事務所)	1,000	0
		建物貸付収入滞納繰越分(蛭川総合事務所)	1,000	0
		市有地売払収入	25,000,000	36,635,435
		市有地売払収入(坂下総合事務所)	1,000	643,978
		市有地売払収入(川上総合事務所)	1,000	423,896
		市有地売払収入(加子母総合事務所)	1,000	0
		市有地売払収入(付知総合事務所)	1,000	1,332,000
		市有地売払収入(福岡総合事務所)	1,000	158,552
		市有地売払収入(蛭川総合事務所)	1,000	0
		市有地売払収入(山口総合事務所)	1,000	8,948,474
		建物売払収入	1,000	153,000
		建物売払収入(川上総合事務所)	1,000	0
		不用品売払収入	1,000	0
		不用品売払収入(山口総合事務所)	0	908,000
		不用品売払収入(付知総合事務所)	0	383,900
	19 繰入金	物品調達基金繰入金	1,000	3,806,725
	21 諸収入	自動車損害保険金	2,000,000	0
		建物損害保険金	11,902,000	6,795,131
		雑入	17,455,000	17,212,519
		雑入(坂下総合事務所)	336,000	225,184
		雑入(川上総合事務所)	28,000	50,272
		雑入(加子母総合事務所)	209,000	228,742
		雑入(付知総合事務所)	25,000	35,500
		雑入(福岡総合事務所)	314,000	215,388
		雑入(蛭川総合事務所)	267,000	1,740,857
		雑入(山口総合事務所)	6,000	83,850
税務課	01 市民税	個人均等割	138,600,000	140,417,000
		個人所得割	2,925,226,000	3,498,264,435
		滞納繰越分	35,000,000	35,442,857
		法人均等割	225,400,000	226,138,100
		法人税割	172,200,000	505,658,500
		過年度分	1,000,000	11,160,000
		滞納繰越分	1,000,000	93,435,900
		固定資産税		
		土地	1,159,667,000	1,264,045,620
		家屋	1,951,444,000	2,023,160,752
		償却資産	1,485,646,000	1,535,920,558
		滞納繰越分	50,000,000	37,622,200
		交付金	21,290,000	21,290,800
		軽自動車税		
		環境性能割	15,000,000	20,113,700
		原動機付自転車	6,530,000	6,914,577
		軽自動車及び小型特殊自動車	244,500,000	259,509,600
		二輪小型自動車	7,800,000	8,564,500
		滞納繰越分	3,000,000	3,610,686
		市たばこ税		
		紙巻たばこ等	442,844,000	478,165,036
		旧3級紙巻たばこ	6,490,000	0
		釐物税		
		現年課税分	1,000	0
		都市計画税		
		土地	211,395,000	228,841,941
		家屋	299,986,000	310,067,759
		滞納繰越分	5,500,000	4,203,700
		入湯税		
		現年課税分	21,750,000	21,455,100

# 歳入所属別決算状況(一般会計)

(単位:円)

担当課	科目	説明	予算額	決算額
		滞納繰越分	1,000	0
	03	利子割交付金	6,000,000	7,120,000
	04	配当割交付金	43,000,000	59,733,000
	05	株式等譲渡所得割交付	15,000,000	67,699,000
	06	法人事業税交付金	109,000,000	158,491,000
	07	地方消費税交付金	1,523,000,000	1,913,583,000
	08	ゴルフ場利用税交付金	28,000,000	41,127,590
	09	環境性能割交付金	58,000,000	45,912,000
	14	使用料及び手数料	4,950,000	4,996,040
		督促手数料	2,000,000	1,537,277
	16	県支出金	124,117,000	126,766,458
	21	諸収入	15,000,000	34,143,111
		加算金	1,000	0
		過料	1,000	0
		滞納処分費	1,000	0
		弁償金	10,000	9,600
		諸用紙売払収入	90,000	73,010
		雑入	1,000	210
債権管理課	21	諸収入	0	220,000
		雑入	0	70
定住推進課	14	使用料及び手数料	0	1,561,500
	16	県支出金	6,000,000	7,092,000
		地域少子化対策重点推進事業費	1,000,000	300,000
		清流の国ぎふ推進事業費(定住推進課)	1,030,000	985,000
		空家利活用事業費	7,332,000	2,003,000
		東京圏からの移住支援事業費	2,400,000	1,950,000
		地域おこし協力隊定住促進事業費	510,000	510,000
	17	財産収入	6,000	5,377
		市有地等貸付収入	2,347,000	2,061,498
		美しいまちづくり景観整備基金利子収入	100,000	18,600
		JR株式配当金	1,000	91,000
		名古屋鉄道株式配当金	1,000	0
		近鉄グループホールディングス株式配当金	1,000	0
	19	繰入金	2,076,000	2,075,486
		美しいまちづくり景観整備基金繰入金	4,584,000	3,788,287
	21	諸収入	1,039,000	318,408
市民協働課	16	県支出金	200,000	200,000
	21	諸収入	5,000,000	5,000,000
農業振興課	14	使用料及び手数料	36,000	7,370
		神坂生活改善センター使用料	48,000	12,320
	16	県支出金	260,838,000	241,326,619
		経営所得安定対策制度推進事業費	10,000,000	8,111,000
		多面的機能支払事業費	90,078,000	73,918,775
		農業6次産業化促進支援事業費	1,000,000	170,000
		学校給食地産地消推進事業費	750,000	539,619
		中山間地域等直接支払推進事務費	679,000	500,000
		環境保全型農業直接支援対策事業費	90,000	0
		農業次世代人材投資資金事業費	22,500,000	13,483,497
		就農支援協力事業費	200,000	0
		農業経営基盤強化資金利子助成事業費	250,000	200,056
		元気な農業産地構造改革支援事業費	242,000	211,000
		集落営農システム確立事業費	200,000	0
		機構集積協力金事業費	400,000	181,500
		米政策改革対応支援事業費	9,170,000	10,754,000
		ぎふ農業経営者育成発展支援事業費	1,000,000	1,000,000
		荒廃農地等利活用促進事業費	500,000	0
		スマート農業技術導入支援事業費	3,761,000	3,761,000
		施設園芸等就農推進事業費	0	289,800
		効率的乳用後継牛確保対策支援事業費	450,000	525,000
		乳用初妊牛増頭対策支援事業費	650,000	715,000

# 歳入所属別決算状況(一般会計)

(単位:円)

担当課	科目	説明	予算額	決算額
		繁殖雌牛増頭支援事業費	1,600,000	600,000
		強い畜産構造改革支援事業費	11,261,000	4,700,000
	17 財産収入	市有地等貸付収入	158,000	128,679
		農林産物加工施設貸付収入	404,000	404,428
		家畜貸付基金利子収入	1,000	0
		生産物売払収入	6,360,000	6,636,400
	21 諸収入	雑入	2,004,000	1,951,111
家畜診療所	13 分担金及び負担金	家畜診療所運営事業費	897,000	897,000
	14 使用料及び手数料	家畜診療手数料	28,873,000	20,460,760
	21 諸収入	雑入	0	12,000
林業振興課	14 使用料及び手数料	研修交流施設使用料	662,000	88,825
		督促手数料	1,000	0
	16 県支出金	松くい虫被害木駆除促進事業費	750,000	0
		ぎふの木で家づくり推進事業費	2,405,000	655,000
		森林環境基金事業費	26,685,000	21,758,664
		森林環境保全直接支援事業費	58,520,000	40,867,046
		路網整備加速化事業費	6,600,000	4,273,440
		自伐林家型地域森林整備事業費	2,771,000	1,331,066
		林業就業移住支援事業費	1,350,000	1,350,000
		林業グループ活性化事業費	100,000	0
	17 財産収入	市有地等貸付収入	2,281,000	2,257,506
		割山貸付収入	1,620,000	1,244,363
		森林環境譲与税基金利子収入	4,000	3,320
		森林組合出資配当金	1,000	0
		立木売払収入	78,000,000	149,302,907
	21 諸収入	部分林証書替実費徴収金	1,000	0
		雑入	192,000	2,931,306
農林整備課	13 分担金及び負担金	県営土地改良事業費	21,280,000	10,106,492
		県単土地改良事業費	1,800,000	0
		土地改良施設維持管理適正化事業費	120,000	120,000
		農業用施設災害復旧事業費	20,800,000	114,000
	16 県支出金	農業用施設災害復旧事業費	47,061,000	1,811,000
		農業用施設災害復旧事業費(繰越明許分)	7,990,000	13,007,750
		林業施設災害復旧事業費	102,143,000	4,979,000
		林業施設災害復旧事業費(繰越明許分)	10,182,000	10,480,000
		県単土地改良事業費	22,220,000	6,703,500
		団体営土地改良事業費	18,500,000	0
		団体営土地改良事業費(繰越明許分)	5,000,000	13,043,600
		公共林道開設等事業費	7,140,000	6,402,000
		県単林道改良事業費	5,500,000	3,641,000
		県単林道改良事業費(繰越明許分)	5,287,000	5,287,000
		集落環境保全整備事業費	3,333,000	3,300,000
	17 財産収入	ふるさと農村活性化対策基金利子収入	12,000	11,200
	19 繰入金	土地改良施設建設改良基金繰入金	10,000,000	5,887,000
	21 諸収入	小水力発電売電収入	42,490,000	32,445,771
		雑入	1,000	0
	22 市債	県営農道施設強化対策整備事業	44,100,000	15,000,000
		県営ため池整備事業	17,600,000	24,200,000
		県営中山間地域総合整備事業	34,100,000	10,100,000
		県営農業競争力強化基盤整備事業	1,800,000	4,200,000
		県営農地中間管理機構関連農地整備事業	7,200,000	6,500,000
		県営かんがい排水事業	3,100,000	7,400,000
		県単林道改良事業	2,500,000	2,500,000
		農林施設災害復旧事業	60,100,000	200,000
		農林施設災害復旧事業(繰越明許分)	5,800,000	3,000,000
有害鳥獣対策室	16 県支出金	森林環境基金事業費	4,450,000	4,524,833
		鳥獣被害防止緊急捕獲支援事業費	6,536,000	3,312,600
工業振興課	15 国庫支出金	亜炭鉱廃坑対策工事費(繰越明許分)	16,500,000	16,500,000
	16 県支出金	雇用調整助成金(繰越明許分)	27,553,000	20,000
	17 財産収入	市有地等貸付収入	1,629,000	1,629,607

# 歳入所属別決算状況(一般会計)

(単位:円)

担当課	科目	説明	予算額	決算額
	21 諸収入	勤労者住宅資金貸付金収入	20,000,000	20,000,000
		勤労者生活資金貸付金収入	4,500,000	4,500,000
		雑入	2,299,000	1,630,900
	22 市債	公共土木施設災害復旧事業(繰越明許分)	15,600,000	17,000,000
商業振興課	14 使用料及び手数料	にぎわいプラザ使用料	2,400,000	790,120
	19 繰入金	利子補給金基金繰入金	3,271,000	2,933,100
	21 諸収入	小口融資貸付金収入	180,000,000	180,000,000
		雑入	7,670,000	6,558,472
		過年度精算金	0	54,432,117
観光課	14 使用料及び手数料	温泉使用料	1,000	0
	16 県支出金	観光施設整備事業費	385,000	385,000
		清流の国ぎふ観光回廊づくり推進事業費	149,000	78,000
		戦国観光推進事業費	0	346,000
	17 財産収入	市有地等貸付収入	1,473,000	1,386,064
		土地貸付収入滞納繰越分(観光課)	1,000	0
	21 諸収入	雑入	3,341,000	13,671,648
生涯学習スポーツ課	13 分担金及び負担金	B&G海洋センター運営費	11,037,000	10,025,450
	14 使用料及び手数料	小学校施設使用料	1,283,000	824,460
		小学校夜間照明使用料	185,000	113,300
		中学校施設使用料	662,000	412,750
		中学校夜間照明使用料	550,000	336,430
		高等学校施設使用料	106,000	21,930
		公民館使用料(中央公民館)	2,256,000	1,489,400
		公民館使用料(坂本公民館)	600,000	412,590
		公民館使用料(落合公民館)	600,000	294,510
		公民館使用料(阿木公民館)	168,000	197,890
		公民館使用料(神坂公民館)	17,000	7,970
		公民館使用料(山口公民館)	82,000	41,950
		公民館使用料(坂下公民館)	483,000	414,140
		公民館使用料(川上公民館)	60,000	20,240
		公民館使用料(加子母公民館)	48,000	35,030
		公民館使用料(蛭川公民館)	240,000	150,880
		坂本北部体育館使用料	384,000	255,080
		根の上高原体育施設使用料	13,000	3,300
		椈の湖総合グラウンド使用料	11,000	0
		川上運動公園使用料	470,000	306,120
		加子母弓道場使用料	378,000	39,990
		舞台峠ドーム使用料	300,000	157,555
		加子母ふるさと第2体育広場使用料	57,000	205,740
		加子母ふるさと総合体育広場使用料	53,000	0
		付知河川公園使用料	283,000	190,290
		福岡北運動場使用料	12,000	0
		福岡B&G海洋センター使用料	532,000	368,150
		蛭川ひとつばたご広場使用料	5,000	1,100
		蛭川運動公園使用料	25,000	9,990
	16 県支出金	放課後子ども教室推進事業費	1,191,000	1,029,000
		ホスタウン等新型コロナウイルス感染症対策交付金	7,033,000	4,659,566
	17 財産収入	市有地等貸付収入	109,000	223,696
		市有建物貸付収入	0	196,560
	21 諸収入	雑入(生涯学習関係)	69,000	32,009
		雑入(中央公民館)	1,789,000	686,744
		雑入(坂本公民館)	763,000	454,062
		雑入(落合公民館)	472,000	253,441
		雑入(阿木公民館)	178,000	204,434
		雑入(神坂公民館)	230,000	89,683
		雑入(山口公民館)	169,000	79,846
		雑入(坂下公民館)	212,000	172,970
		雑入(川上公民館)	73,000	33,600
		雑入(加子母公民館)	72,000	109,550
		雑入(蛭川公民館)	164,000	73,450

## 歳入所属別決算状況(一般会計)

(単位:円)

担当課	科目	説明	予算額	決算額
		雑入(スポーツ関係)	21,811,000	17,252,789
		雑入(東美濃ふれあいセンター分)	486,000	207,814
		雑入(中津川公園分)	132,000	122,705
図書館	17 財産収入	図書館建設及び図書購入基金利子収入	5,000	7,396
	18 寄附金	社会教育費寄附金	150,000	200,000
	19 繰入金	図書館建設及び図書購入基金繰入金	3,000,000	3,000,000
	21 諸収入	雑入	80,000	46,150
文化振興課	15 国庫支出金	苗木城跡保存修理事業費	4,858,000	4,330,000
		古文書等郷土資料調査事業費	2,011,000	1,946,000
	17 財産収入	美術館建設及び美術品等取得基金利子収入	100,000	30,000
		明治座維持補修基金利子収入	1,000	0
	18 寄附金	社会教育費寄附金	3,010,000	5,525,500
	19 繰入金	明治座維持補修基金繰入金	2,000,000	1,999,800
		美術館建設及び美術品等取得基金繰入金	2,250,000	2,250,000
	21 諸収入	文化施設入場料	19,308,000	12,652,300
		雑入	2,946,000	1,733,672
		雑入(中津川文化会館分)	36,000	0
鉱物博物館	14 使用料及び手数料	苗木遠山史料館使用料	6,946,000	2,387,700
		子ども科学館使用料	1,501,000	1,049,340
		鉱物博物館使用料	1,567,000	1,173,180
		中山道歴史資料館使用料	676,000	395,100
		東山魁夷心の旅路館使用料	1,204,000	676,470
	21 諸収入	雑入	2,226,000	1,269,796
消防総務課	14 使用料及び手数料	危険物取扱手数料	1,138,000	1,472,500
		高圧ガス申請手数料	639,000	639,750
		液化石油ガス申請手数料	145,000	41,000
		火薬類申請手数料	353,000	402,000
	15 国庫支出金	消防団設備整備費	0	352,000
	16 県支出金	緊急消防援助隊活動費	0	743,176
		女性消防団員充実強化事業費	0	2,000,000
	17 財産収入	市有地等貸付収入	27,000	27,070
	21 諸収入	雑入	13,643,000	27,093,508
	22 市債	消防設備施設整備事業	58,300,000	20,400,000
会計課	21 諸収入	預金利子	156,000	801,864
		小切手未払資金組入れ	1,000	0
教育企画課	13 分担金及び負担金	食と文化の館運営費	16,683,000	15,966,881
	15 国庫支出金	へき地児童生徒援助費	7,500,000	7,500,000
		地籍整備推進調査費	1,700,000	1,530,000
		学校施設環境改善費	72,083,000	1,376,000
	17 財産収入	市有地等貸付収入(教育企画課)	18,000	21,332
		教員住宅貸付収入	3,084,000	3,256,200
		教育基金利子収入	28,000	27,600
		教育基金配当金	206,000	178,553
	18 寄附金	小学校費寄附金	1,000	300,000
		中学校費寄附金	1,000	0
	21 諸収入	奨学資金貸付金収入	142,274,000	148,338,250
		奨学資金貸付金収入滞納繰越分	6,634,000	5,483,780
		建物損害保険金	1,000	0
		雑入	2,669,000	1,359,694
	22 市債	小学校設備整備事業	30,300,000	0
		スクールバス整備事業	31,000,000	19,300,000
		中学校設備整備事業	123,900,000	0
学校教育課	13 分担金及び負担金	国際理解推進事業費	1,486,000	1,486,080
		日本スポーツ振興センター	2,400,000	2,673,380
	15 国庫支出金	GIGAスクールサポーター配置支援事業費	0	831,000
		特別支援教育就学奨励費	3,753,000	2,588,000
		学校保健特別対策事業費	16,654,000	1,115,000
		学校保健特別対策事業費(繰越明許分)	10,758,000	13,698,000
	16 県支出金	スクール・サポート・スタッフ配置事業費	8,520,000	5,902,000
		ふるさと魅力体験事業費	968,000	961,617

# 歳入所属別決算状況(一般会計)

(単位:円)

担当課	科目	説明	予算額	決算額
	18 寄附金	小学校費寄附金	1,750,000	1,750,000
		中学校費寄附金	450,000	450,000
	21 諸収入	学校給食費実費徴収金	413,748,000	396,030,386
		雑入	2,859,000	3,520,972
阿木高等学校	14 使用料及び手数料	阿木高等学校授業料	4,827,000	2,967,300
	15 国庫支出金	学校保健特別対策事業費	900,000	0
		学校保健特別対策事業費(繰越明許分)	800,000	800,000
		公立学校情報機器整備事業費	4,770,000	3,195,000
		デジタル化対応産業教育装置整備費(繰越明許分)	216,000	201,000
	16 県支出金	高等学校等就学支援金事務費	212,000	248,000
	21 諸収入	雑入	2,677,000	1,720,471
幼児教育課	13 分担金及び負担金	公立保育所保育料	45,943,000	50,271,910
		私立保育所保育料	59,370,000	53,017,300
		他市町村保育所保育料	612,000	134,600
		広域入所受託料	10,237,000	8,556,770
		保育所保育料滞納繰越分	4,000,000	954,104
		日本スポーツ振興センター	289,000	266,520
	14 使用料及び手数料	幼稚園授業料滞納繰越分	50,000	19,400
		保育料督促手数料	12,000	10,900
		督促手数料	8,000	600
	15 国庫支出金	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費	107,000	40,000
		保育所等整備交付金	129,225,000	129,056,000
		保育対策総合支援事業費	15,266,000	13,999,000
		子どものための教育・保育給付費	433,292,000	434,837,201
		認定こども園施設整備交付金	84,769,000	83,433,000
		認定こども園施設整備交付金(繰越明許分)	20,636,000	20,636,000
		保育士等処遇改善臨時特例事業費	0	5,623,620
		子育てのための施設等利用給付交付金	73,425,000	61,041,610
	16 県支出金	低年齢児保育対策事業費	2,000,000	0
		児童福祉等対策事業費	18,875,000	20,835,406
		保育対策総合支援事業費	3,286,000	1,965,000
		子どものための教育・保育給付費	183,258,000	179,790,411
		子ども・子育て支援事業費(幼児教育課)	0	1,086,000
		子育てのための施設等利用給付交付金	36,712,000	30,532,897
		教育支援体制整備事業費	250,000	375,000
	17 財産収入	旧保育園土地貸付収入	0	2,108
	18 寄附金	児童福祉費寄附金	300,000	300,000
		幼稚園費寄附金	50,000	50,000
	21 諸収入	保育料延滞金	30,000	177,100
		幼稚園授業料延滞金	5,000	0
		保育園副食費実費徴収金	35,856,000	33,926,180
		雑入	17,155,000	16,205,360
	22 市債	保育所等整備事業	61,300,000	61,300,000
		認定こども園施設整備事業	40,000,000	39,600,000
		認定こども園施設整備事業(繰越明許分)	9,800,000	9,800,000
発達支援センター	13 分担金及び負担金	児童発達支援事業費	75,285,000	68,753,553
		保育所等訪問支援事業費	1,603,000	2,164,060
		障害児相談支援事業費	8,117,000	11,007,410
	21 諸収入	食事提供実費徴収金	676,000	32,720
		雑入	72,000	826,990
施設計画推進室	15 国庫支出金	公立学校施設整備費	159,183,000	0
		学校施設環境改善費	16,500,000	0
	16 県支出金	県産材需要拡大施設等整備事業費	9,000,000	0
	17 財産収入	立木売却収入(繰越明許分)	0	670,282
	22 市債	小学校建設事業	369,400,000	237,400,000
		小学校建設事業(繰越明許分)	195,700,000	197,000,000
議会事務局	21 諸収入	雑入	0	280
監査委員事務局	16 県支出金	在外選挙人名簿登録事務費	1,000	578
		衆議院議員総選挙費	41,845,000	36,100,883
	21 諸収入	雑入	1,000	0



# 歳入所属別決算状況(一般会計)

(単位:円)

担当課	科目	説明	予算額	決算額
農業委員会事務局	16 県支出金	農業委員会交付金	5,312,000	5,187,000
		自作農創設特別措置費	445,000	428,000
		機構集積支援事業費	458,000	390,000
		農地利用最適化交付金	8,944,000	7,120,000
	21 諸収入	農業委員会事務局	1,000	2,980
		雑入	460,000	628,300
リニア対策課	15 国庫支出金	社会資本整備総合交付金	150,000,000	33,258,300
		社会資本整備総合交付金(繰越明許分)	92,944,000	92,944,215
		地域高規格道路ICアクセス道路事業費	131,500,000	66,309,350
		地域高規格道路ICアクセス道路事業費(繰越明許分)	86,644,000	86,644,779
	17 財産収入	リニア中央新幹線まちづくり基金利子収入	2,729,000	2,191,304
	19 繰入金	リニア中央新幹線まちづくり基金繰入金	254,405,000	122,820,796
		リニア中央新幹線まちづくり基金繰入金(繰越明許分)	74,522,000	52,201,335
	21 諸収入	土木費受託事業収入	11,200,000	0
22 市債	道路新設改良事業	335,800,000	141,500,000	
	道路新設改良事業(繰越明許分)	87,200,000	105,200,000	
リニア駅周辺整備課	15 国庫支出金	社会資本整備総合交付金(市街地整備事業)	72,930,000	8,118,000
		社会資本整備総合交付金(市街地整備事業)(繰越明許分)	18,211,000	18,211,000
	16 県支出金	リニア関連施設調査事業費	21,000,000	0
		リニア関連施設調査事業費(繰越明許分)	43,721,000	57,596,339
		市街地開発事業助成金	17,550,000	2,214,000
21 諸収入	雑入	1,000	24,912,026	
都市建築課	14 使用料及び手数料	公営住宅使用料	87,568,000	84,330,700
		特定公共賃貸住宅使用料	30,961,000	29,370,800
		若者定住促進住宅使用料	15,587,000	12,467,500
		単独住宅使用料	11,638,000	11,171,800
		市営住宅使用料滞納繰越分	5,214,000	6,215,200
		督促手数料	48,000	65,000
	15 国庫支出金	社会資本整備総合交付金	34,762,000	22,217,520
	16 県支出金	建築物等耐震化促進事業費	6,612,000	2,735,900
	21 諸収入	諸用紙売払収入	158,000	92,620
		諸用紙売払収入(山口総合事務所)	1,000	0
		諸用紙売払収入(坂下総合事務所)	1,000	1,200
		諸用紙売払収入(川上総合事務所)	1,000	600
		諸用紙売払収入(加子母総合事務所)	1,000	1,800
		諸用紙売払収入(付知総合事務所)	1,000	0
諸用紙売払収入(福岡総合事務所)		1,000	0	
諸用紙売払収入(蛭川総合事務所)		1,000	0	
	市営住宅退去時修繕実費徴収金	2,170,000	3,195,092	
	雑入	1,000	922,630	
政策推進課	15 国庫支出金	地方創生推進交付金	32,296,000	21,431,630
	17 財産収入	ふるさとづくり応援基金利子収入	171,000	166,329
	18 寄附金	ふるさとづくり寄附金	700,000,000	647,209,090
		企業版ふるさと納税	3,000,000	10,900,000
	19 繰入金	ふるさとづくり応援基金繰入金	426,171,000	402,813,338
広報広聴課	16 県支出金	工業統計調査	31,000	0
		学校基本調査	14,000	10,938
		経済センサス	5,535,000	3,498,565
		岐阜県広報紙掲載事業費	0	604,795
	21 諸収入	雑入	1,579,000	220,000
まちづくり推進室	15 国庫支出金	社会資本整備総合交付金	324,600,000	335,755,000
	16 県支出金	清流の国ぎふ推進事業費(まちづくり推進室)	2,200,000	2,200,000
	22 市債	中心市街地活性化拠点整備事業	329,200,000	3,000,000
社会福祉課	13 分担金及び負担金	相談支援事業費	2,060,000	2,060,861
		特別障害者手当費	22,160,000	20,731,822
	15 国庫支出金	障害者総合支援給付費	889,896,000	911,966,491
		生活困窮者自立支援事業費	13,792,000	12,295,830
		更生・育成医療費等	24,655,000	24,655,500
	新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化事業費	4,860,000	2,466,000	
	生活扶助費	288,978,000	288,980,715	

# 歳入所属別決算状況(一般会計)

(単位:円)

担当課	科目	説明	予算額	決算額
		養育医療給付費	2,003,000	1,386,350
		地域生活支援事業費	28,909,000	15,450,000
		生活困窮者自立支援事業費	7,057,000	7,057,000
		住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業費	800,000,000	536,000,000
		特別児童扶養手当法施行事務費	204,000	198,164
16	県支出金	障害者総合支援給付費	457,275,000	468,310,995
		生活扶助費	15,456,000	5,963,601
		養育医療給付費	1,001,000	693,175
		身体障害者保護費	480,000	120,000
		福祉医療費	248,611,000	252,769,938
		精神障害者福祉事務費	614,000	293,780
		地域生活支援事業費	14,454,000	7,725,000
		難聴児補聴器購入等助成事業費	174,000	135,000
		厚生労働統計調査事務費	80,000	0
		戦没者等の遺族に対する特別弔慰金等支給事務交付金	0	76,048
17	財産収入	しあわせづくり基金利子収入	344,000	343,200
18	寄附金	社会福祉費寄附金	110,000	100,000
21	諸収入	養育医療実費徴収金	662,000	1,457,210
		雑入	44,748,000	41,472,289
		養育医療費助成事業費	227,000	227,234
		障害者総合支援給付事業費	16,122,000	16,122,506
		養育医療費助成事業費	113,000	113,617
		障害者総合支援給付事業費	4,720,000	4,720,050
高齢支援課	13 分担金及び負担金	老人福祉施設費	10,665,000	11,674,156
	14 使用料及び手数料	老人福祉センター使用料	5,000	1,650
		地域福祉センター使用料	13,889,000	7,710,140
	15 国庫支出金	地域介護・福祉空間整備等交付金	35,802,000	7,730,000
	16 県支出金	老人福祉対策費	150,000	0
		老人福祉施設運営費	73,872,000	0
		老人クラブ活動等事業費	5,041,000	4,458,000
		高齢者施設等防災・減災対策事業費	8,844,000	0
	21 諸収入	雑入	8,634,000	8,791,199
		過年度精算金(高齢支援課)	9,230,000	13,153,520
介護保険課	15 国庫支出金	現年分(国庫保険料軽減分)	31,320,000	29,992,380
		過年度分(国庫保険料軽減分)	1,028,000	1,028,730
	16 県支出金	現年分(県保険料軽減分)	15,660,000	14,996,190
		過年度分(県保険料軽減分)	514,000	514,365
	21 諸収入	介護福祉士修学資金貸付金収入	1,000	0
		過年度精算金(介護保険課)	16,815,000	16,814,134
子ども家庭課	13 分担金及び負担金	母子支援施設費	1,000	0
		子育て短期支援費	112,000	116,750
		病児保育所使用料	184,000	373,000
	15 国庫支出金	母子支援施設費	4,432,000	178,702
		児童扶養手当費	76,634,000	64,913,100
		被用者児童手当費等	825,666,000	791,002,332
		子育て世帯生活支援特別給付金事業費	119,494,000	116,698,000
		子育て世帯への臨時特別給付金事業費	1,139,564,000	1,135,875,000
		婦人相談員活動強化事業費	544,000	617,000
		母子家庭等対策総合支援事業費	6,022,000	4,483,000
		児童虐待防止対策支援事業費	0	1,499,000
		子ども・子育て支援交付金	98,024,000	96,724,000
		子ども・子育て支援整備交付金	3,246,000	0
	16 県支出金	母子支援施設費	2,216,000	89,351
		被用者児童手当費等	180,166,000	173,826,332
		児童福祉等対策事業費	3,274,000	23,000
		子ども・子育て支援事業費	96,618,000	78,253,000
		放課後子ども教室推進事業費	1,694,000	44,000
	21 諸収入	雑入	168,000	2,711,364
		児童手当事業費	414,000	415,002
健康医療課	13 分担金及び負担金	市町村病院群輪番制運営費	10,991,000	10,991,000

# 歳入所属別決算状況(一般会計)

(単位:円)

担当課	科目	説明	予算額	決算額
	14 使用料及び手数料	畜犬登録手数料	900,000	967,800
		狂犬病予防等手数料	2,200,000	2,135,700
	15 国庫支出金	感染症予防事業費	678,924,000	474,017,688
		感染症予防事業費(繰越明許分)	92,944,000	0
		健康増進事業費	400,000	413,000
		母子保健医療対策総合支援事業費	948,000	464,000
		感染症予防事業費	216,549,000	94,337,000
		感染症予防事業費(繰越明許分)	79,550,000	161,233,235
		健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業費	1,590,000	1,128,000
	16 県支出金	母子保健推進事業費	375,000	375,000
		健康増進事業費	1,676,000	1,448,000
		地域自殺対策強化事業費	261,000	172,000
		地域医療確保事業費	3,120,000	2,163,000
		骨髄移植ドナー等助成事業費	105,000	0
		胃がん対策強化事業費	165,000	234,000
		高齢者接種加速化支援事業費	40,000,000	0
		接種医療従事者確保事業費	17,282,000	10,925,000
	18 寄附金	保健衛生費寄附金	463,000	462,000
	19 繰入金	衛生費繰入金	41,645,000	34,224,300
	21 諸収入	フッ素塗布実費徴収金	1,800,000	447,500
		産後ケア実費徴収金	76,000	2,400
		雑入	345,000	10,652,248
市民課	14 使用料及び手数料	自動車臨時運行許可手数料	375,000	352,500
		戸籍住民基本台帳手数料	30,900,000	27,599,750
	15 国庫支出金	個人番号カード交付事業費	38,333,000	33,797,000
		戸籍附表システム改修事業費(繰越明許分)	4,928,000	4,928,000
		戸籍副本システム改修事業費(繰越明許分)	1,496,000	1,496,000
		社会保障・税番号制度システム整備事業費	4,406,000	396,000
		中長期在留者事務費	1,009,000	675,008
	16 県支出金	人権教育啓発推進事業費	100,000	110,000
		人口動態事務費	80,000	73,100
	21 諸収入	雑入	25,000	15,640
新斎場建設準備室	14 使用料及び手数料	火葬場使用料	6,250,000	6,938,890
		墓地使用料	1,650,000	775,000
	21 諸収入	墓地造成実費徴収金	4,050,000	1,890,000
		雑入	53,000	47,650
	22 市債	新斎場建設事業	19,000,000	0
保険年金課	15 国庫支出金	国保支援負担金	63,151,000	63,048,570
		基礎年金事務費	14,500,000	16,931,203
	16 県支出金	国保軽減負担金	170,644,000	175,139,812
		後期高齢者医療軽減負担金	163,096,000	158,098,966
		国保支援負担金	31,575,000	31,524,285
	21 諸収入	雑入	0	6,970,697
		過年度精算金	0	62,853,263
		民生費受託事業事業収入	10,954,000	8,058,054
建設課	12 交通安全対策特別交付	交通安全対策特別交付金	4,864,000	5,765,000
	15 国庫支出金	公共土木施設災害復旧事業費	273,989,000	61,880,817
		公共土木施設災害復旧事業費(繰越明許分)	17,562,000	17,254,022
		社会資本整備総合交付金	461,549,000	240,254,400
		社会資本整備総合交付金(繰越明許分)	503,421,000	768,677,000
		SICアクセス道路事業費	238,000,000	0
		SICアクセス道路事業費(繰越明許分)	309,929,000	0
		臨時道路除雪事業費	0	24,000,000
	16 県支出金	河川整備委託金	5,000,000	3,731,200
	18 寄附金	土木費寄附金	0	20,684
	21 諸収入	雑入	0	1,590,000
		過年度精算金(建設課)	0	175,780
	22 市債	道路新設改良事業	582,200,000	231,000,000
		道路新設改良事業(繰越明許分)	786,500,000	734,800,000
		河川改修事業	50,000,000	0

## 歳入所属別決算状況(一般会計)

(単位:円)

担当課	科目	説明	予算額	決算額
		河川改修事業(繰越明許分)	45,400,000	30,600,000
		公共土木施設災害復旧事業	136,400,000	30,800,000
		公共土木施設災害復旧事業(繰越明許分)	8,600,000	8,600,000
用地課	16 県支出金	リニア中央新幹線用地取得等事務費	10,000,000	7,897,670
		濃飛横断自動車道用地取得等事務費	6,500,000	2,319,749
	17 財産収入	市有地等貸付収入(用地課)	0	5,101
管理課	14 使用料及び手数料	道路法定外等占用料	53,618,000	55,190,230
		道路法定外等占用料滞納繰越分	10,000	115,900
		公園占用料	11,000	23,806
		公園内行為使用料	23,000	9,900
		福崎公園野外ステージ使用料	11,000	3,300
		福崎公園発電機使用料	1,000	0
		督促手数料	1,000	6,700
		屋外広告物取扱手数料	2,121,000	2,382,870
	16 県支出金	国土調査事業費	24,133,000	15,894,000
		土地取引事務費	600,000	2,308,000
	17 財産収入	市有地等貸付収入(管理課)	10,000	21,202
	21 諸収入	雑入	0	770
環境政策課	15 国庫支出金	社会資本整備総合交付金	1,250,000	466,000
	16 県支出金	立入検査市町村交付金	3,000	3,000
		森林環境基金事業費	9,696,000	9,163,828
		大気測定調査費	256,000	256,072
	21 諸収入	雑入	0	60
環境センター	14 使用料及び手数料	ごみ処理手数料	232,345,000	226,158,480
		特定家庭用機器運搬手数料	170,000	286,000
		小動物死がい処理手数料	1,977,000	1,585,000
	15 国庫支出金	基幹的設備改良事業費	2,324,000	0
	16 県支出金	ごみ処理事務費	794,000	646,000
	17 財産収入	不用品売却収入	0	800,000
	21 諸収入	資源物売却収入	17,047,000	15,687,670
		雑入	234,000	192,642
	22 市債	基幹的設備整備事業	313,300,000	291,300,000
		基幹的設備整備事業(繰越明許分)	162,900,000	159,600,000
汚泥処理センター	14 使用料及び手数料	し尿汲取手数料	84,197,000	83,961,518
	21 諸収入	雑入	1,000	14,400
下水道課	15 国庫支出金	合併処理浄化槽設置費	11,635,000	8,397,000
	16 県支出金	合併処理浄化槽設置費	11,635,000	8,397,000
	21 諸収入	雑入	1,000	0
水道経営課	22 市債	下水道整備事業	98,200,000	21,000,000
		下水道整備事業(繰越明許分)	12,600,000	12,600,000

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 410201 <b>行政改革推進事業</b>		新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	4 基本構想の推進	<b>継続</b>
	政 策	1 基本構想の推進	
	施 策	02 行財政改革	

<b>所 属</b>	■【総務部】 財政課		<b>決算書 ページ</b>	<b>56</b>
<b>会計名称</b>	01 一般会計			
<b>予算科目</b>	款 02 総務費	項 01 総務管理費	目 01 一般管理費	

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
59,000	59,000	58,344	656	3,344

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <p>・本市が将来にわたって持続的に発展するためには、今必要とする事業を効果的に推進することと、将来の行政ニーズにも余裕をもって対処できる体力（財政基盤）の維持を両立しなければなりません。そのため、行財政改革推進プランに基づき、事務の効率化と職員力の向上を図るとともに、財政構造の改革を進め、効率的な行財政運営を推進します。</p>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <p>・行財政改革推進プランに掲げる取り組みに着手し、歳入歳出両面から財政構造の改革を行うとともに、行政改革により事務の効率化と職員力の向上を目指します。</p> <p><b>【効果】</b></p> <p>・行政サービスを持続的かつ安定的に提供することができ、また、将来につなぐ持続的発展ができるまちづくりのための財源確保ができます。</p>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <p>・行財政改革推進プランに掲げる取り組み項目について、進捗管理を行い公表します。</p>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>・行財政改革推進プラン取り組み項目（15項目）の進捗管理を実施          &lt;対象&gt; 1. 財政改革に係る取り組み（歳入5項目、歳出5項目）          2. 行政改革に係る取り組み（5項目）          進捗結果を行財政改革推進本部会議へ報告、公表（市議会、ホームページ等）</p> <p><b>【効果】</b></p> <p>・行政サービスの向上及び財源の確保をすることができました。          R2年度において担当部署が定めた目標に対する評価          基準設定項目：4項目のうち達成項目4項目（達成率100%）          目標金額設定項目：3項目のうち達成項目3項目（達成率100%）          行動項目：6項目のうち達成項目5項目（達成率83.3%）          ※新型コロナウイルス感染症の影響により、「第2次中津川市行財政改革推進プラン」の公表を保留しているため、担当部署が定める目標に対する評価で進捗を管理しています。</p>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <p>・行財政改革推進本部会議等にかかる消耗品費の増（R2年度：3,344円 → R3年度：4,000円）</p>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <p>・第2次行財政改革推進プラン（R2～5年度）は新型コロナウイルス感染症の影響を反映させた内容に変更し、収束後に公表予定</p>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 410603 <b>職員研修費</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	4	基本構想の推進	継続
	政 策	1	基本構想の推進	
	施 策	06	行政運営	

<b>所 属</b>	■【市長公室】 人事課			<b>決算書 ページ</b>	<b>56</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
2,031,340	3,898,000	2,479,446	△448,106	3,423,396

### 1.【事業目的(必要性)】

・総合計画の実現やリニア中央新幹線の開通に伴う新たなまちづくりに向けて、限られた予算と人員で最大の効果を発揮して業務を行うため、研修による職員の人材育成とスキルアップを図ります。

### 2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

#### 【目標】

・より効果的な各種研修を実施し、中津川市の目指すべき職員像である「市民に信頼され、協働して取り組み、政策を実行する職員」を育成します。  
 ・受講者アンケート結果での満足度・有益度 R3年度：87.5% R4年度：90%以上

#### 【効果】

・職員一人一人が幅広い視点を持ち、資質の向上を図り、その有している可能性・能力を最大限に引き出していくことで、組織力の向上につながります。

### 3.【事業概要】

・階層別による職員研修（派遣、自主研修等）と、各種実務研修、能力向上を把握し評価するための人事評価研修を体系的かつ継続的に実施し、職員の人材育成とスキルアップを図ります。

### 4.【令和3年度の事業内容】

#### <職員研修事業>

- ・研修センター／階層別研修（9階層）、実務研修等（うち行財政講演会1研修）（17研修／325名）
- ・自主研修／メンタルヘルスラインケア、係長級キャリアアップ等（7研修／214名）
- ・日本経営協会等（専門実務）／議会事務局職員の基本実務等（4研修／4名）

#### <人事評価者研修>

- ・人事評価研修／新規採用、新任係長級（1,2年目）（3研修／70名）

#### <接遇研修事業>

- ・接遇／新社会人基礎力セミナー、ビジネスマナー研修（2研修／64名）
- 合計33研修／677名

#### 【効果】

・中津川市人材育成基本方針に沿って階層別研修や実務研修を行いました。  
 研修の受講者アンケートでは「満足・よく理解できた・ほぼ満足」などの良好な回答が90.3%となり、研修での気づきがあった意見が多くみられ、各職員のステップアップにつながったと考えます。  
 また、研修の効果を職員の職務遂行能力や資質で計ると、R3年度の人事評価による「良好」以上の職員は99.71%となり、人材育成につながっていると評価しています。

### 5.【決算額の主な増減理由】

・新型コロナウイルス感染症により開催が中止されていた市町村研修センターによる研修が再開され、本市開催の自主研修が減少したことによる委託料の減（R2年度：1,929,090円 → R3年度：1,385,830円）

### 6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 410640		新規 継続 拡大区分
	市制70周年記念式典事業		
総合 計画	基本目標	4	新規
	政 策	1	
	施 策	06	

所 属	■【市長公室】 秘書課					決算書 ページ	58		
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	秘書費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
2,438,280	5,780,000	0	2,438,280	0

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市は昭和27年4月1日に市制を施行し令和4年に70周年を迎えることから、市政の発展に貢献していただいた方を顕彰する記念式典を開催するとともに、各種記念事業を展開します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>R4年度に開催する各種事業に冠を付して市制70周年を市民と共に祝います。 冠事業：約50事業</li> <li>市民の心に残る記念事業を展開します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>記念式典及び記念事業を実施し市民と共に市制70周年を祝うことで、次の時代に向けて輝く中津川市を多くの方々と共感できます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市制施行70周年の節目を迎えるにあたり、本市発展のために貢献された方々への表彰をはじめ、次の時代に向けて輝く中津川市を共感できる場として、記念式典及び記念事業を実施します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>招待者及び被表彰者の選定</li> <li>表彰審査委員会の開催(1回)</li> <li>市制70周年記念式典の開催準備、記念品等の作成 <ul style="list-style-type: none"> <li>招待状の作成、発送(来賓129人、表彰者279人)</li> <li>横断幕、懸垂幕等作成</li> <li>中津川市表彰条例に基づく各分野功績者の表彰状印刷(279人分)</li> <li>市制70周年記念ロゴ作成、記念品作成(ピンバッジ500個、クリアファイル1,500枚等)</li> <li>市勢要覧作成(A4版カラー刷20頁)70周年記念版 1,000部</li> </ul> </li> <li>「平成の大合併」と現在から未来の中津川市への想いをつなげる事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>市制70周年式典上映用ビデオ作成業務(ウエルカム映像)</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>先人たちが築き守ってきた70年の歴史を振り返り、新たな一步を踏み出す節目に向けての準備を整えることができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業新設による増</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 410101 ホームページ作成管理事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	4	基本構想の推進	継続
	政 策	1	基本構想の推進	
	施 策	01	情報公開	

所 属	■【政策推進部】 広報広聴課				決算書 ページ	58			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	03	広報広聴費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
4,243,401	4,472,000	12,057,516	△7,814,115	3,872,030

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイムリーに市の魅力や市政情報を積極的に発信できるよう、市ホームページを管理します。</li> <li>・各部署が、市の魅力や市政情報を発信していくため、ホームページを運営します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4年度に市ホームページへの訪問者数を年間180万件となるよう目指します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市政への関心を高め、市民の市政参加につながります。</li> <li>・市内外へ市の魅力を発信することで、交流人口の増加につながります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門業者による市ホームページの運用システム及び機器の保守管理を行います。</li> <li>・市ホームページで情報発信を行います。</li> <li>・専門スタッフを確保し、各部署の情報発信を担当する職員への技術指導を実施します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門業者によるシステムの保守管理</li> <li>・各部署による市ホームページへの情報掲載の支援</li> <li>・専門スタッフ及び各課ウェブサイト取扱責任者による、市ホームページ掲載情報の内容確認</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページへの訪問者数 3,625,327件 (参考 R2年度実績：2,383,052件 対前年度比1,242,275件の増)</li> <li>・市民との情報共有や市外への市の魅力発信が図られました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リニューアルを完了したことによる市ホームページにかかる委託料の減 (R2年度:2件 9,363,585円 → R3年度:1件 1,790,580円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>



令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 410103 広報広聴事業			新規 継続 拡大区分
	基本目標	4	基本構想の推進		継続
	政 策	1	基本構想の推進		
施 策	01	情報公開			

所 属	■【政策推進部】 広報広聴課				決算書 ページ	58			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	03	広報広聴費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
17,354,595	21,719,000	14,993,990	2,360,605	13,790,296

1.【事業目的(必要性)】

- ・市政への関心を高めるため、広報紙などで市の動向や魅力について情報発信します。
- ・市民との懇談の場を設け、地域が抱える課題等について意見交換を行うことにより、市民の声を市政に反映します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

<広報事業>

- 【目標】・各種広報媒体により市の動向や魅力を発信することで、市民との情報共有を進めます。
- 【効果】・市民の市政への関心を高め、市政参加につなげます。

<広聴事業>

- 【目標】・市長が市民と直接懇談することで、市民の声を市政に反映する機会をつくります。
- 【効果】・市民の市政への参画につなげます。

3.【事業概要】

<広報事業>

- ・広報なかつがわを世帯向けに毎月発行し、市の動向や魅力を発信します。また、報道機関への情報発信も行います。

<広聴事業>

- ・市民との懇談の場を設け、市民の声を直接聴く機会をつくります。

4.【令和3年度の事業内容】

<広報事業>

- ・広報なかつがわの発行  
特集記事、連載記事等を掲載(1回/月、27,500部/月)
- ・市勢要覧の改訂  
市制70周年に合わせ市勢要覧を作成(A4版カラー刷20頁)  
通常版2,000部、70周年記念版1,000部(秘書課) 計3,000部
- ・回覧板の作成  
自治会配布用 3,000部(破損した場合の取替用)
- ・報道発表  
定例記者会見の開催、報道機関への情報提供を実施

<広聴事業>

- ・各地区の区長会、まちづくり協議会などの代表との懇談を実施

【効果】

- ・毎月広報なかつがわを自治会経由で25,800部配布するとともに、公共施設などに800部設置。発行日(毎月1日)には市民安全情報ネットワーク(メール・LINE)で通知し、市政情報の周知を図りました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・市勢要覧及び回覧板作成にかかる印刷製本費の増(R2年度:0円 → R3年度:2件 1,208,900円)
- ・広報紙仕様変更による委託料の増(R2年度:1件 8,406,970円 → R3年度:1件 9,230,914円)

6.【その他特記事項】

- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・市勢要覧作成にあたり、大幅な仕様変更(頁数減)を行ったため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 410613 財政管理事務事業			新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	4	基本構想の推進		継続
	政 策	1	基本構想の推進		
	施 策	06	行政運営		

所 属	■【総務部】 財政課				決算書 ページ	58			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	04	財政管理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
5,862,751	6,507,000	5,779,583	83,168	6,768,244

1.【事業目的(必要性)】

・普通交付税の減少等本市の財政運営を取り巻く環境が一層厳しいものとなるなか、将来にわたり安定的かつ弾力的な行政運営を可能とするため、財政計画及び行財政改革推進プランに基づき健全財政を確保します。  
 ・財政のマネジメント強化により市の限られた財源を有効に活用するため、地方公会計を予算編成等に活用する仕組みを整備します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】  
 ・実質公債費比率 R4年度 (R3年度決算) : 10.0%  
 (中津川市財政計画) R3年度 (R2年度決算) : 10.1%  
 【効果】  
 ・真に必要な事業を見極め、優先順位づけを行い計画的な執行に努めるとともに、公債費負担適正化計画に基づき、身の丈にあった計画的な借入・償還に努め、持続可能で健全な財政を維持します。

3.【事業概要】

・予算編成及び執行管理において必要性・緊急性・効率性等を審査することで適正かつ円滑な行政運営を実現するとともに、各種資料・調査により市民に向けて財政状況を正しく開示します。  
 ・中長期にわたって効率的な財政運営を実現するため、複式簿記・発生主義による財務書類を作成し、単式簿記・現金主義では見えにくいコストやストック情報を明らかにするなど財政の見える化を進めます。

4.【令和3年度の事業内容】

・予算の編成・執行  
 予算編成、議案作成 (当初・緊急課題等に対応する補正予算)  
 当初予算書印刷 (一般会計・特別会計 30部)  
 財務会計システム保守管理委託  
 ・財政状況の公表、決算統計  
 財務書類作成支援業務委託  
 (固定資産台帳の更新、統一的な基準に基づく財務書類作成支援) 7~3月  
 地方財政状況調査 (決算統計) 6月  
 健全化判断比率 (実質公債費比率 他3指標)、資金不足比率の算定・報告 6~9月  
 中津川市の財務書類作成、公表 10~3月  
 財政状況資料集の作成、公表 2~3月  
 ・地方交付税算定事務  
 普通交付税、特別交付税基礎資料の報告 (通年)、普通交付税本算定事務 7月  
 ・起債管理事務  
 県との借入協議、金融機関からの借入れ、定期償還事務 (通年)  
 【効果】  
 ・必要な予算を適切なタイミングで編成することにより、行政サービスを遅滞なく市民に提供することができました。  
 ※実質公債費比率 : 6.6% (R2年度 7.7%) ※将来負担比率 : 発生無し (R2年度 発生無し)

5.【決算額の主な増減理由】

・起債管理システムの再インストールによる委託料の増 (R2年度:0円 → R3年度:60,500円)

6.【その他特記事項】

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 330301 <b>川上地区CATV運営事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	3	世界に向けて情報発信するまち	
	施 策	03	移住定住	

<b>所 属</b>	■【総務部】 情報政策課				<b>決算書 ページ</b>	<b>60</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
45,016,120	49,659,000	49,229,501	△4,213,381	16,203,494

### 1. 【事業目的(必要性)】

- ・川上地区は難視聴地域であるため、地上デジタル放送の視聴及びインターネットサービスの提供ができるよう、かわうえケーブルテレビの適切な維持管理を行います。
- ・供用開始から16年が経過し老朽化したかわうえケーブルテレビを廃止し、市内他地域と同レベルのサービスが受けられるよう、全線光ファイバーケーブルによる整備をします。

### 2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・R3年度までかわうえケーブルテレビ設備により、川上地区で地上デジタル放送の視聴とインターネットサービスの提供ができるよう適切な維持管理を行います。
  - ・施設の老朽化に伴いR2～R3年度で民設民営により新たな設備を整備します。
- 【効果】
- ・市の事業実施により、川上地区の住民が地上デジタル放送を視聴し、市内他地域と同レベルの高速インターネットサービスを利用することができます。

### 3. 【事業概要】

- ・難視聴地域である川上地区住民が地上デジタル放送を視聴できるよう機器の維持管理を行い、地上デジタル放送の配信、インターネットの提供及び地域情報を配信します。
- ・民設民営により全線光ファイバー方式で新たな情報通信環境をR2～R3年度の2か年で整備します。
- ・R4年度にかわうえケーブルテレビ設備を撤去します。

### 4. 【令和3年度の事業内容】

- <かわうえケーブルテレビ運営事業>
- ・かわうえケーブルテレビの運営・放送機器の保守管理
- <川上地区情報通信環境整備事業>
- ・事業者による光ファイバー幹線整備工事
  - ・事業者による光ファイバー引込工事
- 【効果】
- ・光ファイバー幹線整備の完了を受け、R3年度は光ファイバー引込工事を実施
  - ・R3年度末までに希望する全件のインターネット接続及び光テレビへの切り替えを完了
  - ・R3年度末をもって、かわうえケーブルテレビ設備を廃止
- 『参考』
- ・光ファイバー引込工事実施件数 266件 (R4年3月末現在)

### 5. 【決算額の主な増減理由】

- ・事業者の工事実績の減少による補助金額の減 (R2年度:33,826,825円 → R3年度:31,065,460円)
- ・ケーブルテレビ自主放送番組制作の廃止による委託料の減 (R2年度:1,189,400円 → R3年度:0円)

### 6. 【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 410204			新規 継続 拡大区分
	マスタープラン推進事業			
総合 計画	基本目標	4	基本構想の推進	継続
	政 策	1	基本構想の推進	
	施 策	02	行財政改革	

所 属	■【総務部】 資産経営課				決算書 ページ	60			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
8,164,900	27,922,000	9,454,040	△1,289,140	18,402,404

1.【事業目的(必要性)】

- ・堅実な行財政運営を行ううえで、多くの市有財産を所有する事は、維持管理に必要な経費の増加につながり、厳しい財政状況の中で全てを維持していくことは困難です。
- ・市有財産（施設・土地）運用管理マスタープランを推進し、施設の統廃合・再編を行い、土地の有効活用及び売却に取り組み、効率的、効果的な資産経営を目指します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- (施設) ・個別施設計画 (R2年3月策定) に基づき施設再編を進め維持管理費の削減を図ります。
- (土地) ・未利用地の売却 年間25,000千円以上

【効果】

- (施設) ・施設のスリム化により、財政負担が軽減され計画的な保全の実施が可能になります。
- (土地) ・未利用地の売却により、遊休財産の有効活用、財源確保につながります。

3.【事業概要】

- ・市有財産（施設・土地）運用管理マスタープランを着実に進めます。
- ・施設の統廃合、再編に取り組みます。
- ・未利用地の有効活用、売却を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・用途廃止後の活用調査のためのサウンディング（市場調査）を実施  
対象施設：福岡ふれあい文化センター

<中津川市譲渡施設等の運営補助>

- ・民間譲渡施設の運営及び整備に要する費用に対し、固定資産税相当額以内の額を5年を限度に補助  
対象施設：クアリゾート湯舟沢（5年目）

【効果】

- ・マスタープランの推進により、財政負担の軽減と自主財源の確保につながりました。
- |      |      |     |       |             |
|------|------|-----|-------|-------------|
| (施設) | 用途廃止 | 3施設 | 削減効果額 | 300,000円    |
| (土地) | 売却   | 38件 | 売却額   | 48,142,335円 |

5.【決算額の主な増減理由】

- ・譲渡施設の運営費補助対象数が減少したことによる補助金の減  
(R2年度 2件 8,908,800円 → R3年度 1件 7,497,200円)

6.【その他特記事項】

- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・宇呂星創作苑の建物解体について、R4年度に繰越をしたため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 410607 財産管理事務事業			新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	4	基本構想の推進		継続
	政 策	1	基本構想の推進		
	施 策	06	行政運営		

所 属	■【総務部】 資産経営課				決算書 ページ	60			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
246,871,360	264,529,000	208,073,501	38,797,859	236,120,589

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市有財産の適正な管理を行うため、市庁舎等における業務の適正かつ円滑な遂行を確保するとともに、市有財産（施設・土地）運用管理マスタープランに基づき、不要な財産処分を進めます。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】（※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標）</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市庁舎等の日常的な維持管理を適正に行います。</li> <li>市有財産（土地）運用管理マスタープランに基づき、年間25,000千円以上の未利用市有地の売却を目指します。</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>来庁者の安全と利便性及び快適な庁舎環境が確保されます。</li> <li>自主財源の確保や未利用市有地の有効活用が図られます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市庁舎等の日常的な管理を行い、市民が快適に利用できる施設にします。</li> <li>市有財産（土地）運用管理マスタープランに基づく未利用市有地の売却に当たっては、専門的な知識を持ち市場を把握している不動産取引業者と連携しながら、売却件数の向上及び売却手続きの効率化を図ります。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;庁舎等維持管理&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本庁舎、健康福祉会館及び総合事務所等の維持管理</li> <li>健康福祉会館トイレ設備整備工事</li> <li>本庁舎空調受託設備修繕工事</li> <li>北分室電話配線修繕工事</li> <li>本庁舎電話交換機修繕</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>健康福祉会館のトイレ洋式化によりワクチン接種に来場した市民、特に高齢者が利用しやすくなりました。また手洗いを自動水洗化したことにより新型コロナウイルス感染防止につながりました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本庁舎空調受託設備修繕による修繕費の増（R2年度：8,055,360円 → R3年度：57,337,840円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 110307		新規 継続 拡大区分
	結婚活動支援事業		
	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	
総合 計画	政 策	1 将来を担う人材が育つまち	継続
	施 策	03 少子化対策・子育て支援	

所 属	■【定住推進部】 定住推進課				決算書 ページ	60
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
741,869	1,012,000	800,180	△58,311	1,026,414

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・晩婚化、共働き家庭の増加等の社会情勢の変化に伴い、結婚・出産・育児の多様な市民ニーズへの対応が求められています。</li> <li>・人口減少における一番の課題は出生数の減少であり、その要因の一つに挙げられる晩婚化、未婚化への対応として「出会い」の場をサポートします。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未婚者に出会いのサポートを行い、婚姻者数を増やし、本市の少子化対策の強化を図ります。</li> <li>支援活動によるカップル誕生組数 8組/年</li> <li>相談所利用件数 R3年度：68件 R4年度：72件</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未婚者の結婚意欲の向上により、結婚するカップルや出生数の増加が見込まれます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚相談員による結婚相談所を運営するとともに、婚活イベントを開催し、未婚者の出会いのサポートを行います。</li> <li>・未婚者の出会いの場を創出するための市内各地域の結婚支援活動への補助や、他自治体・県との連携による広域的なお見合いのサポートを行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;結婚相談事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚相談所の開設：月2回 結婚相談所利用件数：51件</li> <li>・相談員（6名）による日常的なメール・電話相談を実施</li> <li>・相談員連絡会議の開催：9回</li> </ul> <p>&lt;婚活セミナー・婚活パーティー事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・婚活に有効なスキルを学ぶセミナーの実施及び各種婚活イベントの実施</li> <li>婚活セミナー：0回、婚活パーティー：0回（新型コロナウイルス感染症対策により中止）</li> </ul> <p>&lt;地域等の結婚活動支援事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や団体が主体となって取り組む婚活イベントを支援：0件</li> <li>（新型コロナウイルス感染症対策により中止）</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R3年度結婚件数 2件 H24年度からR3年度までに35件の成婚がありました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハッピーマリッジサイトを他のシステムへ移行したことによる委託料の減</li> <li>（R2年度：203,500円 → R3年度：0円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 140102		新規 継続 拡大区分
	コミュニティ助成事業		
総合 計画	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	4 地域の活力があるまち	
	施 策	01 地域コミュニティ	

所 属	■【定住推進部】 市民協働課				決算書 ページ	60
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
5,000,000	5,000,000	3,600,000	1,400,000	5,000,000

1.【事業目的(必要性)】

・一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として行う地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業で、助成金を活用して地域コミュニティ活動のために必要な設備等を整備します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

・地域コミュニティ活動のために必要な設備等を整備します。採択件数1件以上/年

【効果】

・助成金を活用して、地域に必要な備品等を整備することにより、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることができます。

3.【事業概要】

・住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指すもので、コミュニティ活動に直接必要な設備等（建築物、消耗品は除く）の整備を実施します。

4.【令和3年度の事業内容】

<一般コミュニティ助成>

- ・地域コミュニティ活動の充実・強化を図るため、コミュニティ活動に直接必要な設備等を整備
- ・地域からの要望事業を自治総合センターへ申請し、採択された事業に補助金を交付  
R3年度 採択件数：2件 要望件数：12件
  - ・坂本地域まちづくり推進協議会：コミュニティ活動用備品（テント）整備
  - ・付知町まちづくり協議会：コミュニティ活動用備品（太鼓）整備

『参考』

- R2年度 採択件数：2件 要望件数：13件
  - ・落合地域イベント用備品（アルミやぐら、物置）整備
  - ・落合六号区コミュニティ活動備品（太鼓、移動用アンプ）整備

【効果】

・坂本地域では、テントの整備により、地域イベント等の準備や運営の円滑化及び安全性の向上につながりました。付知地域では、太鼓等の整備により、地域の伝統を次世代へ継承していく環境が整いました。

5.【決算額の主な増減理由】

・採択金額の増による補助金額の増（R2年度：2件 3,600,000円 → R3年度：2件 5,000,000円）

6.【その他特記事項】

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 140108 <b>集落支援員事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	4	地域の活力があるまち	
	施 策	01	地域コミュニティ	

<b>所 属</b>	■【定住推進部】 定住推進課			<b>決算書 ページ</b>	<b>60</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
9,441,453	11,179,000	8,713,797	727,656	7,002,797

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域まちづくり協議会等地域団体と行政が連携し、地域の課題解決に取り組む人材が必要となるが、ボランティアでその役割を担う人材を確保することが困難であることから、地域でのコミュニティの維持活性化を図るため、地域の実情に合わせて、集落支援員を配置します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に地域づくりに取り組める方を集落支援員として地域に配置し、各地域の実情にあった課題に取り組みます。</li> </ul> <p style="padding-left: 20px;">集落支援員地域課題解決数 12件/年</p> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落支援員が中心となり地域内での課題に取り組むことにより、問題解決をしながら地域住民が地域コミュニティの維持活性化を図ることができます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に地域づくりに取り組める方を地域において選出し、空き家活用、移住定住支援のほか地域の実情に合わせた団体活動の支援を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;各地域での活動&gt;</p> <p style="padding-left: 20px;">集落支援員設置地域：13地域</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中津西地区 536時間 内容：まちづくり事務所の開設、地域内活動団体の調査、HPの開設</li> <li>・中津東地区 308時間 内容：まちづくり協議会の設立、子ども食堂立上げ検討、支え合いマップ作り</li> <li>・苗木地区 831時間 内容：夜明けの森活性化チラシ・マップ作成、空き家調査、他地域視察</li> <li>・坂本地区 828時間 内容：HPを活用した情報発信、空き家対策の勉強会の開催</li> <li>・落合地区 725時間 内容：HPの更新及び管理、移住アンケート調査の集計・分析、空き家現況調査</li> <li>・阿木地区 791時間 内容：写真展、ひなまつり等の企画、空き家所有者対象の空き家バンクの説明</li> <li>・神坂地区 799時間 内容：活性化協議会への活動支援、神坂学校「総合・生活学習」への支援</li> <li>・山口地区 828時間 内容：山口幼稚園のこども園化に向けての活動、地域の課題調査、移住支援</li> <li>・坂下地区 508時間 内容：みやさか活性化協議会への活動の参加、空き家同居者との意見交換</li> <li>・川上地区 706時間 内容：民俗資料及び古書籍資料の一般公開、空き家紹介、旧庄屋宅資料の整理</li> <li>・加子母地区 918時間 内容：むらづくり協議会の活動支援、空き家対策、学校との連携教育の推進</li> <li>・付知地区 912時間 内容：空き家対策、交番長との連携による地域の安全安心づくり活動</li> <li>・蛭川地区 771時間 内容：地域情報・空き家の調査、地域団体の活動支援、婚活サポーター活動</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家調査、紹介等による移住者の増加や、各地域の行事及び問題解決の取組みが推進されました。</li> </ul> <p style="padding-left: 20px;">集落支援員地域課題解決数 13件/年</p>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落支援員設置地域、勤務時間数の増加に伴う報酬の増 (R2年度:12地域 13人 9,044時間 8,320,480円 → R3年度:13地域 14人 9,461時間 8,768,520円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>



## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 140109 <b>自治会活動支援事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	4	地域の活力があるまち	
	施 策	01	地域コミュニティ	

<b>所 属</b>	■【定住推進部】 市民協働課			<b>決算書 ページ</b>	<b>60</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
31,151,299	32,288,000	34,305,894	△3,154,595	35,613,631

### 1.【事業目的(必要性)】

- ・地域と行政が連携し、より住みやすいまちづくりを推進するための地域支援や、事務連絡等を円滑に進めるために、自治会活動を支援します。
- ・地域に住む人々が日常生活において、その地域の課題を協働・連携し自ら解決していくための支援をします。

### 2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・自治会等研修会参加者満足度 R3年度：80% R4年度：80%以上
- 【効果】
- ・行政と地域が互いの情報を共有することで、相互理解を図ることができます。
  - ・各地域の代表者等による地域間交流により、地域の理解を深めます。

### 3.【事業概要】

- ・各地区区長会と協定を締結し、広報配布・各課等が所管する委員選出などを担っていただいています。
- ・地域の自主的な活動を支援するため、各種会議の開催や情報提供を行います。
- ・地域活動を支援するため、各地域へ自治活動支援交付金等を交付します。
- ・自治会集会施設の整備工事及び耐震化工事について補助金を交付します。

### 4.【令和3年度の事業内容】

- ・各地区区長会（15地区）及び区長会連合会へ自治会活動支援交付金を交付
- ・区長会連合会の総会（1回：書面議決）・理事会（3回：内2回書面）・検討部会（6回）を開催
- ・各地域で実施した地球温暖化防止に向けた取り組みについて、検討部会で報告会を行い、情報を共有
- ・区長会連合会現地視察（ふれあいのやかた かしも、加子母清流発電所）1回 満足度 100%（良かった、普通）
- ・区長会連合会の研修 1回（防災をテーマとしたグループ討議等）満足度 99%（良かった、普通）
- ・自治会集会施設整備補助金 改築1件（福岡地区 八布施コミュニティセンター）

#### 【効果】

- ・行政から自治会への情報提供や市の重点施策の進捗状況等を共有することで相互理解を深めるとともに、円滑な区長会連合会活動につながりました。
- ・区長会連合会の地球温暖化防止に向けた主体的な取り組みを支援し、各地域の取り組みについて報告会を行い、内容を共有することでより取り組みへの理解が深まりました。

### 5.【決算額の主な増減理由】

- ・要望地区の減による自治会集会施設整備補助金の減  
(R2年度:新築1件、改築1件 4,570,000円 → R3年度:改築1件 1,660,000円)

### 6.【その他特記事項】

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 140110 <b>多文化共生推進事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	4	地域の活力があるまち	
	施 策	01	地域コミュニティ	

<b>所 属</b>	■【定住推進部】 市民協働課					<b>決算書 ページ</b>	<b>60</b>		
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
144, 122	253, 000	116, 150	27, 972	0

### 1. 【事業目的(必要性)】

・近年の企業の人手不足を背景として、外国人技能実習生が増加しています。また、H31年4月には、新たな在留資格「特定技能」が創設されるなど、長期にわたる外国人の就労機会が拡大し、家族滞在などにより、今後外国人市民の人口が増えることが見込まれるなか、日本語教育をはじめとする地域で生活するための外国人受け入れ体制や地域の一員として社会参画できるよう、多文化共生社会の推進に向けた市の方針に沿った支援が求められています。

### 2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

#### 【目標】

・「生活者としての外国人」に対し、市の多文化共生社会への基本的な考え方を示す「基本方針」に沿った支援をします。  
 ・外国人、日本人相互が文化や考え方の違いを尊重するとともに、安心して快適に暮らすことのできる地域社会(多文化共生社会)の実現を目指します。

【効果】多文化共生社会の推進により外国人住民の社会参画を図ることができます。

### 3. 【事業概要】

- ・市内で開催している日本語教室等への支援策など必要施策の検討を進めます。
- ・市が取り組んでいる多文化共生社会へ寄与する事業の推進を図ります。
- ・多文化共生推進会議により多文化共生社会の実現に向けた事業の推進を図ります。

### 4. 【令和3年度の事業内容】

- ・多文化共生推進会議の開催 2回(内1回：書面)
- ・県モデル日本語教室事業を活用しての日本語教室の開催 6回
- ・外国人雇用企業の訪問による外国人技能実習生の状況把握 9社
- ・外国人雇用企業へ向けた新型コロナウイルス感染症に関する注意喚起の送付 4回

#### 【効果】

・会議、企業への訪問、情報共有により、外国人住民の生活状況やニーズ等をつかむとともにコロナに関する基本的な注意喚起を行うことができました。  
 ・県モデル日本語教室事業の活用により、外国人が日本で生活する上で必要な日本語習得のきっかけづくりとともに、市が日本語教室を主催するためのノウハウを学ぶことができました。

### 5. 【決算額の主な増減理由】

- ・日本語教室開催による消耗品の増 (R2年度:0円 → R3年度:18,062円)

### 6. 【その他特記事項】

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 140203 <b>男女共同参画事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	4	地域の活力があるまち	
	施 策	02	協働・市民活動	

<b>所 属</b>	■【定住推進部】 市民協働課			<b>決算書 ページ</b>	<b>60</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
5,643,723	7,698,000	5,587,266	56,457	6,348,881

**1.【事業目的(必要性)】**  
 ・男女共同参画社会基本法及び女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づき、男女共同参画社会を実現するため、なかつがわ男女共同参画プラン及び中津川市女性の活躍推進計画を推進します。

**2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)**

**【目標】**

- ・岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業認定数  
R3年度：10社 R4年度：11社

**【効果】**

- ・ワーク・ライフ・バランスの重要性を周知啓発することで、男性の仕事中心のライフスタイルから、男女共に自身の生活全般を見直すきっかけとなります。
- ・企業における働き方改革が促進され、男性も女性も働きやすく働き続けやすい環境が整えられます。

**3.【事業概要】**

- ・女性の職業生活における活躍の推進のため、講習会を開催します。
- ・男女共同参画や女性活躍推進の重要性を普及するため、講演会を開催します。
- ・男女共同参画に関する周知啓発のため、企業訪問や市広報紙等へ記事を掲載します。
- ・テレワークの推進を図るためワーカー及びディレクターの育成を図ります。

**4.【令和3年度の事業内容】**

- ・男女共同参画社会づくり懇話会の開催 2回（内1回：書面）
  - ・企業女性社員のキャリアアップセミナーの開催 2日間コース×1回
  - ・ワーク・ライフ・バランス講演会の開催 1回
  - ・市役所における女性活躍推進プログラム  
係長級職員対象研修 1回
  - ・企業訪問によるワーク・ライフ・バランスの周知啓発 随時  
ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業 R3年度末：12社（R2年度末：10社）
  - ・市広報紙へ男女共同参画に関する記事の掲載 8回
  - <女性活躍推進プロジェクト>
  - ・一般財団法人塩尻市振興公社へテレワークディレクター育成業務、機器等保守業務委託（3年目）
  - ・テレワーク登録者数 R3年度末：33名（R2年度末：36名）
- 【効果】**
- ・ワーク・ライフ・バランス講演会では、企業からや個人の方など79人が参加し、SDGsとワーク・ライフ・バランスについて学び、意識高揚を図ることができました。

**5.【決算額の主な増減理由】**

- ・ワーク・ライフ・バランス講演会の開催による委託料の増（R2年度：0円 → R3年度：408,840円）

**6.【その他特記事項】**

- ・地方創生推進交付金（国 1/2）
- ・清流の国ぎふ推進補助金（県 1/2～2/3）

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 140204 <b>がんばる地域サポート事業</b>			新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川		継続
	政 策	4	地域の活力があるまち		
	施 策	02	協働・市民活動		

所 属	■【定住推進部】 市民協働課				決算書 ページ	60			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
3,779,274	5,789,000	2,900,000	879,274	5,222,676

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動の活性化を図るため、各種団体による創意工夫を活かした地域づくり活動を支援します。</li> <li>・また地域課題の解決や、地域コミュニティの向上につなげます。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体活動継続数 R3年度：155団体 R4年度：157団体</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題の解決に取り組む人材や団体が育成されます。</li> <li>・地域の特性を生かした地域の活性化につながります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動の活性化のため、補助金の交付、団体活動の相談、サポートを行うなど、各種団体による創意工夫を活かした地域づくり活動を支援します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;立ち上げ部門&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体立ち上げやNPO法人化のために必要な経費の助成（1年間）：5万円以内×1団体</li> </ul> <p>&lt;絆づくり部門&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の課題解決や活性化に取り組む団体に助成（3年間）：20万円以内×19団体</li> </ul> <p>『参考』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R2年度助成団体数：15団体</li> <li>・R3年度末までに支援した延べ団体数：182団体 活動継続中：149団体</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体独自で感染予防対策を図るなど創意工夫して活動する団体が増え、コロナ禍でも主体的に活動する団体によって地域づくり活動の推進につながりました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成団体の増加による補助金の増（R2年度：15団体 2,900,000円 → R3年度：20団体 3,750,000円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 140205 <b>市民協働推進事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	4	地域の活力があるまち	
	施 策	02	協働・市民活動	

<b>所 属</b>	■【定住推進部】 市民協働課					<b>決算書 ページ</b>	<b>60</b>		
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
4,224,014	6,448,000	5,598,783	△1,374,769	5,046,414

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働のまちづくりを進めるため、地域リーダーの発掘や人材育成を図ります。</li> <li>・地域の活性化や人材育成を進めるため、大学と地域の継続的な連携を図ります。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・域学連携交流人口(活動延べ人数) R3年度：6,600人/年 R4年度：7,000人/年</li> <li>・ワークショップ等参加者満足度 R3年度：80% R4年度：80%以上</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働によるまちづくりにより、地域の活性化につながります。</li> <li>・地域の特性を踏まえた地域の自主・自立化が促進されます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人材(団体)育成を進めるため、地域づくり型生涯学習講座や団体学習交流会等を実施します。また地域のまち協等が自立して取り組むことができるよう支援します。</li> <li>・地元高校生を含めた域学連携により地域活性化及び人材育成に取り組みます。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;人材育成・団体育成&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくり型生涯学習事業：大学教授等が継続的に地域に入り団体等との交流の実施 2地域</li> <li>・まちづくり協議会：まちづくり協議会の会長や事務局等を対象に研修及び会議の開催 3回</li> </ul> <p>&lt;域学連携&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「かしも木匠塾」の連携成果を土台にして、取り組みを全市的に展開</li> <li>・中京学院大学等連携協定を締結した大学と地域(住民)が連携し、地域の活性化や課題解決に向けた取り組みの実施 15大学の学生延べ1,132人が活動(R2年度：14大学延べ779人)</li> <li>・第6回域学連携成果発表会のオンライン開催 参加人数98人</li> </ul> <p>&lt;市内高等学校と連携したふるさと教育&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・域学連携拠点施設「coagari」を活用した学習会・グループワーク・職業講話の開催 38回(内オンライン等18回) 参加延べ人数264人(内オンライン等参加188人) 満足度平均 87.85%</li> <li>「coagari」利用延べ人数 599人(内オンライン等参加188人)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・域学連携ではコロナ禍でR2年度に引き続き市内で活動する学生の人数は大幅に減少しているものの、オンラインを活用するなどウィズコロナでの活動方法の工夫により、関係人口を保持できました。</li> <li>・中津東地区にまちづくり協議会が設立され地域住民による地域づくりの取り組みが加速しました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中津西地区及び中津東地区のまちづくり拠点施設整備完了による工事請負費及び備品購入費の減(R2年度：2,373,910円 → R3年度：0円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進交付金(国 1/2)</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 140206 地域活性化推進事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	4	地域の活力があるまち	
施 策	02	協働・市民活動		

所 属	■【定住推進部】 定住推進課				決算書 ページ	60			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
20,486,000	22,994,000	13,112,000	7,374,000	24,688,000

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少や高齢化に伴い地域コミュニティの維持が大きな課題となっているなかで、地域活動を活性化するため、地域や各種団体の創意工夫による魅力づくりや地域での助け合いを促進する活動に対して支援を行います。</li> <li>・地域への交付金の活用により、各地域の自主自立に向けた活動が活発化し、まちづくりへの参加意識が醸成されます。</li> </ul>										
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくりへの関心を高め、地域づくり意識を醸成します。 交付金充当事業数 R4年度：67事業</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・段階的に各地域の自主自立に向けた活動が活発化し、活力ある地域が持続されます。</li> </ul>										
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動の活性化のため、地域課題解決に向けた活動、地域の特性を活かしたイベント、地域づくり組織の運営等について支援を行い、地域の絆づくりのための様々な活動の継続性を高め、地域住民や地域団体等の協働により安心して暮らし続けられる地域づくりを推進します。</li> </ul>										
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;地域一括交付金事業&gt; 合計47事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で実施する特徴的な地域イベント、地域づくり団体への支援、地域の協働による生活環境の改善、地域課題の解決への支援</li> </ul> <table border="0"> <tr> <td>地域イベント事業</td> <td>計 6事業 (もみじまつりライトアップ、マレットゴルフ大会等)</td> </tr> <tr> <td>総合イベント事業</td> <td>計 3事業 (そば祭り等)</td> </tr> <tr> <td>運営支援事業</td> <td>計14事業 (まちづくり組織への支援)</td> </tr> <tr> <td>政策・地域課題対応事業</td> <td>計12事業 (空き家調査等)</td> </tr> <tr> <td>協働の生活環境づくり事業</td> <td>計12事業 (植栽、草刈り等)</td> </tr> </table> <p>&lt;三宿連携事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中津川宿、落合宿、馬籠宿が連携した三宿街道祭りの開催 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくり組織が、地域の状況に応じた特色ある地域づくりを推進するとともに、身近な地域課題に取り組むことができました。</li> </ul>	地域イベント事業	計 6事業 (もみじまつりライトアップ、マレットゴルフ大会等)	総合イベント事業	計 3事業 (そば祭り等)	運営支援事業	計14事業 (まちづくり組織への支援)	政策・地域課題対応事業	計12事業 (空き家調査等)	協働の生活環境づくり事業	計12事業 (植栽、草刈り等)
地域イベント事業	計 6事業 (もみじまつりライトアップ、マレットゴルフ大会等)									
総合イベント事業	計 3事業 (そば祭り等)									
運営支援事業	計14事業 (まちづくり組織への支援)									
政策・地域課題対応事業	計12事業 (空き家調査等)									
協働の生活環境づくり事業	計12事業 (植栽、草刈り等)									
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域、総合イベント事業の一部再開などによる地域一括交付金の増 (R2年度:0円 → R3年度:7,498,000円)</li> </ul>										
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>										

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 330101 <b>ふるさと応援隊事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	3	世界に向けて情報発信するまち	
	施 策	01	シティプロモーション	

<b>所 属</b>	■【市長公室】 秘書課				<b>決算書 ページ</b>	<b>60</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
25,090	270,000	39,826	△14,736	199,996

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと応援隊を活用し、中津川市の魅力を広く市外にPRするとともに、首都圏等と中津川市をつなぐための核となる組織を構築することにより、観光振興、定住推進、企業誘致等「リニアのまちづくり」に向けた諸施策を推進します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中津川市の情報を発信する人のネットワークを拡大します。</li> <li>・応援隊員加入総人数 R4年度：500人</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏を中心とした観光PRイベントの情報提供、参加協力等によりイベントを盛り上げるとともに、中津川市に興味を持ち応援する人を増やします。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中津川市に興味を持ち応援してくれる隊員を増やし、情報提供や情報交換を行うことで、隊員を介した情報発信につなげ、中津川市の魅力を広く市外にPRします。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと応援隊の新規加入：2人（総加入人数：398人）</li> <li>・ふるさと応援隊員へのメールによる情報発信：4回</li> <li>・役員会の開催、役員との意見交換             <ul style="list-style-type: none"> <li>役員会：0回</li> <li>役員との意見交換：3回</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響を受け、首都圏や市内で開催されるイベントなどが中止、規模縮小となり、発信できる情報が限られていましたが、応援隊メンバーによるネットワークを活用した情報発信により、中津川市の魅力をPRできました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・応援隊員募集、役員との意見交換の資料作成にかかる消耗品費の減 (R2年度:4件 39,826円 → R3年度:3件 25,090円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 330304 中津川に住もうサポート事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	3	世界に向けて情報発信するまち	
施 策	03	移住定住		

所 属	■【定住推進部】 定住推進課				決算書 ページ	60			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
27,824,173	76,254,000	43,949,621	△16,125,448	31,217,816

1.【事業目的(必要性)】

- ・人口減少を食い止めるため、転入者の増加と転出の抑制に取り組みます。
- ・移住定住者への住宅確保のために、増加する空き家の有効活用や住宅取得、増改築等の支援を行います。
- ・地域の高齢化による地域産業後継者対策や地域活性化のため、移住希望者へのPRを行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】・中津川市への移住定住に関する情報を発信するとともに定住希望者の住まいの確保のために住宅取得等に関する支援を行い、移住者数増加や転出抑制につなげます。

移住者数 R3年度：385人/年 R4年度：400人/年

転入人口・転出人口の差引(40歳以下) R3年度：△165人 R4年度：△155人

【効果】・情報発信による本市への関心や、住まいの支援による移住意識の醸成が図られることで移住者の確保につなげ、人口減少に歯止めをかけます。

3.【事業概要】

- ・都市部で行われる移住フェアへのオンライン参加や、移住セミナー、中津川体験ツアー(オンライン等)を実施します。
- ・若者の住宅取得や空き家の利活用への支援を行います。
- ・ポータルサイトやインターネット広告等を活用し、中津川市の魅力を発信します。

4.【令和3年度の事業内容】

<都市部で行われる移住フェアへの参加等>

- ・セミナーや移住相談 10回
- ・中津川体験ツアー 2回

<移住者等の新生活のための支援>

- ・新婚さん住まいの応援事業(新規) 39件(新築：34件 中古取得：5件)
- ・東京圏からの移住支援事業 3件
- ・移住サポーター設置事業 5人

<空き家利活用のための支援>

- ・空き家再生リフォーム補助 11件
- ・空き家家財道具等処分費補助 6件

<移住定住中津川PR事業>

- ・定住情報ポータルサイトを利用した移住希望者への情報発信やインターネット広告(8月～12月)

【効果】

- ・移住実績 R3年度：280世帯 421人 ・転入人口・転出人口の差引(40歳以下) R3年度：△463人
- ・制度の周知等により、空き家の利活用を促進することができました(バンク登録30件)
- ・移住定住支援制度、市の魅力等の発信により、移住の促進につながりました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・ふるさとお帰り支援事業補助金から新婚さん住まいの応援事業補助金へ制度を変更したことによる補助金の減(R2年度：74件 26,900,000円 → R3年度：39件 16,600,000円)

6.【その他特記事項】

- ・岐阜県空き家利活用事業費補助金(県 1/3) ・岐阜県結婚新生活支援事業費補助金(県 1/2)
  - ・東京圏からの移住支援事業補助金(国 1/2、県 1/4) ・岐阜県清流の国ぎふ推進補助金(県 1/2)
- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・新婚さん住まいの応援事業について、当初の見込みより申請件数が少なかったため。



令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 410617 総合政策事務事業			新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	4	基本構想の推進		継続
	政 策	1	基本構想の推進		
	施 策	06	行政運営		

所 属	■【政策推進部】 政策推進課				決算書 ページ	60			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
3,173,036	4,499,000	1,927,235	1,245,801	4,550,117

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市総合計画に定める将来都市像を実現するため、事業の評価・検証等の進捗管理を行い、中期事業実施計画事業を推進します。</li> <li>・市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標達成のため、事業の評価・検証等の進捗管理を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中期事業実施計画の目標を達成</li> <li>・市まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標を達成</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市総合計画に定めた将来都市像の実現に近づけます。</li> <li>・人口減少を抑制するとともに人口減少社会への対応を進めます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中期事業実施計画及び市まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;中期事業実施計画及び市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画推進委員会は、全体会を3回、部会(3部会)を計6回開催(委員11名)</li> <li>・全体会では、R2年度事業(全149事業)の評価・検証</li> <li>・部会では、R3年度事業から「若者の地元定着に向け連携した取組み」をテーマに、22事業を分野横断して評価・検証</li> </ul> <p>&lt;財源の確保&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進交付金 21,431,630円(活用事業 観光推進事業 外11事業)</li> <li>・企業版ふるさと納税 寄附5件 10,900,000円(活用事業 若者の地元定着推進事業 外7事業)</li> </ul> <p>&lt;後期事業実施計画(R5~R8年度)の策定準備&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R5年度から始まる後期事業実施計画を策定するため、施策を評価する指標の見直しを実施</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画推進委員会に3部会を設けて、テーマに沿って委員と関係各課が一堂に会して評価・検証を実施したことで、分野横断した連携を強化できました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定住推進部からの移管に伴う中津川・恵那広域行政推進協議会負担金の増(R2年度:0円 → R3年度:1,441,000円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 410638 ふるさとづくり寄附金事業			新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	4	基本構想の推進		継続
	政 策	1	基本構想の推進		
	施 策	06	行政運営		

所 属	■【政策推進部】 政策推進課				決算書 ページ	60			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
310,026,855	344,818,000	211,071,225	98,955,630	186,809,410

1. 【事業目的(必要性)】

- ・市総合計画に掲げる将来都市像の実現に向け、ふるさとづくり寄附金を募集し、まちづくりを推進するための財源を確保します。
- ・ふるさとづくり寄附金の返礼品を通じて、中津川市の魅力を発信します。

2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・ふるさとづくり寄附金(ふるさと納税) R4年度：7億円/年
- 【効果】
- ・市総合計画中期事業実施計画を推進するための財源を獲得します。

3. 【事業概要】

- ・ふるさとづくり寄附金を募集します。
- ・返礼品を通じ、中津川市の魅力を発信します。
- ・集まったふるさとづくり寄附金は、市総合計画中期事業実施計画を推進するための財源として活用します。

4. 【令和3年度の事業内容】

- ・ふるさと納税ポータルサイト(8か所)によるふるさとづくり寄附金(ふるさと納税)を募集  
寄附件数 38,522件(R2年度 27,960件、R元年度 23,072件)  
寄附総額 647,209,090円(R2年度 458,675,009円、R元年度 407,328,000円)
  - ・利用するポータルサイト  
ふるさとチョイス(H29年度～)、さとふる(H30年度～)、楽天ふるさと納税(R2年度～)、ふるなび(R2年度～)、ANAふるさと納税(R3年度～)、ふるさとプレミアム(R3年度～)、ふるラボ(R3年度～)、三越伊勢丹ふるさと納税(R3年度～)
  - ・返礼品として積極的に地場産品等を採用し、ふるさと納税ポータルサイトの活用により市のPRを実施  
登録事業者 89事業者(R2年度 66事業者、R元年度 58事業者)  
登録返礼品 700品(R2年度 530品、R元年度 334品)
  - ・寄附者にお礼状及び返礼品などを送付
- 【効果】
- ・集まった寄附金を有効に活用し、中期事業実施計画に掲げる重点施策、基本施策を推進しました。
  - ・返礼品とした地場産品等を広くPRしました。

5. 【決算額の主な増減理由】

- ・ふるさとづくり寄附金の増加に伴う経費の増  
返礼品に係る報償費(R2年度：132,593,110円 → R3年度：194,182,730円)  
ポータルサイト利用等に係る使用料及び賃借料(R2年度：23,838,503円 → R3年度：41,603,650円)

6. 【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 410639		新規 継続 拡大区分
	次世代交通研究事業		
総合 計画	基本目標	4	継続
	政 策	1	
	施 策	06	

所 属	■【理事直轄】 次世代交通研究室					決算書 ページ	60		
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
10,161,072	10,979,000	10,379,671	△218,599	0

1.【事業目的(必要性)】

・リニア中央新幹線の開業に伴い、リニア駅や総合車両基地が整備されるとともに、中央自動車道神坂パーキングエリアにスマートインターチェンジが設置されます。また、濃飛横断自動車道や東濃東部都市間連絡道路が整備されるなど、新たな交通網により、これまでの地域圏が大きく変わろうとしています。  
・新たな交通網と中心市街地や地域の拠点をしっかり結びぶことを研究し、地域交通の維持向上や持続的に発展するまちづくりを進める必要があります。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】  
・市民の生活行動調査に基づく、交流と回遊を支える交流生活交通網計画を作成します。  
・既存施設を活用した地域拠点の再生計画を作成します。  
【効果】  
・新たな交通網と中心市街地や地域の拠点をしっかり結ぶことで、地域交通の維持向上や持続的に発展するまちづくりにつなげます。

3.【事業概要】

・東京大学との共同連携により、「超高速交通網と接続する分散型拠点の設計と地域の持続的在り方に関する共同研究」と題して、リニア中央新幹線等の新たな交通網と、中心市街地や地域の拠点をしっかり結び、地域交通の維持向上や持続的に発展するまちづくりを進めます。

4.【令和3年度の事業内容】

・付知町地区をモデルとして調査研究  
・自動運転技術の活用を見据えた人・物の輸送社会実験の実施(12/9～12/15 利用者170名)  
・プローブパーソン調査(生活行動調査12/2～12/15)  
付知地区の48名を対象にスマートフォンの位置情報に基づく行動調査  
・住民アンケート調査(1/14～2/7)  
付知地区1,650世帯を対象に社会実験や自動運転サービスの意向調査  
・第1回中津川市未来技術地域実装協議会(1/25)  
・学生提案の報告会(3/6)  
地域住民に付知の将来に向けた交通計画の提案や意見交換を行いました。  
【効果】  
・社会実験の結果から、巡回便よりもデマンド交通の需要が高く、また通院や買物だけでなく、農産物等の運搬も合わせた貨客混載型も可能であることが確認できました。この結果を活かし、自動運転技術の活用方法、地域交通の維持・交流拠点の整備等を進め、中山間地域の持続的発展を目指します。

【参考】

・東京大学との共同研究の実施：R2～R4年度

5.【決算額の主な増減理由】

・新型コロナウイルス感染症対策のため、取りやめとなった出張に伴う旅費の減  
(R2年度:270,461円 → R3年度:3,980円)

6.【その他特記事項】

・R3年度東京大学への負担金の主な使途  
調査委託費 6,490,709円(委託発注一式) 研究経費 2,307,000円  
【参考】R2年度はリニア中央新幹線関連道路事業に計上

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 210301 <b>生活安全対策事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	2	やすらぐ自然につつまれたまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	1	災害に強い安全なまち	
	施 策	03	防犯	

<b>所 属</b>	■【総務部】 防災安全課					<b>決算書 ページ</b>	<b>62</b>		
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	生活安全対策費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
13,287,504	15,775,000	13,614,573	△327,069	15,611,030

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で安心して暮らせる地域社会を実現するため、市民の身の回りに潜む犯罪の防止、危険の除去に取り組めます。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定空家等の解消率 R4年度：100%</li> <li>・市内刑法犯認知件数 R3年度：289件以下/年 R4年度：283件以下/年</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で安心して暮らせる地域社会を実現します。</li> <li>・特定空家等の改善を図り、市民の安全安心な暮らしを確保します。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯対策のため、青色防犯パトロールや地域安全ボランティア団体の育成支援を行います。</li> <li>・街頭犯罪抑止、生活道路における歩行者の安全な通行のため、地域で新規設置した防犯灯や防犯カメラに対して交付金等を交付します。</li> <li>・空家等の対策のため、関係部局と連携して適正な措置（行政指導）を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;安全安心まちづくり事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域安全ボランティア団体育成支援（団体数：一般98、企業16）</li> <li>・青色防犯パトロールの推進及び実施 222回</li> <li>・地域への防犯灯新規設置費補助（LED器具電柱共架54基、LED器具ポール設置10基）</li> <li>・地域への防犯カメラ新規設置費補助 1件</li> <li>・いじめ、地域非行対策合同部会書面開催 1回</li> </ul> <p>&lt;身の回りの危険の除去事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハット報告による改善 要望103件（うち完了95件）</li> <li>・公共施設内設置AEDの維持管理（パッド7組、バッテリー3台、本体5台の更新）</li> </ul> <p>&lt;空家等対策事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空家等対策協議会の開催 2回（特定空家の認定等）</li> <li>・特定空家の指導・措置 2件3戸</li> <li>・空家解体補助 20件</li> <li>・空家の適正管理依頼 53件（うち改善13件）</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯関係補助金の強化等により、犯罪抑止力を強化しました。（R3年市内刑法犯認知件数202件）</li> <li>・特定空家への指導等を強化し、既存の特定空家2戸を除却、新規に1戸認定しました。（解消率87.5%）</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員（青少年相談員）の生涯学習スポーツ課への所属替えによる報酬の減（R2年度：1人 664,680円 → R3年度：0円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県空家等除却費支援事業補助金（補助率 1/3）</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 210304		新規 継続 拡大区分
	犯罪被害者等支援事業		
総合 計画	基本目標	2 やすらぐ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	1 災害に強い安全なまち	
	施 策	03 防犯	

所 属	■【総務部】 防災安全課				決算書 ページ	62
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 生活安全対策費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
78,000	378,000	178,000	△100,000	78,000

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪被害者等においては生活が一変するなか、生命・身体・財産上の被害だけでなく、その後に精神面や経済面等の様々な問題に直面するため、犯罪被害者に寄り添いながら支援を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪被害者の立場や心情を理解し、社会全体で支える環境づくりを進めるとともに、再び安心して平穏な生活を営むことができるよう、経済的な負担の軽減を図ります。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪被害者等に対して自治体としての意思表示を明確にするとともに、急変する生活環境において当面の経済的支援ができます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪被害者等が行う届出等について、ワンストップサービスを行います。</li> <li>・犯罪被害者等へ当面の生活費の支援を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公益財団法人ぎふ犯罪被害者援助センター負担金の交付</li> <li>・殺人・傷害・暴行等の犯罪事案の被害者等へ当面の生活費等を支援</li> </ul> <p>〈支援内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遺族への支援金 300千円 0件</li> <li>・重傷病者への支援金 100千円 0件</li> <li>・支援及び各種届出等を総合的対応窓口にてワンストップサービスを提供</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪被害者等の支援体制を整えました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重傷病者への支援金の支給の減 (R2年度:1件 100,000円 → R3年度:0円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 140401 <b>地域交通推進事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>拡大</b>
	政 策	4	地域の活力があるまち	
	施 策	04	地域公共交通	

<b>所 属</b>	■【定住推進部】 定住推進課			<b>決算書 ページ</b>	<b>64</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	広域交通網整備推進費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
83,969,231	100,629,000	64,639,110	19,330,121	60,745,691

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車などの交通手段のない地域の高齢者等が買い物や通院などで移動する手段を確保するため、コミュニティバスの運行や自主運行バス、明知鉄道の運営を支援します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通弱者の移動手段として、安全安心な輸送の確保と効率的で利便性の高い交通網の構築を図ります。</li> <li>・公共交通の安全で継続的な運行と、年間利用者数を維持します。 (R3年度：8.6回/人以上、R4年度：8.6回/人以上)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通手段を持たない方の通学、通院、買い物等日常生活に必要な移動手段が確保されます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の日常生活に必要な移動手段の継続的確保のため、コミュニティバスや自主運行バスを運行します。</li> <li>・異なる交通機関の乗り継ぎを円滑化するとともに、公共交通の必要性をPRし、利用促進を図ります。</li> <li>・明知鉄道の存続のため、運営費・維持修繕費等を支援します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティバス運行事業 9地区</li> <li>・坂下駅運営委託</li> <li>・自主運行バス等運行補助 4路線</li> <li>・明知鉄道の安全運行に必要な運営費・維持修繕費等への補助</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策関連補助(バス事業者、タクシー事業者、明知鉄道)</li> <li>・R3年度コミュニティバス利用者 22,465人(R2年度：18,102人)</li> <li>・R3年度自主運行バス利用者 49,621人(R2年度：41,747人)</li> <li>・R3年度明知鉄道利用者 253,354人(R2年度：255,659人)</li> <li>・R3年度 住民1人当たりの公共交通年間利用回数 6.7回/人</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通手段を持たない方の通学、通院、買物等日常生活に必要な移動手段が確保され、公共交通の維持が図られました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響による支援補助金の増 (R2年度：5,123,000円 → R3年度：19,236,000円)</li> <li>・自主運行バスの路線増による補助金の増 (R2年度：13,992,000円 → R3年度：17,059,000円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県市町村バス交通総合化対策費補助金(県 1/3・1/4)</li> </ul>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 140402 <b>高校生バス通学補助事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	4	地域の活力があるまち	
	施 策	04	地域公共交通	

<b>所 属</b>	■【定住推進部】 定住推進課					<b>決算書 ページ</b>	<b>64</b>		
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	広域交通網整備推進費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
12,754,405	16,218,000	11,919,669	834,736	15,189,723

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等学校等への遠距離通学を余儀なくされている生徒は、通学手段によって高額な通学費用がかかり大きな地域格差が生じています。</li> <li>・通学にかかる費用の公平性・通学手段の確保のため、市内に住所を有し高校へ通学する生徒の保護者に対して通学定期券購入費を補助します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠距離通学を余儀なくされている高校生の高額なバス通学費用にかかる世帯の経済的負担軽減と、通学手段としてバス路線の維持を図ります。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生の通学定期券の一部を補助することで、世帯の負担軽減を図るとともに路線バスの利用が促進され路線の維持につながります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遠距離通学を余儀なくされている高校生の高額なバス通学費用にかかる世帯の経済的負担軽減と、バスの利用促進を図るため、遠距離通学をしている高校生の通学定期券購入費用に対して補助を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生のバス通学等定期券の購入費用に対し、購入額の一部を補助              対象路線：路線バス、明知鉄道              対象区間：自宅最寄りのバス停から最寄りの駅または学校までの路線バス区間、              自宅最寄りの明知鉄道駅から恵那駅または明智駅までの明知鉄道区間（阿木地区のみ）              補助金額：月あたり10,000円を控除した金額の1/2（千円未満切り捨て）</li> <li>・補助利用者127人に対し、11,895,000円の補助（R2年度 138人 11,119,000円）</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請者アンケートによる補助事業満足度は98.3%（R2年度 96.0%）であり、遠距離通学世帯の経済的負担軽減につながりました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1人あたりの補助金額が増えたことによる補助金の増              （R2年度：11,119,000円 → R3年度：11,895,000円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <p>《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当初の見込みより定期券での路線バス利用者が減少したため。</li> </ul>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 340303 <b>リニア中央新幹線対策事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	4	市外との交流が盛んで、訪れたいくなるまち	
	施 策	03	地域外交流の推進（リニア）	

<b>所 属</b>	■【リニア都市政策部】 リニア対策課			<b>決算書</b>	<b>64</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計			ページ					
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	広域交通網整備推進費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
4,241,645	6,297,000	5,629,912	△1,388,267	6,529,408

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少子高齢化、人口減少の進展という厳しい時代を迎えているなか、千載一遇のチャンスであるリニア開業をまちづくりに活かし、持続的に発展する中津川市をつくります。</li> <li>・ 市民の理解を得ながら円滑な事業推進を図っていきます。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リニア開業に向けて、関係機関との連携によるリニア建設の円滑な事業促進を図ります。</li> <li>・ 事業者と協議・調整を行い、リニア事業の実施による市民の心配や不安の解消を図ります。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民生活への影響が最小限に抑えられ、着実な事業推進につながります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ リニアの波及効果を最大限活用し、周辺地域との連携による広域拠点としての市の持続的発展と、リニア事業の円滑な推進を図るため、関係機関（事業者、県、周辺自治体、沿線地域、庁内関係機関等）との連携、調整を行うほか、市民への情報提供を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庁内推進本部調整会議 1回</li> <li>・ 工事調整会議本会 3回、専門部会 3回（運行ルート部会 2回、駅周辺部会 1回）</li> <li>・ 各事業者による地元説明等に対する調整及び対応（車両基地、岐阜県駅、駒場トンネル、第一・第二木曾川橋りょう、瀬戸トンネル）</li> <li>・ 各事業者との協議（各種協議、工事計画、環境調査）</li> <li>・ 市民への情報提供（市ホームページ、市民安全情報ネットワーク及び広報なかつがわへの掲載）</li> </ul> <p>リニア関連事業の進捗状況、工事・通行規制の状況、リニアのまちづくりに関する市及び市民の取り組み状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係機関（国、県、周辺自治体、沿線地域、庁内関係機関等）との連携によるリニアを活かしたまちづくりの検討</li> <li>・ 市内沿線地域と連携した事業推進</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関係機関及び各事業者と協議を重ね、「中央アルプストンネル（山口）」では引き続き本坑掘削、「瀬戸トンネル」では斜坑掘削が開始（事故による一時中断有）、また、「駒場トンネル」、「岐阜県駅（仮称）」、「中部総合車両基地」、「第一木曾川橋りょう（進入路）」、「第二木曾川橋りょう」では準備工事が開始されるなど事業推進が図られました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会計年度任用職員の雇用形態を月額パートタイムから日額パートタイムに変更したことによる人件費の減（R2年度:1,689,528円 → R3年度:1,051,090円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>



令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 410625		新規 継続 拡大区分	
	賦課事務事業			
	総合 計画	基本目標	4 基本構想の推進	継続
		政 策	1 基本構想の推進	
施 策		06 行政運営		

所 属	■【総務部】 税務課						決算書 ページ	66	
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	02	徴税費	目	02	賦課徴収費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
129,751,972	163,752,000	155,720,892	△25,968,920	156,469,683

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市財政の根幹であり、自主財源の要である市税を適正に確保するため、課税客体や課税資料の正確な把握に努め、公正な賦課・徴収を行います。</li> </ul>																																								
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現年分徴収率 R3年度：99.00%</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自主財源の要である市税が適正に確保でき、市民サービスの維持・充実が図られます。</li> </ul>																																								
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市税の申告受付、実態調査、課税資料に基づいた適正な賦課・徴収を行います。</li> <li>研修を通して職員の知識向上を図るとともに、児童・生徒を対象とする租税教室を開催して税制度の理解と普及に努めます。</li> </ul>																																								
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個人市民税の申告受付、実態調査及び賦課・徴収、法人市民税の調査及び賦課・徴収</li> <li>土地・家屋・償却資産調査、固定資産税・都市計画税の賦課・徴収              地図データ等の更新業務委託（公図、地番現況図、家屋現況図）              固定資産土地評価業務委託（R6年度 固定資産評価替に向けた業務）              家屋等異動判読調査業務委託（航空写真を活用した家屋異動判読業務）</li> <li>軽自動車税、市たばこ税及び入湯税の賦課・徴収</li> <li>租税教室の開催（中津川市担当分 中学校2校99人、小学校7校293人）</li> </ul> <p>【効果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>調定額</th> <th>収入済額</th> <th>対前年度比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・R3年度決算状況</td> <td>11,000,395,224円</td> <td>10,734,003,321円</td> <td>(239,252,920円減)</td> </tr> <tr> <td>  内現年課税分</td> <td>10,652,439,196円</td> <td>10,559,687,978円</td> <td>(304,563,100円減)</td> </tr> <tr> <td>  内滞納繰越分</td> <td>347,956,028円</td> <td>174,315,343円</td> <td>( 65,310,180円増)</td> </tr> <tr> <td>・R3年度徴収率</td> <td>97.58%</td> <td>(R2年度 96.34%)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  内現年課税分</td> <td>99.13%</td> <td>(R2年度 97.86%)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>  内滞納繰越分</td> <td>50.10%</td> <td>(R2年度 37.74%)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・収入済額の推移</td> <td>R3年度：10,734,003,321円（再掲）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>R2年度：10,973,256,241円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>R元年度：11,279,518,668円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		調定額	収入済額	対前年度比	・R3年度決算状況	11,000,395,224円	10,734,003,321円	(239,252,920円減)	内現年課税分	10,652,439,196円	10,559,687,978円	(304,563,100円減)	内滞納繰越分	347,956,028円	174,315,343円	( 65,310,180円増)	・R3年度徴収率	97.58%	(R2年度 96.34%)		内現年課税分	99.13%	(R2年度 97.86%)		内滞納繰越分	50.10%	(R2年度 37.74%)		・収入済額の推移	R3年度：10,734,003,321円（再掲）				R2年度：10,973,256,241円				R元年度：11,279,518,668円		
	調定額	収入済額	対前年度比																																					
・R3年度決算状況	11,000,395,224円	10,734,003,321円	(239,252,920円減)																																					
内現年課税分	10,652,439,196円	10,559,687,978円	(304,563,100円減)																																					
内滞納繰越分	347,956,028円	174,315,343円	( 65,310,180円増)																																					
・R3年度徴収率	97.58%	(R2年度 96.34%)																																						
内現年課税分	99.13%	(R2年度 97.86%)																																						
内滞納繰越分	50.10%	(R2年度 37.74%)																																						
・収入済額の推移	R3年度：10,734,003,321円（再掲）																																							
	R2年度：10,973,256,241円																																							
	R元年度：11,279,518,668円																																							
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>固定資産評価替による業務委託料の減（R2年度：84,887,313円 → R3年度：59,721,355円）</li> </ul>																																								
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>																																								

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合 計画	事務事業名	NO. 410637 収納管理事業			新規 継続 拡大区分
	基本目標	4	基本構想の推進		継続
	政 策	1	基本構想の推進		
	施 策	06	行政運営		

所 属	■【総務部】 税務課				決算書 ページ	66			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	02	総務費	項	02	徴税费	目	02	賦課徴収費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
13,512,985	13,991,000	13,132,727	380,258	12,164,491

1.【事業目的(必要性)】

- ・主要な公債権（市税・国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料・保育所保育料）の滞納額を減少させるため、公債権担当部署と法的知識・情報の共有を図り、徴収体制を強化します。
- ・複数の公債権担当部署に重複する滞納者に対して、連携して対応することにより滞納者の負担軽減と事務の効率化を図ります。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・主要公債権滞納額（市税・国民健康保険料・後期高齢者医療保険料・介護保険料・保育所保育料）を圧縮します。（R4年度：収入未済額割合 4.90%）
- ・多重債務の解消など自立支援型の対応・相談に努め、滞納者が滞納を繰り返すことのないようにします。

【効果】

- ・財源が適正に確保でき、市民サービスの維持・充実が図られます。

3.【事業概要】

- ・公債権担当部署との連絡会議を開催し、方針と目標を共有します。
- ・重複滞納者の情報共有と連携により、確実な収納の実現と滞納者の負担軽減及び収納事務の効率化を図ります。
- ・法律アドバイザー（弁護士）の協力の下、法的な課題を解消して債権の収納を促進します。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・公債権担当部署との連絡会の開催  
目標の共有及び課題の整理（連携会議の開催 4回）
- ・重複滞納者の把握及び連携対応した滞納整理の実施  
（合同折衝、滞納者の財産および執行停止に関する情報の共有）
- ・他所属の公債権の徴収困難案件の移管、専門知識に基づく対応  
（移管受入件数 136件、差押え 44件、完納 54件）
- ・私債権催告業務委託（委託対象件数 26件、うち完納 9件）
- ・生活困窮者等への助言と滞納解消のための庁内連携
- ・他所属債権担当者に対する研修会開催 3回（強制徴収公債権 2回、私債権 1回）
- ・弁護士事務所との法律相談 5件

【効果】

- ・主要公課の収入未済額割合 3.86%（収納未済額 580,350,982円）
- ・主要公債権滞納額の推移（税・国保・後期高齢・介護・保育）

R3年度	580,350,982円	（対前年度比	232,939,917円減）
R2年度	813,290,899円	（対前年度比	41,965,544円増）
R1年度	771,325,355円	（対前年度比	118,920,563円減）
- ・私債権催告業務委託により回収した未収金 2,827,392円（R2年度 3,618,810円）

5.【決算額的主要増減理由】

- ・同一労働・同一賃金対応による収納補助事務委託費の増  
（R2年度：11,938,520円 → R3年度：12,359,952円）

6.【その他特記事項】

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 140302 <b>戸籍住民基本台帳事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	4	地域の活力があるまち	
	施 策	03	人権の尊重	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】 市民保険課			<b>決算書 ページ</b>	<b>66</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	01	戸籍住民基本台帳費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
91,351,409	103,959,000	93,317,154	△1,965,745	63,701,302

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戸籍法、住民基本台帳法に規定された市民生活に不可欠な各種手続き及び個人情報の管理等を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戸籍法、住民基本台帳法等により市が取り扱う業務を法改正等にも遅滞なく対応し、正確かつ円滑に遂行します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民生活に不可欠な個人情報の記録及び証明等により、市民サービスの向上が図られます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戸籍システム及び住民情報システムを利用し、法令に沿った個人情報の管理及び運用を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会保障・税番号制度施行に伴うマイナンバーカードの交付 12,073枚 (総交付枚数 29,875枚)</li> <li>・戸籍システム及び住民情報システムデータの管理、運用 <ul style="list-style-type: none"> <li>戸籍・住民異動届出受付処理 15,520件</li> <li>戸籍謄抄本等発行 23,091件</li> <li>住民票等発行 29,077件</li> <li>印鑑証明等発行 19,132件</li> </ul> </li> <li>・東濃5市間での証明書の広域交付 <ul style="list-style-type: none"> <li>本市が行う他市の証明発行 491件</li> <li>他市が行う本市の証明発行 1,254件</li> </ul> </li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マイナンバーカードの適正な交付及び、戸籍住民記録に係る届出の適正な処理により、市民生活に不可欠な個人情報の記録及び証明発行ができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人番号カード交付事業費交付金の減 (R2年度:33,662,600円 → R3年度:25,291,800円)</li> <li>・社会保障・税番号制度システム整備による委託料の増 (R2年度:3,465,000円 → R3年度:6,820,000円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人番号カード交付事業補助金 (国 10/10)</li> <li>・社会保障・税番号制度システム整備費補助金 (国 10/10)</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 130303 障害者総合支援給付事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	3	温かい福祉のまち	
	施 策	03	障がい者福祉	

所 属	■【市民福祉部】 社会福祉課				決算書 ページ	72			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	02	障害者総合支援給付費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
1, 772, 204, 728	1, 854, 296, 000	1, 770, 439, 878	1, 764, 850	1, 541, 206, 645

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者が地域で自立した生活をするためには様々な支援を必要とするため、障害者総合支援法に基づいて適切な障害福祉サービスを提供します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>福祉施設入所者のうち地域生活へ移行をめざす人数 R4年度：8人（累計）</li> <li>障害福祉サービスを提供し、在宅で安心した生活ができるよう支援します。</li> <li>施設サービスを提供し、常時の介護や医療行為を受けながら安心した生活ができるよう支援します。</li> <li>障がいや発達の遅れがみられる就学前の児童へ早期に専門的な療育支援を提供します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害福祉サービスを提供することで、障がい者の自立した生活や社会参加が促進されます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がい者が地域で自立した生活を送れるよう、障害者総合支援法に基づいた「自立支援給付」（介護給付、訓練等給付、補装具支給、更生医療費等）のサービスを提供します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障がいの種類や程度、介護者、居住の状況、サービスの利用に関する意向等及びサービス等利用計画案を踏まえ、障害福祉サービスを提供</li> <li>訪問系サービス（訪問介護等） 利用人数 68人 利用時間 38,634時間</li> <li>通所系サービス（生活介護、就労継続支援等） 利用人数 499人 利用回数 86,332回</li> <li>入所系サービス（施設入所支援等） 利用人数 219人 利用回数 64,621回</li> <li>計画相談支援（計画相談支援、障害児相談支援） 利用人数 883人 利用回数 2,092回</li> <li>障害児通所支援（児童発達支援等） 利用人数 464人 利用回数 24,547回</li> <li>補装具支給 利用件数 93件（障がい者：68件、障がい児：25件）</li> <li>福祉施設入所者のうち地域生活へ移行した人数 R3年度：2人（R1～R3年度累計：13人）</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害福祉サービスの提供により、障がい者が住み慣れた地域で安心して生活することができました。また、常時介護や医療行為が必要な方など自宅では生活できない障がい者も施設サービスを利用することで安心して生活することができました。</li> <li>障害者施設で就労訓練や集団生活への適応訓練を受けることで、障がい者の自立や社会参加が促進されました。</li> <li>障がい者や発達の遅れがみられる児童へ就学前に専門的な療育を行うことで、早期に日常生活や集団生活力が向上しました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>放課後等デイサービスの利用人数及び利用回数の増加による扶助費の増 (R2年度:120人 10,488回 105,150,996円 → R3年度:138人 15,024回 151,279,678円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国費:障害者自立支援給付費負担金(1/2)、障害者医療費負担金(1/2)、障害児入所給付費負担金(1/2)</li> <li>県費:障害者自立支援給付費負担金(1/4)、難聴児補聴器購入費補助金(1/3)</li> </ul>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 130304 <b>地域生活支援事業(障がい者)</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	3	温かい福祉のまち	
	施 策	03	障がい者福祉	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】 社会福祉課			<b>決算書 ページ</b>	<b>74</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	地域生活支援事業費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
72,553,165	79,935,000	60,747,140	11,806,025	62,330,719

### 1.【事業目的(必要性)】

・障がい者が地域で自立した生活をするためには様々な支援を必要とするため、障害者総合支援法に基づき地域の特性に応じた障害福祉サービスを提供します。

### 2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

#### 【目標】

・手話奉仕員養成講座修了者数 R4年度：16人（入門講座）  
 ・障害福祉サービスを提供し、障がい者が自立した生活を送るために必要なサービスをきめ細かく利用できるよう支援します。

#### 【効果】

・障害福祉サービスを提供することで、障がい者が安心して自立した日常生活及び社会生活を送ることができます。

### 3.【事業概要】

・障がい者が日常生活及び社会生活を送ることができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による障害福祉サービスを提供します。

### 4.【令和3年度の事業内容】

・地域において障がい者が安心して自立した日常生活及び社会生活を送ることができるよう、地域生活支援事業による障害福祉サービスを提供

- ・東濃基幹相談支援センターの運営及び障害者相談支援事業 相談件数 1,589件
- ・日中一時支援事業 利用人数 81人 利用回数 4,348回
- ・移動支援事業 利用人数 34人 利用回数 872回
- ・訪問入浴事業 利用人数 11人 利用回数 621回
- ・日常生活用具給付事業 利用人数 207人 利用回数 2,071件
- ・意思疎通支援事業 利用人数 12人 利用回数 126件
- ・手話奉仕員養成講座（レベルアップ講座）12講座 修了者数 3人

#### 【効果】

・障がい者が住み慣れた地域で安心して自立した日常生活を送ることができ、また、社会参加の促進を図ることができました。

### 5.【決算額の主な増減理由】

・日中一時支援事業や移動支援事業の利用人数及び利用回数の増加による扶助費の増  
 (R2年度:105人 3,632回 13,778,150円 → R3年度:115人 5,220回 23,142,550円)

### 6.【その他特記事項】

- ・地域生活支援事業補助金（国 1/2以内）
- ・地域生活支援事業補助金（県 1/2以内）

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 130104 高齢者活動推進事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政策	3	温かい福祉のまち	
施策	01	高齢者福祉		

所属	■【市民福祉部】 高齢支援課				決算書 ページ	76			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	07	高齢者福祉費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
17,328,693	18,838,000	17,022,341	306,352	18,444,690

1.【事業目的(必要性)】

- ・高齢者の社会参加を推進する団体に対し、活動の活性化と安定的な組織運営を支援します。
- ・長寿の高齢者に敬意を表し、お祝いすると同時に所在や生活状況を確認する機会を確保します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・老人クラブ活動を通じて高齢者の健康づくりや生きがいがづくり、文化活動を推進します。
  - ・シルバー人材センターの運営を支援し、高齢者の就労機会等を確保します。
- 【効果】
- ・高齢者の多様な活動の場ができることで、介護予防や健康づくりにつながります。
  - ・高齢者の所在及び生活状況の確認ができます。

3.【事業概要】

- ・老人クラブやシルバー人材センターなどが継続して活動ができるよう支援します。
- ・長年にわたり地域に尽くしてきた高齢の方を敬愛し、長寿をお祝いするため、敬老祝事業を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- <老人クラブ活動支援事業>
- ・活動支援補助金 111クラブ、会員数7,627人
  - ・連合会活動支援補助金
  - ・活性化交付金(健康増進・文化活動・環境友愛)
- <シルバー人材センター運営事業>
- ・シルバー人材センター運営事業交付金  
会員数299人、受注件数1,793件(公共214件、民間1,579件)
- <敬老祝事業>
- ・市内の年齢上位5名・100歳39名・88歳561名の方に祝品を贈呈  
(米寿の方へは坂下高校生及び障がい者施設で作成した敬老祝品を合わせて贈呈)
- 【効果】
- ・高齢者が地域の多様な場で活動する機会ができることで、生きがいがづくりや健康づくりを図れました。
  - ・長年にわたり地域に尽くしてきた高齢の方への感謝を示すとともに、所在や生活状況の確認ができました。
  - ・敬老祝品作りを通し、高校生に福祉への意識向上及び障がい者作業所の活用が図れました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・老人クラブ活性化事業の活動量の回復による交付金の増  
(R2年度:3,301,000円 → R3年度:3,670,000円)

6.【その他特記事項】

- ・老人クラブ活動等事業費補助金(県 2/3)

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 130105 在宅介護支援センター運営事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	3	温かい福祉のまち	
施 策	01	高齢者福祉		

所 属	■【市民福祉部】 高齢支援課				決算書 ページ	76			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	07	高齢者福祉費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
12,423,400	12,424,000	12,310,373	113,027	12,200,000

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が住みなれた地域で、尊厳のあるその人らしい生活を続けていくために、高齢者やそのご家族が地域の身近な場所で、地域の様々なサービス、支援、在宅介護等に関する相談ができる在宅介護支援センターを運営します。</li> <li>・地域で支援の必要な高齢者等を見守り支えていくために、地域住民や関係機関の連携拠点としての役割を担います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者等が地域の身近な場所で、相談支援を受けることができますようにします。</li> <li>・地域で高齢者等を見守る体制をつくります。</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者等が地域の身近なところで介護等の相談ができ、早期に相談支援につながることで、安心して生活を送ることができます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域での高齢者等の相談支援の機関として、中津東、中津南、中津西地区の市内3か所で在宅介護支援センターを運営します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅介護支援センターの運営委託 3か所</li> <li>・高齢者の総合相談 延べ3,218件</li> <li>・在宅高齢者の実態把握訪問調査 延べ1,335件</li> <li>・介護予防教室の実施 84回開催、参加実人員87人(延べ707人)</li> <li>・地域住民との連携作りとして相談協力員を各在宅介護支援センター毎に設置</li> <li>・相談協力員懇話会を3地区で実施 (主な構成員：区長、民生委員、地区社協、老人クラブ、交番、郵便局、薬局など)</li> <li>・介護保険制度、福祉サービス申請代行及び調整 延べ636件</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の身近な場所に相談窓口があることにより、高齢者等が相談しやすく、必要な支援につなげることで不安の軽減が図れました。</li> <li>・実態把握訪問により、独居高齢者世帯などの生活状況等の把握ができました。</li> <li>・高齢者が介護予防に取り組むことにより、閉じこもり予防や健康維持につながりました。</li> <li>・地域住民等との連携することにより、見守り支援の体制作りが進みました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策に係る経費の増加による委託料の増 (R2年度:12,310,373円 → R3年度:12,423,400円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 130106 <b>高齢者福祉施設等運営事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	3	温かい福祉のまち	
	施 策	01	高齢者福祉	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】 高齢支援課			<b>決算書 ページ</b>	<b>76</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	07	高齢者福祉費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
245,029,983	318,541,000	230,621,401	14,408,582	222,012,750

### 1. 【事業目的(必要性)】

- ・安全で安心して各施設を利用してもらう環境を整え、計画的に修繕・工事を実施し、老朽化・突発事故等を防ぎます。
- ・養護老人ホーム清和寮は老人福祉法に規定された施設であり、居宅において養護を受けることが困難な方を市が措置します。

### 2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・健康増進及び教養の向上、生きがいがづくり、ボランティア活動・介護予防・サークル活動の場所として、安全かつ安心して施設利用ができるよう施設運営を行います。
  - ・修繕、備品、工事計画に多額の費用を要するため、施設ごとに修繕計画等を立て実施します。
- 【効果】
- ・各施設の安全性、機能性を確保できることにより、施設を有効に利用することができます。

### 3. 【事業概要】

- ・福祉施設の安定的な事業運営ができるよう、必要な維持管理を行います。

### 4. 【令和3年度の事業内容】

- ・高齢者福祉施設の維持管理  
 指定管理施設 13施設（清和寮、坂下・付知・蛭川福祉センター、デイサービスセンター：7施設、ショートステイ事業所：1施設、グループホーム：1施設）  
 主な維持管理委託施設 4施設（川上保健福祉施設かたらいの里、福岡健康増進施設ほっとサロン、地域福祉センターゆうらく苑、老人福祉センター）
- ・主な修繕、工事、備品購入  
 ゆうわ苑デイサービスセンター 受変電設備更新工事、誘導灯機器更新工事  
 ひだまり苑デイサービスセンター 下水道配管布設及び浄化槽撤去工事、エアコン I 系統更新工事  
 坂下福祉センター 浴室給湯器取替工事  
 付知福祉センター 屋根防水部分補修工事  
 蛭川福祉センター トイレ取替工事、給湯配管工事  
 福岡健康増進施設ほっとサロン 源泉ポンプ設備取替  
 付知デイサービスセンター 特殊浴槽の更新
- ・市有財産（施設）運用管理マスタープランに沿った民間移譲・地域移譲の調整

#### 【効果】

- ・計画的に修繕等の維持管理を行うことにより、利用者が安心して施設を継続利用することができました。

### 5. 【決算額の主な増減理由】

- ・施設及び施設設備の老朽化による工事請負費の増（R2年度：23,617,000円 → R3年度：27,768,400円）
- ・価格高騰に伴う燃料費の増（R2年度：9,290,574円 → R3年度：14,347,955円）

### 6. 【その他特記事項】

- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・ひだまり苑デイサービスセンター改修工事等について、事業期間が翌年度に跨りR4年度へ予算を繰り越したため。



令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 130108		新規 継続 拡大区分
	成年後見活用安心事業		
	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	
総合 計画	政 策	3 温かい福祉のまち	継続
	施 策	01 高齢者福祉	

所 属	■【市民福祉部】 高齢支援課				決算書 ページ	76
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	07 高齢者福祉費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
3,259,000	3,259,000	11,264,000	△8,005,000	11,068,000

1.【事業目的(必要性)】

- ・認知症等により判断能力が衰え日常生活に支障が出る高齢者等が増加しているため、市民の権利を守り、安心した生活が送られるよう成年後見制度を適切に利用でき、相談支援を提供する機関を設置します。
- ・経済的な理由などにより制度利用が困難な方も利用できるようにします。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・成年後見制度利用促進計画に基づき総合的な相談支援、受任者調整等を提供する成年後見中核機関を設置運営することにより、成年後見制度の利用促進を図り、申請手続きや受任者の問題で制度利用ができない方を無くします。

【効果】

- ・成年後見中核機関を設置運営することで、早期に同制度の利用につながり専門的な相談支援を受けられることで、高齢者が安心して生活を送ることが出来ます。

3.【事業概要】

- ・成年後見中核機関を設置し、成年後見制度に関する相談・支援、受任者調整、関係機関とのネットワーク構築を委託により行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・東濃5市共同で成年後見中核機関を設置、委託により運営  
本所として多治見市福祉センター内に設置  
支所としてにぎわいプラザ6階に中津川・恵那事務所を設置
- ・成年後見制度に係る相談支援、受任者調整、広報啓発活動を実施  
相談件数 215件  
巡回相談 18回  
受任者調整会議の開催 2回(3件)  
広報啓発活動 シンポジウム開催 1回、研修会開催 1回
- ・東濃5市による連絡調整の実施  
東濃5市中核機関事務連絡会の開催 6回

【効果】

- ・制度についての知識がない方、申立ての方法がわからない方等に対し、相談対応や申立ての支援をすることができました。
- ・受任者調整会議を行うことで、対象者個々の事情に適した後見人の選定につながりました。
- ・シンポジウムや研修会の開催により、制度の普及啓発が図れました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・成年後見中核機関の設置に伴い、委託内容の見直しを行ったことによる委託料の減  
(R2年度:11,264,000円 → R3年度:3,259,000円)

6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 130209		新規 継続 拡大区分	
	乳幼児等医療費助成事業			
	総合 計画	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	継続
		政 策	3 温かい福祉のまち	
施 策		02 児童福祉		

所 属	■【市民福祉部】 社会福祉課					決算書 ページ	76
会計名称	01 一般会計						
予算科目	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	08 福祉医療費	

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
268,581,984	286,641,000	226,224,256	42,357,728	303,536,490

1.【事業目的(必要性)】

・子どもの医療費（保険診療の自己負担分）を助成することで、健康の保持と子育て世帯の負担軽減を図り、安心して子育てができる環境を整えます。

2.【中長期的な目標・効果】（※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標）

【目標】

・子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境を整えます。  
・中学校卒業までの子どもの保険診療の入院・外来医療費の自己負担分を助成して経済的負担を軽減します。

【効果】

・次世代を担う子ども達の健全な育成が促進されます。

3.【事業概要】

・子どもの傷病の早期治療を促進し、子育ての経済的な負担を軽減するため、中学校卒業までの子どもの保険診療の入院・外来医療費の自己負担分を助成します。（所得制限なし）

4.【令和3年度の事業内容】

・助成対象者数 8,321人（県単独分：2,891人 市単独分：5,430人）

＜県単独分（0歳児～未就学児）＞			
	受診件数	総医療費(円)	市助成額(円)
入院	476	248,132,883	18,221,745
入院外	49,313	430,738,962	81,848,371
合計	49,789	678,871,845	100,070,116
＜市単独分（小学生～中学生）＞			
	受診件数	総医療費(円)	市助成額(円)
入院	148	70,674,710	9,857,489
入院外	62,372	614,484,228	149,222,269
合計	62,520	685,158,938	159,079,758

【効果】

・医療費を助成することで、健康の保持と子育て世帯の経済的負担の軽減が図られ、安心して子育てができる環境の向上につながりました。

5.【決算額の主な増減理由】

・医療機関への受診件数及び医療費の増加による扶助費の増  
（R2年度：98,727件 217,946,446円 → R3年度：112,309件 259,149,874円）

6.【その他特記事項】

- ・岐阜県福祉医療費助成事業補助金（0歳児～未就学児）（県 1/2）
- ・岐阜県福祉医療費助成事業審査支払事務費補助金（0歳児～未就学児）（県 1/2）

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 130210		新規 継続 拡大区分
	ひとり親医療費助成事業		
	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	3 温かい福祉のまち	
施 策	02 児童福祉		

所 属	■【市民福祉部】 社会福祉課					決算書 ページ	76
会計名称	01 一般会計						
予算科目	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	08 福祉医療費	

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
41,389,575	43,366,000	38,489,423	2,900,152	39,180,189

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>母子家庭等、父子家庭のひとり親世帯の医療費（保険診療の自己負担分）を助成することで、健康の保持と世帯の負担軽減を図り、安心して生活できる環境を整えます。</li> </ul>																																								
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】（※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標）</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親世帯の経済的負担を軽減し、安心して生活できる環境を整えます。</li> <li>母子家庭の母子、父子家庭の父子、両親不在の遺児の保険診療の入院・外来医療費の自己負担分を助成して経済的負担を軽減します。</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て環境の整備に寄与します。</li> <li>医療機関への早期受診が促され、ひとり親世帯に安心感を与えます。</li> </ul>																																								
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親世帯の経済的負担軽減のため、保険診療の入院・外来医療費の自己負担分を助成します。（所得制限あり）</li> </ul>																																								
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>母子世帯の母子、父子世帯の父子、両親不在の遺児の保険診療の入院・外来医療費の自己負担分を助成</li> <li>県内の医療機関を受診した場合：現物（窓口無料）による助成</li> <li>県外の医療機関を受診した場合：償還払いによる助成</li> <li>助成対象者数 982人（母子：924人 父子：58人）</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">&lt;母子家庭等&gt;</th> </tr> <tr> <th></th> <th>受診件数</th> <th>総医療費(円)</th> <th>市助成額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院</td> <td>51</td> <td>20,048,570</td> <td>2,102,925</td> </tr> <tr> <td>入院外</td> <td>13,250</td> <td>149,532,512</td> <td>36,000,155</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>13,301</td> <td>169,581,082</td> <td>38,103,080</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">&lt;父子家庭&gt;</th> </tr> <tr> <th></th> <th>受診件数</th> <th>総医療費(円)</th> <th>市助成額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入院</td> <td>2</td> <td>327,140</td> <td>94,110</td> </tr> <tr> <td>入院外</td> <td>732</td> <td>9,551,840</td> <td>2,014,115</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>734</td> <td>9,878,980</td> <td>2,108,225</td> </tr> </tbody> </table> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療費を助成することで、健康の保持と世帯の経済的負担の軽減が図られ、安心して生活ができる環境の向上につながりました。</li> </ul>	<母子家庭等>					受診件数	総医療費(円)	市助成額(円)	入院	51	20,048,570	2,102,925	入院外	13,250	149,532,512	36,000,155	合計	13,301	169,581,082	38,103,080	<父子家庭>					受診件数	総医療費(円)	市助成額(円)	入院	2	327,140	94,110	入院外	732	9,551,840	2,014,115	合計	734	9,878,980	2,108,225
<母子家庭等>																																								
	受診件数	総医療費(円)	市助成額(円)																																					
入院	51	20,048,570	2,102,925																																					
入院外	13,250	149,532,512	36,000,155																																					
合計	13,301	169,581,082	38,103,080																																					
<父子家庭>																																								
	受診件数	総医療費(円)	市助成額(円)																																					
入院	2	327,140	94,110																																					
入院外	732	9,551,840	2,014,115																																					
合計	734	9,878,980	2,108,225																																					
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医療機関への受診件数及び医療費の増加による扶助費の増 (R2年度:12,906件 35,174,480円 → R3年度:14,035件 40,211,305円)</li> </ul>																																								
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>岐阜県福祉医療費助成事業補助金（県 1/2）</li> <li>岐阜県福祉医療費助成事業審査支払事務費補助金（県 1/2）</li> </ul>																																								

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 130308 <b>重度心身障害者医療費助成事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	3	温かい福祉のまち	
	施 策	03	障がい者福祉	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】 社会福祉課				<b>決算書 ページ</b>	<b>76</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	08	福祉医療費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
439,255,309	471,596,000	436,785,027	2,470,282	472,845,624

### 1. 【事業目的(必要性)】

・障がい者の医療費（保険診療の自己負担分）を助成することで、健康の保持と世帯の負担軽減を図り、安心して生活できる環境を整えます。

### 2. 【中長期的な目標・効果】（※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標）

#### 【目標】

・障がい者の経済的負担を軽減し、安心して生活できる環境を整えます。  
・重度心身障がい者の保険診療の入院・外来医療費の自己負担分を助成して経済的負担を軽減します。

#### 【効果】

・医療機関への早期受診が促され、障がい者の健康の保持と生活環境の向上が図られます。

### 3. 【事業概要】

・重度心身障がい者の経済的負担軽減のため、保険診療の入院・外来医療費の自己負担分を助成します。（所得制限あり）

### 4. 【令和3年度の事業内容】

・重度の心身障がい者の保険診療の入院・外来医療費の自己負担分を助成  
・助成対象者数 3,748人（県単独分：2,738人 市単独分：1,010人）  
＜県単独分(身体障害者手帳1～3級、療育手帳A1～B1、精神障害者保健福祉手帳1～2級)＞

	受診件数	総医療費(円)	市助成額(円)
入院	2,745	1,427,204,645	96,250,573
入院外	79,690	3,214,402,461	251,262,496
合計	82,435	4,641,607,106	347,513,069

＜市単独分(身体障害者手帳4級、療育手帳B2)＞

	受診件数	総医療費(円)	市助成額(円)
入院	539	315,808,569	18,219,776
入院外	27,599	556,286,762	64,481,781
合計	28,138	872,095,331	82,701,557

#### 【効果】

・医療費を助成することで、健康の保持と世帯の経済的負担軽減となり、安心して生活ができる環境の向上につながりました。

### 5. 【決算額の主な増減理由】

・医療機関への受診件数及び医療費の増加による扶助費の増  
（R2年度：109,249件 424,869,633円 → R3年度：110,573件 430,214,626円）

### 6. 【その他特記事項】

・岐阜県福祉医療費助成事業費補助金（県単独分）（県 1/2）  
・岐阜県福祉医用費助成事業審査支払事務費補助金（県単独分）（県 1/2）

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 130115		新規 継続 拡大区分
	介護福祉士修学資金貸付事業		
総合 計画	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	新規
	政 策	3 温かい福祉のまち	
	施 策	01 高齢者福祉	

所 属	■【市民福祉部】 介護保険課						決算書 ページ	78
会計名称	01 一般会計							
予算科目	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	10 介護保険費		

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
2,681,444	7,770,000	0	2,681,444	0

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <p>・将来に渡り市内の介護施設等の業務に従事する人材を確保するため、介護福祉士を目指す学生に対して資金的な援助を行います。</p>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <p>・返還免除条件のある貸付けを行うことにより、資金について心配することなく介護福祉士の資格を目指すことができる環境を整備します。</p> <p><b>【効果】</b></p> <p>・一定期間、市内の介護施設等で業務に従事すること等を返還免除条件とするため、市内の介護人材の確保や若者の移住定住に効率的につながることができます。</p>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <p>・市内坂下高校福祉科に在学し、介護福祉士を目指す者に対し、修学支援金を貸付けます。</p>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>・新規貸付：9人 継続貸付：0人</p> <p>・貸付金額：20,000円/月（貸付期間：最長3年間）</p> <p>・返還免除条件 卒業後、介護福祉士の登録を行い、市内に住所を有し、市内の介護施設等の業務に一定期間従事（従事期間：貸付期間の2倍の年数、上限5年）</p> <p><b>【効果】</b></p> <p>・R3年度卒業の4名について、全員介護福祉士試験に合格し、市内の介護事業所で就労しており、介護人材不足の対策につながりました。</p>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <p>・事業新設による増</p>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 130406		新規 継続 拡大区分
	生活困窮者自立支援事業		
	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	
総合計画	政 策	3 温かい福祉のまち	継続
	施 策	04 地域福祉・社会保障	

所 属	■【市民福祉部】 社会福祉課				決算書 ページ	78
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	11 生活困窮者自立支援事業費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
23,573,901	27,631,000	20,082,675	3,491,226	19,187,899

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢の変化による生活困窮者の増加を背景に、H27年4月1日から「生活困窮者自立支援法」が施行されました。法に基づき、生活保護に至る前の施策として、対象者の早期発見と生活困窮者の自立を図るため各種支援を行います。</li> <li>・「自立相談支援事業」として相談窓口の設置と相談員の配置などが福祉事務所に義務付けられたため、支援体制を整えます。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者に対し、関係機関と連携を図り、相談を受け付け自立に向けて必要な支援を継続して行います。</li> </ul> <p>R4年度就労者数 年間30人</p> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者の早期自立につながります。</li> <li>・増加する生活保護費の抑制が図られます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉協議会と連携を図り、自立相談支援事業相談窓口への相談者（生活困窮者等）に対し、訪問支援や就労支援、家計相談支援、住居確保に係る給付金の支給などを行い、早期自立に向けて支援します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;自立相談支援事業/就労準備支援事業/家計自立支援事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者のための相談窓口、相談支援員等の設置、訪問支援、就労支援、就労準備支援、家計相談支援</li> <li>・対象者 現に生活に困窮している方（ひきこもりなど将来的な生活困窮が予想される方も対象）</li> <li>・支援員配置 3名（①主任相談支援員、②相談支援員、③就労支援員）</li> <li>・実施方法 委託（中津川市社会福祉協議会）</li> <li>・対応状況 新規相談受付件数 209人/年、就労支援者数 20人/年</li> <li>・関係機関が情報を共有し連携するための支援調整会議を開催 12回</li> </ul> <p>&lt;住居確保給付金（家賃給付）&gt; 支給人数 3人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・離職や休業等により住宅を失う恐れがある生活困窮者に一定期間住居確保給付金を支給</li> </ul> <p>&lt;生活困窮者自立支援金（生活支援）&gt; 支給人数 11人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの影響により生活福祉資金の特例貸付を受け終わった世帯で一定の要件を満たす生活困窮者に対し、一定期間自立支援金を支給</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関と連携のうえ改善に向けた支援を行うことで、生活困窮者の不安の解消が図られるとともに、就労等による自立につながりました。（R3年度就労者数 20人）</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者自立支援金事業の開始による扶助費の増（R2年度：649,100円 → R3年度：2,550,000円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活困窮者自立相談支援事業費等負担金（国 3/4）</li> <li>・生活困窮者就労準備支援事業費等補助金（国 2/3）</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 130204 児童福祉総務事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	3	温かい福祉のまち	
施 策	02	児童福祉		

所 属	■【市民福祉部】 子ども家庭課			決算書 ページ	78	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
12,808,996	26,639,000	34,464,990	△21,655,994	9,669,767

1.【事業目的(必要性)】

- ・妊娠期から子育て期を切れ目なく包括的に支援するため子育て世代包括支援センターの体制強化を図り、妊娠期から安心して子育てできる環境を整えます。
- ・子ども家庭総合支援拠点を設置し、虐待の予防、早期発見等、適切な対応により児童の権利、命や心を守り虐待の重度化、世代間連鎖を予防します。
- ・ひとり親家庭等の相談に対し、課題解決に向けた助言指導、各種制度を利用した自立に向けた支援を実施し、ひとり親家庭が安心して子育てできる環境を整えます。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・子育て世代包括支援センターによる、相談体制を維持します。

【効果】

- ・相談者への必要な支援の調整や関係機関との連絡調整を通して切れ目ない支援を提供する中で育児不安や虐待予防にむけた取組を行います。
- ・ひとり親家庭の経済的自立への支援を行います。

3.【事業概要】

- ・育児不安など様々な悩みを持つ方が安心して子育てができるよう、専門職を配置した相談体制を整え支援をします。
- ・ひとり親家庭等へ各種制度を活用した助言指導等や経済的な自立支援を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・子ども家庭課と健康医療課、子育て支援センターが連携し、子育て世代包括支援センターを運営 相談件数1,117件、プラン作成件数19件 (R2年度:相談件数1,094件、プラン作成件数6件)
- ・心理職員を含む家庭児童相談員を3名配置し、子ども家庭総合支援拠点を設置  
子育て短期支援事業の実施 利用件数14件 85日 (R2年度:利用件数27件 36日)
- 要保護児童・DV防止地域対策協議会の開催 実務者会議 4回、代表者会議 感染症拡大のため中止
- ・ひとり親家庭自立支援員を配置 相談件数574件 (R2年度:538件)
- ・ひとり親世帯の経済的自立の支援  
自立支援教育訓練給付事業 1名 (R2年度:0名)  
高等職業訓練促進給付金事業 6名 (R2年度:0名)
- ・母子生活支援施設入所による自立支援の実施 0世帯 (R2年度:0世帯)

【効果】

- ・子ども家庭総合支援拠点の設置により、児童虐待に関する相談・対応機能が強化できました。また、子育て世代包括支援センターと連携し、虐待の予防も含め妊娠期から子育て期まで切れ目ない相談支援体制が整いました。
- ・母子・父子自立支援員の配置により、ひとり親世帯に寄り添った相談支援を行うことができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・R2年度におこなった新生児特別支援給付事業がR3年度はなかったことによる扶助費の減 (R2年度:27,100,000円 → R3年度:0円)

6.【その他特記事項】

- ・児童入所施設措置費等負担金 (国 1/2 県1/4) ・母子家庭等対策総合支援事業 (国 3/4)
- ・児童虐待・DV対策総合支援事業 (国1/2)
- 《予算額が1千万以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・母子生活支援施設の利用者がいなかったため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 110201 公立保育所事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち	
	施 策	02	幼児教育	

所 属	■【教育委員会】 幼児教育課				決算書 ページ	80			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	02	保育所費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
566,120,204	614,885,000	577,783,665	△11,663,461	547,863,088

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <p>・幼児期は健全な心身の発達に向けた生活の基礎・基本を習得する重要な時期であり、保護者の就労等により保育が必要な児童を公立保育所で保育し、たくましい子に育つための支えとします。</p>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育を必要とする児童を全て受け入れます。(受入数/希望数=100%)</li> <li>・民間にお願いできる部分はお願ひし、手厚い支援を必要とする児童の保育などは公立が担う協働と役割分担を進め、保育の受入体制を充実します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の未来を担う子どもたちの健やかな成長が見込まれます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <p>・公立保育所において、児童一人ひとりの成長の状況を踏まえながら、遊びや集団での行動、運動、自然とのふれあいなどを通じて、生活の基礎・基本を習得できるような保育と環境整備を行い、「生きる力」の基となる心情、意欲、態度などを総合的に育みます。</p>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立保育所・こども園での保育実施：15園 R3.4.1園児数 1,003人</li> <li>・保育士の任用・人事管理：正規102人、会計年度任用職員(月額)43人、(日額)160人</li> <li>・保育士・調理員の知識向上のための研修実施：保育士13回、調理員2回</li> <li>・園内の新型コロナウイルス感染症感染防止対策</li> <li>・施設維持管理・安全管理・備品配置</li> </ul> <p>&lt;修学支援金貸付事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育士等を目指す学生への貸付</li> <li>・新規貸付：8人、継続：7人、新規就職者：9人(全就職者数23人)</li> <li>・貸付金額：30,000円/月(貸付期間：最長2年間)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間との役割分担及び連携を行い、又、修学支援金制度等によって、保育士が確保でき、保育の受入体制を整えたことから、保育を必要とする児童をすべて受け入れることができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員の減による報酬の減 (R2年度:302人 224,215,039円 → R3年度:291人 216,851,710円)</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る消耗品費及び備品購入費の減 (R2年度:35,517,757円 → R3年度:25,485,091円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育対策総合支援事業(新型コロナウイルス感染症対策)(国 1/2)</li> <li>・岐阜県第3子以降保育料無償化事業費補助金(県 1/2)</li> </ul>



## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 110202 <b>法人保育所事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち	
	施 策	02	幼児教育	

<b>所 属</b>	■【教育委員会】 幼児教育課				<b>決算書 ページ</b>	<b>80</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	02	保育所費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
1,341,297,698	1,401,097,000	1,002,734,995	338,562,703	976,556,524

**1.【事業目的(必要性)】**  
 ・幼児期は健全な心身の発達に向けた生活の基礎・基本を習得する重要な時期であり、法人保育所との連携と役割分担の下で受入体制を充実していく方針に基づき、保護者の就労等により保育が必要な児童の受け入れを行います。

**2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)**  
**【目標】**  
 ・保育を必要とする児童を全て受け入れます。(受入数/希望数=100%)  
 ・民間にお願いできる部分はお願ひし、手厚い支援を必要とする児童の保育などは公立が担う協働と役割分担を進め、保育の受入体制を充実します。  
**【効果】**  
 ・市の未来を担う子どもたちの健やかな成長が見込まれます。

**3.【事業概要】**  
 ・法人保育所へ保育の委託や財政的な支援を行い、法人保育所に入所する児童の健やかな成長を支えます。

**4.【令和3年度の事業内容】**  
 ・保育所(6園)、小規模保育事業所(2園)、認定こども園(2園)への児童の受け入れ委託  
   R3.4.1園児数 709人  
 ・認定こども園、保育園の定員増等のための施設整備支援(南さくら幼稚園、めぐみ保育園)  
 <法人保育所等への主な補助金>  
 ・認定こども園施設整備交付金(南さくら幼稚園増築工事) 1園  
 ・保育所等整備交付金(めぐみ保育園増改築整備) 1園  
 ・(保育士確保対策)保育士雇上強化事業 7園、保育体制強化事業 2園  
 ・(保育士処遇改善)保育士等処遇改善臨時特例事業 10園  
 ・(障害児保育推進)療育支援体制強化事業 7園  
 ・(新型コロナウイルス感染症関係)私立保育所等における感染予防対策事業 10園  
 ・ICT化推進事業 1園  
 ・延長保育対策事業 7園、一時保育事業 4園、年度途中受入促進事業 6園  
 ・食物アレルギー対策事業 10園  
**【効果】**  
 ・法人保育所への委託や財政的支援によって保育環境を整え、保育を必要とする児童を全て受け入れることができました。

**5.【決算額の主な増減理由】**  
 ・南さくら幼稚園及びめぐみ保育園の保育所整備事業に対する補助金の増  
 (R2年度:6,376,000円 → R3年度:354,185,000円)

**6.【その他特記事項】**  
 ・認定こども園施設整備交付金、保育所等整備交付金(国 1/2)  
 ・保育士等処遇改善臨時特例交付金(国 10/10)  
 ・保育対策総合支援事業(新型コロナウイルス感染症対策)(国 1/2)

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 130203 児童扶養手当事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	3	温かい福祉のまち	
	施 策	02	児童福祉	

所 属	■【市民福祉部】 子ども家庭課			決算書 ページ	80	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 児童手当費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
272,177,326	316,130,000	286,632,040	△14,454,714	266,671,903

1.【事業目的(必要性)】

・児童扶養手当法に基づき、離婚、死亡などでひとり親となった世帯や、保護者が重度の障がいを持つ世帯などに対し、生活の安定及び自立、児童の心身の健やかな成長のために手当を支給します。  
・物価高騰や雇用動向の悪化の影響を受ける低所得の子育て世帯（ひとり親）を見舞う観点から、特別給付金を早期に支給します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

・手当、給付金を必要とする母子・父子世帯等の受給資格者に対して適切に手当を支給します。

【効果】

・適切に手当、給付金を支給することにより、受給者世帯の生活の安定と自立の支援につながります。

3.【事業概要】

・離婚、死亡などでひとり親となった世帯や保護者が重度の障がいを持つ世帯などに手当を支給し、児童が育成される家庭の生活の安定と自立を助け、児童の心身の健やかな成長を図ります。(児童扶養手当法に基づき対象者に継続実施する事業)  
・低所得のひとり親に対し、ひとり親世帯臨時特別給付金を支給します。

4.【令和3年度の事業内容】

・離婚等によりひとり親になった家庭等に対し、監護されている児童が18歳を迎える年の年度末まで支給(所得制限あり)

・児童扶養手当額

R3年4月～	全額支給	一部支給
	43,160円	43,150円～10,180円
(加算額) 2子	10,190円	10,180円～ 5,100円
3子～	6,110円	6,110円～ 3,060円

・手当総支給額 194,973,800円 (R2年度200,989,240円)  
・支払月 5月、7月、9月、11月、1月、3月 (年6回)  
・低所得のひとり親世帯に対し、ひとり親世帯臨時特別給付金を支給  
支給世帯数481件 対象児童数744人 37,200,000円

【効果】

・手当の支給により、ひとり親世帯の生活の安定に寄与しました。  
・給付金申請を幅広く案内し早急に支給したことにより、真に支援を必要とするひとり親世帯に適切なタイミングで支援を届けられました。

5.【決算額の主な増減理由】

・R3年度ひとり親世帯特別給付金事業の支給対象者が変更されたことによる事業費の減  
(R2年度:791世帯対象児童数1,632人 81,600,000円 → R3年度:481世帯対象児童数744人 37,200,000円)

・R2年度ひとり親世帯臨時特別給付金事業の精算に伴う償還金の増  
(R2年度:0円 → R3年度:38,212,000円)

6.【その他特記事項】

・児童扶養手当事業 (国 1/3)  
・ひとり親世帯特別給付金 (国 10/10)

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 130205		新規 継続 拡大区分
	児童発達支援事業		
	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	3 温かい福祉のまち	
施 策	02 児童福祉		

所 属	■【教育委員会】 発達支援センター			決算書 ページ	82	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 発達支援費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
61,242,404	78,238,000	62,381,168	△1,138,764	62,132,344

1.【事業目的(必要性)】

- ・児童数が減少していく中で、つくしんぼ・どんぐりへの通所児童数は横ばい状態が続いており、療育の必要な児童割合は増加傾向にあります。
- ・障がい児あるいは発達の気になる児童に対しては「早期発見・早期支援」が原則であり、どの児童も発達の経過に個人差はあるものの、適切な療育指導によって発達が保障されます。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・発達相談等により、センターにつながってきた児童の通所率を100%にします。
  - ・理学療法士等専門スタッフによる指導を計画的に実施します。
- 【効果】
- ・早期発見、早期療育により、発達が促されます。
  - ・専門スタッフの指導により通常の療育では行き届かない指導が期待できます。

3.【事業概要】

- ・障がい児や乳幼児期の発達が気になる子どもとその保護者等に対して、自立した生活ができるように通所施設での指導や適応訓練等、子どもの発達段階に応じた療育支援を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・通所による療育指導（個別指導、グループ指導）  
通所児童数 つくしんぼ 138人、どんぐり 71人
- ・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・音楽療法士による専門的指導の実施  
つくしんぼ 74回、どんぐり 60回
- ・保護者支援のための学習会等の開催 3回
- ・発達支援関係職員支援の研修会の開催 3回
- ・支援の必要な児童に対し訪問支援員が各園を訪問し専門的支援を実施  
つくしんぼ 6件、どんぐり 6件
- ・岐阜県障がい幼児研究会への参加 5回
- ・東濃地区障がい児指導方法研究会への参加 1回

【効果】

- ・支援が必要と判断された児童を100%療育支援につなげることができ、早期発見、早期療育により個々の課題に合わせた適切な療育指導を行うことができました。
- ・専門スタッフの指導により通常の療育では行き届かない指導ができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・会計年度任用職員（月額パートタイム）の減員による報酬の減  
(R2年度:15人 31,296,650円 → R3年度:13人 30,531,299円)

6.【その他特記事項】

- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・正規職員の増員により、会計年度任用職員（月額パートタイム）を減員したため。

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 130208 <b>子ども相談・支援事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	3	温かい福祉のまち	
	施 策	02	児童福祉	

<b>所 属</b>	■【教育委員会】 幼児教育課			<b>決算書 ページ</b>	<b>82</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	発達支援費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
4,284,447	14,195,000	12,916,132	△8,631,685	19,443,229

### 1.【事業目的(必要性)】

- ・子どもの発達に関する相談窓口が求められ、丁寧な聴き取りや助言等が重要になっているため、身近で分かりやすい相談窓口を構築します。
- ・子どもの成長や発達について悩みや不安を抱える方が気軽に相談でき、子どもにあった支援や助言が受けられるよう、保護者や関係者と連携して対応します。

### 2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

#### 【目標】

- ・支援を必要とする人が気軽に相談できるよう周知します。  
(発達相談、発達支援の満足度 H30年度：86.1% → R4年度：90%)
- ・障がい等の早期発見や適切な支援のため、発達支援の関係機関の会議を定期的で開催します。
- ・発達障がいへの理解促進のため職員や市民向けの講演会等を開催します。

#### 【効果】

- ・発達のつまずきを早期発見、早期対応することで保護者が見通しを持って子育てを行い、子どもが適切な支援を受けることが可能となります。

### 3.【事業概要】

- ・子どもの成長や発達についての悩みや不安を解消するため、発達相談や検査を行います。
- ・子どもの障がいや発達の遅れを早期に発見し、適切な支援を行うため、保護者や関係機関との連携を図ります。
- ・職員のスキルアップ・市民向けの発達障がい理解促進のため研修会、講演会を開催します。

### 4.【令和3年度の事業内容】

- ・子どもの発達を支援するため、発達相談及び必要に応じた発達検査等を実施
- ・発達検査等に対応できる体制を維持 心理士 3名、保育士 2名
- ・早期発見や適切な指導を行うため、幼保・小中学校からの依頼により訪問指導等を実施
- ・適切な支援及び療育につなげるため、発達支援連絡会及びシステム実務担当者会議を開催 1回
- ・市民病院との連携による「運動発達ことばの相談会」を開催 16回
- ・発達障がいに関する職員研修会や市民向けの理解促進講演会を開催 2回

#### 【効果】

- ・発達検査や相談により、保護者が見通しを持って子育てを行うよう支援ができました。  
(発達相談、発達支援の満足度 R3年度91%)
- ・園の職員や市民向けに研修会を行い発達障がいに対する理解を深める機会を提供できました。

### 5.【決算額の主な増減理由】

- ・会計年度任用職員の減による人件費の減 (R2年度:2名 11,654,155円 → R3年度:0名 3,070,479円)

### 6.【その他特記事項】

- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・相談受付業務等の見直しにより会計年度任用職員を任用しなかったため。

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 110304 <b>子育て支援事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち	
	施 策	03	少子化対策・子育て支援	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】 子ども家庭課				<b>決算書 ページ</b>	<b>82</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	05	子育て支援対策費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
81,461,549	86,743,000	71,273,061	10,188,488	72,788,314

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを持つ保護者が、家庭や地域において子育てに対して感じている不安を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て支援センターの設置を進めます。H30年度：5か所 → R4年度：7か所</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のニーズに応じた子育て支援策を充実することで、安心して子育てができる環境が整います。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・育児に対する不安を持つ家庭が増えており、安心して子育てができるように、乳幼児を中心とした子育て支援を実施します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;子育て支援センターの運営&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6か所(直営：2か所、委託：4か所) 年間延べ利用人数 16,390人(R2年度：12,809人)</li> <li>・蛭川地区に令和3年4月より子育て支援センター「ひるかわっこ」を開所</li> <li>・子育て支援センターの未設置地域において出張広場を開所(落合：9回、苗木：29回、福岡：6回、坂下：44回)</li> </ul> <p>&lt;病児・病後児保育所の運営&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間延べ利用者：216人(R2年度：26人)、利用登録者数(累計)：340人(R2年度：277人)</li> <li>・病児保育所にAEDを設置</li> <li>・4館(指定管理) 年間利用者 24,057人(R2年度：19,604人)</li> </ul> <p>&lt;子育て世代包括支援センター(子育てなんでも相談)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談件数 母子保健型：223件(R2年度：246件)、基本型：894件(R2年度：848件)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の子育て支援センターが6か所となり、子育て支援の充実を図ることができました。</li> <li>・子育て支援センターの出張広場をおこなったことにより、R4年度からの子育て支援センター開所に繋がる取り組みができました。(坂下地区)</li> <li>・病児保育所の利用児童の安全な環境を確保することができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に伴いR2年度分の子ども・子育て支援交付金が減額したことによる過年度償還金の増(R2年度：3,520,000円 → R3年度：12,168,000円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・子育て支援交付金(国 1/3、県 1/3)</li> </ul>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 110305 <b>放課後児童クラブ運営事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち	
	施 策	03	少子化対策・子育て支援	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】 子ども家庭課				<b>決算書 ページ</b>	<b>82</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	05	子育て支援対策費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
180,076,627	212,082,000	181,484,242	△1,407,615	157,391,519

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が就労等により昼間家庭にいない児童に対して、適切な遊びや家庭に代わる生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。</li> <li>・施設の老朽化や利用者の増加に伴う移転、分割、未設置校区の解消などのために、学校施設等の改修により施設整備を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備、未開設校区での開設等を進め、放課後の子どもの安全・安心な居場所を確保します。</li> <li>・放課後児童クラブ待機児童数 (H30年度：0人 → R4年度：0人)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての小学校区において地域の実情に合った安全・安心な放課後の子どもの居場所を確保し、児童の健全育成を図ります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公設民営の考えの下、老朽化等による施設整備の優先順位を付けるなかで、学校施設の活用等、順次施設整備を進め、安全・安心な居場所を確保します。</li> <li>・父母会が運営する放課後児童クラブへの運営委託や会計処理等の事務処理及び運営状況を確認し、運営の適正化に向けた支援をします。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後児童クラブの運営委託 22クラブ 登録児童数：623人 (R2年度：622人)</li> <li>・西学童保育所にじを4月1日より民間の借家へ移転</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策支援加算 (かかり増し・消耗品)</li> <li>・放課後児童クラブ職員の処遇改善のため放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業費を助成</li> <li>・放課後児童支援員の処遇改善を行うため放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善加算及び放課後児童支援員等処遇改善加算を実施し運営費を助成</li> <li>・各放課後児童クラブを訪問し、会計処理等の事務や運営状況の確認などの支援</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・安心な放課後のこどもの居場所を確保し、児童の健全育成を図りました。(放課後児童クラブ待機児童0人)</li> <li>・放課後児童クラブ職員が、コロナ禍においても業務を継続的に実施していくために必要な経費(かかり増し)とマスク、消毒液等の衛生用品や感染防止の物品等の購入における加算支援を行い、感染症対策の徹底を図りました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止を図る事業(国 10/10)が無くなったことによる消耗品費の減 (R2年度:5,079,201円 → R3年度:63,644円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・子育て支援交付金(国 1/3、県 1/3)</li> <li>・放課後児童支援員等処遇改善臨時特例交付金(国 10/10)</li> </ul>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 110306 <b>子ども・子育て事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち	
	施 策	03	少子化対策・子育て支援	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】 子ども家庭課			<b>決算書 ページ</b>	<b>82</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	05	子育て支援対策費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
40,314	540,000	67,215	△26,901	3,762,517

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「中津川市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、幼児期の教育・保育、地域の子ども・子育て支援施策を計画的に実施します。</li> <li>・核家族化、少子化が進む中で子育てに不安や孤立感を感じている家庭が増えており、また共働き家庭も増えていることから、求められる子育てしやすい環境の整備について協議、検討を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て環境の満足度「普通～高い」と感じる人の割合を高めます。 H30年度：51% → R4年度：57%</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中津川市の子育て支援策の充実に取り組み「住んでよかった」「住み続けたい」と思えるまちづくりを進めます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中津川市子ども・子育て会議において、中津川市の子育て支援のあり方、実施すべき子育て支援策などについての協議・検討を行います。</li> <li>・中津川市子ども・子育て支援事業計画に位置付けられている、施策を計画的に実施するため、進捗管理、評価などを行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;子ども・子育て会議の開催&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全ての会議を書面にて開催</li> <li>・書類送付による子育て支援事業の進捗状況の報告(2回)</li> <li>・中津川市幼児教育・保育施設適正配置計画(案)パブリックコメントの意見を聴取</li> <li>・小規模保育事業所の認可に対する意見を聴取</li> <li>・送付資料 子ども・子育て支援事業計画の進捗管理(R2～R6年度) 新ふくおか小学校の建設について (仮称)市民交流プラザ建設工事進捗状況について</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書面決議を行うことにより、中津川市の子育て環境改善等について、新型コロナウイルス感染症拡大時においても協議することができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども・子育て会議の未実施による委員報酬の減(R2年度:42,000円 → R3年度:0円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 130403 <b>生活保護事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	3	温かい福祉のまち	
	施 策	04	地域福祉・社会保障	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】 社会福祉課				<b>決算書 ページ</b>	<b>84</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	02	扶助費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
352,394,150	385,308,000	356,211,200	△3,817,050	349,711,888

### 1.【事業目的(必要性)】

- ・生活保護法により、最低限度の生活の保障をするため、あらゆる資産・能力等を活用しても、なお生活に困窮する方に対して生活扶助、医療扶助等の保護費を支給します。
- ・被保護者が経済的自立を図るため、就労支援、健康管理など日常生活支援、社会とのつながりを作る社会的支援等必要な支援を行います。

### 2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・就労に向けた自立支援プランで就労に至った割合 R4年度目標値 100%
- 【効果】
- ・最低限度の生活を保障し、経済的自立に向けた就労支援、健康管理など日常生活支援、社会とのつながりを作る社会的支援等、必要な支援を行うことで自立につながります。

### 3.【事業概要】

- ・生活に困窮する方の健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、困窮の程度に応じて必要な保護を行い、自立に向けた支援を行います。

### 4.【令和3年度の事業内容】

- ・被保護者の必要に応じた各扶助費の支給  
(各扶助費) 生活扶助費、住宅扶助費、教育扶助費、医療扶助費、生業扶助費、  
葬祭扶助費、介護扶助費、中国残留邦人支援扶助費
  - ・家庭訪問等による生活実態の把握、就労支援員による就労相談、就労支援等の実施
  - ・生活保護世帯数及び人数 185世帯、226人 ・保護率 0.30%  
(保護世帯の類型別世帯数 高齢者世帯106、母子世帯5、障害者世帯29、傷病者世帯23、  
その他世帯22)
  - ・生活保護開始世帯及び人数 22世帯、30人 ・廃止世帯及び人数 22世帯、25人
  - ・相談延べ件数 55件
- 【効果】
- ・各扶助費により健康で文化的な最低限度の生活を保障し、就労可能世帯について就労支援等により自立につながりました。(自立支援プランにより就労に至った割合 33.3%)

### 5.【決算額の主な増減理由】

- ・入院医療費の減少による医療扶助費の減 (R2年度:196,712,863円 → R3年度:191,487,050円)

### 6.【その他特記事項】

- ・生活保護費等国庫負担金 (国 3/4)



## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 110302 <b>母子保健事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち	
	施 策	03	少子化対策・子育て支援	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】健康医療課					<b>決算書 ページ</b>	<b>86</b>		
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
62,239,563	87,595,500	67,834,916	△5,595,353	68,172,351

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに成長するために、ライフステージに合わせた切れ目のない継続的な支援を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合計特殊出生率 R元年度目標：1.80人 R4年度目標：1.80人 ※合計特殊出生率(1人の女性が生涯に産む子どもの数)</li> <li>・次世代を担う子どもを安心して産み育てられる環境づくりを推進します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの健やかな成長発達を促し、安心して子育てができます。</li> <li>・育児不安を継続的に支援し、母子の健全育成に寄与します。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な妊娠、出産に向けて妊婦健康診査費用助成、妊娠期からの健康支援を行います。</li> <li>・育児支援が必要な産婦に産科医療機関で宿泊、通所による指導、ケアを実施します。</li> <li>・不妊治療のうち一般不妊治療、特定不妊治療費に対し経済的支援を行います。</li> <li>・難聴児を早期発見し早期治療・療育につなげるため新生児聴覚検査を実施します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;妊婦健康診査助成事業&gt; 1人14回助成 助成実人数：628人、受診延件数：4,942件</p> <p>&lt;乳幼児健診事業&gt; ※()内は受診率 3か月児健診：27回 403人(98.5%) 1歳6か月児健診：21回 454人(97.6%) 3歳児健診：24回 528人(97.8%)</p> <p>&lt;相談事業&gt; ※()内は受診率 6か月児相談：37回 430人(96.6%) 1歳児相談：30回 411人(93.6%) 2歳児相談：23回 512人(99%)</p> <p>&lt;こんにちは赤ちゃん事業&gt; ※()内は受診率 生後4か月までの乳児 414件(96.5%)</p> <p>&lt;一般・特定不妊治療助成事業&gt; 一般不妊治療 実件数：35件、延べ件数：35件、妊娠成立：8件 特定不妊治療 実件数：46件、延べ件数：73件、妊娠成立：26件</p> <p>&lt;産後ケア事業&gt; 宿泊型：実人員5人 計19回 アウトリーチ型：実人数2人 計4回</p> <p>&lt;新生児聴覚検査助成事業&gt; 新生児期の耳のきこえの検査費用を助成 398件</p> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して子育てができるよう、妊娠期からの切れ目のない支援体制を整えることができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託分の妊婦健康診査の受診件数減少による委託料の減 (R2年度 5,090件 47,969,820円 → R3年度 4,942件 45,563,200円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県一般不妊治療助成事業(県 1/2) ・母子保健医療対策総合支援事業(国 1/2) 《予算額が1千万以上かつ不用額が20%以上の理由》</li> <li>・妊婦健康診査受診件数の減少及び乳幼児健診を集約したことにより、当初の見込みよりも予算の執行が少なかったため。</li> </ul>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 120102 <b>8万人のヘルスアップ事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	2	健康に暮らせるまち	
	施 策	01	健康づくり	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】 健康寿命対策室			<b>決算書 ページ</b>	<b>86</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
1,745,674	3,978,000	1,448,241	297,433	3,438,067

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な介護を必要とせずに、自立した生活ができる「健康寿命」を延ばす取組みを推進します。</li> <li>・市民の健康づくりに対する意識を高め、市民が予防活動を自主的に行っている仕組みを構築します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活習慣病による年齢調整死亡率(※1)の減少を目指します。 10万人当たり75歳未満のがん H30年実績：72.7 R4年目標：減少 10万人当たり脳血管疾患 H30年実績：男性32.3 女性21.0 R4年目標：減少</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康づくりの自主的な取組みを広げることにより、生活習慣病の発症予防、重症化予防につなげます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化スポーツ部、商工観光部、教育委員会など関係各課と連携するとともに、地域、関係団体などと連携し、健康づくりに取り組みやすい環境を作っていきます。</li> <li>・乳幼児期から高齢者まで、それぞれのライフステージに応じて健康づくりに取り組めるよう情報提供を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;名古屋大学との減塩に関する共同研究事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・阿木小中学校生徒および世帯への尿中塩分測定：延べ566件</li> <li>・阿木小中学校減塩授業：全学年1回/年 阿木地区通信配布 4回/年</li> </ul> <p>&lt;健康づくり推進の普及啓&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・けんばちくんマイデザイン制作支援：1件、普及啓発品配布：1,766件</li> <li>・けんばちくんポロシャツ等販売数：578枚</li> </ul> <p>&lt;バランスメニューの普及&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食べて健康レシピ集10,000部作成及び市内小中学校、市役所窓口、市内スーパー等で設置配布、広報なかつがわへのメニュー掲載：12回</li> <li>・けんばちくん弁当レシピ利用及び弁当販売事業所数3事業所</li> </ul> <p>&lt;健康教育&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリで健康ウォーキング：354人参加、健康推進委員会：30回</li> </ul> <p>&lt;たばこ対策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受動喫煙対策の情報提供、禁煙支援</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康寿命が延伸しました(国保データベースシステムより) R元年 男性79.9歳 女性84.5歳 → R2年 男性79.9歳 女性84.6歳</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・減塩に関する共同研究事業参加募集等普及啓発による消耗品費の増 (R2年度：252,261円 → R3年度：518,859円)</li> <li>・減塩に関する共同研究事業参加者に対する尿中塩分測定等評価検査による委託料の増 (R2年度：0円 → R3年度：566件 249,040円)</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に伴う健康教育開催中止による会計年度任用職員報酬の減 (R2年度：262,500円 → R3年度：0円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県地域医療確保事業補助金(県 1/2)</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 120205		新規 継続 拡大区分
	地域医療対策事業		
	総合計画	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川
	政 策	2 健康に暮らせるまち	
	施 策	02 地域医療・公立病院	

所 属	■【市民福祉部】健康医療課				決算書 ページ	86
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
30,604,990	39,731,000	66,725,446	△36,120,456	28,883,355

1.【事業目的(必要性)】

- ・医師を確保し、持続可能な地域医療の体制を作ります。
- ・多職種や地域住民と連携した地域包括ケアシステムを推進します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・医師の確保と、持続可能な地域医療体制を目指します。  
R4年度目標 市民病院：紹介率50% 逆紹介率25%  
R元年度実績 市民病院：紹介率48.1% 逆紹介率26%
  - ・多職種の連携を推進します。
- 【効果】
- ・地域医療体制が確保されます。

3.【事業概要】

- ・将来に向け、継続した医師確保するために、奨学資金貸付事業や総合医療センターを基盤とした内科医(総合医)の確保と育成を行います。
- ・名古屋大学に「阿木地区における減塩対策事業の効果評価」の研究を委託します。

4.【令和3年度の事業内容】

- <医学生等への奨学資金貸付事業>
- ・東濃地域医師確保奨学基金 貸付:新規 1名 継続 5名 貸付金額:20万円/月 貸付期間:最長6年
  - ・岐阜県医学生修学資金制度 貸付:新規 3名 継続 1名 貸付金額:10万円/月 貸付期間:最長6年
  - ・貸付条件:指定医療機関への所定期間の勤務
- <名古屋大学と連携した地域総合医療センターの運営>
- ・総合医の診療支援、医学生を対象としたWEB版地域医療実習等の教育活動の実施、多職種連携による地域包括ケアへの参画
- <減塩に関する研究事業>
- ・R3年度の調査結果の分析を名古屋大学で実施
- 【効果】
- ・公立診療所の継続運営のため、名古屋大学及び自治医科大学卒医師の派遣を受け、阿木、川上及び蛭川地区の医師確保ができました。
  - ・医師確保奨学資金を10名に貸付けることにより、将来の地域医療を担う医師確保が図られました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・非常勤医師の住居移転による旅費の減 (R2年度:1,006,990円 → R3年度:412,080円)
- ・医療機関継続支援事業が完了したことによる交付金の減 (R2年度:31,400,000円 → R3年度:0円)

6.【その他特記事項】

- ・岐阜県地域医療確保事業費補助金 (県 1/2)

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 120106		新規 継続 拡大区分
	感染症予防事業(新型コロナウイルス感染症)		
総合 計画	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	拡大
	政 策	2 健康に暮らせるまち	
	施 策	01 健康づくり	

所 属	■【市民福祉部】 新型コロナウイルスワクチン接種対策室				決算書 ページ	86
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	02 予防費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
646,669,505	1,156,090,000	11,365,765	635,303,740	0

1.【事業目的(必要性)】

・新型コロナウイルス感染症の発症及び重症化を予防し、まん延防止に資するため、予防接種法に基づいて新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種体制を構築します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

・新型コロナウイルス感染症のまん延等を予防するため、希望者への円滑な接種体制を確保します。  
・新型コロナウイルスワクチンの希望者への接種率：100%

【効果】

・十分な接種体制を確保することで希望者が早期に予防接種を受けることができます。

3.【事業概要】

・予防接種法で定められた新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について、「公共施設等を会場とする集団接種」と「市内医療機関での個別接種」の体制を整え、希望者に対して速やかに予防接種を実施します。

4.【令和3年度の事業内容】

<コールセンター運営業務>

・接種予約のためのコールセンター職員の配置 6名～8名(健康福祉会館1階に設置)

<接種券発送業務>

・接種時期に合わせた接種券の作成及び発送

<ワクチン配送業務>

・医療機関に対してワクチン配送 実施日：月曜日、火曜日(他曜日でも臨時便を手配)

<個別接種業務>

・市内39医療機関において接種を実施 1～2回目接種：83,135件 3回目接種：28,671件

<集団接種業務>

・公共施設を特設会場として市主催の集団接種を運営 総接種数：50,799件

健康福祉会館 1～2回目接種：10,412件 3回目接種：3,423件

東美濃ふれあいセンター 1～2回目接種：23,797件 3回目接種：4,153件

アートピア付知芸芸プラザ 1～2回目接種：6,483件 3回目接種：881件

苗木交流センター 1～2回目接種：1,650件

【効果】

・十分な接種体制の確保により、希望者への円滑な接種実施につながりました。

ワクチン接種率 1回目：85.2% 2回目：84.6% 3回目：50.2%

5.【決算額の主な増減理由】

・新型コロナウイルスワクチンの予防接種を開始したことによる接種委託料の増  
(R2年度：0円 → R3年度：162,605件 396,237,462円)

6.【その他特記事項】

・感染症予防事業費(国 10/10) ・接種医療従事者確保事業費(県 10/10)

《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》

・予防接種法の延長により事業期間が翌年度に跨りR4年度へ予算を繰り越したため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 220401 斎場維持管理事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	2	やすらぎ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	2	きれいで豊かな自然を守るまち	
施 策	04	斎場・墓地		

所 属	■【市民福祉部】メモリアル施設及び周辺環境整備推進室			決算書 ページ	88	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
39,688,313	41,531,000	36,247,676	3,440,637	33,344,739

1.【事業目的(必要性)】

・斎場は、市民生活と深いかかわりを持つ極めて公共性の高い施設であり、市民に安心と安らぎを提供できるように適切な管理運営を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

・斎場の適切な管理運営を行います。

【効果】

・市民に安心と安らぎを提供することができます。

3.【事業概要】

- ・火葬炉等の保守管理及び修繕を行います。
- ・火葬業務を円滑に遂行するため斎場職員と市職員がスクラムを組み管理運営を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

・火葬業務の実施件数

使用件数	中津川斎場	792件	(R2年度：764件)
	坂下火葬場	118件	(R2年度：86件)
	付知火葬場	189件	(R2年度：135件)
	合計	1,099件	(R2年度：985件)

・斎場内施設修繕及び点検等

中津川・付知斎場火葬炉耐火物修繕	各1炉
火葬バーナー等の点検整備	8台
中津川斎場待合室棟緊急修繕	

【効果】

- ・火葬炉等について定期的な整備を行うとともに、老化箇所の早期発見・修繕を行ったことで施設の延命化につながりました。
- ・火葬業務を適切に行うことで市民の生活基盤を支えることができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・価格上昇による燃料費の増 (R2年度:4,802,032円 → R3年度:6,345,051円)
- ・付知斎場火葬炉耐火物修繕及び中津川斎場待合室棟を緊急修繕したことによる修繕料の増 (R2年度:9,921,710円 → R3年度:11,599,123円)

6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 220402		新規 継続 拡大区分
	市有墓地整備管理事業		
総合 計画	基本目標	2 やすらぐ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	2 きれいで豊かな自然を守るまち	
	施 策	04 斎場・墓地	

所 属	■【市民福祉部】メモリアル施設及び周辺環境整備推進室			決算書 ページ	88	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
11,470,972	11,615,000	8,133,203	3,337,769	9,590,985

1.【事業目的(必要性)】

・高齢化社会の到来、核家族化、新規転入者による墓地の需要に対して長期的に対応できるよう既存墓地の修繕・再整備・拡張を行い、墓地使用に支障をきたさないようにします。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・墓地に対する住民ニーズを把握し長期的に対応可能な墓地施設の維持管理及び整備をします。
- 【効果】
- ・住民ニーズに基づき墓地の提供ができます。
  - ・墓地の環境整備をすることで墓地使用者及び周辺住民の安全性と利便性が確保されます。

3.【事業概要】

・市民のニーズに沿った墓地整備と管理運営を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・各市有墓地整備
    - 墓地石垣等修繕 6か所
    - 墓地内草刈及び清掃作業 12か所
    - 墓地支障木危険木伐採 14か所
    - 墓地管理組合への原材料支給 6か所
  - ・市営墓地の状況及び事務処理件数
    - 墓地区画新規貸出 36件 (R2年度：27件)
    - 墓地区画返還 91件 (R2年度：89件)
    - 改葬届出 87件 (R2年度：72件)
    - 継承届出 419件 (R2年度：312件)
  - ・道泉墓地内土地処理に伴う測量分筆登記業務
- 【効果】
- ・支障木伐採、草刈り等の墓地管理を行い、使用者及び周辺住民の安全性、利便性の確保ができました。
  - ・打越墓地無縁墓の改葬を行い、利便性の高い墓地区画の確保、雑草等の防除をすることができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・道泉墓地の測量分筆登記業務に伴う委託料の増 (R2年度:0円 → R3年度:1,884,300円)
- ・危険木及び支障木伐採業務の増加に伴う委託料の増 (R2年度:11か所 3,060,592円 → R3年度:14か所 4,274,606円)

6.【その他特記事項】

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 220403 <b>新斎場建設事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	2	やすらぎ自然につつまれたまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	2	きれいで豊かな自然を守るまち	
	施 策	04	斎場・墓地	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】メモリアル施設及び周辺環境整備推進室				<b>決算書 ページ</b>	<b>88</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
5,044,297	68,843,000	4,860,470	183,827	19,415,944

### 1. 【事業目的(必要性)】

- ・火葬場は、地域社会に密着した公共性の高い施設であり、生活施設・都市施設として必要不可欠です。
- ・市内には3つの火葬場があり、老朽化が進み維持管理等に多額の費用を要しています。
- ・新斎場を建設し、施設を統合させることにより維持管理コストの削減を図ります。
- ・将来の火葬需要を見据えた設備を整える事により、利用者の負担軽減、業務の効率化を図ります。

### 2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・早期完成に向け、計画的に事業を進めます。
- 【効果】
- ・市民生活の利便性向上と斎場の集約により業務が効率化されます。
  - ・2か所の施設の統合によりランニングコストが削減できます。

### 3. 【事業概要】

- ・高齢化による需要増加に対応し、地域社会に受け入れられ、最大限環境に配慮した人生の終焉を迎える場としてふさわしい安らぎのある現代ニーズに合わせた施設を建設します。

### 4. 【令和3年度の事業内容】

- ・新斎場候補地ゾーニング検討業務
- ・新斎場建設環境影響評価業務

#### 【効果】

- ・新斎場候補地選定準備のため新斎場候補地ゾーニング検討業務等を発注し候補地選定業務を進めてきましたが、候補地決定には至りませんでした。しかし、今後の候補地選定を進める上で利活用できる資料が作成できましたので、今後の候補地決定に活かしてまいります。

### 5. 【決算額の主な増減理由】

- ・新斎場の候補地選定準備に伴う委託料の増 (R2年度:2,448,600円 → R3年度:3,851,100円)
- ・会計年度任用職員人件費の減 (R2年度:2,152,574円 → R3年度:1,040,043円)

### 6. 【その他特記事項】

- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・R3年度中に新斎場の候補地を決定し、詳細設計業務委託の発注を見込んでいたが、候補地決定ができず発注に至らなかったため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 220306 ごみ収集事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	2	やすらぎ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	2	きれいで豊かな自然を守るまち	
	施 策	03	ごみ・し尿対策	

所 属	■【環境水道部】 環境センター				決算書 ページ	90			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	ごみ処理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
233,303,603	244,516,000	230,795,863	2,507,740	215,475,283

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b> ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、市民から排出される一般廃棄物の収集・運搬を安全かつ適正に行います。</p>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b> 【目標】 ・市民から排出される一般廃棄物の収集・運搬を行います。 【効果】 ・市民から排出される一般廃棄物の収集・運搬を行うことにより、市民の衛生的な生活環境の保全を図ります。</p>
<p><b>3.【事業概要】</b> ・市民から排出される一般廃棄物の収集・運搬を安全かつ適正に行います。</p>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b> ・収集車両の維持、管理、修理 12台 ・ごみ収集委託   全てのごみ 坂下、川上、加子母、付知、福岡、蛭川、山口地区 258日   可燃ごみ 中津東の一部、中津西の一部、中津南、苗木、坂本、落合、阿木、神坂地区 207日   不燃ごみ・大型ごみ 水曜日収集地区 51日 ・市指定ごみ収集袋製作 3,900,000枚  【効果】 ・市民から排出される一般廃棄物の収集・運搬を計画通り行うことにより、市民の衛生的な生活環境の保全が図られました。</p>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b> ・市指定ごみ収集袋製作単価の増による委託料の増 (R2年度:36,616,800円 → R3年度:37,251,500円) ・ごみ収集委託料人件費の増による委託料の増 (R2年度:177,548,600円 → R3年度:179,832,400円)</p>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>



## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 220308 <b>ごみ処理事業</b>		新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	2 やすらぐ自然につつまれたまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	2 きれいで豊かな自然を守るまち	
	施 策	03 ごみ・し尿対策	

<b>所 属</b>	■【環境水道部】 環境センター		<b>決算書 ページ</b>	<b>90</b>
<b>会計名称</b>	01 一般会計			
<b>予算科目</b>	款 04 衛生費	項 02 清掃費	目 02 ごみ処理費	

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
1, 108, 044, 657	1, 141, 192, 000	651, 144, 577	456, 900, 080	635, 521, 891

### 1. 【事業目的(必要性)】

・一般廃棄物の焼却処理や埋立て処分を安定的かつ適正に行うため、焼却施設等についてごみの定量的な処理と施設の安全で安定した稼働に努めます。

### 2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

#### 【目標】

- ・ごみ処理施設の安全かつ安定した稼働を継続します。
- ・ごみ処理施設長期包括運営管理業務委託（第2期） 契約期間：R元～R7年度

#### 【効果】

- ・単年度契約と比較し、年平均8%程度の経費削減が見込まれます。

### 3. 【事業概要】

- ・ごみの焼却処理及び埋立て処分を安定的かつ適正に行います。
- ・ごみ処理施設長期包括運営管理業務委託（第2期）委託契約を継続します。
- ・耐用年数を超え、劣化している設備の機能回復のため基幹的設備改良工事を行います。

### 4. 【令和3年度の事業内容】

- ・ごみ受入量 24,329 t  
（燃えるごみ20,054 t、燃えないごみ921 t、大型ごみ2,655 t、下水道汚泥699 t）
- ・ごみ焼却量 24,006 t（運転日数：1号炉 266日、2号炉 257日）
- ・最終処分場埋立量 2,408 t（スラグ 524 t、不燃物 996 t、固形物 888 t）
- <基幹的設備改良>
- ・中津川市環境センターガス化溶解施設基幹的設備延命化工事  
（契約額 168,025,000円 契約期間 R3年2月25日～12月28日）
- ・中津川市環境センターガス化溶解施設基幹的設備改良工事  
（契約額 2,035,000,000円 R3年度支払額 302,131,000円 契約期間 R3年度～R6年度）
- ・中津川市環境センターガス化溶解施設基幹的設備改良工事施工監理業務  
（契約額 35,200,000円 R3年度支払額 4,543,000円 契約期間 R3年度～R6年度）

#### 【効果】

- ・長期包括運営管理業務委託により、経費削減を図り、ごみ処理施設として安定的な稼働を継続することができました。
- ・基幹的設備改良工事に着手したことにより、主要機器の故障を未然に予防し、今後の安定稼働が期待できるようになります。

### 5. 【決算額の主な増減理由】

- ・基幹的設備延命化工事及び基幹的設備改良工事の実施に伴う工事請負費の増  
（R2年度：0円 → R3年度：470,156,000円）

### 6. 【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 220309		新規 継続 拡大区分
	資源化対策事業		
総合 計画	基本目標	2 やすらぐ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	2 きれいで豊かな自然を守るまち	
	施 策	03 ごみ・し尿対策	

所 属	■【環境水道部】 環境センター				決算書 ページ	90
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 ごみ処理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
23,775,475	26,353,000	25,090,911	△1,315,436	27,229,740

1.【事業目的(必要性)】

- ・市民から排出される資源ごみのリサイクルを行うために処理施設の安全かつ安定稼働に努めます。
- ・燃えるごみの減量化により環境センターの焼却施設への負担を軽減します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・資源ごみを分別しリサイクル処理を行います。
  - ・資源ごみの適正処理により異物混入を削減します。
- 【効果】
- ・リサイクル処理を行うことで循環型社会が実現されます。

3.【事業概要】

- ・市民から排出される資源ごみの分別・処理を計画的に行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・リサイクルセンターの維持管理、運営
- ・ペットボトルの減容、空缶の圧縮、空瓶の破砕処理
- ・資源ごみ処理 667.9t (R2年度：736.4t)
  - 缶類 120.2t (R2年度：124t)
  - ビン類 422.6t (R2年度：474t)
  - ペットボトル 110.5t (R2年度：123t)
  - 牛乳パック 2.29t (R2年度：2.6t)
  - トレイ等 12.3t (R2年度：12.8t)
- ・衣類・布類の回収 7.4t (R2年度：8.2t)
- ・刈草・剪定枝等堆肥化 65.7t (6月 50.8t、9月 14.9t) (R2年度：51t (6月 29t、9月 22t))
- ・資源ごみのリサイクル業者への搬入

- 【効果】
- ・適正な資源物の収集、選別および処理を行い、リサイクル推進を図ることができました。

5.【決算額的主要増減理由】

- ・使用済み乾電池等運搬、処理・処分業務委託(単価契約)出荷量の減少による委託料の減 (R2年度：4,456,865円 → R3年度：3,069,539円)

6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 220302		新規 継続 拡大区分
	し尿収集事業		
総合 計画	基本目標	2 やすらぐ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	2きれいで豊かな自然を守るまち	
	施 策	03ごみ・し尿対策	

所 属	■【環境水道部】 汚泥処理センター			決算書 ページ	90	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 し尿処理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
88,642,971	89,993,000	91,011,986	△2,369,015	98,213,127

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <p>・廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、旧市内で排出されるし尿の収集を安全かつ適正に行います。</p>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <p>・旧市内地区の委託区域から排出されるし尿の収集を行います。</p> <p><b>【効果】</b></p> <p>・旧市内地区の委託区域から排出されるし尿の収集を行うことにより、市民の衛生的な生活環境の保全を図ります。</p>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <p>・旧市内地区の委託区域から排出されるし尿の収集を安全かつ適正に行います。</p>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>・し尿収集委託料 し尿収集量 7,144k1 (R2年度 7,339k1)</p> <p>・し尿収集受付業務及び料金徴収業務 し尿収集受付専門会計年度任用職員 1名 し尿収集業務事務処理用システムリース及びシステム機器保守委託</p> <p><b>【効果】</b></p> <p>・し尿収集を安全かつ適正に行うことができ、市民の衛生的な生活環境の保全を図ることができました。</p>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <p>・水洗化によるし尿汲取量の減少に伴う委託料の減 (R2年度:7,339k1 87,247,158円 → R3年度:7,144k1 85,327,695円)</p>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 220314 <b>し尿処理事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	2	やすらぎ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	2	きれいで豊かな自然を守るまち	
	施 策	03	ごみ・し尿対策	

<b>所 属</b>	■【環境水道部】 汚泥処理センター				<b>決算書 ページ</b>	<b>90</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	03	し尿処理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
73,418,599	83,395,000	71,638,813	1,779,786	147,034,476

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の生活排水（し尿及び浄化槽汚泥等）をR元年12月1日に供用開始した「汚泥処理センターアクアクリーン中津川」において「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき安定的な処理を行い、放流先河川の良好な水質を維持し、最適な生活環境の保全に努めます。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の計画的安定処理、維持管理費削減に努めます。維持管理費：102,000千円</li> <li>・施設から発生する処理水（放流水）の水質を維持管理目標値以下とします。 BOD(※1)：10mg/l、COD(※2)：20mg/l、SS(※3)：5mg/l</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2か所の処理施設を集約し、新施設で処理することで維持管理費が削減できます。</li> <li>・快適な生活環境の保全、河川や海域の水質向上につながります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の生活排水（し尿及び浄化槽汚泥等）を適正に処理します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;汚泥処理業務&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・し尿汚泥 8,730k1 (R2年度：8,922k1)</li> <li>・浄化槽汚泥等 11,379k1 (R2年度：11,585k1)</li> </ul> <p>&lt;脱水汚泥処理業務&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚泥処分 935t (R2年度：941t)</li> <li>・資源化（リン回収） 6.4t (R2年度：7.8t)</li> </ul> <p>&lt;設備機器部品交換業務&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・破砕ポンプ、汚泥供給ポンプ</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な維持管理を行い施設の安定稼働が図られ、維持管理目標値以下で管理ができました。 BOD(※1)：0.7mg/l、COD(※2)：2.0mg/l、SS(※3)：1.1mg/l</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気料金の価格高騰に伴う光熱水費の増 (R2年度:10,996,798円 → R3年度:11,543,895円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(※1)BOD=生物化学的酸素要求量 (※2)COD=化学的酸素要求量 (※3)SS=浮遊物質</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 220315		新規 継続 拡大区分
	汚泥処理センター総務事業		
総合 計画	基本目標	2 やすらぐ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	2 きれいで豊かな自然を守るまち	
	施 策	03 ごみ・し尿対策	

所 属	■【環境水道部】 汚泥処理センター			決算書 ページ	90	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	03 し尿処理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
75,002,216	82,703,000	72,405,592	2,596,624	9,699,968

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <p>・旧衛生センターと旧恵北衛生センターの両施設を集約して、R元年12月1日に供用開始した汚泥処理センター事業において、し尿及び浄化槽汚泥等の適切な処理を行い、放流先河川の良好な水質を維持し、最適な生活環境の保全かつ施設の安定・安全稼働に努めます。</p>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の安定・安全稼働を目指します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の衛生的な生活環境の保全と施設経費の削減を図ります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・汚泥処理センターの日常的な維持管理と旧衛生センターの解体工事を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設総務管理業務</li> <li>＜旧衛生センター解体事業＞</li> <li>・解体工事（進捗率31%）</li> <li>・施工監理委託</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧衛生センター周辺の安全確保に向け、着実に事業を進めることができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧衛生センター解体事業に伴う解体調査設計業務委託の完了による委託料の減（R2年度：68,925,431円 → R3年度：0円）</li> <li>・旧衛生センター解体工事着手に伴う工事請負費の増（R2年度：0円 → R3年度：70,070,000円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 220101		新規 継続 拡大区分
	環境管理事業		
総合 計画	基本目標	2 やすらぐ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	2 きれいで豊かな自然を守るまち	
	施 策	01 自然環境保全	

所 属	■【環境水道部】 環境政策課				決算書 ページ	90
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	04 衛生費	項	03 環境費	目	01 環境費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
9,214,314	10,181,000	11,851,363	△2,637,049	6,986,028

1.【事業目的(必要性)】

・市の環境基本条例に基づき、将来に向けて環境を生かしたまちづくりを推進します。  
 ・リニアの開発時や開通後のまちづくりを見据え、豊かな自然を守り・磨き・次世代に残していくために、希少動植物の調査や保護、特定外来生物の駆除、里地里山の保全などに取り組みます。また、そのための人材育成を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】・保育園、幼稚園、小学校における環境教育や環境学習を実施します。

R4年度：19園、全校（18校）

【効果】・幼児期の知的好奇心の育みと探究心や科学的思考力が芽生えます。

・自然の魅力への気づきと環境を守ろうとする意識が向上します。

・環境教育・学習の継続による自然に対する意識の高い人材が育成されます。

3.【事業概要】

・市民と行政が協働し、自然共生地域づくりの推進に向けた各種事業に取り組みます。

4.【令和3年度の事業内容】

<自然共生地域づくり推進事業>

・幼児向け（主に5歳児クラスを対象とした）環境教育（木育）の実施

参加園：21園（R2年度 17園）

・小学生向けの河川環境学習の実施

カワゲラウオッチング 参加校：10校（R2年度 13校）

パックテストによる水質調査 参加校：3校（新規）

※重複校 1校

・希少植物等（シデコブシ等）自生地の保全活動の実施 2か所

<生態系保全市町村支援事業>

・オオキンケイギク等駆除 51か所 2,187kg（R2年度 46か所 2,580kg）

【効果】

・環境学習等を通じ、多くの方に自然に触れてもらい、自然環境保全の大切さを伝えられました。

5.【決算額の主な増減理由】

・環境基本計画見直し業務の完了による委託料の減（R2年度：8,250,000円 → R3年度：4,414,300円）

6.【その他特記事項】

・清流の国ぎふ森林環境基金事業補助金（県 10/10）

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 220201 <b>地球温暖化対策推進事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合計画</b>	基本目標	2	やすらぎ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	2	きれいで豊かな自然を守るまち	
	施 策	02	再生可能エネルギー推進	

<b>所 属</b>	■【環境水道部】 環境政策課			<b>決算書 ページ</b>	<b>90</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	04	衛生費	項	03	環境費	目	01	環境費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
8,674,794	9,367,000	7,640,900	1,033,894	8,252,624

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球温暖化防止対策やエネルギー問題に対し積極的に関与し、省エネルギーの推進や再生可能エネルギーを有効活用する低炭素型の地域づくりを推進するための取組を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅用太陽光発電設備及び木質バイオマスストーブの設置に対し補助を行います。 (住宅用太陽光発電設備：R元年度末累計 1,766件[4,811t-CO2]→ R4年度累計 2,070件[5,639t-CO2]) (薪・ペレットストーブ：R元年度末累計 119件 [538t-CO2]→ R4年度累計 140件 [633t-CO2])</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーの更なる活用が進み、低炭素社会が実現します。</li> <li>・省資源、省エネルギー型の環境にやさしいライフスタイルが実現します。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーの活用を推進するため、住宅用太陽光発電等設置に係る費用の一部を補助します。</li> <li>・木質バイオマスの活用を推進するため、薪・ペレットストーブ設置に係る費用の一部を補助します。</li> <li>・新たな小水力発電事業開発の支援と既存施設の機能保全のための修繕を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅用太陽光発電設備補助件数 58件 (R2年度 50件、R3年度末累計 1,874件) 補助額：設置費用の5%、上限10万円 (市外業者の場合は2.5%、上限5万円)</li> <li>・薪・ペレットストーブ補助件数 42件 (R2年度 34件、R3年度末累計 195件) 補助額：設置費用の1/3 (上限10万円)</li> <li>・小水力発電設備設置補助件数 0件 (R2年度 0件、R3年度末累計 1件)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の再生可能エネルギー活用が進み、家庭部門でCO2削減につながりました。 住宅用太陽光発電設備のCO2削減量：R3年度分249t-CO2 (R2年度分226t-CO2) 薪・ペレットストーブのCO2削減量：R3年度分187t-CO2 (R2年度分144t-CO2)</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金申請件数の増加による補助金の増 (R2年度:84件 4,869,000円 → R3年度 100件 5,885,000円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 310104 <b>若者の地元定着推進事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	01	工業振興	

<b>所 属</b>	■【商工観光部】 工業振興課					<b>決算書 ページ</b>	<b>92</b>		
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	01	労働諸費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
5,207,794	7,680,000	6,675,055	△1,467,261	4,688,611

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代を中心に、働く場を求めて人口が流出しており、若者が安心して働ける環境づくりが求められています。</li> <li>・未来を担う若者の市外流出を抑制し、地元定着を図るため、地元で育った若者と市内企業の「出会う機会」を創出します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者と地元企業の「出会う機会」を創出し、地元就職の機会を増やします。</li> <li>・若者が、生涯にわたって地元で安心して働ける環境を創出します。</li> <li>・市内高校新卒者の市内企業就職率 R元年度：37% R4年度：41%</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内出身の若者と地元企業の「出会う機会」を創出することにより、若者の地元定着につながります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職や進学タイミングで若者の市外流出が進んでおり、若者の地元定着を図るため、地元企業の魅力をPRするとともに、地元就職に向けて企業、学生双方の就職活動を支援します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;地元企業の情報配信&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元企業の求人情報冊子を495部作成し、市内高校及び近隣高校へ配布</li> <li>・高校2年生対象合同企業説明会の開催（新型コロナウイルスまん延防止期間に伴い学校ごとにオンラインで実施） 参加企業 44社 参加人数 400人</li> <li>・大学生等への地元企業情報や地元企業による会社説明会等の開催 参加企業 31社 参加者 80人</li> <li>・大学内での企業説明会の開催 大学 3校 参加企業 延27社 参加者 153人</li> <li>・WEB就職企業説明会の開催 参加企業 23社</li> </ul> <p>&lt;産業事情視察&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業見学のためのバス借上料を補助 申請校 4校 215人（R2年度 3校 47人）</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高校2年生を対象とした合同企業説明会の開催により、地元高校生と地元企業の出会いの場を創出し、早い段階で高校生が地元企業を知ることができました。</li> <li>市内高校新卒者の市内企業就職率 40.8%</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策のため昨年度WEBで行った説明会を対面式で開催したことによる、委託料の減（R2年度：3,920,400円 → R3年度：1,730,300円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進交付金（国 1/2）</li> </ul>



## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 310326 <b>農業委員会事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	03	農業振興	

<b>所 属</b>	■【農業委員会】 農業委員会事務局			<b>決算書 ページ</b>	<b>94</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	06	農林費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
18,573,044	20,356,000	19,408,945	△835,901	19,091,967

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地法等関係法令に基づき、農地の権利移動や転用申請に対し、適正な審査と委員会（総会）運営を行います。</li> <li>・農地利用の最適化を図るため、担い手への農地利用の集積、遊休農地の解消、新規参入の促進を図ります。</li> <li>・農地に対する相談対応や情報提供を行い、農業の発展を図ります。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地法等関係法令に基づく農地の適正な権利調整による農地管理を行います。</li> <li>・農業の発展と農業者の地位向上を目指します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地が適正に管理されるとともに農地の有効利用が図られ、農業の発展につながります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地の権利移動や転用申請に対し、適正な審査と委員会（総会）運営を行います。</li> <li>・農地利用状況調査等の結果に基づき、農地所有者に対して意向確認を行い、農地利用の最適化に取り組みます。</li> <li>・農地に対する相談対応や情報提供を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員会総会、地区委員会の開催 月1回</li> <li>・農地の権利移動、転用申請等の審査・審議・議決件数 609件、約88.6ha (R2年度 480件、約84ha)</li> <li>・農地利用最適化の推進 担い手への農地利用の集積 集積面積 累計 879.8ha 集積率=22.6%</li> <li>・利用状況調査（農地パトロール） 現地調査（8月～9月）農地所有者に対する意向調査（1月）中間管理機構への借受照会（2月） 遊休農地 19.9ha 再生利用が困難な農地45.3ha</li> <li>・農地に対する相談業務 随時</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地の権利移動及び転用申請の適正な審査、審議により農地を適正に管理することができました。</li> <li>・遊休農地に関する調査と荒廃農地調査を一本化した「利用状況調査」を実施し、新基準での遊休農地と再生利用が困難な農地の把握をすることができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業委員の退任による報酬の減（R2年度:52人 17,453,050円 → R3年度:50人 16,574,930円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 310305 <b>農地・担い手対策事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	03	農業振興	

<b>所 属</b>	■【農林部】 農業振興課			<b>決算書 ページ</b>	<b>96</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	06	農林費	項	01	農業費	目	03	農業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
21,625,770	22,509,000	24,736,957	△3,111,187	21,279,429

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業従事者の高齢化や後継者・担い手不足、農地の荒廃が問題になる中、地域の中心となる経営体（個人・法人・集落営農組織）の育成・確保や、経営体への農地集積に必要な取組みを支援します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各年度、集落営農の重点指導地区を設定し、地域単位で集落営農組織の強化・法人化支援を進めます。</li> <li>・担い手への農地集積面積 R4年度末：914ha</li> <li>・集落営農法人数 R4年度末：11法人</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落営農組織の体制強化を図ることで、効率的な営農体制の整備、農地の集約化につながります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落営農組織、法人、個人農家の経営安定化を図るため、地域農業の担い手を支援します。</li> <li>・農地の集積化を推進し、生産性の高い農業経営体となるよう支援します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;米政策改革対応支援事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地集積を進める担い手農家に対する高性能農業機械導入を支援 5件 (R2年度：6件)</li> </ul> <p>&lt;機構集積協力金&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農地中間管理事業を活用し経営転換等した農業者に農地集積に係る協力金を交付 7件 (R2年度：0件)</li> </ul> <p>&lt;スマート農業技術導入支援事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業経営の発展を目指す認定農業者等に対するスマート農業技術の導入を支援 3件 (R2年度：1件)</li> </ul> <p>&lt;農業6次産業化促進支援事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6次産業化に取り組む経営体の施設・機械等の導入に対する助成 1件 (R2年度：1件)</li> </ul> <p>&lt;収入保険加入促進事業&gt; (新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業経営のリスク軽減のための収入保険への加入を支援 33件</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手の支援と農地の集積を進め、効率的な営農体制の推進を図ることができました。 農地集積面積 累計879.8ha、集積率22.6% (R2年度：累計面積854.2ha、集積率21.8%)</li> <li>・収入保険の加入支援により、コロナ禍における農業者の経営リスク軽減につながりました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落営農組織等育成支援事業補助金の減 (R2年度:1件 3,753,000円 → R3年度:0件 0円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県農業振興事業補助金 (元気な農業産地構造改革支援事業) (県 1/4以内)</li> <li>・岐阜県農業振興事業補助金 (スマート農業技術導入支援事業) (県 1/3以内)</li> <li>・岐阜県農業振興事業補助金 (農業6次産業化促進支援事業) (県 1/3以内)</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 310307		新規 継続 拡大区分
	鳥獣害対策推進事業		
	基本目標	3 活気あふれるまち中津川	
総合 計画	政 策	1 働く場があり住み続けられるまち	継続
	施 策	03 農業振興	

所 属	■【農林部】 有害鳥獣対策室				決算書 ページ	96
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	06 農林費	項	01 農業費	目	03 農業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
16,359,608	20,184,000	18,171,318	△1,811,710	18,746,216

1. 【事業目的(必要性)】

- ・中津川市鳥獣害防止総合対策協議会と連携し、侵入防止柵の設置による鳥獣被害の発生しにくい環境整備を進め農作物被害の軽減を図ります。
- ・有害鳥獣の捕獲を継続的に行えるよう新規鳥獣被害対策実施隊員の育成を図り、捕獲依頼に速やかに対応できる体制を整えます。

2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・鳥獣を農地に入れない対策として、侵入防止柵の設置の支援を行い、農作物の被害額を低減します。  
R4年度被害額：9,400千円以内
  - ・継続的な捕獲活動実施のため、鳥獣被害対策実施隊員の支援と育成を行います。
- 【効果】
- ・鳥獣の侵入を防ぎ安定した収穫が可能になります。
  - ・有害鳥獣の個体数を減らすことで、農作物への被害が低減します。

3. 【事業概要】

- ・捕獲活動を支援するために必要な資材の購入や活動費、ハンター保険代、事故防止研修会の費用の補助、捕獲謝礼金支払いを行います。
- ・継続的な捕獲活動実施のため、鳥獣被害対策実施隊員を育成し後継者の確保を図ります。

4. 【令和3年度の事業内容】

- <侵入防止柵資材費(市単補助)>
- ・農家及び農業者で組織する団体に対する侵入防止柵の補助(1/3以内で上限20千円)  
補助実績：24件 設置延長：6,728m (R2年度 補助実績：25件 設置延長：7,004m)
- <鳥獣被害対策実施隊員支援・育成>
- ・鳥獣被害対策実施隊員への報酬及び補助(活動費、ハンター保険代、事故防止研修会) 154人
  - ・鳥獣被害対策実施隊員の育成(狩猟免許の取得及び銃器所持許可等経費の補助) 3人
- <有害鳥獣捕獲報償費>
- ・R3年度実績：イノシシ181頭、ニホンザル27頭他 (R2年度実績：イノシシ224頭、ニホンザル164頭他)
- <個体数調整捕獲事業>
- ・ニホンジカ(県の森林環境基金事業を活用した個体数調整) 300頭 (R2年度：270頭)
- 【効果】
- ・捕獲活動に対する経費補填により、鳥獣被害対策実施隊員の経費負担を軽減し、活動しやすい環境整備を図りました。
  - ・農業被害額はR2年度と比較し増加しましたが、侵入防止柵設置の効果もあり、近年、低水準で推移しています。 農業被害額 R3年度：3,276千円 (R2年度：2,335千円)

5. 【決算額の主な増減理由】

- ・ニホンザル捕獲頭数の減少による報償費の減  
(R2年度：164頭 3,280,000円 → R3年度：27頭 540,000円)

6. 【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 310309 多面的機能支払推進事業			新規 継続 拡大区分
	基本目標	3	活気あふれるまち中津川		継続
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち		
施 策	03	農業振興			

所 属	■【農林部】 農業振興課				決算書 ページ	96			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	06	農林費	項	01	農業費	目	03	農業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
98,382,472	119,274,000	97,876,330	506,142	101,789,521

1.【事業目的(必要性)】

・過疎化、高齢化、混住化等が進行し共同活動が困難になってきている地域に、農用地、水路、農道等の地域資源が適切に維持されるように地域の共同活動を支援することで、農地の保全を図ります。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

・耕作放棄地面積 R4年度：51.8ha以下

【効果】

・国県の交付金制度を活用し支援することで、農地の多面的機能が維持されるとともに、荒廃農地増加の抑制が図られます。

3.【事業概要】

・多面的機能支払交付金は、活動組織が活動する範囲の農振農用地の面積に応じて交付し、組織の活動(日当、機械経費、物財等、修繕)に幅広く活用されます。

4.【令和3年度の事業内容】

<多面的機能支払交付金事業>

- ・取組団体 46組織 (R2年度 44組織)
- ・取組面積 1,419ha (田：1,322ha 畑：97ha) R2年度 1,383ha (田：1,290ha 畑：93ha)
- ・取組内容
  - 農地維持支払交付金
    - 37組織 1,186ha (田：1,092ha 畑：94ha) (田：3,000円/10a、畑：2,000円/10a)
  - 資源向上支払交付金(共同活動)
    - 33組織 1,100ha (田：1,009ha 畑：91ha) (田：1,800円/10a、畑：1,080円/10a)
  - 資源向上支払交付金(施設の長寿命化のための活動)
    - 43組織 1,361ha (田：1,265ha 畑：96ha) (田：4,400円/10a、畑：2,000円/10a)

【効果】

・多面的機能支払交付金事業により、耕作放棄地を微増に止めることができました。  
(R2年度 62ha → R3年度 64ha)

5.【決算額の主な増減理由】

・取組面積の増加に伴う交付金の増 (R2年度：1,383ha 95,977,596円 → R3年度：1,419ha 96,425,034円)

6.【その他特記事項】

・岐阜県農業振興事業補助金(多面的機能支払交付金) (県 3/4以内)

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 310331 <b>新規就農者総合支援事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	03	農業振興	

<b>所 属</b>	■【農林部】 農業振興課				<b>決算書 ページ</b>	<b>96</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	06	農林費	項	01	農業費	目	03	農業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
17,905,006	26,832,000	18,582,100	△677,094	20,748,870

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業従事者の高齢化や後継者・担い手不足、産地の維持が問題になるなか、新規就農者や後継就農者の育成・確保に向け、就農準備から営農定着までに必要な取組みを総合的に支援します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業での新規就業者数 R4年度：3人/年</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農者、後継就農者の増加につながります。</li> <li>・営農定着に向けた支援により、新規就農者の就農環境の向上、経営確立につながります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農者や後継就農者の育成・確保を図るため、就農準備から営農定着までに必要な取組みを総合的に支援します。</li> <li>・都市部で就農相談や就農支援策のPRを行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;農業次世代人材投資資金事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：50歳未満の独立自営新規就農者 10人 (R2年度：10人)</li> <li style="padding-left: 20px;">経営開始後、最長5年間資金を交付</li> </ul> <p>&lt;ぎふ農業経営者育成発展支援事業(経営チャレンジ型)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：18歳以上55歳未満の独立自営新規就農者 1人 (R2年度：1人)</li> <li style="padding-left: 20px;">就農後、最長1年間給付金を交付 ※農業次世代人材投資資金事業との併用は不可</li> </ul> <p>&lt;新規就農者支援事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農者定着支援事業(設備等の導入助成) 3人 (R2年度：1人)</li> <li>・新規就農者生活支援事業(就農に向けた研修期間中の住居費に対する助成) 1人 (R2年度：3人)</li> <li>・研修受入農家助成事業(就農に向けた研修に係る受入農家に対する助成) 2人 (R2年度：4人)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・営農定着に向けた支援により就農環境の向上が図られ、新規就農者11人が離農することなく、営農定着につながりました。</li> <li>・就農研修制度により、2人の研修生が就農に向けた技術習得に専念することができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修受入農家助成事業の研修生減少による補助金の減 (R2年度：4人 2,070,000円 → R3年度：2人 720,000円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県農業振興事業補助金(農業次世代人材投資資金事業) (10/10)</li> <li>・岐阜県農業振興事業補助金(ぎふ農業経営者育成発展支援事業) (10/10)</li> </ul> <p>《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業次世代人材投資資金事業の対象としていた新規就農予定者が、研修期間を1年間延長したため。</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 310310 農産物ブランド化推進事業			新規 継続 拡大区分
	基本目標	3	活気あふれるまち中津川		継続
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち		
	施 策	03	農業振興		

所 属	■【農林部】 農業振興課				決算書 ページ	96			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	06	農林費	項	01	農業費	目	04	農産園芸振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
1,690,080	3,214,000	1,668,917	21,163	1,238,710

1.【事業目的(必要性)】

・農産物のブランド化による生産意欲の向上と、更なるイメージアップを図るため、安心して農業が行えるよう農業者団体に対して支援を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

・主要3品目（トマト、なす、栗）栽培面積 R4年度末：71.2ha

【効果】

・ミネラル野菜として、栗産地としての本市の更なるイメージアップにつながります。  
・販売額の拡大はもとより、生産者の意欲向上・所得向上につながります

3.【事業概要】

・ミネラル野菜（夏秋トマト・なす）の生産拡大やブランド化への取組みに対して補助を行います。  
・「間ノ根観光栗園」を通じて、栗産地のPRを行います。

4.【令和3年度の事業内容】

<ミネラル野菜ブランド化確立支援事業>

・ミネラル栽培に必要な肥料の施肥及び精密土壌診断に対する助成 市内3生産組合

<間ノ根観光栗園整備>

・間ノ根観光栗園の栗の木に係る育成管理、資材の購入（本数：1,531本、面積：4.2ha）

【効果】

・農家の産地維持意識の高まりが規模拡大につながり、栽培面積が増加しました。  
・主要3品目栽培面積 71.7ha（R2年度：67.8ha）

5.【決算額の主な増減理由】

・間ノ根観光栗園排水設備修繕の実施による修繕料の増（R2年度：0円 → R3年度：110,000円）

6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 310312		新規 継続 拡大区分
	地産地消推進事業		
総合 計画	基本目標	3 活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	1 働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	03 農業振興	

所 属	■【農林部】 農業振興課				決算書 ページ	96
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	06 農林費	項	01 農業費	目	04 農産園芸振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
2,099,431	4,766,000	2,199,606	△100,175	3,912,693

1.【事業目的(必要性)】

- ・「地産地消」を推進することで地元産農産物の消費拡大につなげます。
- ・今後、生産農家が自主的に販売につなげていけるよう販路の拡大、P Rの支援を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・ファーマーズマーケットの定期開催、その他各種イベントへの支援を行い、地元産農産物をP Rし、地産地消の推進につなげます。(開催：4月～12月 9回/年)
- 【効果】
- ・地元産農産物の直売による地産地消、地域農産物の消費拡大につながります。
  - ・生産農家の販路拡大につながります。

3.【事業概要】

- ・地産地消を推進するため、地元産の農産物が継続的に供給できるよう、耕作面積の拡大や新たな栽培方法、技術の導入を推進するとともに、地元産農産物の利用拡大に向けたP Rを行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・ファーマーズマーケットの開催 5回(4月～12月) (R2年度：8回)  
※5, 6, 8, 9月は新型コロナウイルス感染症の影響で中止
  - <農産物販路拡大支援事業>
  - ・地域外でのP R・販売活動を支援 生産者団体：3団体 (R2年度：3団体)
  - <学校給食地産地消推進事業>
  - ・市内全小中学校給食における県内産食材使用を支援 対象：30校 (R2年度：30校)
- 【効果】
- ・ファーマーズマーケットでは新型コロナウイルス感染症の影響等で中止となった月もありましたが、市内農家の直売機会の継続と消費拡大につながりました。
  - ・新型コロナウイルス感染症の影響で市外イベントの多くが中止となるなか、限られたイベントに参加することで、中津川市産農産物のP R、販路拡大につながりました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・ファーマーズマーケット実施回数減少に伴う消耗品費の減 (R2年度：260,570円 → R3年度：71,475円)

6.【その他特記事項】

- ・岐阜県農業振興事業補助金(学校給食地産地消推進事業) (県 1/3以内)

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 310501		新規 継続 拡大区分
	畜産振興対策事業		
	基本目標	3 活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	1 働く場があり住み続けられるまち	
施 策	05 地場産業振興		

所 属	■【農林部】 農業振興課				決算書 ページ	96
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	06 農林費	項	01 農業費	目	05 畜産業費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
14,081,194	29,508,000	23,089,708	△9,008,514	15,508,547

1.【事業目的(必要性)】

- ・県内産飛騨牛の優良な繁殖雌牛の確保や乳用後継牛の確保、担い手の育成を図ることにより、飛騨牛の生産基盤の確立及び、乳用牛の生産性効率の向上につながります。
- ・生産基盤整備の強化と支援することにより、畜産主産地の維持、拡大へつながります。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・和牛及び乳牛に対する増頭支援施策による補助頭数 (36頭/年)
- 【効果】
- ・優良な雌牛の確保、繁殖雌牛の増頭により飛騨牛の生産基盤を確立します。
  - ・乳用後継牛の確保、増頭により生産性の向上につながります。

3.【事業概要】

- ・中津川市畜産振興会主催の取組に対して補助し、本市での畜産振興を図ります。
- ・優良繁殖雌牛確保と繁殖雌牛の増頭及び乳用後継牛の確保と増頭に対して補助します。
- ・畜舎の整備や機械の導入など、畜産農家による生産基盤強化対策に補助します。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・中津川市畜産振興会による共進会、研究会の開催を支援 3回 (R2年度:2回)
- ・飛騨牛優良雌牛保留対策事業 (優良な飛騨牛の雌牛確保に対する補助) 2頭 (R2年度:2頭)
- ・繁殖雌牛増頭支援事業 (和牛繁殖雌牛の増頭に対する補助) 6頭 (R2年度:18頭)
- ・効率的乳用後継牛確保対策支援事業 (乳用雌牛を産み分ける人工授精の利用に対する補助) 35頭 (R2年度:45頭)
- ・乳用初妊牛増頭対策支援事業 (乳用の初妊妊娠牛の増頭に対する補助) 1頭 (R2年度:1頭)
- ・強い畜産構造改革支援事業 (畜産関係の施設整備や設備導入に対する補助) 1件 (R2年度:4件)

【効果】

- ・共進会を実施することで、和牛農家の飼養技術の向上と飛騨牛のブランド力向上につながりました。
- ・優良雌牛の確保や繁殖雌牛の増頭を支援することで、飛騨牛の生産基盤強化と農家の経営安定化が図られました。
- ・乳用後継牛の確保や増頭につながる取組を支援することで、生乳の生産量の維持が図られました。
- ・畜産関係の施設整備や機械導入を支援することで、農家の生産体制の強化と生産効率の向上につながりました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・出荷負担経費支援事業 (新型コロナウイルス感染症対策) 終了による補助金の減 (R2年度:5,859,700円 → R3年度:0円)
- ・強い畜産構造改革支援事業量減少による補助金の減 (R2年度:10,046,000円 → R3年度:6,580,000円)

6.【その他特記事項】

- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・強い畜産構造改革支援事業において県内全体での要望が多く、当初予定していた施設整備の補助事業が採択されなかったため。



## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 220202 <b>小水力発電事業</b>		新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	2 やすらぐ自然につつまれたまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	2 きれいで豊かな自然を守るまち	
	施 策	02 再生可能エネルギー推進	

<b>所 属</b>	■【農林部】 農林整備課		<b>決算書 ページ</b>	<b>100</b>
<b>会計名称</b>	01 一般会計			
<b>予算科目</b>	款 06 農林費	項 02 農地費	目 02 土地改良費	

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
35,624,450	44,080,000	42,054,284	△6,429,834	43,659,368

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業用水で小水力発電を行うことにより二酸化炭素排出削減を図ります。</li> <li>・売電収入を活用し、土地改良施設の維持管理につなげます。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二酸化炭素排出削減：年間712 t (=1,538,163kwh×0.000579 (H26代替値採用) ×0.8 (年偏差) )</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良施設の効果的な維持管理に活用しながら、農村地域のエネルギーの自給率を高めるとともに温室効果ガス排出削減が図られます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業用水を活用した小水力発電所を運営することで二酸化炭素排出削減を図りながら、売電収入を活用し土地改良施設の維持管理を図ります。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;小水力発電施設の維持管理&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設保持・清掃委託、小水力発電所電気設備保守管理委託等</li> <li>・加子母発電所遠隔監視制御システム工事 1か所</li> </ul> <p>&lt;小水力発電施設建設基金&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小水力発電施設の更新に活用</li> </ul> <p>&lt;土地改良施設建設改良基金&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後年度の土地改良施設の更新及び改良に活用</li> </ul> <p>&lt;土地改良施設の修繕及び補修工事&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地改良施設修繕工事 53か所 (R2年度 52か所)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小水力発電施設を適切に運営することにより471tの二酸化炭素排出削減を図りながら売電益を活用し、土地改良施設の維持管理を進めました。</li> <li>R2年度：(1,085,093kwh (R2年度発電量) ×0.000579×0.8=503t、売電収入：34,614,460円)</li> <li>R3年度：(1,017,109kwh (R3年度発電量) ×0.000579×0.8=471t、売電収入：32,445,771円)</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小水力発電施設の大規模修繕工事完了による工事請負費の減 (R2年度:15,640,000円 → R3年度:1,430,000円)</li> <li>・土地改良施設建設改良基金への基金積立金の増 (R2年度:2,941,000円 → R3年度:8,000,000円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 310317 土地改良整備事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち	
施 策	03	農業振興		

所 属	■【農林部】 農林整備課			決算書 ページ	100	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	06 農林費	項	02 農地費	目	02 土地改良費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
175,911,726	251,485,000	234,885,983	△58,974,257	245,359,221

1.【事業目的(必要性)】

- ・農業振興のために、公共性、緊急性の高い土地改良施設の整備、維持管理をします。
- ・農業振興のために必要な大規模土地改良整備を県営事業で行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・耕作放棄地面積 R3年度:54.8ha以下、R4年度:51.8ha以下
- 【効果】
- ・土地改良施設の維持補修、大規模な工事を行うことで、荒廃農地増加の抑制が図られます。

3.【事業概要】

- ・農業振興のため、公共性、緊急性の高い土地改良施設（農道・農業用水路・農業排水路・ため池など）の整備、維持管理を図ります。

4.【令和3年度の事業内容】

- <県営土地改良事業>
- ・ため池等整備 4か所 (R2年度:2か所) ・中山間地域総合整備 4地区 (R2年度:4地区)
  - ・農業競争力強化基盤整備 1地区 (R2年度:1地区) ・農道施設強化対策 1か所 (R2年度:1か所)
  - ・ため池防災対策 1地区 (R2年度:2地区) ・かんがい排水事業 1地区
  - ・農業基盤整備促進 1地区 (R2年度:1地区)
  - ・農地中間管理機構関連農地整備 1地区 (R2年度:1地区)
- <団体営土地改良事業>
- ・廃止ため池測量設計業務 5か所
- <県単土地改良事業>
- ・新町排水路工事 L=71m (R2年度:5か所)
  - ・柏原川橋耐震化事業計画作成業務 1か所
- <市単土地改良事業>
- ・坂本農道改良工事 L=110m
  - ・農道橋梁点検業務 6橋
- <小規模修繕>
- ・農道舗装、土地改良施設小規模補修 79か所 (R2年度:107か所)
  - ・原材料支給 60か所 (R2年度:60か所)
- 【効果】
- ・土地改良整備等により、耕作放棄地を微増に止めることができました。  
(R2年度:62ha → R3年度:64ha)

5.【決算額の主な増減理由】

- ・ため池浸水区域図の完成による委託料の減 (R2年度:66,327,000円 → R3年度:0円)

6.【その他特記事項】

- ・県単農業農村整備事業（県単独事業）補助金（県 2/5）
  - ・県単農業農村整備事業（調査設計事業）補助金（県 1/2）
- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・ため池廃止工事について、工期がR4年度に跨り予算を繰り越したため。
  - ・県営土地改良事業費が減少したことにより負担金が減額となったため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 310405 地域木材需要拡大事業			新規 継続 拡大区分
	基本目標	3	活気あふれるまち中津川		継続
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち		
	施 策	04	林業振興		

所 属	■【農林部】 林業振興課				決算書 ページ	102
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	06 農林費	項	03 林業費	目	02 林業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
17,164,496	23,990,000	23,690,167	△6,525,671	20,194,723

1.【事業目的(必要性)】

- ・地域産材の需要拡大を図るため、産直住宅や公共施設などにおける地域産材の利用を推進します。
- ・地域産材を有効活用することで、地場産業である木材関連産業の振興につながります。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・産直住宅建設棟数 R4年度：45棟/年
  - ・木造化、木質化する公共施設数 R4年度累計：7棟
- 【効果】
- ・産直住宅の推進等による地域産材の利活用は、森林整備につながるだけでなく、製材業、建築業、木工業など木材に関連した産業の活性化につながります。

3.【事業概要】

- ・東濃桜に代表される地域産材の利用拡大を図るため、県産材で建てられる産直住宅の建設や普及活動の支援などを行います。
- ・地域産材の利用促進と地場産業である木材産業の振興を図るため、市内で伐採された木材を購入する市内製材所への補助を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- <ぎふの木で家づくり推進事業>
- ・市内産直住宅組合による産直住宅建設への支援 17棟 (R2年度：19棟)
- <中津川市と高山市の連携事業>
- ・東濃桜と飛騨の杉の家づくり支援事業 59棟 (R2年度：52棟)
  - ・高山市と連携した地域産材のPR
- <地域産材製材促進事業>
- ・市内産材の原木購入量に応じた市内製材所への補助 5,858㎡ (R2年度：2,056㎡)

- 【効果】
- ・産直住宅への支援及び、高山市連携等、東濃桜をはじめとした、地域産材の活用を推進したことにより、地域の森林整備がすすむとともに、製材業、建築業等の木材関連産業の活性化につながりました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・地域産材製材促進事業の補助単価を下げたことによる補助金の減  
(R2年度:補助単価4,000円/㎡ 7,477,000円 → R3年度:補助単価1,000円/㎡ 5,451,000円)

6.【その他特記事項】

- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・コロナ禍で建設支援対象の戸建て数が伸び悩み、活動支援にも制限が多く、見込みより補助金の執行が少なかったため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 310407 <b>林業振興事業</b>		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	04	林業振興	

所 属	■【農林部】 林業振興課				決算書 ページ	102
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	06 農林費	項	03 林業費	目	02 林業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
6,836,254	7,960,000	18,813,793	△11,977,539	21,309,410

1.【事業目的(必要性)】

- ・森林経営管理制度に基づいて、森林所有者が自ら管理できない人工林の森林整備を促進します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・意向調査実施地区 R4年度:2地区
- 【効果】
- ・森林経営管理制度により、手入れの行き届いていない人工林の整備を促進することができます。
  - ・施業履歴等のデータを整理することで、森林経営管理制度による森林整備が効率的かつ計画的に進めることができ、長期的な森林管理ができます。

3.【事業概要】

- ・森林整備を進めるため施業履歴等のデータを整理します。
- ・森林経営管理制度に基づく意向調査を実施します。

4.【令和3年度の事業内容】

- <森林環境譲与税関係事業>
- ・森林経営管理マップシステム改修、保守
  - ・森林経営管理マップ用パソコン導入
  - ・森林経営管理制度意向調査の実施  
実施箇所：阿木地区  
会計年度任用職員採用 1名

- 【効果】
- ・森林経営管理用マップ用パソコンを導入し、会計年度任用職員を採用したことにより、森林経営管理制度の意向調査が進み、今後の未整備森林の整備促進につながりました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・森林経営計画管理マップシステムで使用する山間部のデジタルオルソ作成及び、マップシステム改修が完了したことによる委託料の減 (R2年度:15,781,500円 → R3年度:2,728,000円)

6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 310414		新規 継続 拡大区分
	森林整備促進事業		
	総合計画	基本目標	3 活気あふれるまち中津川
	政 策	1 働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	04 林業振興	

所 属	■【農林部】 林業振興課			決算書 ページ	102	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	06 農林費	項	03 林業費	目	02 林業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
75,080,749	78,865,000	86,703,880	△11,623,131	37,521,717

1.【事業目的(必要性)】

- ・本市の面積の8割が森林であり、水源涵養や山地災害防止など森林の持つ多くの役割の維持増進を図るため、間伐等の森林整備を推進します。
- ・森林の6割を占めるスギ・ヒノキ等の豊富な森林資源を活用するため森林整備を促進し、地域の木材資源の有効活用を推進します。
- ・森林経営管理制度に基づいて森林所有者が自ら管理できない人工林の森林整備を促進します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・私有林における森林整備 R4年度：間伐面積400ha
  - ・里山林の整備面積 R4年度：80ha
- 【効果】
- ・森林整備の促進と間伐材の利用拡大へつながります。
  - ・間伐等を促進し森林の多様な役割の維持増進を図ることは、水源の確保や災害の防止へつながります。

3.【事業概要】

- ・木材の活用と林業の活性化を図るため、間伐材の搬出に対する支援を行います。
- ・良質な木材生産と森林の持つ多くの役割の維持増進のため、切捨間伐に対する補助を行います。
- ・森林経営計画が策定できない森林の整備と木材搬出のため、作業路整備の支援を行います。
- ・地域住民が主体的に行う里山保全活動に対する支援を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- <観光景観林整備事業>
- ・不用木除去等 30.3ha、伐採木の搬出 105m<sup>3</sup> (R2年度：不用木除去 25.2ha、伐採木の搬出 230m<sup>3</sup>)
- <間伐促進事業>
- ・木の駅プロジェクト事業搬出補助 61.0t (R2年度：148.4t)
  - ・自伐林家型地域森林整備 利用間伐 3.7ha、保育間伐 0.9ha (R2年度：利用間伐 1.9ha、保育間伐 0.8ha)
- <森林・山村多面的機能発揮対策事業>
- ・里山林整備活動支援 5団体 (R2年度：6団体)
- <森林環境譲与税関係事業>
- ・森林経営管理事業 森林整備及び測量 107.7ha (R2年度：52.6ha)
  - ・里山林整備 33.5ha (R2年度：44.8ha)
  - ・間伐材の搬出補助 9,274m<sup>3</sup> (うち小径木 502.9m<sup>3</sup>) (R2年度：8,891m<sup>3</sup>、うち小径木 938m<sup>3</sup>)
- 【効果】
- ・観光景観林整備により、観光道路の景観形成と森林整備につながりました。
  - ・森林環境譲与税を活用し、間伐等の森林整備や、間伐材搬出の補助をおこない、山地災害の防止をはじめとする森林の多面的機能の維持増進につながりました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・森林環境譲与税を活用した事業が増加したことによる基金積立金の減 (R2年度：24,331,203円 → R3年度：2,392,349円)

6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 310417		新規 継続 拡大区分
	木材関連産業人材確保事業		
	基本目標	3 活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	1 働く場があり住み続けられるまち	
施 策	04 林業振興		

所 属	■【農林部】 林業振興課			決算書 ページ	102	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	06 農林費	項	03 林業費	目	02 林業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
12,953,107	13,467,000	8,725,091	4,228,016	2,595,712

1.【事業目的(必要性)】

- ・岐阜県立森林文化アカデミーと連携し、森の担い手育成構想を基に、幼少期から社会人に至るまで森林学習等を通じ後継者育成を進めます。
- ・適正な森林管理を実施するために林業従事者の確保を行います。また、基幹産業である木材関連産業を持続させるために人材確保を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・林業での新規就労者数 R4年度：1人/年
- 【効果】
- ・幼少期から木に触れる機会を増やすことで、木を知り、木を使える人を育てます。
  - ・森林文化に触れ、林業・木工体験を通じて、次世代の後継者確保につなげます。

3.【事業概要】

- ・地元高校生や森林文化アカデミーの学生に森林林業を体験する機会を与え、職業の選択肢を広げるとともに新規就労者の確保につなげます。
- ・節目となる児童や生徒に木を身近に感じてもらうため、木製品を贈呈します。
- ・新規林業労働者の資格取得や就業支援を行い、新規就労者の確保・定着に努めます。

4.【令和3年度の事業内容】

- <森林環境譲与税関係事業>
- ・中学校1年次技術科教材の提供 686個 (R2年度：761個)、技術講師派遣 7校
  - ・木材関連産業及び森林整備の視察研修 学生受入れ 2回 (R2年度：2回)
  - ・森の担い手育成支援事業  
資格取得支援 13人 (R2年度：13人)、支度支援 4人 (R2年度：4人)、  
就労支援 9人 (R2年度：4人)、就労準備支援 2人 (R2年度：1人)、移住支援 3人、修学支援 2人、  
民間団体補助 4団体 (R2年度：2団体)
  - ・新乳幼児向け木製品「三つ緒伐りカスタネット」制作 450個 (R2年度：600個)
  - ・新入園児向け木製品「東濃ひのきマルチボウル」制作 585個 (R2年度：600個)
  - ・新入学児童向け木製品「東濃ひのきの箸箱」制作 650個
- 【効果】
- ・県立森林文化アカデミーの学生を対象とした、本市の木材関連産業や、森林整備の現地視察研修を行い、森林や木材関連産業に興味をもってもらうことで、森林保全や木材生産基盤の強化、伝統技術の継承、将来の木材関連産業の雇用拡大につながりました。
  - ・新乳幼児、新入園児、新入学児童、中学1年生を対象に東濃産品を提供し、幼少期から木にふれ合うことにより、木に親しむことや木材関連産業への関心を深めることにつながりました。
  - ・森の担い手育成支援事業の各種補助により、林業就労者の増加につながりました。  
新規林業就労者 9人

5.【決算額の主な増減理由】

- ・林業従事者等への支援の増加に伴う補助金の増  
(R2年度：22人 2,229,900円 → R3年度：33人 5,490,179円)

6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 310408			新規 継続 拡大区分
	市有林整備事業			
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	04	林業振興	

所 属	■【農林部】 林業振興課				決算書 ページ	102
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	06 農林費	項	03 林業費	目	03 造林事業費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
155,674,024	160,719,000	179,453,788	△23,779,764	173,098,836

1.【事業目的(必要性)】

- ・市有林における適切な森林整備と、木材資源の有効活用を図るため、利用間伐を実施します。
- ・森林整備と木材搬出を効率的に実施するため、路網の整備を行います。
- ・木材搬出の困難な森林についても、森林の健全性を保つため、切捨て間伐を実施します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・市有林における適正な森林整備  
R4年度：間伐面積120ha、搬出材積5,000m<sup>3</sup>、路網整備2,000m

【効果】

- ・市有林を適切に管理・整備することにより、森林の健全性が確保できます。
- ・路網の整備により、低コストで効率的な森林整備と木材搬出が可能になります。
- ・利用間伐で木材を搬出することにより、木材資源の有効活用につながります。

3.【事業概要】

- ・市有林における適切な森林整備と木材資源の有効活用を図るため、利用間伐、切捨て間伐、路網の整備を実施します。

4.【令和3年度の事業内容】

- <森林環境保全直接支援事業・林業成長産業化森林整備事業他>
- ・利用間伐82.8ha、搬出材積7,423m<sup>3</sup>、保育間伐11.6ha、枝打 3.2ha、下刈1.1ha  
(R2年度：利用間伐60.4ha、搬出材積7,534m<sup>3</sup>、保育間伐21.3ha、枝打12.4ha、植栽3.9ha)
- <路網整備>
- ・森林作業道開設 L=1,729m (R2年度：L=1,917m)
- <県森林・環境税事業>
- ・保育間伐 55.6ha (R2年度：59.4ha)

【効果】

- ・間伐等森林整備により市有林の健全性を保ち、循環型の森林利用を進めることができました。
- ・木材資源を搬出し地域産材として有効活用することができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・林業専用道開設完了に伴う工事請負費の減 (R2年度：19,343,500円 → R3年度：0円)

6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 310411 林道整備事業			新規 継続 拡大区分
	基本目標	3	活気あふれるまち中津川		継続
	政策	1	働く場があり住み続けられるまち		
	施策	04	林業振興		

所属	■【農林部】 農林整備課				決算書 ページ	102
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	06 農林費	項	03 林業費	目	04 林道費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
50,484,849	67,142,000	45,954,713	4,530,136	78,632,655

1.【事業目的(必要性)】

・林業従事者減少や高齢化のなか、次の担い手が意欲的に林業を継続できる環境を整えるため、林道の改良整備・舗装整備・維持管理を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】  
・民有林間伐面積 R3年度:380ha/年、R4年度:400ha/年  
【効果】  
・林道の整備・維持補修を図ることで森林整備の推進が図られます。

3.【事業概要】

・林業経営の効率化及び森林整備の推進を図るために、林道の整備・維持管理を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

<公共林道事業>  
・林道橋梁点検 34橋 (R2年度:32橋)  
<県単林道事業>  
・長洞林道改良工事 L=124m 外2か所 (R2年度:1か所)  
<市単林道事業>  
・小規模林道改良工事 5か所 (R2年度:3か所)  
・小規模林道修繕 41か所 (R2年度:44か所)、原材料支給 5か所 (R2年度:10か所)  
【効果】  
・林道整備等により民有林の間伐がA=166ha実施されました。(R2年度 A=141ha)

5.【決算額の主な増減理由】

・県単林道事業の工事か所が増えたことによる工事請負費の増  
(R2年度:11,427,700円 → R3年度:18,529,200円)

6.【その他特記事項】

・公共森林・林業対策事業(林道点検診断:公共事業)補助金(国 1/2、県 1/2~1/10)  
・県単森林・林業対策事業(林道開設:県単事業)補助金(県 1/2)  
《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》  
・県単林道改良工事について、工期がR4年度に跨り予算を繰り越したため。



## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 310201 <b>商業振興事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	02	商業振興	

<b>所 属</b>	■【商工観光部】 商業振興課			<b>決算書 ページ</b>	<b>104</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	07	商工費	項	01	商工費	目	01	商業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
774,869,889	941,177,000	1,092,741,615	△317,871,726	247,583,940

### 1. 【事業目的(必要性)】

- ・商業活性化及び地域活性化に取り組む各種団体を支援します。
- ・厳しい環境のもとで事業を行っている中小企業、小規模企業を継続して支援します。
- ・商業を活性化し、市経済の活性化、活発なまちづくりに結びつけます。

### 2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・中小企業・小規模企業振興条例に基づき、中小企業者の振興を総合的に推進します。
- 【効果】
- ・商工会議所、商工会、金融機関、学校、行政等関係者が連携して各種事業を実施し、産業振興の意識を高めます。
  - ・中小企業への融資制度等により、経営の安定化と事業の持続的発展に寄与します。
  - ・空き店舗の増加抑制を図り、商業の振興と新たな雇用を創出します。

### 3. 【事業概要】

- ・商工会議所、商工会を通じた個店強化の促進を図ります。
- ・中小企業への円滑な金融支援により事業に必要な資金を確保し、事業継続を支援します。
- ・空き店舗の改修等により開業する事業者・個人を支援します。
- ・中小企業・小規模企業振興条例に関する関係団体との連携を図り、産業振興への意識を高めます。

### 4. 【令和3年度の事業内容】

- ・中津川商工会議所及び中津川北商工会への運営補助
- ・中小企業小口融資制度信用保証料及び利子補給 52件 (R2年度53件)
- ・小規模事業者経営改善資金融資及び起業支援融資の利子補給 50件 (R2年度70件)
- ・空き店舗活用支援補助金 4件 (R2年度7件)
- ・新規創業、第二創業支援補助金 30件 (R2年度19件)
- ・100%プレミアムが付いた商品券の発行 2回  
  - スーパープレミアム付商品券 (R3. 3. 1~R3. 8. 31) : 69,978冊
  - プレミアム100商品券 (R3. 11. 13~R4. 1. 31) : 70,267冊
  - (スーパープレミアム付商品券はR2年度から継続事業)
- ・事業所等における感染症対策に対する補助金 2回・延べ1134件

#### 【効果】

- ・スーパープレミアム付商品券について付与したプレミアム総額348,471,000円に対して、472,526,000円の消費喚起効果と353,880,000円の経済効果がありました。(推計)

### 5. 【決算額の主な増減理由】

- ・県感染症拡大防止協力金負担金の市町村負担割合変更による負担金の減  
(R2年度:133,829,092円 → R3年度:60,649,980円)
- ・商品券実行委員会への事業費補助金交付回数の減少による補助金の減  
(R2年度:2回 572,215,685円 → R3年度:1回 370,316,801円)

### 6. 【その他特記事項】

- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・プレミアム付商品券未購入者に対するプレミアム分の返戻や、事業所等における感染症対策に対する補助金等の利用者が見込みを下回ったことにより、補助金の執行が少なかったため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 310202 中心市街地活性化推進事業			新規 継続 拡大区分
	基本目標	3	活気あふれるまち中津川		継続
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち		
施 策	02	商業振興			

所 属	■【商工観光部】 商業振興課				決算書 ページ	104			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	07	商工費	項	01	商工費	目	01	商業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
3,595,466	6,561,000	7,416,111	△3,820,645	10,741,869

1.【事業目的(必要性)】

- ・リニア開業の2027年を見据え、現在の中心市街地を本市の顔としていくため、商店街の活性化や集客イベント等への支援を行います。
- ・中心市街地の求心力を向上させるため、市民利便性の向上や歴史資産と結びつけた観光誘客策など中心市街地活性化基本計画に沿った整備を実施します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・リニア時代を見据え、中心市街地活性化基本計画に沿った事業を推進します。  
中心市街地内歩行者数 R3年度：4,782人/日 R4年度：4,782人/日

【効果】

- ・計画に沿って事業を推進することで中心市街地内の歩行者や観光客の増加と回遊性が高まり、商業や歴史・文化によるまちのにぎわいが高められます。

3.【事業概要】

- ・市の顔である中心市街地のにぎわいを取り戻し、市全体の活性化につなげるため、中心市街地で行われる集客イベントや個店強化に対する取組みを支援します。
- ・中心市街地活性化基本計画に基づき、活性化事業を推進します。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・まちなかでの集客イベントの支援  
中山道中津川宿六斎市の開催 5回 (R2年度2回)  
商店街独自のイベントへの支援 2回 (R2年度2回)
- ・まちづくり事業への推進、支援  
まちづくり会社事業補助  
空き店舗調査・データベースの更新 1回  
レンタルオフィス開設 (旧事務所を改装) 3区画入居/全6区画  
リノベーション学習会の開催 1回  
都市空間活用社会実験 (都市緑地公園) 1回
- ・中心市街地活性化協議会の運営補助

【効果】

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止となったものの、まちづくり会社や商店街への支援を実施し、中心市街地活性化事業の継続を図ると同時に、今後の施策実施を見越した準備やデータの整備を行うことができました。
- ・歩行者交通量調査結果 3,200人/日 (R2年度5,251人/日)  
調査当日、新型コロナウイルス非常事態宣言が発令されていたことや天候事情が影響し大きく減少しました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・まちづくり会社の補助金交付目的の変更をしたことによる補助金の減  
(R2年度:運営補助金として4,500,000円 → R3年度:自主事業に対する補助金として495,000円)

6.【その他特記事項】

- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、六斎市をはじめとする各種イベントが中止となったことにより、予算執行が少なくなったため。

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 310204 <b>特産品振興事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	02	商業振興	

<b>所 属</b>	■【商工観光部】 商業振興課			<b>決算書 ページ</b>	<b>104</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	07	商工費	項	01	商工費	目	01	商業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
1, 195, 195	2, 723, 000	1, 392, 966	△197, 771	2, 580, 148

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の豊かな自然や歴史、文化などの特徴を活かして生産加工された産品を、市内外に向け情報発信することで、商業の活性化につなげます。</li> <li>・リニア開業による首都圏・中京圏とのつながり、人・物の交流が盛んになることを見据え、魅力ある特産品をPRし、本市の知名度向上を図ります。</li> <li>・市内事業者の連携強化と販売技術の習得により、民間の力を活用した特産品振興を進めます。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生産者と商業者とのマッチング事業の実施 商談成立件数 10件/年</li> <li>・大規模小売店舗で行うテストマーケティングの実施 3回/年</li> <li>・首都圏における特産品のPR 1回/年</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・潜在している市産品の掘り起しと市産品の販路拡大ができます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市への集客・商業の活性化を図るため、県や近隣市町村、その他関係団体と連携しながら特産品生産者及び販売者の育成・特産品の販路拡大等の支援を行います。</li> <li>・リニア開業を見据え、中京圏及び首都圏での物販及びPR活動を進めます。</li> <li>・市内事業者の自立的運営に向けた支援を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中京圏の大規模小売店舗等における中津川の物産展の参加 4回 (R2年度6回)</li> <li>・市内外イベントにおけるキッチンカーの利用促進 3回 (R2年度3回)</li> <li>・首都圏の特産品PRイベント (新型コロナウイルス感染症拡大防止のためR2、R3年度ともに中止)</li> <li>・特産品振興協会の研修会支援 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のためR2、R3年度ともに中止)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模小売店等における中津川物産展の売上9,861,514円 (R2年度17,737,810円)</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響で催事が中止、縮小開催となったため、参加回数、売上額ともに前年度を下回りましたが、できる限り参加をしPRおよび販路拡大を図りました。</li> <li>・商談成立件数 10件 (R2年度10件)</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント中止となったことによる什器等借上料の減 (R2年度:771,766円 → R3年度:646,556円)</li> <li>・イベント中止となったことによる有料道路使用料の減 (R2年度:126,550円 → R3年度:52,860円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 310205 中心市街地活性化拠点整備事業			新規 継続 拡大区分
	基本目標	3	活気あふれるまち中津川		継続
	政策	1	働く場があり住み続けられるまち		
	施策	02	商業振興		

所属	■【政策推進部】 まちづくり推進室				決算書 ページ	104			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	07	商工費	項	01	商工費	目	01	商業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
350,082,419	689,820,000	127,143,419	222,939,000	1,175,257

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア開業を見据え、市総合計画及び中心市街地活性化基本計画に基づき、子育て支援や市民交流、学び、観光機能の拠点となる複合施設を整備し、中心市街地のにぎわい創出と活性化を図ります。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R5年度に子育て支援や市民交流、学び、観光機能の拠点となる複合施設の供用開始を目指します。</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民及び観光客の施設利用や中心市街地での交流や回遊性等が高まり、まちのにぎわいが創出されます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地のにぎわいと魅力を高めるために、子育て支援や市民交流、学び、観光機能を有する複合施設を新町ビル跡地に整備します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt; (仮称) 市民交流プラザ建設工事に着工 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築主体工事における特定建設工事共同企業体の公募、入札、契約</li> <li>・電気設備工事、機械設備工事事業者の入札、契約</li> <li>・工事監理業務事業者との契約</li> </ul> <p>&lt; 駐車場予定地の取得 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設建設地前の土地取得</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R5年3月竣工に向け、建設工事に着工しました。</li> <li>・施設建設地前の土地を取得し、利便性の高い駐車場予定地を確保しました。</li> </ul> <p>『参考』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R5年度供用開始予定</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設工事着工による工事請負費の増 (R2年度:0円 → R3年度:211,980,000円)</li> <li>・駐車場予定地の購入による用地購入費の増 (R2年度:8,834,723円 → R3年度:45,912,335円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金 (国 1/2) ・清流の国ぎふ推進補助金 (県 1/2)</li> </ul> <p>《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(仮称) 市民交流プラザ建設工事について、工期がR4年度に跨り予算を繰り越したため。</li> </ul>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 310106 <b>工業振興事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	01	工業振興	

<b>所 属</b>	■【商工観光部】 工業振興課			<b>決算書 ページ</b>	<b>104</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	工業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
10,009,921	13,175,000	17,736,721	△7,726,800	6,934,611

### 1. 【事業目的(必要性)】

- ・本市の製造業をはじめとする工業分野は、地域産業と雇用の中心的な役割を担っています。
- ・地元企業の活力向上と雇用の場の確保を図るため、事業規模拡大や安定した事業継続に向けた取組みを支援し、誰もが安心して住み続けることができるまちを目指します。

### 2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・地元企業の活力が向上し、働く場の確保により市内での就労人口を増やします。
  - ・市内高校新卒者の市内企業就職率 R元年度：37% R4年度：41%
- 【効果】
- ・企業の安定した事業活動による雇用環境の安定により、市内での就労人口の増加が図られます。

### 3. 【事業概要】

- ・企業ニーズを的確に把握するため、企業訪問による情報収集を行います。
- ・市内企業の労働生産性向上に資する設備投資を支援します。
- ・域外の企業展示会等の出展支援を行い、ビジネスマッチングを促進します。
- ・市内企業の製造技術研鑽による人材育成を支援します。

### 4. 【令和3年度の事業内容】

- ・企業訪問の実施 115件
- ・中核工業団地内の環境整備の実施  
市道法面草刈 約1万8千㎡ 高木剪定 139本 低木剪定 2,567m
- ・市内企業の人材育成支援  
技術研修等派遣助成 7社 勤労者技能検定の助成 24件
- ・健康経営の推進、ワークライフバランスへの配慮などに取り組む企業を応援  
新はつらつ職場づくり宣言登録事業所 4事業所 (総計 55事業所)
- ・市内企業の労働生産性向上に資する設備導入の支援  
市内企業の先端設備等導入計画の認定件数 44件 (R2年度 32件)

#### 【効果】

- ・企業の労働生産性向上に資する先端設備導入の支援等を積極的に行ったことで、企業の活力向上、雇用環境の安定につながりました。
- 新規学卒者の市内事業所への就職者数 211名 (R2年度 220名)
- 市内高校新卒者の市内企業就職率 40.8% (R2年度 42.6%)

### 5. 【決算額の主な増減理由】

- ・新型コロナウイルス感染症対応事業者応援補助金の終了による減 (R2年度:9,590,000円 → R3年度:0円)
- ・中核工業団地内の環境整備による委託料の増 (R2年度:6,060,800円 → R3年度:8,191,725円)

### 6. 【その他特記事項】

- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、技術研修等派遣助成金の申請件数が見込みを下回ったことにより、補助金の執行が少なかったため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 310506		新規 継続 拡大区分	
	地場産業振興事業			
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	05	地場産業振興	

所 属	■【商工観光部】 工業振興課				決算書 ページ	104			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	工業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
2,670,680	3,073,000	2,323,250	347,430	3,135,260

1.【事業目的(必要性)】

- ・本物志向にマッチしたブランドの一つとして定着している本市の石材製品や木工製品の認知度を高め、地場産業の魅力を広く知ってもらうため、首都圏でのPR活動を推進します。
- ・地場産業の振興を図るため、市内中小企業の創業・経営改革・異業種交流・商品開発などに対する相談業務や販路拡大を支援します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・市内製造業の展示会、商談会等への出展支援による販路拡大促進と経営力向上のための相談体制の充実を促します。
  - ・商談成立件数 R4年度：30件
  - ・事業承認件数 R4年度：25件
- 【効果】
- ・市内中小企業の創業、経営革新、異業種交流、販路拡大、商品開発などが進み、企業の活力向上が図られます。

3.【事業概要】

- ・石材業や木工業など地場産業の振興を図るため、首都圏を中心とした販路拡大のためのイベント等への出展を支援するとともに、経営改革・商品開発などの相談体制を充実します。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・中小企業支援センターへの支援
  - 市内商工業者に対する相談等支援 利用件数：195件 (R2年度 244件)
  - 国等の補助制度採択に向けた手続き支援 採択件数：53件 (R2年度 90件)
- ・市内企業の企業展・商談会への出展を支援
  - 利用者 7事業所 成約件数 17件 (R2年度：5事業所 成約件数 2件)

【効果】

- ・市内企業の展示会等への出展、交流を促進しました。
- ・市内企業の国等の補助制度採択を支援し、企業の経営力向上につながりました。
- ・市内企業の販路・取引先・客数の増加につながりました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・展示会・商談会への出展等に伴う販路拡大支援事業の利用企業の増加による補助金の増 (R2年度:5件 323,250円 → R3年度:7件 663,760円)

6.【その他特記事項】

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 330201 <b>企業立地奨励事業</b>			新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	3	世界に向けて情報発信するまち	
	施 策	02	企業誘致	

所 属	■【商工観光部】 工業振興課					決算書 ページ	104		
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	工業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
242,006,676	319,641,000	153,478,012	88,528,664	125,020,733

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用の創出と若者の地元定着の促進、市内企業や新たな進出企業が安定した事業を継続し、事業規模の拡大を図れるよう、奨励金制度により支援します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の立地促進、既存企業への支援を行い、企業活動が活性化し雇用の拡大と地域経済の持続的発展を図ります。(事業所設置数 2社/年 ・新規雇用数 10人/年)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業立地奨励金により、企業活動が活発化し、雇用の拡大と地域経済の持続的発展が図られます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用の拡大と市内産業の活性化を実現するため、企業立地奨励金により企業の立地や新規設備投資に対する支援を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;企業立地奨励金&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：操業後初めて課税される年度の固定資産税評価額（補助額：10/100以内） 件数 4件（R2年度：4件）</li> </ul> <p>&lt;雇用促進奨励金&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：新たに雇用した従業員で引き続き1年以上雇用している者（補助額：30万円/人） 件数 6件（R2年度：4件）</li> </ul> <p>&lt;事業所設置奨励金&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象：操業開始後初めて課税される投下固定資産に対する固定資産税及び都市計画税相当額（5年間） （補助額：固定資産税及び都市計画税相当額） 件数 21件（R2年度：23件）</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の積極的な投資を後押しし、雇用の拡大と地域産業の持続的発展が図られました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の設備投資額に起因した補助金の増 （R2年度：153,478,012円 → R3年度：242,006,676円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <p>《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症により事業収入が減少した中小企業に対し、固定資産税・都市計画税の軽減措置が行われたことに伴い、事業所設置奨励金の対象となる固定資産税・都市計画税相当額が減少したため。</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 330202 <b>企業誘致推進事業</b>		新規 継続 拡大区分
	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	3	世界に向けて情報発信するまち	
施 策	02	企業誘致		

所 属	■【商工観光部】 工業振興課				決算書 ページ	104
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 工業振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
8,880,862	12,484,000	3,844,686	5,036,176	189,727,845

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代を中心に、働く場を求めて人口が流出しており、若い世代が安心して働く場の創出が求められています。</li> <li>・市内企業の振興とともに、新たな分野の企業を誘致することにより働く場を創出し、本市で育った若者が市内に留まり、市外からも若者が集まる活気あふれるまちをつくりまします。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな分野の企業を立地し「働く場の確保」により定住人口を増加させ、活気あふれるまちづくりを進めます。</li> <li>・継続的に情報交流を持つ企業を5社、新規企業訪問を3社開拓します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者を中心とした定住人口が増加し、活気あふれる持続可能なまちを形成します。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代が魅力を感じる企業を誘致するため、リニア岐阜県駅の西側に中津川西部テクノパークを整備します。</li> <li>・既存ストックや民間遊休地等の活用を含めた、新たな「受入基盤の確保」と企業とのつながりづくりを進めます。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;中津川西部テクノパークの整備&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得交渉</li> <li>・用地測量・補償調査業務委託</li> <li>・地下水影響調査</li> <li>・価格調査業務</li> <li>・不動産鑑定評価業務（R元年）の時点修正業務</li> </ul> <p>&lt;開発可能性調査&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開発可能性調査 1か所</li> </ul> <p>&lt;企業誘致&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業立地動向調査 500社（R2年度：200部）</li> <li>・企業情報調査 2社（R2年度：2社）</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R4年度から予定する中津川西部テクノパークの事業用地取得に向けた準備を進めることができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西部テクノパーク整備事業にかかる立木補償及び地下水影響調査等各種調査による委託料の増（R2年度：3,210,240円 → R3年度：8,313,992円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進交付金（国 1/2）</li> <li>《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》</li> <li>・地下水影響調査について、業務内容を見直したことにより、予算の執行が減少したため。</li> </ul>



## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 340102 <b>観光推進事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	4	市外との交流が盛んで、訪れたいくなるまち	
	施 策	01	観光振興	

<b>所 属</b>	■【商工観光部】 観光課			決算書 ページ	106				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	観光費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
36,154,133	42,652,000	83,322,382	△47,168,249	45,438,581

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従来から人気の馬籠宿のほか、近年は官民一体となった誘客の取組みが奏功し、苗木城跡や付知峡などの観光地にも中京圏を始め首都圏からも多くの観光客が訪れるようになってきました。この好循環を持続させるとともにリニア開通効果を最大化するため、受入環境の整備や情報発信を強化する時期を迎えています。</li> <li>・多くの観光客を呼び込み、地域の経済を潤し、ひいては住民にとって誇りと愛着の持てる、活力にあふれた地域社会を築いていくため、観光資源の一つひとつの魅力の向上や積極的なPR活動を展開します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】(※入込客数は、「県観光入込客統計調査(暦年集計)」に基づく。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光入込客数 R2年：505万人 R3年：510万人 R4年：515万人</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光入込客数の増加により地域の活性化が図られます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ観光入込客数を回復するため、また収束後の増加を図るため、中山道三宿や苗木城跡といった主要観光資源のほか感染リスクの低い屋外観光資源やアウトドア体験の魅力向上と情報発信を行います。併せて市内での滞在時間、観光消費額の増加につながる施策を実施するため、観光協会や観光案内所等の受入体制を強化します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;観光資源の魅力向上と情報発信&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・周遊・滞在促進パンフレット『中山道宿場めぐり』の作成 30,000部 (A4版カラー刷12頁)</li> <li>・苗木城跡ガイドパンフレット作成 78,000部 (観音折B4版カラー刷)</li> <li>・季刊誌作成 40,000部 (春・夏：A4版カラー刷4頁 秋・冬：A4版カラー刷4頁)</li> <li>・SNSを活用した周遊観光情報発信 (WEBマガジン9/17・9/24発信)</li> <li>・Instagramを活用した情報発信 投稿数73回</li> </ul> <p>&lt;受入体制の強化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光案内業務委託 (中津川市観光案内所・馬籠観光案内所)</li> <li>・苗木遠山史料館を拠点とした周遊観光案内業務</li> <li>・観光協会体制構築支援及び観光マーケティング調査 (7か所で4回実施)</li> </ul> <p>&lt;各種団体への支援&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光協会や観光団体等が実施する事業への支援 7団体</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍での来訪が多くなっている愛知県を中心とした中京圏をターゲットにSNS等を活用した情報発信を行い観光誘客を促進することができました。</li> <li>・市内の6観光協会の上部組織となる「中津川市観光局」が発足し、体制構築を支援することができました。</li> <li>・観光入込客数は、新型コロナウイルス感染拡大防止による緊急事態宣言の発令や県をまたぐ移動の自粛要請を受け減少となりました。</li> </ul> <p style="text-align: right;">観光入込客数 (R3年：268万人〔速報値〕 (前年比91.2%) R2年：294万人)</p>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R2年度新型コロナウイルス感染症対策支援として実施した、観光クーポン及び観光団体支援補助金事業の完了による補助金の減 (R2年度：48,854,611円 → R3年度：0円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地方創生推進交付金 (国 1/2)</li> <li>・清流の国ぎふ観光回廊づくり推進事業 (県 1/2)</li> <li>・戦国観光推進事業費 (県 1/2)</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 340103			新規 継続 拡大区分
	観光広域連携事業			
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	
	政 策	4	市外との交流が盛んで、訪れたいくなるまち	
	施 策	01	観光振興	

所 属	■【商工観光部】 観光課				決算書 ページ	106			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	観光費

(単位: 円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
8,864,500	9,006,000	9,578,500	△714,000	10,906,000

1. 【事業目的(必要性)】

・周辺自治体と連携し、各自治体を持つ魅力ある観光資源を結ぶ観光ルートを構築することで相乗効果を生み出し、観光入込客数の増加につなげます。  
 ・アクセス面のつながりだけでなく、文化や歴史などの背景やターゲットを同じくする団体とも連携し、南北軸では飛騨街道をつなぐに下呂市と、東西軸では中山道をつなぐに木曾、東美濃地域と、尾張藩ゆかりの地として名古屋市や犬山市等と、また杉原千畝のゆかりの地として高山市や敦賀市等と広域観光を推進します。

2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】(※入込客数は、「県観光入込客統計調査(暦年集計)」に基づく。)

・観光入込客数 R2年: 505万人 R3年: 510万人 R4年: 515万人

【効果】

・周辺自治体をもつ魅力ある観光資源を活用した観光推進が可能となり、圏域としての魅力が向上し、市への観光入込客数の増加につながります。

3. 【事業概要】

・圏域としての知名度向上と本市への誘客を図るため、各自治体を持つ魅力ある観光資源を結ぶ周遊ルートの構築と情報発信を行います。

4. 【令和3年度の事業内容】

<下呂・中津川広域観光振興協議会事業>

・中部地方インフォメーションプラザ in 京王新宿での情報発信(通年)及び観光物産展(10/7~10/13)

・R257沿線体験プログラム促進のパンフレット作成 50,000部(A4版カラー刷24頁)

・首都圏をターゲットとしたプロモーション動画の制作

・首都圏の若い女性をターゲットとしたWEBメディアでの情報発信(2/18~2/28)

<東美濃歴史街道協議会事業>

・東美濃観光パスポート事業

(R3.7/1~R4/2/28まで パスポート発給数:紙版24,000冊・アプリ版1,500人)

・JR名古屋駅及び名古屋周辺主要駅にて東美濃PRポスターの掲出(4/5~5/2)

<中津川・恵那観光推進協議会事業>

・観光パンフレット「ゆるり旅」の増刷 20,000部(A4版カラー刷8頁)

・NEXTCOと連携した観光PR

<尾張藩連携事業推進協議会事業>

・欧米豪をターゲットにプロモーションを実施

<杉原千畝ルート推進協議会事業>

・パンフレットの制作(英語版1,000部・ヘブライ語版500部)(A4版カラー刷8頁)

【効果】

・各自治体と連携し新型コロナウイルス感染症の収束を見据えたプロモーション活動を行い観光誘客を促進することができました。

・観光入込客数は、新型コロナウイルス感染拡大防止による緊急事態宣言の発令や県をまたぐ移動の自粛要請を受け減少となりました。

観光入込客数(R3年:268万人〔速報値〕(前年比91.2%) R2年:294万人)

5. 【決算額の主な増減理由】

・東美濃歴史街道協議会事業の見直しによる負担金の減(R2年度:2,000,000円 → R3年度:1,300,000円)

6. 【その他特記事項】

・地方創生推進交付金(国 1/2)

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 340104			新規 継続 拡大区分
	観光施設管理事業			
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	4	市外との交流が盛んで、訪れたいくなるまち	
	施 策	01	観光振興	

所 属	■【商工観光部】 観光課			決算書 ページ	106				
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	観光費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
142,350,091	161,220,000	119,863,685	22,486,406	63,614,969

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内を訪れる観光客の安全・安心と快適さを提供するため、各観光関連施設、自然公園などを適切に維持管理します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】(※入込客数は、「県観光入込客統計調査(暦年集計)」に基づく。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光入込客数 R2年：505万人 R3年：510万人 R4年：515万人</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>適切な管理を行うことで観光資源の魅力を維持、向上させ、観光入込客数の増加につなげます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内を訪れる観光客の方に魅力ある観光地を常に提供するため、市内に点在する観光施設や自然公園などの維持管理と施設の改修を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;施設工事等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>付知峽倉屋温泉設備改修工事 ・夕森公園竜神の滝歩道橋修繕</li> <li>根の上ステージ屋根修繕 ・中津川市観光局事務所改修</li> </ul> <p>&lt;施設維持管理等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>阿木川湖パターゴルフ場周辺環境整備業務委託</li> <li>自然公園・登山道管理委託 (恵那山・富士見台・根の上高原・不動公園・夕森公園・中部北陸自然歩道)</li> <li>道の駅きりら坂下トイレ、道の駅加子母</li> </ul> <p>&lt;指定管理&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>椈の湖ふれあい村・椈の湖自然公園、道の駅五木のやかた・かわうえ</li> </ul> <p>&lt;8月豪雨による災害復旧工事&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>木曾ごへー本舗敷地内法面及び駐車場・道の駅賤母第2駐車場・夕森公園散策道・YOU遊館駐車場</li> </ul> <p>&lt;市有施設に係る維持管理経費支援&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道の駅賤母、木曾ごへー本舗、椈の湖ふれあい村・椈の湖自然公園、夕森キャンプ場、川上地域特産品生産施設、道の駅加子母、乙女溪谷キャンプ場、付知峽倉屋温泉、裏木曾花街道センター、BeGreen日和立、福岡ローマン溪谷オートキャンプ場</li> </ul> <p>&lt;市内観光施設のトイレの洋式化及び手洗いの自動水栓化&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>阿木川湖パターゴルフ場、根の上高原、馬籠宿公衆トイレ(峠・陣場・馬籠館横)、にぎわいプラザ、道の駅賤母、木曾ごへー本舗、椈の湖ふれあい村、道の駅きりら坂下、YOU遊館、道の駅五木のやかた・かわうえ、夕森公園キャンプ場、裏木曾花街道センター、福岡ローマン溪谷オートキャンプ場</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症対策として、市内観光施設のトイレ設備等の改修を行い感染対策を講じることができ施設の衛生水準が向上しました。</li> <li>観光入込客数は、新型コロナウイルス感染拡大防止による緊急事態宣言の発令や県をまたぐ移動の自粛要請を受け減少となりました。 観光入込客数(R3年：268万人〔速報値〕(前年比91.2%) R2年：294万人)</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症対策として市内観光施設のトイレの洋式化及び手洗いの自動水栓化による修繕料の増(R2年度：0円 → R3年度：23,390,267円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 340106			新規 継続 拡大区分
	外国人観光促進事業			
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	4	市外との交流が盛んで、訪れたいなるまち	
	施 策	01	観光振興	

所 属	■【商工観光部】 観光課				決算書 ページ	106			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	観光費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
2,401,508	2,875,000	2,737,171	△335,663	2,794,117

1.【事業目的(必要性)】

- ・2027年のリニア開通を見据え、県が主導する外国人観光客の誘客に積極的に参加し、誘客に取り組みます。
- ・外国人目線でのSNSやブログによる多言語での情報発信を強化し、本市を知る機会を増やすことで、外国人観光客の増加を図るとともに、市内での滞在時間・観光消費額の増加につなげるため、官民が連携して仕組みづくりに取り組みます。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】(※外国人観光客数は、公益財団法人 妻籠を愛する会による調査に基づく。)

- ・馬籠～妻籠間を歩く外国人観光客数  
R2年 39,200人 R3年 43,200人 R4年 47,200人

【効果】

- ・外国人観光客の口コミやSNSを利用した情報発信などにより、さらなる外国人観光客の誘客につながる。

3.【事業概要】

- ・これまでのPR効果を無駄にしないように、また旅先として忘れられないように継続的な情報発信に取り組みます。
- ・外国人観光客の受入再開に向けた準備期間として位置付け、周遊滞在を促進する体験プログラムの造成を進めます。

4.【令和3年度の事業内容】

<情報発信事業>

- ・海外向け多言語観光WEBメディアでの情報発信
- ・中山道ウォーキングマップ『Tsumago-Magome Hike』増刷 20,000部 (A4版カラー刷8頁)
- ・妻籠～馬籠Wi-fiの管理運営 8スポット

<受入れ体制構築事業>

- ・インバウンド向け周遊・滞在型旅行商品の造成

<東海地区外国人観光客誘致促進協議会事業>

- ・台湾における現地プロモーションの実施 (旅行博 11/5～11/8)

【効果】

- ・外国人観光客の受入再開に向けWEBメディアでの情報発信等を行い周遊滞在の促進を図ることができました。
- ・外国人観光客数は新型コロナウイルス感染症の世界的なまん延により渡航制限及び入国制限が実施されたため、減少となりました。

馬籠～妻籠間を歩く外国人観光客数 (R3年度：859人 (前年比72.6%) R2年度：1,183人)

5.【決算額の主な増減理由】

- ・R2年度まで本事業で実施していた北恵那バスラッピング事業費を「周遊観光促進事業」に移行したことによる広告料の減 (R2年度:264,000円 → R3年度:0円)

6.【その他特記事項】

- ・地方創生推進交付金 (国 1/2)

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 340108 <b>周遊観光促進事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	4	市外との交流が盛んで、訪れたいくなるまち	
	施 策	01	観光振興	

<b>所 属</b>	■【商工観光部】 観光課				<b>決算書 ページ</b>	<b>106</b>
<b>会計名称</b>	01 一般会計					
<b>予算科目</b>	款	07	商工費	項	01	商工費
				目	03	観光費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
8,115,550	10,452,000	1,633,110	6,482,440	0

### 1.【事業目的(必要性)】

・馬籠宿、苗木城跡、付知峡など主要観光地については、これまでの魅力向上や情報発信の取組みの成果が表れ、観光入込客数は増加傾向にあります。ただ主要観光地から市内の他の観光地へと訪れる観光客が少なく、全体として、滞在時間が短く「一点立ち寄り型観光(通過型観光)」の傾向にあります。点在する豊富な観光資源や体験プログラムを結び付ける周遊ルートを構築し情報発信するとともに周遊する仕掛けづくりを行い、「周遊・滞在・宿泊型観光」への転換を図り、地域活性化に結びつけます。

### 2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】(※入込客数は、「県観光入込客統計調査(暦年集計)」に基づく。)

・観光入込客数 R2年：505万人 R3年：510万人 R4年：515万人

#### 【効果】

・観光入込客数の増加により、地域の活性化が図られます。  
・周遊観光の促進により、市内での滞在時間及び観光消費額の増加が図られます。

### 3.【事業概要】

・市内に訪れる観光客の周遊促進を図る為、市内を巡っていただける仕掛けづくりを進めていきます。また、地歌舞伎を活用したプログラムのほか体験プログラムを整備するとともにそれらを結び付け滞在時間の延長を図ります。

### 4.【令和3年度の事業内容】

- ・道の駅5駅を拠点とした「ぐるっと 道の駅 なかつが“輪” 周遊スタンプラリー」の実施  
(実施期間R3. 11. 3～R4. 1. 23 参加人数1,220人)
- ・ラッピングバス1台運行(北恵那交通)
- ・地歌舞伎と芝居小屋を活用した周遊商品の造成(地歌舞伎特別公演)  
(常盤座にて11/3・11/21の2日間開催 参加人数両日計258人)
- ・市内周遊・滞在促進パンフレット(グルメガイド)の制作 10,000部(A5版カラー刷32頁)
- ・中津川体験手帖作成 20,000部(A4版カラー刷12頁)

#### 【効果】

・周遊スタンプラリーを開催し、市内周遊の促進を図ることができました。  
・地歌舞伎特別公演では、主に中京圏から多くの方に参加いただき市内周遊の促進を図ることができました。  
・観光入込客数は、新型コロナウイルス感染拡大防止による緊急事態宣言の発令や県をまたぐ移動の自粛要請を受け減少となりました。  
観光入込客数(R3年：268万人〔速報値〕(前年比91.2%) R2年：294万人)

### 5.【決算額の主な増減理由】

- ・R2年度まで存在した「体験型観光推進事業」を本事業に統合したことによる増  
(R2年度：0円 → R3年度：3,601,950円)
- ・R2年度まで「外国人観光促進事業」で実施していた北恵那バスラッピング事業を本事業に移行したことによる広告料・委託料の増(R2年度：0円 → R3年度：1,495,450円)

### 6.【その他特記事項】

- ・地方創生推進交付金(国 1/2)・戦国観光推進事業費(県 1/2)  
《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・新型コロナウイルス感染症のまん延により「ONSEN・ガストロノミーウォーキング」が中止となったため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 310203		新規 継続 拡大区分
	にぎわいプラザ運営事業		
	総合計画	基本目標	3 活気あふれるまち中津川
	政 策	1 働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	02 商業振興	

所 属	■【商工観光部】 商業振興課				決算書 ページ	106
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 にぎわいプラザ費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
66,504,563	71,462,000	59,955,423	6,549,140	61,603,895

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民等が安心して安全に利用できるコミュニティ活動等の場を提供します。</li> <li>・利便性の高い中心市街地の公共施設として、活性化に寄与します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者ニーズにあった施設整備、運営を行います。</li> <li>・R4年度利用率：35%</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民及び団体等のコミュニティ活動の活発化と中心市街地のにぎわい創出に寄与します。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利便性、安全性の向上などにより、利用率向上を図ります。</li> <li>・会議室やフリースペース、コミュニティオフィスなど市民・団体等の活動しやすい場を提供し、利用者を増加させ、中心市街地活性化を推進します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な施設管理 貸館受付業務、清掃業務、施設設備の維持・保守・管理・点検業務</li> <li>・利用環境の改善 消防、防犯設備等の修理 空調設備、汚水ポンプ設備の修理 火災を想定した館内防災訓練の実施（2月）</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用実績 R3年度：利用者数18,448人・利用率30.55%（全体の貸館利用件数1,963件/最大利用可能数6,426件） R2年度：利用者数7,934人・利用率22.38%（全体の貸館利用件数830件/最大利用可能数3,709件） （貸出休止期間及び利用中止の会議室は除外して算出）</li> <li>・国の「新型コロナウイルス緊急事態宣言」などがあり、貸館の利用時間の短縮を行いました。また、換気状況が悪い地下会議室等を通年で貸出休止としたため、利用者数が少ない状況が続いていますが、できる限り感染症拡大防止対策を実施し、地域コミュニティ活動の場の維持を図りました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸館再開による燃料費、光熱水費の増（R2年度：17,253,090円 → R3年度：21,296,541円）</li> <li>・冷暖房装置緊急点検及び修理による手数料、修繕料の増（R2年度：1,774,815円 → R3年度：2,756,465円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 210108 <b>住宅・建築物耐震化促進事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	2	やすらぐ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	1	災害に強い安全なまち	
	施 策	01	防災・減災	

<b>所 属</b>	■【リニア都市政策部】 都市建築課				<b>決算書 ページ</b>	<b>108</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	02	建築指導費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
11,585,800	25,877,000	12,078,860	△493,060	13,985,940

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いつ起こってもおかしくないと言われる東海・東南海地震による被害を最低限にとどめ、減災対策として事前に備えをすることで市民の生命と財産を守り、安心して暮らせる地震災害に強いまちづくりを進めます。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅耐震化率 H30年度住宅・土地統計調査推計値：88% R3年度：93% → R7年度(最終目標)：95%</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模地震の発生による建物倒壊や損傷等の建物被害を抑え、人的被害を減らすことができます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木造住宅等耐震化促進のため、住宅建築物の耐震化の必要性について市民に広く普及啓発し、耐震診断及び耐震化リフォームの補助を行うことで、住宅耐震化を支援します。</li> <li>・地震による市民の被害を軽減するため、耐震化促進計画(H20年3月策定)により、住宅・建築物の耐震化に取り組みます。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無料耐震診断実施件数 12件 (R2年度 28件→16件減)</li> <li>・地域木造集会所等耐震診断実施件数 0件 (R2年度 0件→ - )</li> <li>・木造住宅耐震補強工事費補助・住宅リフォーム補助件数 9件 (R2年度 8件→ 1件増)</li> <li>・耐震シェルター整備補助件数 0件 (R2年度 0件→ - )</li> <li>・住宅耐震化啓発事業(六斎市等出展啓発 計3回)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木造住宅無料耐震診断、木造住宅耐震補強工事費補助(リフォーム補助含む)を実施することで、市内の住宅の耐震化を支援しました。 (本市の住宅耐震化率 R2年度：92.6% R3年度：93.3%)</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無料耐震診断実施件数が減少したことによる委託料の減 (R2年度：28件 1,324,400円 → R3年度：12件 567,600円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金(住宅・建築物安全ストック形成事業補助金)(国 1/2)</li> <li>・岐阜県建築物等耐震化促進事業費補助金(県 1/4)</li> <li>《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》</li> <li>・無料耐震診断・耐震補強工事費補助・住宅リフォーム補助の申請件数が想定より少なかったため。</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 320112		新規 継続 拡大区分	
	用地監理事業			
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	2	便利に暮らせるまち	
	施 策	01	道路等基盤の整備	

所 属	■【建設部】 管理課				決算書 ページ	108			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	03	用地監理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
58,254,902	67,282,000	58,335,752	△80,850	63,564,471

1. 【事業目的(必要性)】

- ・市道・河川、法定外公共物の安全・安心な利用を確保するため適正な管理を行います。

2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・市道・河川、法定外公共物や設備を適正に管理します。
- 【効果】
- ・利用者の安全と利便性が確保されます。

3. 【事業概要】

- ・公共用地の適正管理のため、境界確認及び用地内民地の解消や占用、承認工事の許可を行います。また占用料の徴収を行います。  
市道延長 1,387.4km  
市管理河川 615.7km (普通河川・準用河川)

4. 【令和3年度の事業内容】

- ・公共用地の境界確認と用地内民地の解消のための地権者との調整  
未登記処理件数 83件 (測量調査件数 27件)  
(R2年度 未登記地処理件数 81件 調査測量件数 34件)
  - ・占用及び承認工事の許可承認  
道路占用 291件 法定外道水路占用 48件 自費工事承認 97件  
(R2年度 道路占用 311件 法定外道水路占用 98件 自費工事承認 63件)
  - ・占用料徴収  
道路 690件 法定外道水路 919件 (R2年度 道路 501件 法定外道水路 904件)
  - ・公共物損傷の確認と原因者による修繕の確認  
損傷 43件 (R2年度 損傷 28件)
  - ・道路台帳の整備
  - ・道路照明施設等の管理
- 【効果】
- ・公共用地、施設の適正な管理により、利用者の安全と利便性の確保ができました。

5. 【決算額の主な増減理由】

- ・未登記地処理件数減等による委託料の減 (R2年度:32,330,834円 → R3年度:28,608,284円)
- ・会計年度任用職員を2名増員したことによる人件費の増  
(R2年度:3,454,359円 → R3年度:6,753,181円)

6. 【その他特記事項】



令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 320113		新規 継続 拡大区分
	国土調査事業		
	基本目標	3 活気あふれるまち中津川	
総合 計画	政 策	2 便利に暮らせるまち	継続
	施 策	01 道路等基盤の整備	

所 属	■【建設部】 管理課				決算書 ページ	110
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	04 国土調査費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
26,567,454	40,137,000	38,917,640	△12,350,186	77,898,533

1.【事業目的(必要性)】

- ・地籍調査又は圃場整備確定測量未実施の土地は、公図及び土地登記簿が現状と一致していないものが大半であり、公共事業等計画的な土地利用に支障があります。
- ・大規模災害等が発生した場合、土地の境界が不明となり復興に時間を要する恐れがあります。
- ・土地の境界を明確にし、公図や土地登記簿を現状と一致させます。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・国土調査事業進捗率 R4年度：45.00%

【効果】

- ・土地の境界が明確になることにより、土地にかかるトラブルの未然防止、公共事業・災害復旧・土地取引の円滑化、課税の適正化が図られます。

3.【事業概要】

- ・地籍の明確化を図るため、現地調査（立会）、測量の実施により、地籍図及び地籍簿を作成します。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・基準点測量、現地調査（立会）、細部測量、地籍図作成  
中津川：坂本Ⅱ調査区、坂本Ⅲ調査区、坂本Ⅳ調査区  
加子母：平田調査区
- ・認証完了地区の登記手続き（福岡地区、坂下地区、阿木地区）
- 『参考』
- ・R3年度末進捗率：44.43%  
(R2年度末：44.35%)
- ・R3年度地区別進捗率：【実施中】  
中津地区：9.13% 坂下地区：90.50% 加子母地区：71.14%  
付知地区：95.86% 福岡地区：30.88% 蛭川地区：59.25%  
【完了】  
山口地区、川上地区

【効果】

- ・2地区4調査区の地籍調査を実施し、事業推進を図ることができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・地籍調査地区数の減に伴う委託料の減（R2年度：32,244,300円 → R3年度：21,208,000円）

6.【その他特記事項】

- ・地籍調査費負担金（国 1/2、県 1/4）  
《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・地籍調査事業業務委託について、県負担金の交付決定額が申請額に対して減額となったことにより、事業費も縮小させたため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 210110 道路維持補修事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	2	やすらぎ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	1	災害に強い安全なまち	
	施 策	01	防災・減災	

所 属	■【建設部】 建設課				決算書 ページ	110			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
478,350,520	615,956,000	501,464,202	△23,113,682	496,893,275

1.【事業目的(必要性)】

- 市民が道路や歩道橋等を通行するのに対し、安全を確保するため、道路施設の点検・補修を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- R元～4年度 道路付属構造物施設点検
  - R元～4年度 道路付属構造物施設点検結果により、修繕が必要となった施設の修繕工事
- 【効果】
- 市民生活に欠かすことのできない道路環境の予防・保全が図られ、市民の安全が保たれます。
  - 施設の長寿命化が図られます。

3.【事業概要】

- 緊急輸送路を確保するため、道路施設の点検・補修を行います。
- 道路管理者の責務として管理市道の道路施設点検を実施し、道路利用者の安全を確保します。

4.【令和3年度の事業内容】

- <防災・安全社会資本整備交付金事業>
    - 道路舗装補修工事(坂本)
      - 坂本270号線 L=280m 中垣外～中垣外線 L=263.7m (R2年度から繰越)
  - <道路メンテナンス事業>
    - 野田・阿木トンネル補修工事(R4年度へ一部繰越)
  - <市単独事業>
    - 大起～宮の上線横断溝補修工事 L=8m 外3件
    - 中津100号線側溝改修工事 L=49.5m (R2年度から繰越) 外2件
    - 必要箇所の補修等
    - 冬季融雪剤散布(市内全域)を実施
- 【効果】
- 損傷した道路の舗装、側溝補修等を行い、市民の安全な通行を確保することができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- 坂本269号線維持補修工事が完了したことによる工事請負費の減  
(R2年度:99,110,000円 → R3年度:73,067,900円)

6.【その他特記事項】

- 防災・安全社会資本整備交付金(国 1/2) ・道路メンテナンス事業補助(国 55/100)  
《予算額が1千万以上かつ不用額が20%以上の理由》
- 野田・阿木トンネル補修工事について、工期がR4年度に跨り予算を繰り越したため。

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 320105 <b>道路新設改良事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	2	便利に暮らせるまち	
	施 策	01	道路等基盤の整備	

<b>所 属</b>	■【建設部】 建設課			<b>決算書 ページ</b>	<b>112</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
131,015,928	218,350,000	296,525,466	△165,509,538	459,636,136

### 1. 【事業目的(必要性)】

- ・交通の利便性と安全性の確保及び生活基盤の向上と地域間の交流の活性化を図ります。

### 2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・道路が整備されることによる時間短縮効果（ラッシュ時） 39%短縮
- 【効果】
- ・幹線道路と生活関連道路のネットワーク形成により交通渋滞が緩和されます。
  - ・災害時の避難路の確保、緊急車両の進入が可能になり搬送時間の短縮が見込まれます。

### 3. 【事業概要】

- ・市民生活に欠かすことのできない幹線及び生活関連道路を整備します。

### 4. 【令和3年度の事業内容】

- <社会資本整備総合交付金事業>
- ・五ッ峯～中畑線道路改良工事 用地補償（用地購入 3件 A=400.64㎡）
  - ・餅穴～正ヶ根線（宮前橋架替）道路改良（国営事業負担金）（R4年度へ一部繰越）
- <市単独事業>
- ・井ノ下～山ノ田線測量設計業務委託 L=480m 外6件
  - ・中津180号線待避所設置工事 L=30m 外6件
  - ・加子母53号線舗装工事 外7件
  - ・長根橋～芝線道路改良工事 L=22m（R2年度から繰越） 外2件

- 【効果】
- ・中津180号線待避所設置工事等を行ったことにより、生活道路の利便性の向上が図られました。

### 5. 【決算額の主な増減理由】

- ・R元年度からの繰越工事が完了したことによる工事請負費の減  
（R2年度：88,661,400円 → R3年度：65,701,700円）
- ・宮前橋架替工事の施工量が減少したことによる国営事業負担金の減  
（R2年度：82,437,457円 → R3年度：12,103,774円）

### 6. 【その他特記事項】

- ・社会資本整備総合交付金（国 1/2）  
《予算額が1千万以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・宮前橋架替工事等について、工期がR4年度に跨り予算を繰り越したため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 320120 道路新設改良事業(用地対策)		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	2	便利に暮らせるまち	
	施 策	01	道路等基盤の整備	

所 属	■【建設部】 用地課			決算書 ページ	112				
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
6,364,673	7,509,000	12,554,635	△6,189,962	11,596,546

1.【事業目的(必要性)】

- ・交通の利便性と安全性の確保及び生活基盤の向上と地域間の交流の活性化を図ります。
- ・道路等基盤整備事業を円滑に施工するため、先行して用地の取得を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・生活関連道路整備の円滑な施工のため、道路用地を取得します。
- 【効果】
- ・生活関連道路のネットワーク形成により交通渋滞が緩和されます。
  - ・災害時の避難路確保と緊急車両の進入を可能にし、搬送時間の短縮が見込まれます。

3.【事業概要】

- ・市民生活に欠かすことのできない生活関連道路整備が円滑に施工できるよう、用地を早期に取得します。

4.【令和3年度の事業内容】

- 「用地購入」
- ・市道中津158号線 2件 A=18.04㎡
- 「物件補償」
- ・市道福岡323号線 1件
- 「委託業務」
- ・分筆測量、登記 13件 (27筆 A=1461.64㎡)
  - ・不動産鑑定等 2件
  - ・訴訟委任 1件
  - ・物件調査 1件

- 【効果】
- ・事業用地の取得により、道路整備が円滑に施工できました。

5.【決算額的主要増減理由】

- ・市道坂本148号線用地測量の完了による委託料の減 (R2年度:3,121,800円 → R3年度:0円)

6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 320127 青木斧戸線道路整備事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	2	便利に暮らせるまち	
	施 策	01	道路等基盤の整備	

所 属	■【建設部】 建設課			決算書 ページ	112				
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
667,701,905	967,599,000	594,879,524	72,822,381	723,641,247

1.【事業目的(必要性)】

・手賀野から駒場地区にかけては道路が狭く通行に不便をきたしており、指定避難所である西小学校へも大型車両の乗り入れができない状態にあります。この道路は手賀野と駒場をつなぐ背骨であり、まちづくりのためには欠かすことのできない幹線道路であるとともに、西小学校が災害時の指定避難所にもなっていることから、防災上非常に重要な路線でもあります。また、駅前周辺から郊外へ出入りするルートとして、既成市街地の交通混雑を解消することからも本道路を整備します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

・道路が整備されることによる時間短縮効果(ラッシュ時)  
青木斧戸線(中津531号線)：44%、駒場線(中津532号線)：67%、R4年度完成予定

【効果】

・既成市街地の環状道路として形成され、市街地通行車両の交通渋滞が緩和されます。  
・緊急輸送路として防災面での機能向上が図られます。

3.【事業概要】

・リニア開業を見据えて、市の主要幹線道路である国道19号と国道257号を円滑に結ぶ幹線道路として、さらには主要生活道路として青木斧戸線を整備し、利用者の利便性の向上と渋滞低減を図ります。  
・中津西地区の避難所である西小学校へ大型車両が進入できる防災道路として青木斧戸線から西小学校までの道路を整備します。

4.【令和3年度の事業内容】

・中津531号線(青木斧戸線)道路改良工事(R19工区) L=50m 外2件(R4年度へ一部繰越)  
・中津531号線(青木斧戸線)舗装工事(2・3工区) L=470m 外3件  
・中津531号線(青木斧戸線)道路改良工事(5工区) L=335m 外7件(R2年度から繰越)

『参考』

・全体計画(H25年度～R4年度 総事業費 38億円)  
青木斧戸線 国道257号青木交差点から国道19号間 L=1,360m W=16.0m  
国道19号から会所沢～円通寺線 L=228m W=12.0m  
駒場線 青木斧戸線から西小学校 L=267m W=12.0m

【効果】

・市街地通行車両の交通渋滞緩和の見込みができました。

5.【決算額の主な増減理由】

・大型構造物施工が増加したことによる工事請負費の増  
(R2年度:446,849,000円 → R3年度:640,442,600円)  
・用地取得が完了したことによる補償費の減(R2年度:103,600,875円 → R3年度:7,451,015円)

6.【その他特記事項】

・社会資本整備総合交付金(国 1/2)  
《予算額が1千万以上かつ不用額が20%以上の理由》  
・中津531号線道路改良工事等について、工期がR4年度に跨り予算を繰り越したため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 320128 青木斧戸線関連道路整備事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	2	便利に暮らせるまち	
	施 策	01	道路等基盤の整備	

所 属	■【建設部】 建設課			決算書 ページ	112				
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
22,322,000	60,700,000	9,988,000	12,334,000	7,779,200

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>青木斧戸線を整備をすることにより影響を受ける地域の道路や河川の利便性と安全性の確保及び生活基盤の向上を図ります。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>接続道路の交通渋滞の緩和を図ります。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既成市街地の環状道路として形成され、市街地通行車両の交通渋滞が緩和されます。</li> <li>緊急輸送路として防災面での機能向上が図られます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>青木斧戸線、駒場線の利便性を向上させる枝線等の関連道路の整備をします。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中津531号線（青木斧戸線）関連設計業務委託 外1件</li> <li>中津531号線（青木斧戸線）付帯施設設置工事 外1件（R4年度へ一部繰越）</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>青木斧戸線、駒場線を整備することにより影響が見込まれる地域の道路、水路および調整池の測量設計と工事を行いました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>青木斧戸線関連道路の工事を開始したことによる工事請負費の増（R2年度：0円 → R3年度：15,370,000円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <p>《予算額が1千万以上かつ不用額が20%以上の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中津531号線付帯施設設置工事について、工期がR4年度に跨り予算を繰り越したため。</li> </ul>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 320138 <b>(仮称)神坂スマートインターチェンジ事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	2	便利に暮らせるまち	
	施 策	01	道路等基盤の整備	

<b>所 属</b>	■【建設部】 建設課			<b>決算書 ページ</b>	<b>112</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
703,967,147	1,221,713,000	289,473,540	414,493,607	154,652,044

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域観光として周辺地域と連携強化を図り、馬籠などへの観光誘客を推進させます。また、災害等の緊急時に高速道路外への避難や緊急車輛の進入などのため、現在の神坂PAに出入り口（スマートインターチェンジ）を設置します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スマートインターチェンジが設置されることによる交通量の増加 将来計画交通量：1,500台/日（2030年度）</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・馬籠地区を含めた市内全域への観光客の増加が見込まれます。</li> <li>・市内外に点在する観光施設を結ぶ観光ネットワークが構築されます。</li> <li>・トンネルと長大橋の中間点であるので、災害等の緊急時に高速道路外への避難、緊急輸送時の確保、災害復旧車輛の進入が可能となります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・H28年度実施計画書を作成し、H29年度新規事業採択を受け、詳細設計、用地測量、用地買収が完了、R4年度から工事着手し、早期完成を目標に進めます。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神坂PAスマートインターチェンジの工事の施工に関する協定 N=1式</li> <li>・神坂44号線道路改良工事（神坂11号線工区） L=135.3m</li> <li>・神坂44号線道路改良工事（上り線県道工区） L=82.0m</li> <li>・神坂44号線道路改良工事に伴う仮設道路設置工事 L=129.4m</li> <li>・神坂44号線道路改良工事に伴う仮設道路設置工事（その2） L=106.2m</li> <li>・神坂44号線道路改良工事（神坂8号線工区） L=114.9m</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表観光地「馬籠宿」へのアクセス向上、第3次救急医療施設へのアクセス性向上、災害時における代替ルートの確保ができます。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本体工事が本格化した工事量が増加したことによる委託料及び工事請負費の増 (R2年度:270,797,365円 → R3年度:675,815,075円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路局所管補助金（個別補助）（国 1/2） 《予算額が1千万以上かつ不用額が20%以上の理由》</li> <li>・神坂スマートインターチェンジ工事について、工期がR4年度に跨り予算を繰り越したため。</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 340306 リニア中央新幹線関連道路整備事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	4	市外との交流が盛んで、訪れたいくなるまち	
施 策	03	地域外交流の推進（リニア）		

所 属	■【リニア都市政策部】 リニア対策課			決算書 ページ	112				
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
600,743,348	892,826,000	1,030,712,275	△429,968,927	148,144,190

1.【事業目的(必要性)】

・リニア岐阜県駅を本市のみならず岐阜県の東の新たな玄関口として位置づけ、リニアの波及効果を県土及び周辺地域一体の発展に活かしていくため、リニア岐阜県駅及び車両基地周辺の道路ネットワークを強化し、周辺地域とのアクセス機能を充実させます。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

・リニア開業までに、濃飛横断自動車道と一体的に機能する市内幹線道路網の整備を行います。  
 ・R4年度目標値 進捗率（事業費率）：78%

【効果】

・リニア岐阜県駅の利用者が、二次交通を利用して目的地へ円滑に移動できるような動線の確保ができるとともに、リニア岐阜県駅、車両基地、中心市街地を円滑に結ぶことで各拠点が一体的に機能し、秩序あるまちづくりができます。

3.【事業概要】

・岐阜県の東の新たな玄関口として、周辺地域の振興に資するリニア岐阜県駅の広域的役割を踏まえ、濃飛横断自動車道と一体的に機能する市内幹線道路網を整備するとともに、中心市街地とリニア岐阜県駅を有機的に結びつけ、リニア開業に向けた基盤整備に取り組みます。

4.【令和3年度の事業内容】

<東濃東部都市間連絡道路・I Cアクセス道路整備事業>

- ・東濃東部都市間連絡道路
  - 2-1工区 用地測量業務委託（R2年度から繰越）、地質調査業務委託、詳細設計業務委託  
新設工事 L=520m（R4年度へ一部繰越）
  - 2-2(2)工区 用地測量業務委託（R2年度から繰越）  
用地購入 7件（うちR4年度へ繰越1件）、物件補償 8件（うちR4年度へ繰越1件）
- ・市道坂本58号線他  
用地購入 5件、物件補償 3件  
改良工事 L=212m（R4年度へ一部繰越）
- ・市道坂本264号線  
用地購入 10件、物件補償 15件  
改良工事 L=320m（R4年度へ一部繰越）

【効果】

・広域交通拠点となるリニア駅から各拠点へのアクセス性の向上と、地域住民の生活環境の安全・安心や利便性の向上に向けた道路ネットワークが構築され、リニア効果を活かしたまちづくりが推進されます。  
 ・R3年度末 進捗率（事業費率）：36%

5.【決算額の主な増減理由】

・東濃東部都市間連絡道路及びI Cアクセス道路事業の進捗に伴う委託料、用地購入費及び建物等補償金の減（R2年度：662,475,321円 → R3年度 235,075,149円）

6.【その他特記事項】

- ・社会資本整備総合交付金：坂本58号線他、坂本264号線関連業務（国 R2年度：55/100 → R3年度：1/2）
- ・地域高規格I Cアクセス道路補助：東濃東部都市間連絡道路関連業務（国 1/2）
- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・東濃東部都市間連絡道路及びI Cアクセス道路に関する業務の工期がR4年度に跨り、工事請負費等を繰り越したため。



## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 210109 <b>橋りょう新設改良事業</b>		新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	2 やすらぐ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	1 災害に強い安全なまち	
	施 策	01 防災・減災	

<b>所 属</b>	■【建設部】 建設課		<b>決算書 ページ</b>	<b>112</b>
<b>会計名称</b>	01 一般会計			
<b>予算科目</b>	款 08 土木費	項 02 道路橋りょう費	目 04 橋りょう新設改良費	

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
676,905,266	800,150,000	304,833,621	372,071,645	420,634,666

### 1. 【事業目的(必要性)】

- ・老朽化した橋りょうの架替えを行った場合に事業費が多くなるため、既存橋りょうを長く使用するための対策を行います。
- ・地域防災上、避難ルート及び緊急輸送路の確保として橋りょうの耐震化を行います。

### 2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・橋りょう定期点検  
対象橋りょう数：約880橋 (R元年度：130橋 R2年度：170橋 R3年度：170橋 R4年度：170橋)
  - ・第一、二次緊急輸送路等を跨ぐ橋りょう、避難輸送路に架かる橋りょう補修及び耐震化工事対象  
橋りょう数：13橋 (R元年度：1橋 R2年度：1橋 R3年度：1橋 R4年度：1橋)
- 【効果】
- ・避難ルート及び緊急輸送路の確保、橋りょうの延命、橋りょう架替え工事費の削減が図られます。

### 3. 【事業概要】

- ・市内にある約880の橋りょうについて、その重要性、優先度に基づき計画的な耐震、改修を行います。

### 4. 【令和3年度の事業内容】

- <道路メンテナンス事業補助>
- ・恵那峡大橋補修工事 外3件 (R2年度から繰越)
  - ・茄子川橋補修工事 外1件
  - ・上宿橋架替工事 (R4年度へ一部繰越)
  - ・橋りょう定期点検業務委託 N=130橋
- <市単独事業>
- ・東野巣2号橋設置工事 (R2年度から繰越)

- 【効果】
- ・恵那峡大橋補修工事等を行ったことにより、橋りょうの長寿命化を図ることができました。

### 5. 【決算額の主な増減理由】

- ・恵那峡大橋補修工事を実施したことによる工事請負費の増  
(R2年度：213,220,400円 → R3年度：595,878,000円)

### 6. 【その他特記事項】

- ・防災・安全社会資本整備交付金 (国 1/2)
- ・道路メンテナンス事業補助金 (国 55/100)

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 210404		新規 継続 拡大区分
	交通安全施設設置事業		
総合 計画	基本目標	2 やすらぐ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	1 災害に強い安全なまち	
	施 策	04 交通安全	

所 属	■【建設部】 建設課		決算書 ページ	112
会計名称	01 一般会計			
予算科目	款 08 土木費	項 02 道路橋りょう費	目 05 交通安全対策事業費	

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
109,505,071	151,690,000	121,704,100	△12,199,029	210,585,657

1.【事業目的(必要性)】

- ・児童の通学時の安全確保のため、毎年、小学校ごとに、学校、保護者、道路管理者、警察及び、自治会等が参加する通学路合同点検を行います。
- ・全国的に幹線道路や生活道路で歩行者や児童を巻き込んだ事故が発生しており、歩行者に安全・安心な歩行空間の整備を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・通学路の緊急合同点検結果による要対策箇所の安全施設等の整備 110路線
  - ・通学路合同点検の実施 1回/年
- 【効果】
- ・児童及び歩行者の安全な歩行空間が確保できます。
  - ・交通事故の防止となります。

3.【事業概要】

- ・通学路合同点検の結果を受けて通学路の危険箇所の除去、改良及び安全施設の補修、歩道の整備、側溝整備、防護柵設置、カラー塗装等の安全対策を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- <防災・安全社会資本整備交付金事業>
- ・通学路側溝整備工事（中津・坂下） L=161m
  - ・通学路明色化工事（カラー塗装） L=4,628m（塗替なし）
  - ・坂下1号線歩道設置工事 L=100m 外1件（R4年度へ一部繰越）
- <踏切補助事業>
- ・尾崎踏切拡幅工事の施行に関する協定
- <市単独事業>
- ・交通安全対策事業（道路鋸、区画線、ガードレール）
  - ・苗木216号線点字ブロック設置工事 L=150m

【効果】

- ・本工事により、生徒児童及び歩行者の安全空間を確保し、安心して通行ができるようになりました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・太田～恵下線交差点改良工事等が完了したことによる工事請負費の減  
(R2年度:104,339,500円 → R3年度:96,323,414円)

6.【その他特記事項】

- ・防災・安全社会資本整備交付金、道路局所管事業補助金（踏切補助事業）（国 55/100）  
《予算額が1千万以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・坂下1号線歩道設置工事等について、工期がR4年度に跨り予算を繰り越したため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 220104 河川改修事業			新規 継続 拡大区分
	基本目標	2	やすらぎ自然につつまれたまち中津川		継続
	政 策	2	きれいで豊かな自然を守るまち		
	施 策	01	自然環境保全		

所 属	■【建設部】 建設課				決算書 ページ	114			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	08	土木費	項	03	河川費	目	01	河川総務費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
81,662,539	137,670,000	75,161,061	6,501,478	68,238,141

1. 【事業目的(必要性)】

- ・防災力の強化のため、異常気象による局所的豪雨に対応ができる河川と排水路の整備を行います。
- ・自然環境と調和のとれた自然共生型の河川を整備することで住み良い街づくりを行います。

2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・R元年度～4年度 河川排水能力調査 (第2期)
  - ・R元年度～4年度 河川堆積土排土 (第2期)
- 【効果】
- ・家屋浸水被害が軽減できます。
  - ・身の回りの河川環境を整え、安全で安心な暮らしが確保できます。

3. 【事業概要】

- ・河川や基幹排水路を計画的に整備するため、河川整備計画を策定します。
- ・異常豪雨による水害の発生を抑制する河川の整備をします。
- ・水害に強く異常豪雨にも対応できる基幹排水路の整備をします。

4. 【令和3年度の事業内容】

- ・第2辻原川河川改修工事 L=20m (R2年度から繰越)
- ・小向井川河川改修工事 L=70m (R2年度から繰越)
- ・六地藏川河川改修工事 L=48m (R2年度から繰越)
- ・野田川土砂排土工事委託 L=733m (R2年度から繰越)
- ・十兵衛川河川改修工事 L=26m
- ・中津川市内6河川浚渫土量測定業務委託 L=3,240m

- 【効果】
- ・事業実施により、河川に隣接する住宅地に居住する人々の生命・財産を守ることができました。

5. 【決算額の主な増減理由】

- ・小向井川河川改修工事をR2年度から繰り越して実施したことによる工事請負費の増 (R2年度:48,940,900円 → R3年度:59,088,800円)

6. 【その他特記事項】

- 《予算額が1千万以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・河川堆積土砂排土工事をR4年度に行うため予算を繰り越したため。

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 320115 <b>都市計画総務事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	<b>拡大</b>
	政 策	2	便利に暮らせるまち	
	施 策	01	道路等基盤の整備	

<b>所 属</b>	■【リニア都市政策部】 都市建築課			<b>決算書 ページ</b>	<b>114</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
3,792,762	15,706,000	12,176,381	△8,383,619	14,081,944

### 1.【事業目的(必要性)】

・リニア中央新幹線岐阜県駅の設置や、世帯減少など、中津川市を取り巻く環境が大きく変化していることから、本市の将来都市構造・都市機能は今後大きく変わることが予想され、これらに的確に対応するために、持続的に発展していくまちづくり（都市計画）を行います。

### 2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

#### 【目標】

・リニア開業や人口減少社会に対応した、持続可能な土地利用を実現します。

#### 【効果】

・無秩序な開発等の抑制と持続可能な民間開発の誘導等により、将来に向けたまちづくりがすすみます。

### 3.【事業概要】

・リニア開業や人口減少社会に対応するために都市計画を再構築し、土地利用規制等により、民間開発の誘導及び良好な居住環境の形成を図ります。

### 4.【令和3年度の事業内容】

<坂本地区特定用途制限地域設定検討業務>

・地元・関係団体との協議を踏まえた計画草案の作成

<都市計画関連データ修正業務>

・土地区画整理事業区域内の用途変更に伴う都市計画データの修正

<公共空間活用検討業務>

・まちなかの公共空間を活用して中心市街地の魅力を向上させる実証実験

会場：都市緑地公園、開催日：10/22～24（3日間）

来場者：延べ2,900人、参加事業者：物販19事業者、ワークショップ・展示等8団体

アンケート：来場者144票、事業者23票

<住宅団地開発事業奨励金>

・良好な住環境をつくる宅地開発促進のため、民間事業者の宅地分譲事業に対して奨励金を交付

交付件数：0件

#### 【効果】

・坂本地区特定用途制限地域設定検討業務により、R4年度都市計画決定に向けた準備が進められました。

・公共空間活用検討業務により、中心市街地の魅力向上につながる、まちなかの公共空間の活用に関するニーズやデータを収集できました。

### 5.【決算額の主な増減理由】

・立地適正化計画の策定完了による委託料の減（R2年度：11,220,000円 → R3年度：2,640,000円）

### 6.【その他特記事項】

・社会資本総合整備交付金（国 1/2）

《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》

・住宅団地開発事業奨励金の申請がなかったことにより、予算執行がなかったため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 320117 <b>景観形成推進事業</b>			新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川		継続
	政 策	2	便利に暮らせるまち		
	施 策	01	道路等基盤の整備		

所 属	■【リニア都市政策部】 都市建築課				決算書 ページ	114			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
1,266,825	2,343,000	1,723,414	△456,589	2,354,896

1.【事業目的(必要性)】

- ・景観計画に基づき、旧中山道宿場町を中心とした景観計画重点区域では、建築物等に位置、高さ、色彩、素材等の規制をかけ、街道のまちなみ景観形成を実施しています。
- ・景観計画重点区域に加え、中山道沿道景観区域の一体的な景観の維持促進のため、景観づくり支援を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・景観計画重点区域において、旧宿場町の景観形成を維持促進させます。
  - ・中山道沿道景観区域では修景をすすめます。
- 【効果】
- ・景観づくり支援等により中山道沿道の景観修景がすすみ、まちなみ景観は統一されます。

3.【事業概要】

- ・市域全域で景観計画に基づいた修景をすすめ、中山道沿道景観区域の景観づくり支援を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- <景観づくり支援補助金>
- ・景観計画重点区域に加え、中山道沿道景観区域内の修景等を行う団体に対する支援  
 統一のまちなみを演出するため花木等修景活動 5件 (R2年度 2件→3件増)  
 魅力ある景観スポット等情報発信に向けた活動 1件 (R2年度 5件→4件減)
- 【効果】
- ・景観づくり支援により、良好なまちなみ景観維持、発信ができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・景観づくり支援補助金の申請件数減少による補助金の減  
 (R2年度:1,550,768円 → R3年度:1,104,287円)

6.【その他特記事項】

- ・社会資本整備総合交付金 (国 1/2)

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 340305 リニア駅周辺土地区画整理事業				新規 継続 拡大区分			
総合 計画	基本目標	3	活気あふれるまち中津川				継続		
	政 策	4	市外との交流が盛んで、訪れたいなるまち						
	施 策	03	地域外交流の推進（リニア）						
所 属	■【リニア都市政策部】 区画整理課					決算書 ページ	116		
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	04	土地区画整理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
245,574,125	588,529,000	214,622,315	30,951,810	141,264,086

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア岐阜県駅の設置により新たな広域交通拠点となるJR美乃坂本駅周辺地区について、岐阜県の東の玄関口に相応しいまちづくりを行うため、アクセス道路や駅前広場等の交通結節機能の整備と、周辺の土地利用を一体的に図ります。</li> <li>・リニア岐阜県駅の設置により日影等の影響を受ける家屋等への対策や、リニア岐阜県駅周辺住民の住環境等を確保するため、都市計画に基づく新たなまちづくりを行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仮換地指定を進め、R3年度中の工事着手を目指します。</li> <li>・順次面整備に着手できるよう建物移転補償調査、盛土・造成・整地を進めます。</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画的な事業の進捗により、リニア開業時に土地区画整理事業を概成し、アクセス道路や駅前広場などの必要な公共施設を整備することができます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域交通拠点に必要なアクセス道路、駅前広場等の基盤整備を図ります。</li> <li>・生活道路の整備や土地造成など民間用地を含めた面的な整備を行い、土地を再配置(換地)することにより、周辺の土地利用を図るとともに、リニア岐阜県駅の設置等による住環境への影響を抑制します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・換地設計等業務(換地設計、画地確定測量、建物調査他) (R2年度より繰越)</li> <li>・工事監理支援業務 N=1式</li> <li>・詳細設計等業務(調査設計、用地調査 N=1式、地質調査 N=2か所) (R4年度へ繰越)</li> <li>・電線共同溝予備設計 L=1.72km (R4年度へ繰越)</li> <li>・東地区他造成工事 A=33,500㎡ (R4年度へ繰越)</li> <li>・建物等移転補償契約 4名</li> <li>・先行買収用地買戻し 11筆、4839.8㎡</li> </ul> <p>『参考』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業面積 A=約21.6ha</li> <li>・事業施行期間 H29年(2017年)10月17日～R11年(2029年)3月31日</li> <li>・総事業費 85.3億円</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・換地設計業務の完了により、地権者の移転先を決める「仮換地指定」を行うことができ、造成工事に着手することができました。</li> <li>・建物等移転補償契約を4件行い、順次面整備を進めていくための準備ができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア岐阜県駅周辺土地区画整理事業に伴う先行買収用地買戻しによる用地購入費の増 (R2年度:0円 → R3年度:30,686,000円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金(市街地整備事業)(国 55/100)</li> <li>・県土地区画整理事業補助金(県 15/100)</li> </ul> <p>《予算額が1千万以上かつ不用額が20%以上の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地区画整理区域内の建物調査、建物補償について、新型コロナウイルス感染症の影響で仮換地案について権利者への個別面談が遅れ、仮換地指定が2か月遅れたことにより工期がR4年度に跨り、予算を繰り越した。また、区域内の造成工事についても、JR東海の建設発生土を利用するため、JR東海の工事の遅れにより工期がR4年度に跨り、予算を繰り越したため。</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 340307		新規 継続 拡大区分
	リニア駅周辺整備事業		
	基本目標	3 活気あふれるまち中津川	
総合計画	政 策	4 市外との交流が盛んで、訪れたいくなるまち	継続
	施 策	03 地域外交流の推進（リニア）	

所 属	■【リニア都市政策部】 駅周辺企画課				決算書 ページ	116
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	04 土地区画整理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
93,056,960	134,891,000	37,757,182	55,299,778	36,325,140

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <p>・リニア岐阜県駅は、岐阜県の東の玄関口として位置付けているため、駅周辺には便利で利用しやすい交通結節点としての二次交通への円滑な乗換え機能のほか、豊かな自然や文化など「清流の国ぎふ」「なかつがわらしさ」を感じられる施設や空間の整備を行います。</p>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア岐阜県駅周辺整備における民間活力導入可能性調査を行います。</li> <li>・リニア岐阜県駅周辺空間デザイン及び公共施設の基本設計を行います。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可能性調査を踏まえ、県駅周辺の機能配置について効率的・効果的な整備をします。</li> <li>・市民や専門家らの意見を反映した駅周辺の空間デザインを設計します。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア岐阜県駅周辺の機能について、民間活力導入可能性調査を反映させた、効率的かつ効果的に利用できる駅周辺の整備を行います。</li> <li>・リニア岐阜県駅周辺の空間デザインについて、市民や専門家らの意見を反映させた空間デザイン骨子を作成し、公共施設の基本設計を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;美乃坂本駅自由通路橋上駅舎整備調査設計&gt; (R2年度より繰越)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概略設計一般図の作成、概算の数量及び概算の工事費の算出</li> </ul> <p>&lt;リニア岐阜県駅周辺エリアデザイン検討業務&gt; (R2年度より繰越)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種施設のデザイン検討、エリアデザイン指針骨子(案)の作成</li> </ul> <p>&lt;T4-3人道橋詳細設計業務&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・橋梁詳細設計 N=1橋、橋台詳細設計 N=2基、橋台基礎工詳細設計 N=2基</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の拡大防止により関係機関協議、会議開催が遅延していたが、JR東海と検討を進め、美乃坂本駅自由通路橋上駅舎整備については概略設計業務を完了しました。また、デザイン会議を開催し、リニア岐阜県駅周辺エリアデザイン指針(デザインブック)の中間とりまとめを行うなど、事業進捗が図られました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美乃坂本駅自由通路橋上駅舎整備調査設計業務をR2年度から繰り越したことによる委託料の増 (R2年度:12,045,958円 → R3年度:43,261,785円)</li> <li>・リニア岐阜県駅周辺デザイン検討業務をR2年度から繰り越したことによる委託料の増 (R2年度:25,547,500円 → R3年度:32,990,100円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県リニア中央新幹線活用戦略推進事業補助金(県 1/2) 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、民間活力導入可能性調査を実施しなかったため。</li> <li>・県との調整等により、千旦林川の橋梁の詳細設計を行わなかったため。</li> </ul>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 320305 <b>公営住宅等整備事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	2	便利に暮らせるまち	
	施 策	03	住宅の整備	

<b>所 属</b>	■【リニア都市政策部】 都市建築課				<b>決算書 ページ</b>	<b>118</b>
<b>会計名称</b>	01 一般会計					
<b>予算科目</b>	款 08	土木費	項 05	住宅費	目 02	住宅建設費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
42,946,278	51,797,000	28,721,000	14,225,278	52,038,400

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <p>・既存の公営住宅や市営住宅の効果的な管理運営を図るため、中津川市公営住宅等長寿命化計画に基づいて、既存の市営住宅の安全安心な住環境の確保及び老朽化した住宅の長寿命化に取組みます。</p>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公営住宅等ストック活用計画に基づいて、老朽化した公営住宅の長寿命化と再整備により住環境の向上を図り、既存公営住宅の有効活用を図ります。</li> <li>・公営住宅長寿命化整備戸数(累計) R4年度：341戸</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居住環境の向上を図ることで、市営住宅の長寿命化による更新コストの削減と中長期的な居住安定の確保ができます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <p>・国の支援を受け、公営住宅等ストック総合改善事業の計画に基づき、老朽化した既存市営住宅の中規模修繕と、危険住宅の除去を行います。</p>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;公営住宅等ストック総合改善事業(長寿命化)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定公共賃貸住宅 和合団地(外壁改修) 2棟 12戸</li> </ul> <p>&lt;危険住宅除去事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公営住宅上鐘団地 2棟 2戸</li> </ul> <p>『参考』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公営住宅等ストック総合改善事業 H27年度：安森、後洞、山手、狩宿団地 H28年度：松田団地 H29年度：駒場団地 H30年度：安森、後洞団地 R元年度：恵下、深沢団地 R2年度：和合団地</li> <li>・危険住宅除去事業 H27年度：紙屋団地 H29年度：須母田団地 H30年度：神坂団地 R元年度：大平、樋ヶ沢団地 R2年度：樋ヶ沢団地</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和合団地の外壁改修工事により長寿命化が図られ、修繕費等の維持管理費の抑制と住環境の向上につながることができました。</li> <li>・公営住宅長寿命化整備戸数(累計) R3年度：272戸</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <p>・外壁改修工事及び危険住宅除去工事の工事量の増加による工事請負費の増 (R2年度：28,721,000円 → R3年度：42,943,000円)</p>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資本整備総合交付金(公営住宅等ストック総合改善事業) (国 45/100)</li> </ul>



令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 210206 消防設備整備事業			新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	2	やすらぎ自然につつまれたまち中津川		継続
	政 策	1	災害に強い安全なまち		
	施 策	02	消防・救急		

所 属	■【消防本部】 消防総務課				決算書 ページ	120			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
28,901,711	34,443,000	126,273,576	△97,371,865	15,193,771

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害や事故の多様化及び大規模化、住民のニーズの多様化など消防を取り巻く環境の変化に的確に対応し、市民の生命、身体及び財産を守る責務があるため、経年とともに老朽化した消防車両、設備や機器を機能低下させることなく計画的に更新します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市有財産(施設)運用管理マスタープラン、消防整備基本計画により、車両・機器を更新整備し適切に配備していきます。</li> <li>・R4年度までに署車両2台、団積載車3台及び小型動力ポンプ2台を更新します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防力の強化、修繕料等の維持管理の経費の削減が図られます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防力の強化を図るため、消防整備基本計画(計画年度R元～8年度)により計画的に消防設備を更新します。</li> <li>・消防活動用車両及び資機材を計画的に更新することにより、消防活動が円滑に行えるようにします。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署車両の更新 救急支援車 1台(中署)</li> <li>・消防団車両の更新 小型動力ポンプ積載車 2台(加子母分団、福岡分団)</li> <li>・消防車両の維持管理 保有台数 148台(署車両:40台・団車両:108台)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消防団小型動力ポンプ積載車を更新しオートマチック車を導入したことにより、安全性の向上と消防団員機関員の負担軽減となりました。</li> <li>・車両の点検整備を適正に行うことで、支障のない災害活動が行えました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・更新車両の違いによる備品購入費の減 (R2年度:救助工作車1台 113,630,000円 → R3年度:救急支援車1台・小型動力ポンプ積載車2台 18,695,238円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 210207		新規 継続 拡大区分
	消防施設建設事業		
総合 計画	基本目標	2 やすらぐ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	1 災害に強い安全なまち	
	施 策	02 消防・救急	

所 属	■【消防本部】 消防総務課			決算書 ページ	120	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 消防施設費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
27,500,712	67,957,000	136,444,892	△108,944,180	136,081,448

1.【事業目的(必要性)】

- ・ 広大な面積を有する本市において、消防団は消防署だけでは不足する人命救助や初期消火活動などきわめて重要な役割を担っているため、地域防災の中核として活躍している消防団の拠点である消防団器具庫の建設を計画的に行います。建設による器具庫の統合に合わせ、車両資器材の削減を計画的に進めます。
- ・ 消防水利を効果的に配置するため、耐震性防火水槽の建設、消火栓の設置、移転を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・ 消防団器具庫の統廃合を図ります。  
R元年度:84か所 → R4年度:71か所

【効果】

- ・ 消防団員のサラリーマン化により昼間の消防力が低下しているため、施設統廃合により団員と機械器具を集約することで、効率的な運用と維持管理費の軽減が図られます。

3.【事業概要】

- ・ 消防力の強化を図るため、市有財産(施設)運用管理マスタープラン、消防整備基本計画により計画的に消防水利の建設等を行います。
- ・ 女性消防団員用のトイレが整備されていない分団に、女性用トイレを計画的に整備し、女性団員が活動しやすい環境を整備します。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・ 消防団器具庫の維持管理 71か所
- ・ 消防団器具庫に女性用トイレを整備 1か所(坂本分団中洗井器具庫)
- ・ 消火栓の設置及び維持管理 新設:2か所、取替・修繕等:6か所

【効果】

- ・ 消防水利の設置・修繕等を継続的に行うことで、災害時有効に水利を確保することができました。
- ・ 消防団員器具庫に女性用トイレを整備したことで女性団員の活動しやすい環境が整いました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・ 消防指令システム、消防デジタル無線設備機器更新及び消防団器具庫建設完了による工事請負費の減(R2年度:77,440,000円 → R3年度:0円)
- ・ 岐阜県消防操法大会会場整備完了による工事請負費の減(R2年度:28,333,800円 → R3年度:0円)

6.【その他特記事項】

- ・ 女性消防団員充実強化事業費補助金(県 1/2)  
《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・ 中消防署カプセルベッド購入事業予算をR4年度へ繰り越したため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 210105		新規 継続 拡大区分
	自主防災組織育成事業		
総合 計画	基本目標	2 やすらぐ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	1 災害に強い安全なまち	
	施 策	01 防災・減災	

所 属	■【総務部】 防災安全課				決算書 ページ	120
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
2,785,361	4,611,000	2,537,185	248,176	6,703,001

1.【事業目的(必要性)】

・「防災」「減災」を推進するためには、ハード対策だけでは限界があることから、ソフト対策を可能な限り推進し、ハード・ソフトを組み合わせた防災対策を実施していきます。そのために、市民一人ひとりの防災意識(自助・共助)の高揚を図ることや災害に対する心構えの啓発、避難に関する知識の普及により地域防災力の向上を目指します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・市民の防災に対する意識の向上  
防災訓練参加率 R3年度：28.0%、R4年度：28.0%
- ・防災士の育成 R3年度：546人、R4年度：596人

【効果】

・地域防災力の向上により「災害に強いまちなかがわ」が形成されます。

3.【事業概要】

・自主防災会を育成して地域の防災力を高めるため「避難所開設運営マニュアル」の作成や防災士養成講座(中津川市地域防災リーダー育成講座)を実施するとともに、災害発生に備えた防災訓練などを行い地域防災力の強化を図ります。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・防災訓練の実施(R3年8月29日)
- ・防災士養成講座(中津川市地域防災リーダー育成講座)の実施 3日間 39人(R2年度：中止)
- ・防災講演会の実施(R4年2月6日)
- ・消火栓ホース格納箱の設置7台(加子母4台・付知3台)
- ・避難所開設・運営マニュアルの作成(4か所)
- ・災害時協力井戸水質検査(92件)

【効果】

・防災士(地域防災リーダー)の養成・把握により、平常時から災害時までの地域防災リーダーの設置をし、地域防災力の向上を図りました。  
R3年度末：491人(R2年度末：449人)

5.【決算額の主な増減理由】

- ・3年に1度行う災害時協力井戸水質検査の実施による委託料の増(R2:0円 → R3:506,000円)

6.【その他特記事項】

- ・社会資本整備総合交付金(国 1/2)

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 110104 <b>育英事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち	
	施 策	01	学校教育	

<b>所 属</b>	■【教育委員会】 教育企画課			<b>決算書 ページ</b>	<b>122</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	02	事務局費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
97,585,185	112,965,000	108,444,007	△10,858,822	118,776,740

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有用な人材を育成するため、進学 of 意欲と能力を有しながら経済的理由により修学が困難な者に対する奨学資金を貸与します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進学 of 意欲と能力を有しながら経済的理由により修学困難な者に対し、予算の範囲内で、修学上必要な資金を貸与し、有用な人材を育成します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修学困難者を支援し、有用な人材の育成に寄与します。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進学 of 意欲と能力を有しながら経済的理由により修学困難な者に対し、修学上必要な資金を貸与し、有用な人材を育成します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;貸与&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸与金額(上限)：高校生 360千円/年、大学生 600千円/年 ※無利子</li> <li>・貸与期間：在学する学校の正規の修学年限を超えない期間</li> <li>・貸与者数：高校生7人、大学生161人 計168人</li> <li>・R3年度貸与額：高校生 2,520千円、大学生 93,020千円 計 95,540千円</li> </ul> <p>※高校生には高等専門学校生を、大学生には短大生、専門職大学生、専門職短大生及び専門学校生を含む</p> <p>&lt;返済&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・返済期間：貸与を受けた年数の2倍の年数 (ただし、特別な事情により教育委員会が認めた場合は、4倍まで延長可)</li> <li>・返済額：153,822,030円(526名)</li> <li>・滞納額：14,700,220円(35名)</li> </ul> <p>&lt;滞納対策&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私債権回収等業務の弁護士への委託(債権管理課と連携)</li> <li>・回収実績：2,279,780円(8名)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選奨生選考会にて選考し、新規に高校生1名と大学生36名(計37名)に修学に必要な資金を貸与し、有用な人材育成に寄与することができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貸与者の減少による貸付額の減(R2年度:188名 106,640,000円 → R3年度:168名 95,540,000円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 110151 学力向上支援事業			新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川		継続
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち		
	施 策	01	学校教育		

所 属	■【教育委員会】 学校教育課				決算書 ページ	122			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	02	事務局費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
247,976,584	274,059,000	251,889,267	△3,912,683	212,390,808

1.【事業目的(必要性)】

- ・学ぶ意欲を高めることで、生涯にわたって学び続ける市民の育成につなげます。
- ・学力向上等について研究指定校を定めて、深く研究推進を行い、その実績を全小中学校に発信します。
- ・県費の教員だけでは対応できない多様な支援を要する児童生徒への支援を行う人材を配置します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・指定校研究発表 R3年度：4校以上 R4年度：4校以上
  - ・早寝早起き朝ごはんの定着率 R3年度：90%以上 R4年度：90%以上
- 【効果】
- ・知識と知恵を身につけた子どもたちが育成されます。

3.【事業概要】

- ・子どもの学力向上のため、小中学校において学力を高める研究と実践を行います。
- ・家庭での生活習慣や学習習慣を向上させるため、学校と家庭が連携した学力アッププログラムを実践します。
- ・児童生徒の状況に合わせた支援を行うため、人材の適正配置を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- <学力アッププログラム>
- ・対象：全幼保小中の園児、児童生徒
  - ・早寝早起き朝ごはんの定着率  
小学校 6時半までの起床80% (R2年度79%)、朝食98% (R2年度98%)  
中学校 6時半までの起床59% (R2年度63%)、朝食96% (R2年度96%)
- <指導助手等会計年度任用職員の配置>
- ・指導助手等19人、さらさ講師B18人、介助員9人、特別支援アシスタント69人、学校司書9人、ALT (英語指導助手) 3人、業者委託 (ALT) 7人
  - ・さらさ講師A (英語指導助手) 5人
- <新型コロナウイルス感染症対策対応会計年度任用職員の配置>
- ・スクール・サポート・スタッフ42人
- <指定校研究発表>
- ・6校 (坂本小、苗木小、山口小、加子母小、坂本中、福岡中) が研究指定校として発表
- 【効果】
- ・学校と家庭の連携プログラムにより、生活習慣及び学習習慣の向上を図ることができました。
  - ・各学校の状況にあわせた児童生徒の支援を行うための適正な人材配置により、学力向上を図ることができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・会計年度任用職員 (さらさ講師A、学習指導員等) の減員による人件費の減 (R2年度:244人 213,834,781円 → R3年度:175人 207,513,299円)

6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 110152 中津川市の未来を担う人材育成事業			新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川		継続
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち		
	施 策	01	学校教育		

所 属	■【教育委員会】 学校教育課				決算書 ページ	122			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	02	事務局費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
4,164,898	5,503,000	1,787,678	2,377,220	8,441,002

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自他の命をかけたがえのない大切なものとして理解するとともに、心情を育てます。</li> <li>・ふるさと中津川を愛する心を育むために、学校同士の交流をし、活動の活性化を図ります。</li> <li>・科学への興味関心を高め、将来を担う青少年を育成します。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会サミット 毎年継続して開催(中学生対象 H25年度～年1回)</li> <li>・G S S S 目標値：参加者満足度 R3年度：95%以上 R4年度：95%以上</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒会サミット 次代を担うリーダーが育成されます。</li> <li>・G S S S 科学への興味関心の向上が図られ、人材が育成されます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・命の尊さを学ぶ「命の教育」や、関係団体との共催により学校間の生徒の交流を図る「生徒会サミット」を開催し、生徒に広く学ぶ機会、交流する機会を提供します。</li> <li>・著名な講師陣から最先端科学を学ぶ機会を提供し、科学への興味関心を高めるとともに未来を担う青少年育成のために、G S S Sを開催します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;命の教育推進事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実行委員会開催(2回)、研究授業の実施(3回)</li> <li>・獣医師による命の教育 幼稚園・保育園12園、小学校18校(各1回実施)</li> <li>・助産師による思春期教室 中学校10校(14回実施)</li> </ul> <p>&lt;生徒会サミット事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により事業中止</li> </ul> <p>&lt;すご技中津川プロジェクト事業&gt;(企業版ふるさと納税活用事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元企業を見学し、体験型の学習を通じて中津川の産業や魅力を学び、将来の進路選択基盤の確立 実施期間：10/28～1/19 対象企業：市内14社 対象校：小学5年生17校、小学6年生2校、中学1年生2校</li> </ul> <p>&lt;岐阜サマー・サイエンス・スクール開催事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、Z o o mを活用したオンライン講義にて開催 開催期間：8/4～8/6 中学生参加者：139名 参加者満足度：97.8%(とても満足73.3%(102人)、満足24.5%(34人))</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・命の教育により、かけがえのない命の大切さ学び心情を育てることができました。</li> <li>・すご技中津川プロジェクト事業により、中津川で働くことの素晴らしさへ気づきを促し、将来の進路選択、基礎的・汎用的能力(キャリアプランニング能力)を育成することができました。 (参加者アンケート) 将来中津川市で働きたいと思うか? 見学前：思う13.7%・少し思う47.6% → 見学後：思う15.8%・少し思う47.7%</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと魅力体験事業、すご技中津川プロジェクト事業のバス借上料の増 (R2年度：15台 890,560円 → R3年度：24台 1,739,510円)</li> <li>・G S S S開催による負担金の増 (R2年度：0円 → R3年度：1,480,000円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・G S S S =岐阜サマー・サイエンス・スクール</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 110135 子ども自立援助事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち	
	施 策	01	学校教育	

所 属	■【教育委員会】 教育研修所				決算書 ページ	122			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研修所費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
22,586,565	25,746,000	22,198,696	387,869	22,486,595

1.【事業目的(必要性)】

- ・増加の傾向にある不登校児童生徒の学校復帰を目指し、支援を行います。
- ・不登校児童生徒の自己肯定感の醸成を行い、学校復帰に対する支援を行います。
- ・問題を抱えた児童生徒の置かれた環境へはたらきかけ、問題解決に向けて支援を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・市内小中学校の不登校児童生徒出現率の低下 (1,000人当たり30日以上欠席者数)  
小学校：国のR2年度出現率(10.0人)を下回る 中学校：国のR2年度出現率(40.9人)を下回る
- ・年間50日以上欠席者の適応指導教室通室率 R3年度：50%以上、R4年度：50%以上

【効果】

- ・不登校傾向児童生徒の早期発見、早期対応を図ることで減少やその状況の改善が図られます。

3.【事業概要】

- ・不登校傾向のある児童生徒の不登校未然防止や不登校児童生徒の学校復帰を目指すため、校内支援員等の配置や適応指導教室において教育相談員を配置し、支援を行います。
- ・心理カウンセラーの配置、メンタルフレンド、個別相談アシスタントの派遣を行い、個々の状況に合わせたきめ細かな支援を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・適応指導教室へ教育相談員を配置：かやの木教室4人、あけぼの教室3人
- ・個別相談アシスタント3人、心理カウンセラー1人、スクールソーシャルワーカー1人の配置
- ・医療教育相談員、教育相談ネットワーク講師の派遣
- ・市内小中学校の不登校児童生徒出現率 (1,000人当り30日以上欠席者数)  
R2年度：小学校12.4人、中学校38.8人 (R元年度：11.7人、中学校32.3人)
- ・年間50日以上欠席者の適応指導教室通室率  
R3年度：18.4% (R2年度：12.6%)
- ・市内小中学校で30日以上欠席の児童生徒の人数 (病気、怪我除く)  
R3年度：158人 (R2年度：120人)

【効果】

- ・必要性の高い学校へ個別相談アシスタント等を配置したことで、支援を必要とする児童生徒へ日常にきめ細かな教育相談活動を行うことができました。
- ・スクールカウンセラー (医療教育相談員) の時間外配置により、緊急ケース会議や児童生徒に対応することができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・教育相談員、スクールソーシャルワーカーの昇給による報酬等の増  
(R2年度：18,954,156円 → R3年度：19,276,393円)

6.【その他特記事項】

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 110154 <b>小学校建設事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち	
	施 策	01	学校教育	

<b>所 属</b>	■【教育委員会】 施設計画推進室			<b>決算書 ページ</b>	<b>124</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	04	学校建設費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
457,920,516	787,467,000	128,761,600	329,158,916	0

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未来を担う子ども達が安全・安心な施設で教育を受けられるよう、学校規模等適正化基本計画に基づき施設整備を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡地区の4小学校を統合した小学校をR5年4月開校 R3～R4年度：建設工事</li> <li>・坂本小学校を増築し学校給食共同調理場を整備 R3年度：基本計画協議</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校規模適正化基本計画でめざす学校規模で教育を実施できるとともに、集団の中で生きていくための社会的な力を身につけられます。</li> <li>・良好な学校施設の維持と計画的な改修等を行い、児童・生徒が安全安心に過ごせる環境を確保できます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡地区4小学校を統合した小学校を福岡中学校の隣接地に建設します。</li> <li>・旧坂本幼稚園の活用および学校給食共同調理場建設に向けた調整・地元協議を進めます。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;(新)福岡小学校の整備&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・R5年4月の小学校開校に向けて、統合準備委員会や部会の開催 統合準備委員会2回、総務部会3回、学校運営部会1回、環境整備・PTA部会3回</li> <li>・小学校建設工事に伴う木材先行調達 980㎡</li> <li>・小学校建設工事の着工(建築主体、電気、機械、昇降機、木製家具、厨房機器、工事監理)</li> </ul> <p>&lt;坂本文教施設整備&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・坂本文教施設の全体計画について、地域の意向集約と整理、協議準備</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(新)福岡小学校建設工事の契約が締結され、開校に向けた事業推進が図られました。</li> <li>・統合準備委員会にて校章、校歌、通学バス方法を決定し、統合準備委員会だよりを発行して地元住民に周知することができました。</li> <li>・坂本文教施設全体計画について、地元と協議する準備が整いました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(新)福岡小学校建設工事に伴う木材先行調達の実施による原材料費の増 (R2年度:0円 → R3年度:179,164,960円)</li> <li>・(新)福岡小学校建設工事の着工による工事請負費の増 (R2年度:27,836,600円 → R3年度:232,733,856円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <p>《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(新)福岡小学校建設工事の工期がR4年度に跨り、工事請負費を繰り越したため。</li> </ul>



## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 110204 <b>公立幼稚園事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち	
	施 策	02	幼児教育	

<b>所 属</b>	■【教育委員会】 幼児教育課			<b>決算書 ページ</b>	<b>128</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	10	教育費	項	05	幼稚園費	目	01	幼稚園費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
44,343,225	51,915,000	46,264,288	△1,921,063	44,803,623

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児期は健全な心身の発達に向けた生活の基礎・基本を習得する重要な時期であり、幼児教育を希望する児童を公立幼稚園で受け入れ、たくましい子に育つための支えとします。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私立幼稚園と協力しながら、幼児教育を希望する児童を全て受け入れます。 (受入数/希望数=100%)</li> <li>・ 子どもたちの健やかな成長のための環境を整え、その心身の発達を助長します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市の未来を担う子どもたちの健やかな成長が見込まれます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公立幼稚園において、児童一人ひとりの成長の状況を踏まえながら、遊びや集団での行動、運動、自然とのふれあいなどを通じて、生活の基礎・基本を習得できるような幼児教育と環境整備を行い、「生きる力」の基となる心情、意欲、態度などを総合的に育みます。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公立幼稚園での幼児教育実施：5園 R3.4.1園児数 113人</li> <li>・ 幼稚園教諭の任用・人事管理：正規 15人、会計年度任用職員（月額）5人、（日額）14人</li> <li>・ 入退園受付</li> <li>・ 幼稚園教諭の知識向上のための研修実施：8回</li> <li>・ 施設維持管理、安全管理、備品配置</li> <li>・ 園内の新型コロナウイルス感染症感染防止対策</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児教育を希望する児童を全て受け入れることができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る消耗品費、備品購入費の減 (R2年度:7,012,113円 → R3年度:2,280,716円)</li> <li>・ 幼稚園教諭（日額パートタイム）の勤務時間増による報酬の増 (R2年度:21,923,686円 → R3年度:24,210,248円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育支援体制整備事業補助金（県 1/2）</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 110205 <b>私立幼稚園助成事業</b>		新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	1	将来を担う人材が育つまち	
施 策	02	幼児教育		

所 属	■【教育委員会】 幼児教育課			決算書 ページ	128	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	10 教育費	項	05 幼稚園費	目	01 幼稚園費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
127,067,090	135,944,000	129,277,255	△2,210,165	90,315,980

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <p>・幼児期は健全な心身の発達に向けた生活の基礎・基本を習得する重要な時期であり、私立幼稚園との連携と役割分担の下で受入体制を充実していく方針に基づき、園及び保護者に対して財政的な支援を行います。</p>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <p>・幼児教育を必要とする児童を全て受け入れます。 (受入数/希望数=100%)</p> <p><b>【効果】</b></p> <p>・幼児教育を受ける機会を広く提供でき、市の未来を担う子どもたちの健やかな成長が見込まれます。</p>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <p>・私立幼稚園の運営への補助と保護者への財政支援を行い、幼児教育を受けやすい環境を整えて、私立幼稚園に入園する児童の健やかな成長を支えます。</p>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>・私立幼稚園3園 R3.4.1園児数 346人 &lt;私立幼稚園に対する補助金等&gt;</p> <p>・(幼児教育無償化)施設等利用給付金(授業料分) 3園 補足給付事業補助金(給食費免除分) 3園</p> <p>・読み聞かせ・読書活動事業 3園 ・食物アレルギー対策事業 3園</p> <p><b>【効果】</b></p> <p>・幼児教育を希望する児童を全て受け入れることができました。 ・私立幼稚園への幼児教育無償化に係る給付、その他補助の実施により、幼児教育を受けやすい環境を整えることができました。</p>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <p>・新型コロナウイルス感染症対応事業(給食関係)に係る補助金の減 (R2年度:4,562,215円 → R3年度:0円)</p> <p>・年間延利用人数増加による利用負担金の増 (R2年度:4,475人 114,812,580円 → R3年度:4,533人 116,385,370円)</p>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <p>・子育てのための施設等利用給付費(国 1/2、県 1/4)</p> <p>・子ども・子育て支援事業補助金(国 1/3、県 1/3)</p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 340204 交流事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	継続
	政 策	4	市外との交流が盛んで、訪れたいくなるまち	
施 策	02	地域外交の推進		

所 属	■【文化スポーツ部】 生涯学習スポーツ課				決算書 ページ	130			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	10	教育費	項	06	社会教育費	目	01	生涯学習推進費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
560,000	1,187,000	560,000	0	5,962,000

1.【事業目的(必要性)】

- ・国際的な視野を持った若者を育てるため、海外での生活を通じて多様な文化や風習などを学ぶ機会をつくります。
- ・自治体間の交流協定等で結ばれているそれぞれのまちの魅力や個性に触れ、郷土の魅力を再認識し新たなまちづくりにつなげます。
- ・市の国際交流活動として姉妹都市であるレジストロ市との交流を市民協働の民際外交として引き続き行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・東南アジアを中心とした地域に中学生を毎年20名以上派遣します。 R3年度：24人 R4年度：24人
  - ・姉妹都市提携都市と友好親善を継続します。
- 【効果】
- ・研修等での経験を活かし、将来リーダーとなる人材が育成されます。
  - ・他市等の魅力や個性に触れ、郷土の魅力を再認識し新たなまちづくりにつながります。

3.【事業概要】

- ・将来の本市を担う国際感覚やリーダーシップをもった人材を育成するため、中学生を海外に派遣し交流研修を行います。
- ・合併前から提携や協定を結んでいる他市町村との地域間交流を行います。
- ・姉妹都市提携しているレジストロ市と友好を深めるため、市民交流を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- <市民国際交流事業>
- ・PR用のチラシを市内小学生5・6年生、中学生1年生に配布  
総数：1,991人 (5年生：702人 6年生：631人 中学1年生：658人)
  - ・中学生を中心としたタイ王国への派遣 (中止)
- <姉妹都市友好推進事業>
- ・姉妹都市友好推進協会活動の児童向けPR (図書館まつりにてパネル展)
  - ・レジストロ市との交流紹介 (図書館催事コーナーにてパネル、関連図書展示)
  - ・図書館ミニゼミ開催「～遠くて近い国ブラジル～姉妹都市交流42年間の軌跡と未来展望」
  - ・アミザーヂ (啓発広報誌) の発行 1回
- <国内各姉妹都市との交流>
- ・対馬市、小諸市、大磯町との地域間交流 (中止)
- 【効果】
- ・PRチラシを配布することで、海外派遣に対する興味が芽生え国際交流への意識づけにつながりました。
  - ・姉妹都市であるレジストロ市との交流の歴史や、姉妹都市友好推進協会の活動の周知ができました。

5.【決算額の主な増減理由】

6.【その他特記事項】

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 150116 <b>公民館を拠点とした地域づくり事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	5	いきいきと暮らせるまち	
	施 策	01	生涯学習・読書推進・スポーツ振興	

<b>所 属</b>	■【文化スポーツ部】 生涯学習スポーツ課				<b>決算書 ページ</b>	<b>130</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	10	教育費	項	06	社会教育費	目	02	公民館費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
48,547,151	48,549,000	76,867,151	△28,320,000	296,825,305

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館は地域づくりの拠り所であり、地域の生涯学習、スポーツ、文化芸術活動等の拠点とするため、各地域の特性に応じた市民参画の運営及び安全で利用しやすい施設とするための環境整備を行います。</li> <li>・地域づくりや地域課題に取り組む人材育成を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・阿木交流センターの整備</li> <li>・地域づくり人材育成講座受講者数 R3年度：30人 R4年度：30人</li> <li>・指定管理公民館 R3年度：3か所 R4年度：3か所</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域拠点施設を中心とした地域活動が活発になり、コミュニティ活動の推進が図られます。</li> <li>・地域を担う人材が育成され、地域主体の公民館運営が進みます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域づくり、生涯学習の拠点施設となるよう、公民館を整備します。</li> <li>・地域づくり・人づくりに関する講座を開催し、公民館を拠点とした地域づくりを進めます。</li> <li>・市民参画による公民館の運営管理を進めるため、指定管理施設を検証します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>＜公民館等指定管理委託＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館：3か所の指定管理委託（継続） 苗木公民館、福岡公民館、付知公民館</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館の指定管理を実施することで地域主体の公民館運営が実現できました。 苗木公民館：利用者数16,359人（前年度比19.8%増） 福岡公民館：利用者数9,609人（前年度比13.6%増） 付知公民館：利用者数6,273人（前年度比9.6%増）</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・阿木交流センター整備完了による工事請負費の減（R2年度：30,247,800円 → R3年度：0円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 160101 <b>芝居小屋管理事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	6	歴史文化に魅力があるまち	
	施 策	01	歴史・文化	

<b>所 属</b>	■【文化スポーツ部】 文化振興課			<b>決算書 ページ</b>	<b>132</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	10	教育費	項	06	社会教育費	目	03	文化振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
12,626,000	16,585,000	16,748,000	△4,122,000	13,896,530

### 1.【事業目的(必要性)】

・芝居小屋は、地域の娯楽の殿堂として建てられ、コミュニティの拠点として地域の人々に大切に受け継がれており、また近年では市外からの見学者も多く訪れるようになってきました。芝居小屋を後世にのこすとともに有効活用を図るため、地域と協働による管理と観光資源としての活用を行います。

### 2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

#### 【目標】

・芝居小屋見学者 R3年度：41,000人 R4年度：45,000人

#### 【効果】

・芝居小屋を保存し、観光資源としても活用することで、地域住民の誇りや愛着の高揚を図り、地歌舞伎などの伝統芸能を活性化させ、個性あるまちづくりにつなげます。

### 3.【事業概要】

・芝居小屋でのイベント開催により、市内外へその魅力を発信するとともに、見学者への施設公開を行います。

### 4.【令和3年度の事業内容】

#### <明治座管理運営事業>

- ・指定管理：NPO法人かしもむら
- ・明治座クラシックコンサート (11/27)
- ・利用者数 2,759人 (R2年度：2,071人)

#### <常盤座管理運営事業>

- ・指定管理：ふくおかまちづくり協議会
- ・常盤座演劇フェスティバル (12/18、12/19)
- ・利用者数 2,148人 (R2年度：516人)

#### 【効果】

・伝統ある芝居小屋を地域の方の協力を得ながら保全管理を行うことができました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多くの歌舞伎保存会の定期公演が中止・延期となるなど、十分な魅力発信ができませんでしたが、人数制限等の対策を講じながら徐々に活動できる場を増やすことで、魅力発信につなげることができました。

### 5.【決算額の主な増減理由】

- ・明治座トイレ洋式化及び電気設備改修工事完了による工事請負費の減 (R2年度：5,860,800円 → R3年度：0円)

### 6.【その他特記事項】

《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、くれ板の寄付が減少し明治座維持補修基金への積立額が減少したため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 160103 美術展開催事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	6	歴史文化に魅力があるまち	
施 策	01	歴史・文化		

所 属	■【文化スポーツ部】 文化振興課			決算書 ページ	132				
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	10	教育費	項	06	社会教育費	目	03	文化振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
11,370,670	13,674,000	476,546	10,894,124	4,209,193

1.【事業目的(必要性)】

- ・郷土の偉人である前田青邨画伯、熊谷守一画伯を顕彰し、全国公募展を開催することにより、業績や魅力を発信し、美術創作活動の普及向上を行います。
- ・市民が気軽に出品できるよう市民展を開催し、市民の創作活動を高めます。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・応募作品数の増加 第12回熊谷守一大賞展 R3年度 目標：450点  
第69回中津川市民展 R3年度 目標：250点  
第9回前田青邨記念大賞 R4年度 目標：235点

【効果】

- ・前田青邨画伯、熊谷守一画伯の功績等を市内外に顕彰し、次世代に伝えるとともに、美術創作活動の普及向上につなげます。

3.【事業概要】

- ・本市出身の偉大な芸術家「前田青邨」「熊谷守一」を顕彰する全国公募展を3年毎に開催します。
- ・創作活動に取り組む市民が気軽に作品を出品し、活動成果を発表できる場をつくります。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・第69回中津川市民展の開催  
期間：R3.11.20～R3.11.28  
会場：にぎわいプラザ5階  
応募作品数：199点（第68回：212点）  
来場者数：延べ1,008人（第68回：1,292人）
- ・第12回熊谷守一大賞展の開催  
期間：R3.12.5～R3.12.16  
会場：アートピア付知交芸プラザ  
応募作品数：278点（第11回：438点）  
来場者数：延べ516人（第11回：532人）

【効果】

- ・市民の創作活動に関する成果発表の場づくりや全国各地から出品された質の高い優れた芸術作品を市民に鑑賞してもらう機会を提供し、市民の創作意欲の高揚につなげることができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・中津川市民展、熊谷守一大賞展開催に伴う報償費、委託料の増  
(R2年度：0円 → R3年度：9,615,150円)

6.【その他特記事項】

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 160105 <b>文化財保護事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	6	歴史文化に魅力があるまち	
	施 策	01	歴史・文化	

<b>所 属</b>	■【文化スポーツ部】 文化振興課				<b>決算書 ページ</b>	<b>132</b>			
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	10	教育費	項	06	社会教育費	目	03	文化振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
8,498,926	10,821,000	8,204,799	294,127	13,538,088

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域を知るための貴重な資源として、また地域住民の宝として指定文化財を後世に継承し、さらには市民に文化財保護の大切さを周知するため、保存、整備、公開の取り組みを進めます。</li> <li>・指定文化財を活かした地域づくりに向け、市民と協働し文化財の保存に努めます。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域にある文化資源を保存、整備し、観光資源としても有効活用します。</li> <li style="padding-left: 20px;">文化財標柱設置率(史跡、天然記念物) R3年度：97.0%(全146件のうち累計142件設置)</li> <li style="padding-left: 20px;">R4年度：100%(全146件のうち累計146件設置)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定文化財の適切な保存により、地域の歴史を後世に伝えることができます。</li> <li>・指定文化財の保存活動を市民と協働して進めることにより、地域の観光振興につなげていきます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に伝わる貴重な文化財を後世に継承していくため、市の指定文化財の保存、管理、公開を行います。</li> <li>・指定文化財である無形民俗文化財を後世に継承していくため、保存会への支援を行います。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;保存&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種開発に伴う埋蔵文化財の調査 試掘調査5件、立会調査7件(R2年度 試掘調査8件、立会調査8件)</li> <li>・無形民俗文化財の保存、継承に対する支援 交付金の交付 6件(R2年度 6件)</li> </ul> <p>&lt;管理&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定文化財の保存管理(管理謝礼) 128件(R2年度 133件)</li> <li>・「加子母のスギ」劣化避雷針撤去工事</li> </ul> <p>&lt;公開&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定文化財標柱、案内板の設置(劣化交換含む) 9基(R2年度 13基)</li> <li style="padding-left: 20px;">※文化財標柱設置率(史跡、天然記念物) 87.7%(全146件のうち累計128件設置)</li> <li>・落合宿本陣の一部公開 29日 見学者延べ711人(R2年度 37日 見学者延べ696人)</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財の所有者や保存団体への支援を行うことで、文化財の適切な保存、管理が行われました。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、R2年度に引き続き、無形民俗文化財である「坂下の花馬」「蛭川の杵振踊」など伝統的な行事が縮小、又は中止となりました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国天然記念物「加子母のスギ」の劣化避雷針の撤去工事による工事請負費の増(R2年度：0円 → R3年度：650,760円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <p>《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響で各民俗文化財団体の行事が中止になったことによる交付金の減額及び、開発に伴う埋蔵文化財包蔵地の試掘調査が想定よりも少なかったことによる重機借上料(使用料及び賃借料)の減額のため。</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 160106		新規 継続 拡大区分
	苗木城跡整備事業		
総合 計画	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	6 歴史文化に魅力があるまち	
	施 策	01 歴史・文化	

所 属	■【文化スポーツ部】 文化振興課			決算書 ページ	132	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	10 教育費	項	06 社会教育費	目	03 文化振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
11,242,518	12,312,000	33,148,285	△21,905,767	42,013,820

1.【事業目的(必要性)】

・本市の貴重な歴史文化資源である国史跡苗木城跡を後世に伝えていくとともに、観光資源として活用できるよう遺構や景観の整備を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

・石垣整備 R3年度：92.8% (石垣底辺総延長570mのうち529m完了)  
R4年度：95.4% (同上544m完了)

【効果】

・当時の姿に復元するために石垣整備を実施することで、観光活用につなげます。

3.【事業概要】

・国史跡に指定され、本市の貴重な歴史文化遺産である苗木城跡の魅力をより向上させるため、「史跡苗木城跡整備基本構想」に基づき、計画的に石垣の修復や遺構の整備などを行うことで、歴史資源と観光資源両面から磨きをかけていきます。

4.【令和3年度の事業内容】

・大手口道石垣立面図作製業務委託 48㎡ (国補助)  
・二の丸跡巨石崩落有識者指導

【効果】

・R4年度に実施する大手口道石垣修復工事の基礎資料となる立面図の作製を行い、歴史資源、観光資源として魅力アップにつながる石垣整備のための準備ができました。  
・二の丸跡で巨石が崩落した箇所の安全性について有識者に現地調査をしていただき、今後の実施していくべき調査についてご教示いただきました。  
来場者数 60,890人 (R2年度 83,342人)

5.【決算額の主な増減理由】

・三の丸跡石垣修復工事の完了による工事請負費の減 (R2年度:30,102,600円 → R3年度:0円)

6.【その他特記事項】

・国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金 (苗木城跡整備事業) (国 1/2)



令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 160108		新規 継続 拡大区分
	郷土資料調査活用事業		
総合 計画	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	6 歴史文化に魅力があるまち	
	施 策	01 歴史・文化	

所 属	■【文化スポーツ部】 文化振興課			決算書 ページ	132	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	10 教育費	項	06 社会教育費	目	03 文化振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
8,437,585	9,994,000	6,654,210	1,783,375	6,920,664

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>近代行政文書や古文書等の郷土資料を調査し、資料のデータベースを作り、管理や利用の便を図ります。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行政文書や地域の郷土資料の調査、整理を行い、検索を行えるよう目録（資料リスト）を作成します。 資料調査目標 R3年度：約2,000点（遠山家伝来資料調査事業での調査を除く） 新たな展示件数 R3年度：7件 R4年度：15件（遠山家伝来資料調査事業での調査）</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古い文書を整理し検索しやすくすることで、地域の歴史を学習しやすくなります。</li> <li>調査により明らかになった資料を展示することで、見学者が苗木城だけでなく、城主である遠山家についても理解を深めることにつながります。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市内各地域に残されている貴重な古文書等歴史資料の調査、整理、情報公開などを行うことで研究や学習への活用を図ります。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;市史編さん室による地域資料調査&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>近代行政文書や旧家所蔵文書等の調査及び目録の作成 約19,000点（既存目録の見直し作業分含む）</li> </ul> <p>&lt;遠山家伝来資料調査事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遠山家文書（約7,600点）を調査、整理し、目録を作成（国庫補助） 事業期間：H30年度～R6年度</li> <li>R3年度：約7,600点のうち約300点の文書の調査、調書作成を行い、累計約7,600点の調書の作成が完了した。引き続き作成した調書に誤りが無いか見直しを行い、累計約6,700点の調書の見直しが完了した。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多くの人が中津川市の郷土資料に触れることができるよう、古文書等歴史資料の調査、整理を行いました。これにより、古文書の所在把握ができ、散逸の防止につながります。また遠山家文書についても遠山史料館での展示やホームページでの資料紹介により多くの人に見ていただくことができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>遠山家伝来資料調査事業において、調査作業の日数及び延べ人数が増えたことによる人件費等の増（R2年度：4,144,730円 → R3年度：5,147,760円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金（古文書等郷土資料調査事業）（国 1/2）</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 150113 読書推進事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	5	いきいきと暮らせるまち	
	施 策	01	生涯学習・読書推進・スポーツ振興	

所 属	■【文化スポーツ部】 図書館				決算書 ページ	132			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	10	教育費	項	06	社会教育費	目	04	図書館費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
1,377,961	1,482,000	1,049,774	328,187	1,568,334

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <p>・中津川市教育大綱に掲げる「学び、活かす市民」を育むため、家庭・地域・学校・行政・関係団体が相互に連携をとりながら、市内いつでも、どこでも、だれもが読書に親しめる環境づくりと読書活動を推進します。</p>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <p>・人口1人あたり年間貸出冊数 R3年度：4.3冊/人 R4年度：4.5冊/人</p> <p>【効果】</p> <p>・読書活動は、心豊かな生きる力となり、人々がかがやく、いきいきと暮らす効果を生み出します。</p> <p>・ボランティアの行事や図書館運営への関わりが、読書活動の推進や読書環境の充実につながります。</p>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <p>・読み聞かせの大切さを伝えるため、お話し会を開催します。</p> <p>・図書館を一層市民に身近なものとするため、企画展示や図書館行事を市民協働で開催します。</p> <p>・読み聞かせや図書館サポーターの講座を開催し、ボランティアを育成します。</p> <p>・利用者の欲しい情報に対応するため、図書資料を充実します。</p>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>・人口一人あたりの年間貸出冊数 R3年度：3.1冊/人 (R2年度：2.5冊/人)</p> <p>&lt;絆スタート&gt;</p> <p>・3か月健診にて絵本の紹介 健康福祉会館：21回 320人 (R2年度：24回 358人) 福岡 6回 83人 (R2年度：110人)</p> <p>&lt;絵本で子育て事業&gt;</p> <p>・幼稚園・保育園及び認定こども園訪問お話し会 12園 700人 (R2年度：17園 885人)</p> <p>&lt;ボランティアとの協働による図書館行事の開催&gt;</p> <p>・第10回図書館まつり (月間開催) 参加人数 561人 (R2年度：559人)</p> <p>・第11回はがきコンクール 応募点数 1,965通 (R2年度：1,856通)</p> <p>・月替わり企画展示 (図書館くらぶ協働) 中央館・地域館巡回展示</p> <p>&lt;配本事業&gt;</p> <p>・学校配本の実施：全小中学校30校 (R2年度：30校)</p> <p>・幼稚園・保育園・こども園配本の実施：12園 (R2年度：9園)</p> <p>【効果】</p> <p>・絆スタートや絵本で子育て事業、地域の保育園などへ出向いて、乳幼児期の子どもや親が絵本に出会う場をつくり、読み聞かせの大切さや楽しさを伝えることができました。</p>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <p>・イベント活動再開等による交付金の増 (R2年度：276,000円 → R3年度：626,000円)</p>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 160110 中山道歴史資料館事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	6	歴史文化に魅力があるまち	
施 策	01	歴史・文化		

所 属	■【文化スポーツ部】 鉾物博物館			決算書 ページ	134				
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	10	教育費	項	06	社会教育費	目	05	博物館費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
16,645,864	17,772,000	15,474,826	1,171,038	16,204,872

1.【事業目的(必要性)】

- 江戸時代には江戸と京都・大坂を結ぶ重要な街道であった中山道の中津川宿は商業・文化面から木曾路との接点あるいは江戸と京都との接点として重要な役割を果たしてきました。
- その中津川宿に残る江戸時代から明治初期にかけての古文書等の資料を中心とした調査・研究・収蔵品を企画展の開催や出前講座、講演等により広く市民に対して公開します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- 中山道歴史資料館利用者数 R3年度：32,000人 R4年度：32,000人
- 収蔵資料の保存・調査研究により、資料の散逸を防ぎ、蓄積された資料情報とともに後世に伝えます。
- 収蔵資料を活用した企画展を開催し、古文書や収蔵品に関する教室や出前講座・講演等の普及活動を積極的に実施します。

【効果】

- 多くの方に興味、関心及び知識を高めることにより後世への伝承につなげることができます。

3.【事業概要】

- 江戸時代から明治時代の中山道に関わる古文書等の資料収集・研究・展示等を中心に行うとともに、市民の生涯学習や文化活動等を積極的に支援します。
- 地域文化の紹介に努め、ボランティアでの参加など、「人々がかがやくまち中津川：歴史文化に魅力があるまち」を目指します。

4.【令和3年度の事業内容】

- 開館日数 271日 利用者 9,167人 (R2年度 7,198人 → 1,969人増)
- 企画展の開催 2回 観覧者延べ 3,179人 (R2年度 2,306人 → 873人増)
- 古文書講座 14回 文学講座の開催 7回 参加者延べ 198人
- 講演会の開催 1回 (関記念財団主催により別会場にて実施)
- 学校等団体利用者 18件 329人 (R2年度 23件 311人 → 18人増)
- 無料デーの開催 5/2 (日) 春の中山道まつり 58人 5/16 (日) 国際博物館の日 12人  
11/3 (水) 文化の日 151人 (秋の中山道まつりは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

1/10 (月) 十日市 403人

六斎市 2,334人 (5・6・9・10・2・3月…六斎市は中止。無料デーは実施)

(R2年度 11回 利用者延べ 1,671人 → 1,287人増)

- 脇本陣森家の建造物の紹介 来場者 1,888人 (R2年度 1,634人 → 254人増)

【効果】

- 市民に展示場所を提供する「私の展示室」として、関記念財団による企画展を実施することができました。
- 「渋沢栄一と中津川～町の発展に奔走した人々と渋沢栄一～」と題した企画展はNHK大河ドラマ放映と時期を合わせたことにより、多くの方に見学していただき、中津川宿に関心を持っていただくことができました。
- 六斎市が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になった日も、感染症対策を行った上で無料デーを実施することで来館者を増やすことができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- 空調設備修繕による修繕料の増 (R2年度:0円 → R3年度:547,800円)
- パンフレット増刷による印刷製本費の増 (R2年度:405,879円 → R3年度:558,332円)

6.【その他特記事項】

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 160112 <b>苗木遠山史料館事業</b>		新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	6 歴史文化に魅力があるまち	
	施 策	01 歴史・文化	

<b>所 属</b>	■【文化スポーツ部】 鉾物博物館		<b>決算書 ページ</b>	<b>134</b>
<b>会計名称</b>	01 一般会計			
<b>予算科目</b>	款 10 教育費	項 06 社会教育費	目 05 博物館費	

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
13,175,069	15,027,000	41,906,463	△28,731,394	18,044,395

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苗木遠山家史料や旧苗木藩領内の文化的遺産を中心に調査・研究・収蔵品を公開します。</li> <li>・国指定史跡である「苗木城跡」のガイド施設として、全国からの観光客、見学者のためのガイドや資料提供等を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苗木遠山史料館利用者数 R3年度：30,000人 R4年度：30,000人</li> <li>・収蔵する資料の保存、調査研究を推進し、古文書や収蔵品に関する教室等の普及活動及び企画展示を実施します。併せて、国指定史跡である「苗木城跡」に関する情報・知識を提供します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの方に興味、関心及び知識を高めることにより、後世への伝承とともに観光客誘致につなげることが出来ます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苗木遠山家史料や旧苗木藩領内の歴史的・文化的遺産を中心に、市民の生涯学習や文化活動を積極的に支援し、地域文化の紹介に努め「人々がかがやくまち中津川：歴史文化に魅力があるまち」を目指します。</li> <li>・サポーターポイント制度によるボランティアを充実し、親しみやすい運営・活動を展開します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開館日数 271日 利用者 14,871人 (R2年度 16,621人 → 1,750人減)</li> <li>・企画展の開催 3回 観覧者延べ 3,936人 (R2年度 6,958人 → 3,022人減)</li> <li>・講座等の開催 15回 参加者延べ 148人 (R2年度 125人 → 23人増)</li> <li>・学校等団体利用者 30件 634人 (R2年度 472人 → 162人増)</li> <li>・無料デーの開催 1) 5/16 (日) 国際博物館の日 42人 (R2年度 未開催 → 42人増)</li> <li style="padding-left: 20px;">2) 8/8 (日) 友政が18年ぶりに苗木城を奪還した日 178人 (R2年度 230人 → 52人減)</li> <li style="padding-left: 20px;">3) 11/3 (水) 文化の日 414人 (R2年度 413人 → 1人増)</li> <li>・友の会、案内ボランティアとの連携</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の散逸が防がれ、蓄積された資料情報とともに後世に伝えられました。</li> <li>・苗木城跡のガイド施設として資料提供を行い、郷土の歴史・文化への興味・関心を高められました。</li> <li>・コロナ禍以前と比べて来訪者は減っているものの、団体学習など徐々に回復し、地域活性化の一翼を担うことができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空調設備改修工事完了による工事請負費の減 (R2年度:27,293,860円 → R3年度:0円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 160113 子ども科学館事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	6	歴史文化に魅力があるまち	
	施 策	01	歴史・文化	

所 属	■【文化スポーツ部】 鉾物博物館				決算書 ページ	134			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	10	教育費	項	06	社会教育費	目	05	博物館費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
12,974,348	14,381,000	16,266,242	△3,291,894	13,203,563

1.【事業目的(必要性)】

・次世代を担う子どもたちが気軽に立ち寄り、実験や体験を通して科学に触れ合うことができ、また砂防(防災)に関しての情報を提供することで、子どもたちの科学への興味・関心、防災意識を向上させ、同時に市民の生涯学習や文化活動を支援します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・子ども科学館利用者数 R3年度：17,000人 R4年度：17,000人
- ・実際に目で見て、触れて、体験し、学習できる科学館を目指します。
- ・科学的分野を中心にすえた教室等の教育普及活動を実施します。
- ・末松安晴博士の功績を市民に伝え、体験装置を通し子どもたちに科学のおもしろさを伝えます。

【効果】

- ・次世代を担う子どもたちの科学への興味・関心や、知識・情報を活用する力を育てることができます。

3.【事業概要】

- ・子どもたちの科学への興味を高めるため、常設展示を充実していきます。
- ・情報提供の充実と学校等への学習支援を行い、タイムリーな各教室を開催していきます。
- ・末松安晴博士の偉大な業績を子どもたちが学び、体験できるようにするため顕彰室の充実を図ります。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・開館日数 273日 利用者 12,321人 (R2年度 8,733人 → 3,588人増)
- ・教室の開催 9回 参加者延べ 109人 (R2年度 198人 → 89人減)
- ・星を観る会 2回 参加者 58人 (R2年度 11人 → 47人増)
- ・ミニプラネタリウム上映 年間126日開催 鑑賞者延べ 2,157人 (R2年度 1,023人 → 1,134人増)
- ・ミニ科学工作まつりの開催 11/3(水)午前中 参加者 389人 (R2年度 216人 → 173人増)
- ・学校等団体利用者 82件 1,657人 (R2年度 84件 1,376人 → 281人増)
- ・無料デーの開催 5/16(日)利用者 95人 (R2年度未実施 0人 → 95人増)  
11/3(水)文化の日 利用者 397人 (R2年度 441人 → 44人減)
- ・中津川工業高校、中津川ロボカップジュニア、中津川D51の会との連携・協力
- ・末松安晴博士顕彰室の充実 子ども達がより理解しやすいよう、団体学習時、研究内容を説明
- ・工作コーナーの新規展開

【効果】

- ・教室の開催により科学への、ミニプラネタリウム上映や星を観る会の開催により天体への、子ども達の興味・関心を高めることができました。
- ・コロナ禍で県外研修が行えない県内他市の小学校の校外学習が増え、科学館の認知度が上がりました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・雨漏り修繕終了による修繕料の減 (R2年度:4,158,563円 → R3年度:867,600円)

6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 160114 鉱物博物館事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	6	歴史文化に魅力があるまち	
施 策	01	歴史・文化		

所 属	■【文化スポーツ部】 鉱物博物館				決算書 ページ	134			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	10	教育費	項	06	社会教育費	目	05	博物館費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
22,963,752	25,785,000	24,803,267	△1,839,515	21,518,784

1.【事業目的(必要性)】

- ・国内有数の鉱物産地を背景とした博物館で、他には無い学術的にも貴重な標本資料を多数収蔵しており、これらの貴重な資料を後世に伝えていきます。
- ・活断層を市域に抱える市として、地震・活断層についての啓発など、自然科学に対する市民の理解度向上のために、博物館の教育普及活動を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・鉱物博物館利用者数 R3年度：15,400人 R4年度：15,500人
- ・自然科学を中心にした教室等の教育普及活動を実施します。
- ・市民が参加できる活躍の場を提供し、「参加型博物館」の推進に努めます。

【効果】

- ・標本資料の散逸が防がれ、蓄積された資料情報とともに後世に伝えられます。
- ・次世代を担う子どもたちの自然に対する興味・関心や知識・情報活用力を高めます。

3.【事業概要】

- ・長島鉱物コレクションや苗木地方の鉱物など貴重な資料を保存・展示し、市民の自然科学に関する生涯学習の支援や学校への学習支援をするため、収蔵資料の調査・登録・企画展の開催、教室の開催や活断層に関する啓発等の教育普及活動を行います。また博物館活動の広報を充実させ、魅力ある館の運営に努めます。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・開館日数 271日 利用者 9,758人 (R2年度 6,606人 → 3,152人増)
- ・企画展 1回 観覧者 3,115人 (R2年度 2回 4,969人 → 1,854人減)
- ・私の展示室 2回 観覧者 4,760人 (R2年度 1回 165人 → 4,595人増)
- ・教室等 25回 参加者 524人 (R2年度 16回 226人 → 298人増)
- ・ギャラリートーク 1回 30人 (R2年度 未開催 → 30人増)
- ・出前講座等 5回 118人 (R2年度 1件 22人 → 96人増)
- ・ストーンハンティング 226日 参加者 6,465人 (R2年度 184日 4,147人 → 2,318人増)
- ・学校等団体利用者 51件 1,621人 (R2年度 23件 727人 → 894人増)
- ・無料デーの開催 5/16 (日) 国際博物館の日記念 来場者 82人 (R2年度 未開催 → 82人増)  
7/25 (日) ミュージアムフェスタ・ミニ  
来場者 449人 (R2年度 未開催 → 449人増)
- 11/3 (水) 文化の日 来場者333人 (R2年度 217人 → 116人増)
- ・博物館等協議会 2回 委員 10人
- ・国立科学博物館との連携
- ・友の会との連携 ・広報活動 学校へのチラシ配布、「恵那山」4回発行など

【効果】

- ・教室等の開催が徐々に再開でき、自然科学への関心を高める事業を開催することができました。また、再来館の機会とすることができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・常設展示室映像展示および企画展示室スポットライト修繕完了による修繕料の減 (R2年度:4,817,939円 → R3年度:3,045,165円)

6.【その他特記事項】

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 160115 東山魁夷心の旅路館事業			新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川		継続
	政策	6	歴史文化に魅力があるまち		
施策	01	歴史・文化			

所属	■【文化スポーツ部】 鉾物博物館				決算書 ページ	134			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	10	教育費	項	06	社会教育費	目	05	博物館費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
7,042,805	7,713,000	5,558,643	1,484,162	5,765,935

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日本を代表する東山魁夷画伯の貴重な絵画等を展示・紹介することにより、郷土にゆかりのある文化人を広く市内外に顕彰し、豊かな文化を伝えます。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東山魁夷心の旅路館利用者数 R3年度：5,400人 R4年度：5,500人</li> <li>収蔵する東山魁夷画伯の絵画等を展示・紹介します。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広く市民に地域の文化を伝え、生涯学習や文化活動を支援することができます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中津川市山口とゆかりのある東山魁夷画伯の絵画を展示・紹介することにより、市民の生涯学習・文化活動を積極的に支援し、「人々がかがやくまち中津川：歴史文化に魅力があるまち」を目指し、地域文化の紹介に努めます。</li> <li>市民や観光客が親しみやすい運営に努めます。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開館日数 271日 利用者 3,043人 (R2年度 3,246人 → 203人減)</li> <li>展示替え 4回 (R2年度 4回)</li> <li>無料デーの開催 1) 5/16 (日) 国際博物館の日 14人 2) 8/ 1 (日) 開館記念日 101人 3) 11/3 (水) 文化の日 228人 *利用者延べ 343人 (R2年度 214人 → 129人増)</li> <li>市内学校への出張展示 実施校 2校 (苗木中2年2クラス・落合中2年1クラス) 参加者 92人 (R2年度 1校 105人 → 13人減)</li> <li>中学校来館による展示説明 実施校 1校 (南木曾中3年) 参加者 22人</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校を対象に出張展示や来館による鑑賞教育を行い、収蔵する作品等を子ども達へ広く紹介することで、地域・文化への関心を高めることができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会計年度任用職員1名増員したことによる人件費の増 (R2年度：3名 2,992,180円 → R3年度：4名 3,959,610円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 160109 文化施設管理運営事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	6	歴史文化に魅力があるまち	
施 策	01	歴史・文化		

所 属	■【文化スポーツ部】 文化振興課				決算書 ページ	134			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	10	教育費	項	06	社会教育費	目	06	文化施設費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
88,022,244	90,614,000	64,810,662	23,211,582	75,629,964

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <p>・優れた音楽、演劇等の鑑賞の機会を提供し、市民の文化活動及び芸術活動を支援するため、中津川文化会館、アートピア付知交芸プラザの管理運営を行います。</p>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <p>・各施設利用者目標 R4年度：中津川文化会館（58,000人）、アートピア付知交芸プラザ（16,900人）</p> <p><b>【効果】</b></p> <p>・音楽、演劇等鑑賞の機会、市民の文化活動や芸術活動の発表の場として利用していただき、市民が芸術にふれあう機会の提供や、文化活動の発表をとおり、質の向上や次世代への継承につなげます。</p>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <p>・利用者が安全、安心、快適に施設を利用できるよう中津川文化会館、アートピア付知交芸プラザ、福岡ふれあい文化センターの運営、維持管理を行います。</p> <p>・古典芸能、演劇、音楽コンサート、映画などの優れた芸術文化の鑑賞機会を企画し、提供していきます。</p>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <p>&lt;施設の管理運営&gt;</p> <p>・中津川文化会館 指定管理：（一社）中津川市文化協会 利用者数 延べ31,692人（R2年度 延べ7,085人）</p> <p>・アートピア付知交芸プラザ 指定管理：付知町まちづくり協議会 利用者数 延べ26,463人（R2年度 延べ2,400人）</p> <p>&lt;市民文化芸術鑑賞事業&gt;</p> <p>・委託先：（一社）中津川市文化協会</p> <p>・島津亜矢コンサート、名古屋フィルハーモニー演奏会、ロビーコンサート、文化講座、歴史講座などを実施</p> <p><b>【効果】</b></p> <p>・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による施設利用の制限や停止、イベントの中止はありましたが、徐々に利用者が増え芸術文化の鑑賞機会等を提供することができました。</p>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <p>・市民文化芸術鑑賞事業実施に伴う委託料の増（R2年度：7,177,530円 → R3年度：22,102,590円）</p> <p>・文化会館音響反射板昇降機取替工事による修繕料の増（R2年度：4,135,670円 → R3年度：17,885,890円）</p>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>



## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 150106 <b>スポーツ政策事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	5	いきいきと暮らせるまち	
	施 策	01	生涯学習・読書推進・スポーツ振興	

<b>所 属</b>	■【文化スポーツ部】 生涯学習スポーツ課			<b>決算書 ページ</b>	<b>136</b>				
<b>会計名称</b>	01 一般会計								
<b>予算科目</b>	款	10	教育費	項	07	保健体育費	目	01	体育振興費

(単位: 円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
20,298,767	39,573,000	13,458,947	6,839,820	20,721,885

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツは、健康増進・体力向上はもとより、市民の生きがいや子どもの生きる力を育み、地域の交流を促進するなど大きな力を持っており、8万人のヘルスアップと連携して市全体で推進します。</li> <li>・特に高齢者等にとってスポーツに取り組むことは、生きがいづくりや生活習慣病予防、健康維持の効果が健康寿命の延伸につながります。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一市民1スポーツの推進（スポーツ実施率の向上） R2年度実績：44.7% R4年度：55%</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツをすることで健康増進が図られます。</li> <li>・一市民1スポーツの推進やスポーツでの地域づくりが図られます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツを楽しむ機会を増やすため、スポーツ教室、イベント、大会等を開催します。</li> <li>・誰もがスポーツ活動に取り組めるようライフステージに応じたスポーツ教室を開催します。</li> <li>・仲間づくりや自発的なスポーツ活動の発展のため、スポーツ推進委員や総合型地域スポーツクラブとの連携を図り、スポーツ活動の活発化を推進します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ実施率は隔年調査のためR3年度実績なし</li> <li>・各地区のスポーツ推進を担う「スポーツ推進委員（42人）」の活動を支援（年間6回：研修会、定例会）</li> <li>・一市民1スポーツを目指し、体育協会15支部の活動を支援（15支部中8支部事業実施、7支部事業中止）</li> <li>・2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として、スポーツ機運の醸成を図る。 東京2020オリンピック聖火リレーの実施（R3.4.3） 東京2020オリンピック米国レスリングチームの事前合宿の実施（R3.7.18～R3.7.31） 総数：61人（選手：15人 練習パートナー：15人 監督・コーチ：20人 トレーナー等：11人）</li> <li>・第20回スポーツフェスティバルin中津川の開催（中止）</li> <li>・第10回ビーチボール大会（中止）</li> <li>・第33回全国健康福祉祭（ねんりんピック岐阜2021）卓球交流大会の開催（中止）</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民がオリンピック・パラリンピックに直接かかわることにより、スポーツ機運が高まり、一市民1スポーツの推進につながりました。</li> <li>・スポーツ推進委員、中津川市体育協会、総合型地域スポーツクラブと連携し、スポーツ活動の場の創出等により、市民がスポーツに触れる機会の提供とスポーツを実施するきっかけづくりができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中津川市ホストタウン実行委員会への交付金の増（R2年度：0円 → R3年度：13,857,216円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策交付金（県 10/10） 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》</li> <li>・第33回全国健康福祉祭（ねんりんピック岐阜2021）卓球交流大会の中止により交付金が未執行となったため。</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 150107 こどもの夢推進事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	5	いきいきと暮らせるまち	
施 策	01	生涯学習・読書推進・スポーツ振興		

所 属	■【文化スポーツ部】生涯学習スポーツ課			決算書 ページ	136	
会計名称	01 一般会計					
予算科目	款	10 教育費	項	07 保健体育費	目	01 体育振興費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
6,695,468	10,386,000	3,254,654	3,440,814	7,073,596

1.【事業目的(必要性)】

- ・運動離れが進んでいるため、運動やスポーツに親しめる環境を創出します。
- ・子どもたちが「自信」と「誇り」を持ち豊かな心を育むため、各活動で優秀な成績を収めた子どもを称えます。
- ・将来の夢を持っていない子どもが増えていると言われていた時代において、夢を持つこと努力をすることの大切さを学びます。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・市内全小学校5年生全員を対象とした「夢の教室」の実施率 R3年度：100% R4年度：100%
  - ・スポーツ少年団入団率の増加 R3年度：12.1% R4年度：12.5%
  - ・子ども金メダルの授与者数の増加 R3年度：320人 R4年度：320人
- 【効果】
- ・トップアスリートとの交流で、夢を持つことや努力することの大切さを学び、健全育成につなげます。
  - ・子ども金メダルを授与することで、子どもたちの意欲を伸ばし、郷土愛を育みます。

3.【事業概要】

- ・子どもたちの体力向上、人間形成を図るため、スポーツ少年団活動を支援します。
- ・優秀な成績を収めた子どもたちに『子ども金メダル』を贈呈し、その頑張りを称えます。
- ・「夢」や「仲間」の大切さを考える機会をつくるため、トップアスリートから学ぶ機会を提供します。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・JFAこころのプロジェクト「夢の教室」オンラインによる開催 実施率100% (18校：48教室)  
対象者：市内全小学校の5・6年生 (R2年度はコロナの影響により中止。今年度は6年生も対象とし実施した。)
  - ・スポーツ少年団入団率：8.9% (加入者529人/市内全小中学生5,921人)
  - ・スポーツ少年団活動を支援するため交付金を交付 6支部・全26単位団
  - ・子ども金メダル授与者数：206人 (42事業)
- 【効果】
- ・トップアスリートとの交流で、子どもたちが夢を持つことや努力することの大切さを学び、健全育成につながりました。
  - ・スポーツ少年団活動を通じて、体力の向上と仲間との交流を図る場の提供ができました。
  - ・子ども金メダルを授与することで、子ども達が「自信」と「誇り」持ち、豊かな心を育むことができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・JFAこころのプロジェクト『夢の教室』開催による委託料の増 (R2年度：0円 → R3年度：3,568,400円)

6.【その他特記事項】

- 《予算額が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》
- ・夢の教室が新型コロナウイルス感染症対策のためオンライン形式となり委託料が減額となったため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 210107		新規 継続 拡大区分	
	亜炭鉱害対策事業			
総合 計画	基本目標	2	やすらぐ自然につつまれたまち中津川	継続
	政 策	1	災害に強い安全なまち	
	施 策	01	防災・減災	

所 属	■【商工観光部】 工業振興課				決算書 ページ	138			
会計名称	01 一般会計								
予算科目	款	11	災害復旧費	項	02	鉱害復旧費	目	01	鉱害復旧費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
37,680,260	41,155,000	18,291,560	19,388,700	4,554,940

1.【事業目的(必要性)】

- ・戦中戦後の資源不足時に主に家庭用燃料として亜炭が落合地区で採掘され、現在、その鉱跡の陥没事故の発生が地域住民の大きな不安となっているため、災害発生時の速やかな対応とその対策を検討するための状況調査を行います。
- ・過去の調査結果をもとに、対策工事を実施します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・亜炭鉱廃坑が起因する浅所陥没への速やかな対応と予防対策を実施し、被害の防止を図ります。
- 【効果】
- ・浅所陥没被害への対策を通じて、市民の生命、財産が守られます。

3.【事業概要】

- ・地域住民の安全・安心を確保するため、調査結果を踏まえ、対策が必要な個所について対策工事を実施します。
- ・亜炭鉱廃坑跡に起因する宅地・農地の浅所陥没被害の原形復旧を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- <予防対策>
- ・緊急輸送路となる市道の対策工事(2期)を実施(R2年度より繰越) L=12m完了 L=42m着手
- <特定公害>
- ・浅所陥没が発生した際の復旧工事を実施 発生件数 1件(R2年度:3件)
- 【効果】
- ・R2年度より緊急輸送路となる市道の予防対策を引き続き実施したことで、被害の防止が図られました。
  - ・浅所陥没被害に迅速に対応し、市民の生命、財産が守られました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・対策工事の実施による工事費の増(R2年度からの繰越分含む)  
(R2年度:18,286,400円 → R3年度:37,014,780円)

6.【その他特記事項】

- ・社会資本整備総合交付金(国 1/2)
- ・特定鉱害復旧事業等基金(国 9/10、県 1/10)

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 120217 <b>川上医科一般管理費</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	2	健康に暮らせるまち	
	施 策	02	地域医療・公立病院	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】 国保直診診療所					<b>決算書 ページ</b>	<b>168</b>		
<b>会計名称</b>	10 国民健康保険事業会計(直営診療施設勘定)								
<b>予算科目</b>	款	01	総務費	項	01	総務管理費	目	01	医科一般管理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
13,644,802	17,126,000	14,329,379	△684,577	13,907,368

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民が安心して住み続けられるよう、医療の面から地域住民の安全、安心を確保するため地域に根ざした診療所の運営を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週2日の診療を維持し、地域医療の格差是正を図ります。</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間医療機関のない地区で、医療の面から地域住民の安全、安心が確保されます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の確保に努め、地域医療を確保します。</li> <li>・地域住民が住み慣れた自宅や地域で安心して暮らせるよう、在宅医療を充実し、保健、医療、福祉、介護等が連携した地域包括ケアの取組みを推進します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中津川市地域総合医療センターとの連携により医師を確保し、週2日の診療を実施                診療日数：95日（非常勤医師2名）                診療件数：1,930件（うち、在宅診療34件）</li> <li>・保健、医療、福祉、介護等が連携した地域包括ケアの推進                居宅療養管理指導件数 33件</li> <li>・連絡会議の開催 5回                メンバー：診療所看護師、ケアマネジャー、保健師、在宅支援相談員、総合事務所職員</li> <li>・予防接種と健康診断の実施                予防接種件数 642件（うち、新型コロナウイルスワクチン接種457件）                健康診断件数 59件</li> <li>・暮らしの保健室を実施 13回（参加延べ人数 95人）</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週2日の診療を実施し、医療面からの地域住民の安全、安心が確保できました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公用車購入完了による備品購入費の減（R2年度：1,659,067円 → R3年度：1,255,800円）</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岐阜県地域医療確保施設設備整備事業費補助金（県 1/2）</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金（国 10/10）</li> </ul> <p>《予算が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非常勤医師の報酬額が変更となり、支払い額が減少したため。</li> </ul>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 120219		新規 継続 拡大区分
	蛭川医科一般管理費		
総合 計画	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	2 健康に暮らせるまち	
	施 策	02 地域医療・公立病院	

所 属	■【市民福祉部】 国保直診診療所					決算書 ページ	168
会計名称	10 国民健康保険事業会計(直営診療施設勘定)						
予算科目	款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 医科一般管理費	

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
41,412,948	45,444,000	38,486,930	2,926,018	38,395,152

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民が安心して住み続けられるよう、医療の面から地域住民の安全、安心を確保するため地域に根ざした診療所の運営を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>週5日の診療を維持し、地域医療の格差是正を図ります。</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間医療機関のない地区で、医療の面から地域住民の安全、安心が確保されます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>医師の確保に努め、地域医療を確保します。</li> <li>地域住民が住み慣れた自宅や地域で安心して暮らせるよう、在宅医療を充実し、保健、医療、福祉、介護等が連携した地域包括ケアの取組みを推進します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中津川市地域総合医療センターとの連携により医師を確保し、週5日の診療を実施 診療日数：242日（常勤医師1名、非常勤医師1名） 診療件数：7,425件（うち、在宅診療120件）</li> <li>保健、医療、福祉、介護等が連携した地域包括ケアの推進 居宅療養管理指導件数 120件</li> <li>予防接種と健康診断の実施 予防接種件数 2,785件（うち、新型コロナウイルスワクチン接種 2,210件） 健康診断件数 99件</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>週5日の診療を維持し、医療面から地域住民の安全、安心が確保できました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>在籍する職員の雇用体系が正規職員から会計年度任用職員となったことに伴い、人件費を当該事業で計上したことによる報酬の増(R2年度:3,509,850円 → R3年度:6,172,320円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 120250		新規 継続 拡大区分
	阿木医科一般管理費		
総合 計画	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	拡大
	政 策	2 健康に暮らせるまち	
	施 策	02 地域医療・公立病院	

所 属	■【市民福祉部】 国保直診診療所					決算書 ページ	168
会計名称	10 国民健康保険事業会計(直営診療施設勘定)						
予算科目	款	01 総務費	項	01 総務管理費	目	01 医科一般管理費	

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
24,960,662	35,088,000	18,454,180	6,506,482	63,836,724

1.【事業目的(必要性)】

・地域住民が安心して住み続けられるよう、医療の面から地域住民の安全、安心を確保するため地域に根ざした診療所の運営を行います。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

・週3日の診療へ拡充し、地域医療の格差是正を図ります。

【効果】

・民間医療機関のない地区で、医療の面から地域住民の安全、安心が確保されます。

3.【事業概要】

・医師の確保に努め、地域医療を確保します。  
 ・地域住民が住み慣れた自宅や地域で安心して暮らせるよう、在宅医療を充実し、保健、医療、福祉、介護等が連携した地域包括ケアの取組みを推進します。

4.【令和3年度の事業内容】

・中津川市地域総合医療センターとの連携により医師を確保し、週3日の診療を実施  
 診療日数：141日（非常勤医師2名）  
 診療件数：4,179件（うち在宅診療17件）  
 ・保健、医療、福祉、介護等が連携した地域包括ケアの推進  
 居宅療養管理指導件数 13件  
 阿木地域包括支援ネットワーク会議の開催 5回  
 メンバー：診療所医師、診療所看護師、歯科医師、区長会、社協、民生委員、老人クラブ、ケアマネジャー、包括支援員、阿木事務所職員等  
 ・予防接種と健康診断の実施  
 予防接種件数 1,796件（うち、新型コロナウイルスワクチン接種1,491件）  
 健康診断件数 78件  
 ・暮らしの保健室の実施 18回（参加延べ人数245人）

【効果】

・週3日の診療を維持し、看護師による健康相談などで、医療面から地域住民の安全、安心が確保出来ました。

5.【決算額の主な増減理由】

・診療日が増えたことによる地域総合医療センターへの繰出金(医師の person 費分)の増  
 (R2年度:10,383,800円 → R3年度:14,493,900円)

6.【その他特記事項】

・岐阜県地域医療確保施設設備整備事業費補助金(県 1/2)  
 ・新型コロナウイルス感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金(国 10/10)  
 《予算が1千万円以上かつ不用額が20%以上の理由》  
 ・非常勤医師の報酬額が変更となり、支払い額が減少したため。  
 ・新型コロナウイルスワクチン接種のための代務医師報酬が不要となったため。

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 120218 加子母歯科一般管理費		新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	2	健康に暮らせるまち	
施 策	02	地域医療・公立病院		

所 属	■【市民福祉部】 国保直診診療所				決算書 ページ	168			
会計名称	10 国民健康保険事業会計(直営診療施設勘定)								
予算科目	款	01	総務費	項	01	総務管理費	目	02	歯科一般管理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
20,755,119	22,040,000	21,176,514	△421,395	19,558,442

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域歯科医療の格差をなくし、民間歯科医療機関のない地区で地域住民の安全、安心を確保するため地域に根ざした歯科診療所の運営を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>週5日の歯科診療を維持し、地域歯科医療の格差是正を図ります。</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>民間歯科医療機関のない地区で、歯科医療の面から地域住民の安全、安心が確保されます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域歯科医療を確保します。</li> <li>地域住民の口腔ケアのため、歯科健診、歯科保健指導を推進します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>歯科診療の実施 週5日 診療日 218日 診療件数 5,507件</li> <li>就学前、保育園、小、中学校の歯科健診の実施 8回</li> <li>妊婦、成人の歯科検診の実施 8回</li> <li>1歳6ヶ月健診 2回</li> <li>小、中学校の歯科保健指導の実施 3回</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>週5日の診療をはじめ、地区内の予防活動を実施し、歯科保健予防・早期治療を維持することができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス対応従事者慰労金の終了による報償費の減 (R2年度:350,000円 → R3年度:0円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 120220 <b>蛭川歯科一般管理費</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	2	健康に暮らせるまち	
	施 策	02	地域医療・公立病院	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】 国保直診診療所				<b>決算書 ページ</b>	<b>168</b>			
<b>会計名称</b>	10 国民健康保険事業会計(直営診療施設勘定)								
<b>予算科目</b>	款	01	総務費	項	01	総務管理費	目	02	歯科一般管理費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
17,118,287	21,181,000	17,977,371	△859,084	16,575,339

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域歯科医療の格差をなくし、民間歯科医療機関のない地区で地域住民の安全、安心を確保するため地域に根ざした歯科診療所の運営を行います。</li> </ul>
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p><b>【目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週5日の歯科診療を維持し、地域歯科医療の格差是正を図ります。</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間歯科医療機関のない地区で、歯科医療の面から地域住民の安全、安心が確保されます。</li> </ul>
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域歯科医療を確保します。</li> <li>・地域住民の口腔ケアのため、歯科健診、歯科保健指導を推進します。</li> </ul>
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歯科診療の実施 週5日                診療日数 240日                診療件数 5,641件 (うち在宅診療 16件)</li> <li>・就学前、保育園、小、中学校の歯科検診の実施 5回</li> <li>・妊婦、成人の歯科検診を実施 13件</li> <li>・小学校、中学校の歯科保健指導の実施 各1回</li> <li>・3歳児歯科健診 6回</li> <li>・保健、医療、福祉、介護等が連携した地域包括ケアの推進                居宅療養管理指導件数 7件</li> </ul> <p><b>【効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週5日の診療をはじめ、地区内の予防活動を実施し、歯科保健予防・早期治療を推進することができました。</li> </ul>
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会計年度任用職員の勤務日数減による報酬の減 (R2年度:13,282,575円 → R3年度:12,599,367円)</li> </ul>
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p>



令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 130432		新規 継続 拡大区分
	傷病手当金		
総合 計画	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	新規
	政 策	3 温かい福祉のまち	
	施 策	04 地域福祉・社会保障	

所 属	■【市民福祉部】 市民保険課					決算書 ページ	190		
会計名称	11 国民健康保険事業会計(事業勘定)								
予算科目	款	02	保険給付費	項	01	保険給付費	目	01	保険給付費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
295,082	2,500,000	0	295,082	0

<p><b>1.【事業目的(必要性)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国民健康保険事業として、被保険者の疾病・負傷・出産・死亡等の保険事故に対して必要な保険給付を行います。</li> </ul>												
<p><b>2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)</b></p> <p>【目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国民健康保険事業として、被保険者の疾病・負傷・出産・死亡等の保険事故に対して必要な保険給付を行います。</li> </ul> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保険事故に対して必要な保険給付を行い、社会保障及び国民皆保険の向上が図られます。</li> </ul>												
<p><b>3.【事業概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に対する傷病手当金を支給します。</li> </ul>												
<p><b>4.【令和3年度の事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に対する傷病手当金を支給</li> </ul> <p>支給要件 直近の継続した3か月間の給与収入の合計額を就労日数で除した金額×2/3×支給対象となる日数</p> <p>支給件数 5件</p> <p>支給内訳 (支給日数) (支給額)</p> <table border="0"> <tr> <td>4日</td> <td>20,108円</td> </tr> <tr> <td>5日</td> <td>30,435円</td> </tr> <tr> <td>18日</td> <td>88,605円</td> </tr> <tr> <td>11日</td> <td>93,114円</td> </tr> <tr> <td>9日</td> <td>62,820円</td> </tr> <tr> <td>計 47日</td> <td>295,082円</td> </tr> </table> <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>労働者が感染した場合や感染が疑われる場合に、経済的な支援を行うことで被保険者の生活を支えるとともに休みやすい環境を整備することにより、感染拡大をできる限り防止することができました。</li> </ul>	4日	20,108円	5日	30,435円	18日	88,605円	11日	93,114円	9日	62,820円	計 47日	295,082円
4日	20,108円											
5日	30,435円											
18日	88,605円											
11日	93,114円											
9日	62,820円											
計 47日	295,082円											
<p><b>5.【決算額の主な増減理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事業新設による増</li> </ul>												
<p><b>6.【その他特記事項】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別交付金 (県 10/10)</li> </ul>												

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 130437		新規 継続 拡大区分
	特定健診事業		
	総合計画	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川
	政 策	3 温かい福祉のまち	
	施 策	04 地域福祉・社会保障	

所 属	■【市民福祉部】 市民保険課					決算書 ページ	192		
会計名称	11 国民健康保険事業会計(事業勘定)								
予算科目	款	04	保健事業費	項	01	保健事業費	目	01	保健事業費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
55,144,815	88,187,000	51,658,213	3,486,602	59,355,380

1.【事業目的(必要性)】

・「高齢者の医療の確保に関する法律」により保険者に義務付けられた事業で、生活習慣病発症予防及び重症化予防を行うことにより、健康の確保と医療費の適正化に取り組みます。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・特定健診及び指導対象者の継続受診の受診率向上に取り組みます。
- ・特定健診受診率 R3年度目標：55% R4年度目標：60%
- ・生活習慣病の発症や重症化予防を行います。

【効果】

- ・健康の確保と医療費の適正化が図られます。

3.【事業概要】

- ・生活習慣病の発症や重症化を予防するため、30代及び40歳から74歳の被保険者を対象とした健康診査を実施します。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・血液検査、尿検査等により生活習慣病を早期発見  
＜特定健康診査、保健指導＞

- ・市内指定医療機関と各地区集団健診会場にて実施

特定健康診査実績	健診対象者	受診者	受診率
R3年度	10,839人	4,055人	37.4% (R4. 6.1現在)
R2年度	11,076人	4,198人	37.9% (実績値)

- ・情報提供事業

医療機関受診中の方の検査結果データを提供いただき特定健診データとして活用

情報提供事業実績	対象者	提供者	受診率
R3年度	1,260人	207人	16.4%
R2年度	1,164人	226人	19.4%

- ＜30歳代健康診査、保健指導＞

- ・各地区集団健診会場にて実施

30歳代健康診査受診者実績	健診対象者	受診者	受診率
R3年度	765人	99人	12.9%
R2年度	801人	98人	12.2% (実績値)

【効果】

- ・健診から生活習慣病などの早期発見、早期治療へとつなげることができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・特定健康診査を10月から2月まで期間延長したことによる委託料の増  
(R2年度:38,234,154円 → R3年度:40,618,043円)

6.【その他特記事項】

- ・特別交付金 (県 2/3)

《予算額が1千万以上かつ不用額が20%以上の理由》

- ・特定健診の受診者が見込みを下回ったことにより、委託料の執行が少なかったため。

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 310211 <b>駐車場事業</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	3	活気あふれるまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	1	働く場があり住み続けられるまち	
	施 策	02	商業振興	

<b>所 属</b>	■【商工観光部】 商業振興課				<b>決算書 ページ</b>	<b>206</b>
<b>会計名称</b>	13 駅前駐車場事業会計					
<b>予算科目</b>	款	01	駐車場事業費	項	01	駐車場事業費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
15,130,483	16,770,000	20,002,162	△4,871,679	19,804,997

### 1. 【事業目的(必要性)】

・中心市街地を訪れる買い物客や観光客等の利便性を向上させるため、駅前市営駐車場及び駅前広場市営駐車場を適切に管理、運営し、利用を促進します。

### 2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

#### 【目標】

・駅前市営駐車場及び駅前広場市営駐車場を適切に管理、運営することで利用者を増加させます。  
・目標台数 R3年度：245,000台 R4年度：250,000台

#### 【効果】

・道路交通を円滑化します。  
・中心市街地来街者及び公共交通機関利用者の利便性が向上します。

### 3. 【事業概要】

・駅前市営駐車場及び駅前広場市営駐車場を指定管理により、効率的かつ適切に管理、運営します。

### 4. 【令和3年度の事業内容】

・中津川駅前市営駐車場（一般用80台・身がいの者用3台・月極40台）  
入庫から2時間無料（R3.10.1より1時間無料に変更）、その後30分ごとに100円  
・中津川駅前広場市営駐車場（一般用17台・身がいの者用1台）  
入庫から30分無料、その後30分ごとに100円

#### 【効果】

・定期的に施設点検を行い必要な修繕等を実施し、安心して駐車場を利用していただけよう努めました  
が、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした外出自粛の影響で利用台数は例年より少ない状況となっ  
ています。

R3年度実績：186,060台（駅前市営駐車場80,566台、駅前広場市営駐車場105,494台）  
R2年度実績：181,038台（駅前市営駐車場82,179台、駅前広場市営駐車場98,859台）  
・R3.10.1より、市営駐車場の入庫後の無料時間を短縮（入庫後2時間無料→1時間無料）したことにより、  
入庫後1～2時間の利用台数は減少したものの、利用料収入額は増加しました。  
入庫後1～2時間の利用台数（10月～翌年3月） R3年度：9,712台、R2年度：13,841台  
料金収入額（10月～翌年3月） R3年度：4,887,820円、R2年度：2,007,130円

### 5. 【決算額の主な増減理由】

・自動精算機の更新工事終了による工事請負費の減（R2年度：4,950,000円 → R3年度：0円）

### 6. 【その他特記事項】

## 令和3年度 決算における主要施策に関する資料

<b>事務事業名</b>	NO. 130125 <b>介護サービス給付費</b>			新規 継続 拡大区分
<b>総合 計画</b>	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	<b>継続</b>
	政 策	3	温かい福祉のまち	
	施 策	01	高齢者福祉	

<b>所 属</b>	■【市民福祉部】 介護保険課						<b>決算書 ページ</b>	<b>222</b>	
<b>会計名称</b>	19 介護保険事業会計								
<b>予算科目</b>	款	02	保険給付費	項	01	サービス事業費	目	01	サービス給付費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
4,453,194,202	4,743,900,000	4,389,181,469	64,012,733	4,218,762,415

### 1. 【事業目的(必要性)】

- ・高齢者がいつまでも尊厳を持ち、住み慣れた地域で、健康で、生きがいをもって、自立した暮らしができるまちづくりを行います。
- ・地域全体で支え合う持続可能な福祉社会を実現するため、自助・互助・共助・公助の考え方に基づくサービスを提供します。

### 2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

#### 【目標】

- ・団塊の世代が75歳以上になるR7年以降を見据え、第8期介護保険事業計画（R3年度～R5年度）に基づき、支援を必要とする高齢者に居宅介護サービスを提供します。

#### 【効果】

- ・支援を必要とする高齢者が居宅サービスを受けることで、住み慣れた自宅や地域で安心した生活を継続することができます。

### 3. 【事業概要】

- ・介護保険法に基づき、要介護に判定された方が利用する介護サービス費用の内、所得状況によって、7割～9割を給付します。

### 4. 【令和3年度の事業内容】

- ・要介護に判定された方が利用するデイサービス、訪問介護、訪問入浴、地域密着型サービス、特定有料老人ホーム等に係る介護費用の給付
- ・年間利用見込件数 101,877件
- ・主な介護サービス利用件数

訪問介護	7,164件	デイサービス	15,476件
訪問入浴	1,395件	福祉用具貸与	18,893件
地域密着型サービス	9,334件	特定有料老人ホーム	1,196件
グループホーム	2,391件		

#### 【効果】

- ・自助・互助・共助・公助の考え方に基づくサービスを提供し、支援が必要な高齢者が必要な居宅サービスを受けることで、住み慣れた自宅や地域で安心した生活を送ることができました。

### 5. 【決算額の主な増減理由】

- ・介護サービス(デイサービスとショートステイ)利用件数の増加による給付費の増  
(R2年度:100,835件 4,389,181,469円 → R3年度:101,877件 4,453,194,202円)

### 6. 【その他特記事項】

- ・介護給付費負担金 負担割合  
(その他分:国25%、県12.5%、市12.5%、1号保険料23%、2号保険料27%)

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名	NO. 130126		新規 継続 拡大区分
	施設介護サービス給付費		
総合 計画	基本目標	1 人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	3 温かい福祉のまち	
	施 策	01 高齢者福祉	

所 属	■【市民福祉部】 介護保険課						決算書 ページ	222	
会計名称	19 介護保険事業会計								
予算科目	款	02	保険給付費	項	01	サービス事業費	目	01	サービス給付費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
2,601,136,170	2,696,200,000	2,614,079,402	△12,943,232	2,577,553,285

1.【事業目的(必要性)】

- ・高齢者がいつまでも尊厳を持ち、住み慣れた地域で、健康で、生きがいをもって、自立した暮らしができるまちづくりを行います。
- ・地域全体で支え合う持続可能な福祉社会を実現するため、自助・互助・共助・公助の考え方に基づくサービスを提供します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・団塊の世代が75歳以上になるR7年以降を見据え、第8期介護保険事業計画（R3年度～R5年度）に基づき、支援を必要とする高齢者に施設介護サービスを提供します。

【効果】

- ・支援を必要とする高齢者が施設介護サービスにより日常生活の介護や療養上の支援を受けることで安心した生活を送ることができます。

3.【事業概要】

- ・介護保険法に基づき、要介護に判定された方が施設に入所して受ける介護サービス費用の内、所得状況によって、7割～9割を給付します。

4.【令和3年度の事業内容】

- ・介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設、介護療養型医療施設等にかかる介護費用の給付

・年間利用件数	11,000件
介護老人福祉施設	7,805件
介護老人保健施設	3,122件
介護療養型医療施設	61件
介護医療院	12件

【効果】

- ・自助・互助・共助・公助の考え方に基づくサービスを提供し、支援が必要な高齢者が必要な施設介護サービスにより、日常生活の介護や療養上の支援を受けることで、安心した生活を送ることができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・市内医療機関がR3年8月に介護病床から医療病床への変更を行ったことによる介護療養型医療施設サービスにかかる給付費の減（R2年度:50,163,000円 → R3年度:17,805,908円）

6.【その他特記事項】

- ・介護給付費負担金 負担割合  
（施設分:国20%、県17.5%、市12.5%、1号保険料23%、2号保険料27%）

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 130129 住宅改修費			新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川		継続
	政 策	3	温かい福祉のまち		
	施 策	01	高齢者福祉		

所 属	■【市民福祉部】 介護保険課				決算書 ページ	222			
会計名称	19 介護保険事業会計								
予算科目	款	02	保険給付費	項	01	サービス事業費	目	01	サービス給付費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
13,321,768	16,364,000	13,267,964	53,804	15,081,588

1.【事業目的(必要性)】

- ・高齢者がいつまでも尊厳を持ち、住み慣れた地域で、健康で、生きがいをもって、自立した暮らしができるまちづくりを行います。
- ・地域全体で支え合う持続可能な福祉社会を実現するため、自助・互助・共助・公助の考え方に基づくサービスを提供します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・団塊の世代が75歳以上になるR7年以降を見据え、第8期介護保険事業計画（R3年度～R5年度）に基づき、支援を必要とする高齢者に住宅改修費を給付します。
- 【効果】
- ・住み慣れた自宅で、自立した生活を続けることができます。

3.【事業概要】

- ・介護保険法に基づき、要介護に判定された方の住宅改修費用の内、所得状況によって、7割～9割を給付します。（上限20万円）

4.【令和3年度の事業内容】

- ・要介護者が行った住宅改修の費用の一部を保険給付費として給付  
住宅改修件数 136件

【効果】

- ・住宅改修を行うことで、住み慣れた自宅で、自立した生活を継続することができました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・住宅改修にかかる1件当たりの単価上昇による増  
(R2年度:136件 13,267,964円 → R3年度:136件 13,321,768円)

6.【その他特記事項】

- ・介護給付費負担金 負担割合  
(その他分:国25%、県12.5%、市12.5%、1号保険料23%、2号保険料27%)

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 130141 介護予防・日常生活支援総合事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	3	温かい福祉のまち	
	施 策	01	高齢者福祉	

所 属	■【市民福祉部】 高齢支援課				決算書 ページ	222			
会計名称	19 介護保険事業会計								
予算科目	款	03	地域支援事業費	項	01	介護予防・日常生活支援総合事業費	目	01	介護予防・日常生活支援総合事業費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
242,531,422	278,666,000	222,504,478	20,026,944	238,888,270

1. 【事業目的(必要性)】

- ・高齢者が住み慣れた地域で、自立した生活を送れるよう、介護予防に取り組める環境を整備します。
- ・要支援認定者等に対する訪問介護、通所介護の介護予防サービスを実施します。

2. 【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

- 【目標】
- ・従来型の訪問介護、通所介護以外に、要支援者等向けの新たな生活支援サービスについて検討、実施を目指します。
  - ・あんきなくらぶ事業等を柱として一般向け介護予防教室の体制の拡充を図ります。
  - ・65歳以上75歳未満の要介護認定率 R4年度目標：2.90%
- 【効果】
- ・高齢者が住み慣れたところで自立した生活が継続できることにつながります。

3. 【事業概要】

- ・要支援認定者への介護予防・生活支援サービス事業を行います。
- ・地域で介護予防に取り組む機会として各種教室を開催し個別支援を行います。
- ・地域で介護予防のボランティアとして活動していただける方を育成します。

4. 【令和3年度の事業内容】

- <介護予防・生活支援サービス事業>
- ・要支援等に対する訪問サービス及び通所サービスを提供 5,546件
  - ・生活支援サービスの実施調整
- <一般介護予防事業>
- |                         |           |      |         |       |      |
|-------------------------|-----------|------|---------|-------|------|
| ・集中型一般介護予防事業（あんきなくらぶ）   | 15地区31教室、 | 実施回数 | 1,313回、 | 参加実人員 | 291人 |
| ・介護予防教室                 | 13か所      | 実施回数 | 323回、   | 参加実人員 | 484人 |
| ・各地域での運動教室、水中運動教室、訪問指導等 |           | 実施回数 | 87回、    | 参加実人員 | 87人  |
| ・出前講座等による普及啓発           |           | 実施回数 | 21回、    | 延参加人員 | 324人 |
| ・介護予防サポーターの養成講座         |           | 実施回数 | 5回、     | 養成者人員 | 12人  |
- 【効果】
- ・多くの高齢者が、地域の身近な場所で介護予防に取り組む機会を提供することで、高齢者の健康維持を図ることができました。
  - ・65歳以上75歳未満の要介護認定率 R3年度末時点：3.13%

5. 【決算額の主な増減理由】

- ・あんきなくらぶの実施回数の増加による委託料の増  
(R2年度:951回 44,216,439円 → R3年度:1,313回 51,581,996円)
- ・委託内容の見直しに伴い、R3年度から介護予防教室委託費用を当該事業で計上したことによる委託料の増 (R2年度:0円 → R3年度:10,866,240円)

6. 【その他特記事項】

- ・地域支援事業交付金  
負担割合（介護予防・日常生活支援総合事業:国25%、県12.5%、市12.5%、1号保険料23%、2号保険料27%）

令和3年度 決算における主要施策に関する資料

事務事業名		NO. 130142 包括的支援事業		新規 継続 拡大区分
総合 計画	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	継続
	政 策	3	温かい福祉のまち	
	施 策	01	高齢者福祉	

所 属	■【市民福祉部】 高齢支援課				決算書 ページ	222
会計名称	19 介護保険事業会計					
予算科目	款	03	地域支援事業費	項	02	包括的支援等事業費
				目	01	包括的支援等事業費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
120,132,936	146,353,000	129,265,401	△9,132,465	132,886,373

1.【事業目的(必要性)】

・高齢者が住み慣れた地域で、尊厳をもって安心して生活ができるよう、地域包括支援センターが中心となって高齢者の保健、医療、福祉、介護、権利擁護の関係機関と連携した体制づくりを進め、高齢者等の相談支援に継続的に対応します。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- ・高齢者等の総合相談支援、虐待等の権利擁護について対応できる体制を強化します。
- ・認知症サポーター養成講座受講者数：合計10,000人
- ・認知症カフェ参加人数：600人/年
- ・地域包括ネットワーク会議の設置地域数 10か所

【効果】

- ・高齢者等の総合相談、支援の体制ができることで地域で安心して過ごすことができます。

3.【事業概要】

- ・高齢者やその家族が安心して暮らせるよう、介護保険法に位置付けられた総合相談、権利擁護、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、家族支援などの在宅支援の事業を行います。

4.【令和3年度の事業内容】

- <地域包括支援センター運営事業> 6か所(市直営 1か所、法人委託 5か所)
- ・高齢者総合相談 相談件数10,531件、権利擁護関連相談 282件、高齢者虐待相談 171件、会議・研修、地域ケア会議 145回開催
- ・相談協力員の設置、地域住民との連携作り及び懇話会等の実施 13地域
- <在宅医療介護連携事業> 在宅医療介護連携支援センターの設置(市民病院内)  
在宅歯科医療連携室の設置(中津川歯科医師会内)
- <認知症施策推進事業> 認知症サポーター養成講座 17回開催 受講者332人(累計10,158人)  
認知症家族の会 29回開催、若年性認知症家族の会 3回開催  
認知症カフェ(あったカフェ) 9回開催 来場者延べ111人
- ・認知症初期集中支援チームの設置(構成：医師1名、相談員2名)
- ・認知症みまもりのわSOSネットワーク事業 登録者数29人
- <生活支援体制整備事業> 第2層(市内15地区)生活支援コーディネーター及び協議体の設置
- <任意事業>
- ・おむつ購入費助成事業 利用者 238名
- ・介護相談員派遣事業 相談員 7名、派遣施設 29か所、面談者 288人
- ・配食サービス事業 利用者 239名、配食数17,355食
- ・介護給付等費用適正化事業 給付状況分析、介護支援専門員向け研修DVDを作成し配布
- 【効果】
- ・地域包括支援センターの複数設置や懇話会等の実施により、相談支援体制の強化が図れました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ・委託内容の見直しに伴い、当該事業で計上していた介護予防教室委託費用をR3年度から別事業へ移管したことによる委託料の減(R2年度：112,862,875円 → R3年度：103,033,677円)

6.【その他特記事項】

- ・地域支援事業交付金  
負担割合(包括的支援事業：国38.5%、県19.25%、市19.25%、1号保険料23%)



令和3年度 決算における主要施策に関する資料

総合計画	事務事業名	NO. 130154 後期高齢者保健事業		新規 継続 拡大区分
	基本目標	1	人々がかがやくまち中津川	拡大
	政 策	3	温かい福祉のまち	
施 策	01	高齢者福祉		

所 属	■【市民福祉部】 保険年金課				決算書 ページ	236			
会計名称	21 後期高齢者医療事業会計								
予算科目	款	03	保健事業費	項	01	健康保持増進事業費	目	01	健康診査費

(単位：円)

令和3年度 決算額	令和3年度 予算累計	令和2年度 決算額	決算額 比較	令和元年度 決算額
17,014,401	28,245,000	13,814,384	3,200,017	10,639,045

1.【事業目的(必要性)】

- 生活習慣病発症予防及び重症化予防を行うことにより、健康の確保と医療費の適正化に取り組みます。
- 歯肉の状態や口腔清掃のチェックを行うことにより、健康の確保と医療費の適正化に取り組みます。
- 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に取り組み、高齢者を適切な医療や介護サービスにつなげます。

2.【中長期的な目標・効果】(※中期事業実施計画最終年度令和4年度までの目標)

【目標】

- すこやか健診及び指導対象者の継続受診の受診率向上に取り組みます。
- ぎふ・すこやか健診受診率 R3年度目標：5.5% R4年度目標：5.7%
- ぎふ・さわやか口腔健診受診率 R3年度目標：3.2% R4年度目標：3.5%

【効果】

- 健康の確保と医療費の適正化が図られます。

3.【事業概要】

- すこやか健診：生活習慣病の発症や重症化を予防するため、後期高齢者の健康診査を実施します。
- さわやか口腔健診：口腔機能の低下や肺炎等の疾病予防のため、後期高齢者の口腔健康診査を実施します。
- 一体的実施：医療・介護データを分析し、健康相談・指導、受診勧奨を実施します。

4.【令和3年度の事業内容】

<ぎふ・すこやか健診>

- 血液検査、尿検査等による生活習慣病の早期発見  
対象者数 13,717人 (R2年度 13,862人)  
受診者数 1,207人 (R2年度 987人)  
受診率 8.8% (R2年度 7.1%)

<ぎふ・さわやか口腔健診>

- 口腔内診査や口腔機能の評価による高齢者の口腔機能の維持、異常の早期発見  
対象者数 13,717人 (R2年度 13,862人)  
受診者数 357人 (R2年度 376人)  
受診率 2.6% (R2年度 2.7%)

<一体的実施>

- 通いの場、訪問等による健康相談・指導  
個別支援実施者数 89人  
健康相談実施回数 22回

【効果】

- 健康の確保と医療費の適正化につなげる取組となりました。

5.【決算額の主な増減理由】

- ぎふ・すこやか健診受診者の増加による委託料の増  
(R2年度:987件 9,715,864円 → R3年度:1,207件 11,907,614円)

6.【その他特記事項】

- 保健事業費受託金 (岐阜県後期高齢者医療広域連合 10/10)  
《予算額が1千万以上かつ不用額が20%以上の理由》
- 健診の受診者が見込みを下回ったことにより、委託料の執行が少なかったため。

## 予備費の充用状況

### <一般会計>

・予備費 20,000,000 円について、下記 6 案件に対し総額 5,141,000 円を充用しました。

#### 【消防本部事務事業】

・令和 3 年 1 月 27 日に判決言渡しのあった「措置内容文の取消等請求事件」(市が消防団に払った出動手当は過払いであるため、返還請求することを求めるもの等)について控訴されたため、弁護士費用等が急遽必要となり、予備費を充用して対応しました。

充用額 419,000 円

・消防団員への出動手当の過払い金の返還請求に係る訴訟が提起されたため、弁護士費用等が急遽必要となり、予備費を充用して対応しました。

充用額 485,000 円

・消防団員への出動手当の過払い金の返還請求に係る訴訟が提起されたため、弁護士費用等が急遽必要となり、予備費を充用して対応しました。

充用額 378,000 円

#### 【文化財保護事業】

・落合宿本陣の仏壇内にあった個人所有の仏像 3 体の紛失に係る訴訟が提起されたため、弁護士費用等が急遽必要となり、予備費を充用して対応しました。

充用額 165,000 円

#### 【防災情報システム事業】

・7 月 19 日の落雷により防災行政無線設備及び J-ALERT 設備が故障したため、予備費を充用して対応しました。

充用額 3,479,000 円

#### 【亜炭鉱害対策事業】

・落合地区において、農地の浅所陥没復旧工事を行っていたところ、附近の民家方面に亜炭鉱廃坑が見つかったため、予備費を充用して対応しました。

充用額 215,000 円

節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項	目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額
01	議会費	01 議会費	議会運営事業	負担金	市議会議長会	640,100	670,520
01	議会費	01 議会費	議会運営事業	交付金	政務活動費	240,000	231,000
02	総務費	01 総務管理費	事務所総務事業	負担金	中津川・恵那広域行政推進協議会	0	1,402,000
02	総務費	01 総務管理費	職員管理費	負担金	職員健康診断	11,076,392	11,207,039
02	総務費	01 総務管理費	職員管理費	負担金	人事交流	5,047,095	4,113,991
02	総務費	01 総務管理費	職員研修費	研修負担金	研修負担金	127,600	19,800
02	総務費	01 総務管理費	職員研修費	負担金	日本経営協会	50,000	50,000
02	総務費	01 総務管理費	契約事務事業	負担金	岐阜県市町村共同電子入札システム運営等協議会	3,222,268	3,085,340
02	総務費	01 総務管理費	文書行政事務事業	負担金	平和首長会議メンバーシップ納付金	2,000	2,000
02	総務費	01 総務管理費	文書行政事務事業	負担金	北方領土返還要求運動岐阜県民会議	3,000	3,000
02	総務費	01 総務管理費	公平委員会事務事業	負担金	公平委員会	35,000	42,000
02	総務費	01 総務管理費	固定資産評価審査事務事業	研修負担金	研修負担金	1,000	0
02	総務費	01 総務管理費	秘書費	負担金	市長会等	1,312,300	1,123,300
02	総務費	01 総務管理費	広報広聴費	研修負担金	研修負担金	31,900	0
02	総務費	01 総務管理費	広報広聴費	負担金	広報協会	24,000	24,000
02	総務費	01 総務管理費	広報広聴費	交付金	行政相談事業 中津川市行政相談委員協議会	25,000	25,000
02	総務費	01 総務管理費	財政管理費	負担金	東濃五市財政連絡協議会	908	1,489
02	総務費	01 総務管理費	財産管理費	補助金	川上地区CATV運営事業 高速情報通信網整備事業	31,065,460	33,826,825
02	総務費	01 総務管理費	財産管理費	補助金	マスタープラン推進事業 中津川市譲渡施設等の運営費補助事業	7,497,200	8,908,800
02	総務費	01 総務管理費	財産管理費	負担金	財産管理事務事業 電々ユーザー協会	4,000	4,000
02	総務費	01 総務管理費	財産管理費	負担金	財産管理事務事業 用地管理組合	10,000	10,000
02	総務費	01 総務管理費	財産管理費	負担金	財産管理事務事業 冷凍設備保安協会	43,000	33,000
02	総務費	01 総務管理費	財産管理費	負担金	物品等管理事業 中津川自家用車組合	190,000	346,000
02	総務費	01 総務管理費	財産管理費	負担金	物品等管理事業 中津川自家用車組合安全運転部会	144,000	0
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	コミュニティ助成事業 コミュニティ助成事業	5,000,000	3,600,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	地域おこし協力隊事業 地域おこし協力隊定住促進事業	1,020,000	624,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	自治会活動支援事業 自治会集会施設整備事業	1,660,000	4,570,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	交付金	自治会活動支援事業 区長会連合会	1,764,000	1,764,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	交付金	自治会活動支援事業 地区区長会	26,525,250	26,687,750
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	がんばる地域サポート事業 がんばる地域サポート事業(立ち上げ部門)	50,000	0
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	がんばる地域サポート事業 がんばる地域サポート事業(絆部門)	3,700,000	2,900,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	市民協働推進事業 城学連携事業	1,111,000	239,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	交付金	地域活性化推進事業 総合イベント交付金	410,000	493,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	交付金	地域活性化推進事業 地域一括交付金	20,076,000	12,619,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	負担金	中津川に住もうサポート事業 ふるさと回帰センター	50,000	50,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	中津川に住もうサポート事業 ふるさとお帰り支援事業	0	26,900,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	中津川に住もうサポート事業 空き家バンク物件成約奨励事業	0	1,186,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	中津川に住もうサポート事業 空き家家財道具等処分事業	370,000	0
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	中津川に住もうサポート事業 空き家再生リフォーム事業	4,042,000	3,079,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	中津川に住もうサポート事業 新婚さんいらっしやい事業	0	3,391,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	中津川に住もうサポート事業 中津川で暮らそう家賃補助事業	0	1,434,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	中津川に住もうサポート事業 新婚さん住まいる応援事業	16,600,000	0
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	補助金	中津川に住もうサポート事業 東京圏からの移住支援事業	2,600,000	2,600,000
02	総務費	01 総務管理費	企画振興費	交付金	なかつがわ体験住宅推進事業 地域居住体験事業	0	200,000

節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項	目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額			
02	総務費	01	総務管理費	06	企画振興費	総合政策事務事業	負担金	2020年東京オリ・パラ活用地域活性化推進首長連合	100,000	100,000
02	総務費	01	総務管理費	06	企画振興費	総合政策事務事業	負担金	岐阜県過疎地域自立促進協議会	56,000	81,220
02	総務費	01	総務管理費	06	企画振興費	総合政策事務事業	負担金	岐阜県発電・ダム所在市町村協議会	18,000	18,000
02	総務費	01	総務管理費	06	企画振興費	総合政策事務事業	負担金	全国山村振興連盟	48,000	48,000
02	総務費	01	総務管理費	06	企画振興費	総合政策事務事業	負担金	中津川・恵那広域行政推進協議会	1,441,000	0
02	総務費	01	総務管理費	06	企画振興費	ふるさとづくり寄附金事業	負担金	ふるさと納税自治体連合	30,000	30,000
02	総務費	01	総務管理費	06	企画振興費	次世代交通研究事業	負担金	国立大学法人東京大学	10,000,000	0
02	総務費	01	総務管理費	07	生活安全対策費	生活安全対策事業	負担金	中津川地区防犯協会	3,460,000	3,460,000
02	総務費	01	総務管理費	07	生活安全対策費	生活安全対策事業	負担金	暴力追放推進センター	60,000	60,000
02	総務費	01	総務管理費	07	生活安全対策費	生活安全対策事業	補助金	空家解体支援事業	5,981,000	6,166,000
02	総務費	01	総務管理費	07	生活安全対策費	生活安全対策事業	補助金	防犯カメラ設置支援事業	250,000	0
02	総務費	01	総務管理費	07	生活安全対策費	生活安全対策事業	交付金	防犯灯設置費	995,189	1,292,862
02	総務費	01	総務管理費	07	生活安全対策費	消費生活相談事業	研修負担金	研修負担金	21,000	14,800
02	総務費	01	総務管理費	07	生活安全対策費	犯罪被害者等支援事業	負担金	ぎふ犯罪被害者支援センター	78,000	78,000
02	総務費	01	総務管理費	07	生活安全対策費	犯罪被害者等支援事業	交付金	犯罪被害者等支援事業	0	100,000
02	総務費	01	総務管理費	08	交通安全対策費	交通安全推進事業	負担金	交通安全指導員連絡協議会	30,000	60,000
02	総務費	01	総務管理費	08	交通安全対策費	交通安全推進事業	補助金	交通安全協会	2,500,000	2,500,000
02	総務費	01	総務管理費	08	交通安全対策費	交通安全推進事業	補助金	交通安全婦人連絡協議会	244,000	255,000
02	総務費	01	総務管理費	08	交通安全対策費	交通安全推進事業	補助金	高齢運転者交通安全対策事業	0	260,000
02	総務費	01	総務管理費	09	まちづくり推進費	美しいまちづくり景観整備事業	補助金	美しいまちづくり景観整備事業	2,784,000	1,598,960
02	総務費	01	総務管理費	10	情報化推進費	行政情報化運営事業	負担金	セキュリティクラウド運営費	3,964,628	2,118,501
02	総務費	01	総務管理費	10	情報化推進費	行政情報化運営事業	負担金	岐阜情報スーパーハイウェイ運営費	5,552,594	5,466,525
02	総務費	01	総務管理費	10	情報化推進費	行政情報化運営事業	交付金	中間サーバー・プラットフォーム利用事業	4,163,000	6,189,000
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	地域交通推進事業	負担金	明知鉄道連絡協議会	555,714	548,009
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	地域交通推進事業	補助金	岐阜県鉄道施設維持修繕事業	3,879,889	4,151,114
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	地域交通推進事業	補助金	交通事業者等支援事業	17,050,000	0
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	地域交通推進事業	補助金	最先端田舎中津川	500,000	500,000
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	地域交通推進事業	補助金	市内路線バス運行継続緊急支援事業	0	2,000,000
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	地域交通推進事業	補助金	自主運行バス等運行補助事業	17,059,000	13,992,000
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	地域交通推進事業	補助金	地方鉄道利用促進対策事業	539,625	293,887
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	地域交通推進事業	補助金	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業	3,970,274	2,403,671
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	地域交通推進事業	補助金	鉄道施設老朽化対策事業	226,403	1,744,586
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	地域交通推進事業	補助金	明知鉄道経営改善事業	3,371,398	3,567,729
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	地域交通推進事業	補助金	明知鉄道経営支援事業	2,186,000	3,123,000
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	地域交通推進事業	補助金	明知鉄道災害復旧事業	667,665	593,216
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	高校生バス通学補助事業	補助金	遠距離バス通学運賃補助事業	11,895,000	11,119,000
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	リニア中央新幹線対策事業	負担金	リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会	122,000	122,000
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	リニア中央新幹線対策事業	交付金	リニア中央新幹線まちづくり推進中津川市民の会	300,000	500,000
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	リニア中央新幹線対策事業	交付金	リニア中央新幹線沿線地域対策事業	760,000	750,000
02	総務費	01	総務管理費	11	広域交通網整備推進費	リニア中央新幹線対策事業	交付金	官民連携検討事業	900,000	900,000
02	総務費	01	総務管理費	12	会計管理費	会計管理事務費	負担金	岐阜県都市会計管理者会	2,000	2,000
02	総務費	01	総務管理費	13	諸費	人権施策推進事業	負担金	東濃5市人権同和研修会	8,000	4,000
02	総務費	01	総務管理費	13	諸費	人権施策推進事業	補助金	人権擁護委員協議会	395,000	395,000
02	総務費	01	総務管理費	13	諸費	人権施策推進事業	補助金	中津川更生保護女性会	192,000	192,000

節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項	目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額	
02	総務費	01 総務管理費	13 諸費	人権施策推進事業	補助金	中津川地区区保護司会	960,000	960,000
02	総務費	02 徴税費	01 税務総務費	税務総務事業	研修負担金	研修負担金	180,300	0
02	総務費	02 徴税費	01 税務総務費	税務総務事業	負担金	三税協議会	73,160	73,160
02	総務費	02 徴税費	01 税務総務費	税務総務事業	補助金	東濃東部納税貯蓄組合連合会	90,000	90,000
02	総務費	02 徴税費	02 賦課徴収費	賦課事務事業	負担金	軽自動車税環境性能割徴収取扱費	864,260	428,595
02	総務費	02 徴税費	02 賦課徴収費	賦課事務事業	負担金	軽自動車税申告特別調査費等	445,000	434,000
02	総務費	02 徴税費	02 賦課徴収費	賦課事務事業	負担金	資産評価システム研究センター	90,000	90,000
02	総務費	02 徴税費	02 賦課徴収費	賦課事務事業	負担金	地方税共同機構	1,982,045	1,843,462
02	総務費	03 戸籍住民基本台帳費	01 戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳事業	交付金	個人番号カード交付事業	25,291,800	33,662,600
02	総務費	04 選挙費	01 選挙管理委員会費	選挙管理委員会事務事業	研修負担金	研修負担金	31,900	0
02	総務費	04 選挙費	01 選挙管理委員会費	選挙管理委員会事務事業	負担金	選挙管理委員会連合会	43,200	45,700
02	総務費	06 監査委員費	01 監査委員費	監査委員事務事業	負担金	監査委員会	0	37,000
03	民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	社会福祉総務事業	負担金	難病団体連絡協議会	110,000	110,000
03	民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	社会福祉総務事業	負担金	日本赤十字社岐阜県支部	0	541,000
03	民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	社会福祉総務事業	補助金	遺族連合会	2,100,000	2,100,000
03	民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	社会福祉総務事業	補助金	障害者雇用促進事業	165,000	0
03	民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	社会福祉総務事業	交付金	社会福祉施設サービス継続支援事業	0	22,135,000
03	民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	地域福祉活動推進事業	補助金	坂下高等学校活性化協議会	150,000	57,180
03	民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	地域福祉活動推進事業	補助金	社会福祉協議会	24,000,000	24,000,000
03	民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	地域福祉活動推進事業	補助金	民生委員児童委員協議会連合会	4,329,000	3,327,500
03	民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	特別定額給付金事業	交付金	特別定額給付金事業	0	7,782,200,000
03	民生費	01 社会福祉費	01 社会福祉総務費	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	交付金	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金	532,900,000	0
03	民生費	01 社会福祉費	02 障害者総合支援給付費	障害者総合支援給付事業	負担金	中津川・恵那広域行政推進協議会	2,790,000	970,000
03	民生費	01 社会福祉費	02 障害者総合支援給付費	障害者総合支援給付事業	補助金	障害児通所支援事業所継続支援事業	0	1,388,120
03	民生費	01 社会福祉費	03 地域生活支援事業費	地域生活支援事業(障がい者)	負担金	相談支援事業	6,951,920	5,629,383
03	民生費	01 社会福祉費	03 地域生活支援事業費	地域生活支援事業(障がい者)	補助金	ボランティア事業	304,000	304,000
03	民生費	01 社会福祉費	04 身体障害者福祉費	身体障害者福祉事務事業	負担金	岐阜県障害者スポーツ協会	259,550	260,000
03	民生費	01 社会福祉費	04 身体障害者福祉費	身体障害者福祉事務事業	補助金	身体障害者福祉協会	1,500,000	321,700
03	民生費	01 社会福祉費	06 精神障害者福祉費	精神障害者福祉事務事業	負担金	岐阜県精神保健福祉協会	25,000	25,000
03	民生費	01 社会福祉費	07 高齢者福祉費	高齢者活動推進事業	負担金	シルバー人材センター運営事業	40,000	40,000
03	民生費	01 社会福祉費	07 高齢者福祉費	高齢者活動推進事業	補助金	老人クラブ活動支援事業	4,775,220	4,818,240
03	民生費	01 社会福祉費	07 高齢者福祉費	高齢者活動推進事業	補助金	老人クラブ連合会活動支援事業	743,144	765,392
03	民生費	01 社会福祉費	07 高齢者福祉費	高齢者活動推進事業	交付金	シルバー人材センター運営事業	7,280,000	7,280,000
03	民生費	01 社会福祉費	07 高齢者福祉費	高齢者活動推進事業	交付金	老人クラブ活性化事業	3,670,000	3,301,000
03	民生費	01 社会福祉費	07 高齢者福祉費	高齢者福祉施設等運営事業	負担金	下水道受益者	97,310	0
03	民生費	01 社会福祉費	07 高齢者福祉費	老人福祉施設等整備事業	補助金	地域介護・福祉空間整備推進事業	7,730,000	0
03	民生費	01 社会福祉費	07 高齢者福祉費	後期高齢者医療事業	負担金	後期高齢者医療事務費	32,967,012	32,703,006
03	民生費	01 社会福祉費	07 高齢者福祉費	後期高齢者医療事業	負担金	後期高齢者療養給付費	829,829,648	818,640,263
03	民生費	01 社会福祉費	08 福祉医療費	福祉医療事務事業	負担金	医師会協力費	3,620,064	3,661,632
03	民生費	01 社会福祉費	08 福祉医療費	福祉医療事務事業	負担金	歯科医師会協力費	1,810,032	1,830,816
03	民生費	02 児童福祉費	01 児童福祉総務費	児童福祉総務事業	負担金	家庭相談員協議会	0	20,000
03	民生費	02 児童福祉費	01 児童福祉総務費	児童福祉総務事業	負担金	母子父子自立支援員協議会	6,000	6,000
03	民生費	02 児童福祉費	01 児童福祉総務費	児童福祉総務事業	補助金	高等職業訓練促進給付金等事業	5,797,500	0
03	民生費	02 児童福祉費	01 児童福祉総務費	児童福祉総務事業	補助金	母子寡婦福祉連合会	240,000	270,000

# 節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項	目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額			
03	民生費	02	児童福祉費	01	児童福祉総務費	児童福祉総務事業	補助金	母子自立支援教育訓練給付金	23,600	0
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	公立保育所事業	負担金	県栄養士会	14,000	14,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	公立保育所事業	負担金	県社会福祉協議会	75,000	75,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	公立保育所事業	負担金	東海北陸ブロック研修大会等	45,000	15,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	公立保育所事業	負担金	日本スポーツ振興センター	368,780	364,105
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	公立保育所事業	負担金	保育研究協議会	150,000	150,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	負担金	小規模保育事業	63,985,860	61,678,940
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	負担金	認可外施設等負担金	5,400,820	4,266,430
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	負担金	認定こども園事業	276,973,635	280,542,646
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	負担金	民間保育所従事者共済事業	3,586,350	3,690,860
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	一時保育事業	7,597,000	9,871,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	園給食県産水産物提供推進事業	0	471,622
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	園給食飛騨牛提供推進事業	0	666,112
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	延長保育対策事業	3,750,000	1,800,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	私立保育所等における感染予防対策事業	0	4,254,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	障害児保育対策事業	1,254,000	2,268,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	食物アレルギー対策事業	2,337,000	0
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業	0	5,000,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	低年齢児保育対策事業	17,693,810	17,283,960
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	保育環境改善等事業	4,400,000	0
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	保育環境改善等事業(繰越明許分)	0	2,241,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	保育士等業務改善のためのICT導入助成事業	220,000	0
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	保育士等処遇改善臨時特例事業	3,971,420	0
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	保育所等業務効率化事業(ICT化推進等事業)	750,000	0
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	保育所等整備事業	323,232,000	6,376,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	保育所等整備事業(繰越明許分)	30,953,000	0
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	保育体制強化事業	2,351,000	2,859,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	保育補助者雇上強化事業	11,019,000	6,270,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	法人保育所読み聞かせ・読書活動助成事業	1,004,400	979,525
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	未満児保育助成事業	4,136,000	4,132,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	療育支援体制強化事業	10,421,000	6,640,000
03	民生費	02	児童福祉費	02	保育所費	法人保育所事業	補助金	臨時特例給食費補助事業	0	4,924,840
03	民生費	02	児童福祉費	03	児童手当費	児童手当事業	交付金	子育て世帯への臨時特別給付金事業	1,109,700,000	0
03	民生費	02	児童福祉費	03	児童手当費	児童手当事業	交付金	子育て世帯生活支援特別給付金事業	21,600,000	0
03	民生費	02	児童福祉費	03	児童手当費	児童扶養手当事業	交付金	子育て世帯生活支援特別給付金事業	37,200,000	0
03	民生費	02	児童福祉費	04	発達支援費	児童発達支援事業	負担金	障害児研究会	55,000	34,000
03	民生費	02	児童福祉費	04	発達支援費	障害児相談支援事業	負担金	障害児研究会	13,000	21,500
03	民生費	02	児童福祉費	04	発達支援費	子ども相談・支援事業	負担金	障害児研究会	14,000	18,000
03	民生費	02	児童福祉費	05	子育て支援対策費	子育て支援事業	負担金	東濃地域子育て支援センター協議会	12,000	0
03	民生費	02	児童福祉費	05	子育て支援対策費	子育て支援事業	補助金	ファミリー・サポート・センター利用促進事業	2,800	1,400
03	民生費	02	児童福祉費	05	子育て支援対策費	子育て支援事業	補助金	子育て団体育成支援事業	75,800	133,700
03	民生費	02	児童福祉費	05	子育て支援対策費	子育て支援事業	補助金	保育所地域活動事業	1,622,000	1,377,700
03	民生費	03	生活保護費	01	生活保護総務費	生活保護総務事業	研修負担金	研修負担金	70,200	70,200
03	民生費	04	国民年金費	01	国民年金総務費	国民年金事務事業	負担金	全国都市国民年金協議会総会東海ブロック	0	1,300

### 節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項		目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額		
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	母子保健事業	補助金	一般不妊治療費助成事業	1,010,000	642,000
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	母子保健事業	補助金	新生児聴覚検査助成事業	293,100	339,300
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	母子保健事業	補助金	特定不妊治療費助成事業	4,342,763	4,557,177
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	母子保健事業	補助金	妊婦健康診査助成事業	1,503,360	1,989,024
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	母子保健事業	交付金	産後ケア助成事業	0	500,000
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	保健衛生総務事業	負担金	恵那公衆衛生協議会	76,000	75,000
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	保健衛生総務事業	負担金	県ジン・アイバンク協会	35,000	35,000
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	保健衛生総務事業	負担金	市町村保健活動推進協議会	25,000	25,000
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	保健衛生総務事業	補助金	骨髄移植ドナー等助成事業	0	140,000
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	地域医療対策事業	研修負担金	研修負担金	0	2,000
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	地域医療対策事業	負担金	岐阜県医学生修学資金制度	4,800,000	1,200,000
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	地域医療対策事業	負担金	奨学基金事務費	80,000	80,000
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	地域医療対策事業	負担金	東濃地域医師確保奨学基金	15,000,000	11,694,000
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	地域医療対策事業	交付金	医療機関診療継続支援事業	0	31,400,000
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	救急医療対策事業	負担金	休日在宅当番医制運営費	11,570,688	11,570,688
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	救急医療対策事業	負担金	救急医療情報システム対策事業	130,993	215,250
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	救急医療対策事業	負担金	歯科休日在宅当番医制運営費	453,600	514,080
04	衛生費	01	保健衛生費	01	保健衛生総務費	救急医療対策事業	負担金	夜間指定当番医制運営費	1,552,500	1,660,500
04	衛生費	01	保健衛生費	02	予防費	感染症予防事業	負担金	恵那医師会感染症対策事業	0	3,632,000
04	衛生費	01	保健衛生費	02	予防費	感染症予防事業	負担金	薬剤確保事業	31,077	0
04	衛生費	01	保健衛生費	02	予防費	感染症予防事業	負担金	薬剤確保事業(繰越明許分)	115,512	0
04	衛生費	01	保健衛生費	02	予防費	感染症予防事業	補助金	予防接種用償還支払事業	1,028,718	835,783
04	衛生費	01	保健衛生費	02	予防費	感染症予防事業	交付金	新型コロナウイルスワクチン接種推進事業	19,488,000	0
04	衛生費	01	保健衛生費	02	予防費	歯科保健事業	負担金	中津川口腔保健協議会	150,000	179,000
04	衛生費	02	清掃費	01	清掃総務費	廃棄物対策事業	負担金	廃棄物処理事業対策協議会	3,000	3,000
04	衛生費	02	清掃費	01	清掃総務費	ごみ減量・資源化推進事業	交付金	資源回収事業	10,706,905	10,828,540
04	衛生費	02	清掃費	02	ごみ処理費	環境センター総務事業	研修負担金	研修負担金	71,900	0
04	衛生費	02	清掃費	02	ごみ処理費	環境センター総務事業	負担金	環境再生保全機構	116,400	122,700
04	衛生費	02	清掃費	02	ごみ処理費	環境センター総務事業	負担金	全国都市清掃会議	92,000	92,000
04	衛生費	02	清掃費	02	ごみ処理費	環境センター総務事業	負担金	廃棄物処理施設技術管理者協議会	10,000	10,000
04	衛生費	02	清掃費	03	し尿処理費	汚泥処理センター総務事業	研修負担金	研修負担金	0	82,000
04	衛生費	02	清掃費	03	し尿処理費	汚泥処理センター総務事業	交付金	汚泥処理センター環境保全委員会	100,000	0
04	衛生費	02	清掃費	03	し尿処理費	汚泥処理センター総務事業	交付金	大西町内会	100,000	50,040,000
04	衛生費	02	清掃費	03	し尿処理費	汚泥処理センター総務事業	交付金	福岡地区環境保全委員会	0	100,000
04	衛生費	03	環境費	01	環境費	公害対策事業	負担金	県環境推進協会	20,000	20,000
04	衛生費	03	環境費	01	環境費	公害対策事業	負担金	市環境推進協会	10,000	10,000
04	衛生費	03	環境費	01	環境費	公害対策事業	補助金	アスベスト対策事業	933,000	0
04	衛生費	03	環境費	01	環境費	下水道事業会計(個別分)繰出金事業	負担金	個別排水処理事業(企業償還利子分等)	1,855,000	1,659,000
04	衛生費	03	環境費	01	環境費	合併処理浄化槽整備事業	負担金	県合併処理浄化槽普及促進協議会	25,000	26,000
04	衛生費	03	環境費	01	環境費	合併処理浄化槽整備事業	補助金	家庭用合併処理浄化槽設置整備事業	38,920,000	32,536,000
04	衛生費	03	環境費	01	環境費	地球温暖化対策推進事業	補助金	自然エネルギー活用推進事業	5,885,000	4,869,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(医師の派遣を受けることに要する経費)	40,097,000	41,764,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(医師確保対策に要する経費)	32,167,000	30,286,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(医師及び看護師等の研究研修に要する経費)	14,541,000	14,541,000

# 節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項	目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額			
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(院内保育所の運営に要する経費)	11,000,000	12,500,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(企業債償還利子分)	17,827,000	18,980,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費)	94,131,000	91,192,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(救急医療の確保に要する経費)	159,543,000	130,758,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(共済追加費用の負担に要する経費)	34,553,000	34,812,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(公立病院改革プランに要する経費)	4,400,000	6,662,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(高度医療に要する経費)	71,632,000	63,601,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(児童手当に要する経費)	17,870,000	17,860,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(周産期医療に要する経費)	151,156,000	132,947,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(小児医療に要する経費)	53,608,000	74,751,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	負担金	中津川市民病院(不採算地区に所在する中核)	30,728,000	0
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	市民病院繰出金事業	補助金	中津川市民病院(地方創生臨時交付金)	28,798,000	0
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	負担金	坂下診療所(リハビリテーション医療に要する経費)	1,585,000	6,150,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	負担金	坂下診療所(医師確保対策に要する経費)	12,349,000	12,527,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	負担金	坂下診療所(医師及び看護師等の研究研修に要する経費)	618,000	1,300,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	負担金	坂下診療所(企業債償還利子分)	29,840,000	32,826,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	負担金	坂下診療所(基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費)	6,244,000	7,732,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	負担金	坂下診療所(共済追加費用の負担に要する経費)	1,336,000	3,072,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	負担金	坂下診療所(高度医療に要する経費)	6,631,000	9,529,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	負担金	坂下診療所(児童手当に要する経費)	1,320,000	1,420,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	負担金	坂下診療所(職員退職手当に要する経費)	17,422,871	32,928,401
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	負担金	坂下診療所(特別分)	98,000,000	0
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	負担金	坂下診療所(不採算地区診療所の運営に要する経費)	15,000,000	42,000,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	補助金	坂下診療所(地方創生臨時交付金)	1,770,000	0
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下診療所繰出金事業	補助金	坂下診療所(特別分)	0	137,000,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下老人保健施設繰出金事業	負担金	坂下老人保健施設(企業債償還利子分)	324,000	417,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下老人保健施設繰出金事業	負担金	坂下老人保健施設(基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費)	6,456,000	7,391,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下老人保健施設繰出金事業	負担金	坂下老人保健施設(共済追加費用の負担に要する経費)	2,583,000	2,643,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下老人保健施設繰出金事業	負担金	坂下老人保健施設(児童手当に要する経費)	2,760,000	2,800,000
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下老人保健施設繰出金事業	負担金	坂下老人保健施設(職員退職手当)	10,455,897	0
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下老人保健施設繰出金事業	負担金	坂下老人保健施設(退職手当に要する経費)	0	27,481,005
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下老人保健施設繰出金事業	負担金	坂下老人保健施設(特別分)	52,000,000	0
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下老人保健施設繰出金事業	補助金	坂下老人保健施設(地方創生臨時交付金)	2,500,000	0
04	衛生費	04	病院費	01	病院費	坂下老人保健施設繰出金事業	補助金	坂下老人保健施設(特別分)	0	43,000,000
04	衛生費	05	水道費	01	上水道費	水道事業会計繰出金事業	負担金	水道事業(企業債償還利子分)	16,982,000	19,345,000
04	衛生費	05	水道費	01	上水道費	水道事業会計繰出金事業	負担金	水道事業(高料金対策)	13,657,000	20,382,000
04	衛生費	05	水道費	01	上水道費	水道事業会計繰出金事業	負担金	水道事業(児童手当に要する経費)	240,000	516,000
05	労働費	01	労働諸費	01	労働諸費	雇用対策事業	研修負担金	研修負担金	19,800	10,700
05	労働費	01	労働諸費	01	労働諸費	雇用対策事業	補助金	雇用安定支援事業	0	7,534,823
05	労働費	01	労働諸費	01	労働諸費	雇用対策事業	補助金	雇用安定支援事業(繰越明許分)	201,210	0
05	労働費	01	労働諸費	01	労働諸費	若者の地元定着推進事業	補助金	産業事情視察促進事業	627,580	205,700
05	労働費	01	労働諸費	01	労働諸費	勤労者福祉対策事業	補助金	中津川・恵那地域勤労者福祉サービスセンター	8,784,000	8,784,000
05	労働費	01	労働諸費	01	労働諸費	勤労者福祉対策事業	補助金	労働者福祉協議会	1,300,000	1,300,000
06	農林費	01	農業費	01	農業委員会費	農業委員会事業	負担金	ぎふ農業委員会女性ネットワーク	6,000	0



節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項	目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額	
06	農林費	01 農業費	01 農業委員会費	農業委員会事業	負担金	岐阜県女性農業委員協議会	0	6,000
06	農林費	01 農業費	01 農業委員会費	農業委員会事業	負担金	県農業会議	909,000	909,000
06	農林費	01 農業費	02 農業総務費	農業政策事業	補助金	農業制度資金助成事業	464,070	539,847
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	農地・担い手対策事業	補助金	スマート農業技術導入支援事業	4,889,000	0
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	農地・担い手対策事業	補助金	機構集積協力金	181,500	0
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	農地・担い手対策事業	補助金	畦畔管理省力化事業	0	223,000
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	農地・担い手対策事業	補助金	施設園芸等就農推進事業	579,600	0
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	農地・担い手対策事業	補助金	収入保険加入促進事業	660,000	0
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	農地・担い手対策事業	補助金	集落営農組織等育成支援事業	0	3,753,000
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	農地・担い手対策事業	補助金	農業6次産業化促進支援事業	170,000	1,742,000
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	農地・担い手対策事業	補助金	米政策改革対応支援事業	14,921,000	18,762,000
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	水田農業振興事業	交付金	経営所得安定対策推進事業	8,111,000	10,878,587
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	鳥獣害対策推進事業	補助金	対象鳥獣捕獲事業	4,336,194	3,427,958
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	鳥獣害対策推進事業	補助金	鳥獣被害防止施設設置事業	534,400	634,200
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	中山間地域等直接支払推進事業	交付金	中山間地域等直接支払事業	329,160,228	328,252,851
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	多面的機能支払推進事業	交付金	多面的機能支払推進事業	96,425,034	95,977,596
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	新規就農者総合支援事業	負担金	東美濃農業協同組合	36,069	36,300
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	新規就農者総合支援事業	補助金	ぎふ農業経営者育成発展支援事業	1,000,000	0
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	新規就農者総合支援事業	補助金	経営継承・発展支援事業	1,000,000	0
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	新規就農者総合支援事業	補助金	後継者等就農給付金事業	0	1,000,000
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	新規就農者総合支援事業	補助金	新規就農者支援事業	2,380,000	3,290,000
06	農林費	01 農業費	03 農業振興費	新規就農者総合支援事業	補助金	農業次世代人材投資資金事業	13,483,497	14,250,000
06	農林費	01 農業費	04 農産園芸振興費	農産物ブランド化推進事業	補助金	ミネラル野菜ブランド化確立支援事業	1,278,000	1,190,000
06	農林費	01 農業費	04 農産園芸振興費	元気な農業産地構造改革支援事業	補助金	トマト品質向上安定生産施設整備事業	1,268,000	4,549,000
06	農林費	01 農業費	04 農産園芸振興費	元気な農業産地構造改革支援事業	補助金	基幹の共同利用施設整備事業	5,588,000	2,223,000
06	農林費	01 農業費	04 農産園芸振興費	元気な農業産地構造改革支援事業	補助金	栗生産基盤整備対策事業	295,000	15,000
06	農林費	01 農業費	04 農産園芸振興費	元気な農業産地構造改革支援事業	補助金	残留農薬自主検査支援事業	0	32,000
06	農林費	01 農業費	04 農産園芸振興費	地産地消推進事業	補助金	学校給食地産地消推進事業	1,079,238	867,352
06	農林費	01 農業費	04 農産園芸振興費	地産地消推進事業	補助金	農産物販路拡大支援事業	723,831	719,662
06	農林費	01 農業費	05 畜産業費	畜産振興対策事業	負担金	岐阜県食肉基幹市場建設促進協議会	5,000	5,000
06	農林費	01 農業費	05 畜産業費	畜産振興対策事業	負担金	東濃地域畜産振興会	158,000	158,000
06	農林費	01 農業費	05 畜産業費	畜産振興対策事業	負担金	美濃酪連乳業工場機能向上推進事業協議会	10,000	10,000
06	農林費	01 農業費	05 畜産業費	畜産振興対策事業	補助金	強い畜産構造改革支援事業	6,580,000	10,046,000
06	農林費	01 農業費	05 畜産業費	畜産振興対策事業	補助金	効率的乳用後継牛確保対策支援事業	1,050,000	1,350,000
06	農林費	01 農業費	05 畜産業費	畜産振興対策事業	補助金	出荷負担経費支援事業	0	5,859,700
06	農林費	01 農業費	05 畜産業費	畜産振興対策事業	補助金	中津川市畜産振興会	288,000	288,000
06	農林費	01 農業費	05 畜産業費	畜産振興対策事業	補助金	乳用初妊牛増頭対策支援事業	1,430,000	130,000
06	農林費	01 農業費	05 畜産業費	畜産振興対策事業	補助金	繁殖雌牛増頭支援事業	1,200,000	3,600,000
06	農林費	01 農業費	05 畜産業費	畜産振興対策事業	補助金	飛騨牛優良雌牛保留対策事業	468,000	468,000
06	農林費	01 農業費	06 家畜診療所費	家畜診療所事業	負担金	獣医師会	54,000	72,000
06	農林費	01 農業費	06 家畜診療所費	家畜診療所事業	補助金	牛異常産子防対策事業	374,599	335,524
06	農林費	01 農業費	06 家畜診療所費	家畜診療所事業	補助金	飛騨牛素牛確保推進事業	640,000	665,303
06	農林費	02 農地費	01 農地総務費	農地総務事業	負担金	県土地改良事業団体連合会	2,052,000	1,991,000
06	農林費	02 農地費	01 農地総務費	農地総務事業	負担金	美濃東部区域農用地総合整備事業	97,663	97,663

節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項		目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額
06	農林費	02 農地費	02 土地改良費	土地改良整備事業	負担金	県営かんがい排水事業	11,249,790	0
06	農林費	02 農地費	02 土地改良費	土地改良整備事業	負担金	県営ため池防災対策事業	12,908,280	6,284,850
06	農林費	02 農地費	02 土地改良費	土地改良整備事業	負担金	県営地域ため池総合整備事業	26,057,639	2,511,176
06	農林費	02 農地費	02 土地改良費	土地改良整備事業	負担金	県営中山間地域総合整備事業	17,648,044	34,364,820
06	農林費	02 農地費	02 土地改良費	土地改良整備事業	負担金	県営農業競争力強化基盤整備事業	7,874,842	7,104,982
06	農林費	02 農地費	02 土地改良費	土地改良整備事業	負担金	県営農地中間管理機構関連農地整備事業	7,304,499	6,000,000
06	農林費	02 農地費	02 土地改良費	土地改良整備事業	負担金	県営農道施設強化対策事業	15,874,925	6,810,650
06	農林費	02 農地費	02 土地改良費	土地改良整備事業	補助金	農業経営高度化支援事業	2,300,000	20,000,000
06	農林費	02 農地費	03 農業集落排水整備費	下水道事業会計(農集分)繰出金事業	負担金	農業集落排水事業(企業債償還利子分等)	338,679,000	354,312,000
06	農林費	03 林業費	01 林業総務費	林業総務事業	負担金	オリパラ木材提供負担金	64,440	0
06	農林費	03 林業費	01 林業総務費	林業総務事業	負担金	岐阜県緑化推進委員会	10,000	10,000
06	農林費	03 林業費	01 林業総務費	林業総務事業	負担金	岐阜県林業労働力確保支援センター	84,000	84,000
06	農林費	03 林業費	01 林業総務費	林業総務事業	負担金	東濃桜振興会	45,000	45,000
06	農林費	03 林業費	01 林業総務費	林業総務事業	負担金	日本さくらの会	10,000	10,000
06	農林費	03 林業費	01 林業総務費	林業総務事業	負担金	日本森林技術協会	6,000	6,000
06	農林費	03 林業費	01 林業総務費	林業総務事業	負担金	木材利用推進全国会議	0	2,000
06	農林費	03 林業費	01 林業総務費	林業総務事業	補助金	緑化推進事業	152,000	152,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	地域木材需要拡大事業	負担金	岐阜県産直住宅協会	280,000	280,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	地域木材需要拡大事業	負担金	中津川市産直住宅振興会	17,000	22,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	地域木材需要拡大事業	負担金	林業・木材産業連携協議会	286,189	500,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	地域木材需要拡大事業	補助金	産直住宅日本一推進事業	1,565,000	2,665,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	地域木材需要拡大事業	補助金	地域産材製材促進事業	5,451,000	7,477,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	地域木材需要拡大事業	補助金	地域産材利用促進事業	0	373,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	地域木材需要拡大事業	補助金	東濃桜と飛騨の杉の家づくり事業	7,249,000	9,506,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	地域木材需要拡大事業	交付金	中津川市産直住宅振興会	200,000	159,430
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	林業振興事業	負担金	加子母森林組合	336,000	344,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	林業振興事業	負担金	岐阜県水源造林推進協議会	10,000	10,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	林業振興事業	負担金	山林協会	2,548,000	2,545,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	森林整備促進事業	補助金	間伐促進事業	0	12,691,797
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	森林整備促進事業	補助金	森林・山村多面的機能発揮対策事業	525,000	539,600
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	森林整備促進事業	補助金	森林の公益的機能増進事業	0	63,200
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	森林整備促進事業	補助金	森林整備促進事業	13,349,480	0
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	森林整備促進事業	補助金	美しい森林づくり基盤整備事業	0	884,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	千年の森磨き上げ事業	交付金	千年の森磨き上げ事業	495,000	146,016
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	木材関連産業人材確保事業	補助金	新規林業労働者支度支援事業	0	1,538,850
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	木材関連産業人材確保事業	補助金	森の担い手育成支援事業	3,690,179	0
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	木材関連産業人材確保事業	補助金	民間団体活動支援事業	0	78,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	木材関連産業人材確保事業	補助金	林業就業移住支援事業	1,800,000	0
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	木材関連産業人材確保事業	補助金	林業従事者等修学支援事業	0	100,000
06	農林費	03 林業費	02 林業振興費	木材関連産業人材確保事業	補助金	林業労働力資格取得事業	0	513,050
06	農林費	03 林業費	04 林道費	林道整備事業	負担金	治山林道研究会	27,000	27,000
06	農林費	03 林業費	04 林道費	林道整備事業	負担金	森林基幹道協議会	8,000	8,000
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	負担金	岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金	34,244,980	133,829,092
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	負担金	岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(繰越明許分)	26,405,000	0

節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項	目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額	
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	負担金	県計量協会	1,000	1,000
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	負担金	中小企業団体中央会	30,000	30,000
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	プレミアム付商品券発行事業	370,316,801	572,215,685
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	安心・安全準備経費への支援事業(繰越明許分)	53,933,000	0
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	安全・安心準備経費への支援事業	35,586,000	82,027,000
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	飲食店等総合支援事業	0	20,888,018
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	感染による一時閉鎖事業所支援事業	1,000,000	750,000
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	起業支援融資利子補給金	882,880	812,160
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	元気都市づくり支援事業(全域)	19,337,360	13,082,622
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	事業継続支援事業	400,000	0
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	小規模事業者活性化事業	6,000,000	0
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	小規模事業者経営改善資金融資利子補給金	1,137,130	3,138,510
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	小口融資保証料補給金	6,958,940	12,335,960
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	小口融資利子補給金	3,009,300	0
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	中津川商工会議所	4,350,000	4,350,000
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	商業振興事業	補助金	中津川北商工会	18,000,000	18,000,000
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	中心市街地活性化推進事業	補助金	まちづくり会社	495,000	4,500,000
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	中心市街地活性化推進事業	補助金	元気都市づくり支援事業	1,281,000	408,000
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	中心市街地活性化推進事業	補助金	中心市街地活性化協議会	1,070,000	1,070,000
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	特産品振興事業	負担金	恵那食品衛生協会	6,000	6,000
07	商工費	01 商工費	01 商業振興費	特産品振興事業	負担金	日本貿易振興会	370,000	370,000
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	工業振興事業	補助金	技術研修等派遣事業	345,780	146,750
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	工業振興事業	補助金	勤労者技能検定事業	497,200	63,900
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	工業振興事業	補助金	新型コロナウイルス感染症対応事業者応援事業	0	9,590,000
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	工業振興事業	補助金	認証等取得支援事業	0	900,000
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	工業振興事業	交付金	産業振興事業	245,000	245,000
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	発明工夫展事業	負担金	くらしの知恵創作展	360,000	0
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	発明工夫展事業	負担金	県発明工夫展	20,000	20,000
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	発明工夫展事業	負担金	発明協会	117,000	30,000
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	発明工夫展事業	補助金	ロボットのまちづくり次世代育成事業	270,000	270,000
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	地場産業振興事業	補助金	中小企業支援センター	2,000,000	2,000,000
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	地場産業振興事業	補助金	販路拡大支援事業	663,760	323,250
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	企業立地奨励事業	補助金	企業立地奨励金	133,420,322	54,943,371
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	企業立地奨励事業	補助金	企業立地奨励金(繰越明許分)	29,000,000	0
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	企業立地奨励事業	補助金	雇用促進奨励金	11,700,000	3,300,000
07	商工費	01 商工費	02 工業振興費	企業立地奨励事業	補助金	事業所設置奨励金	67,886,354	95,234,641
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	負担金	岐阜県温泉協会	30,000	30,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	負担金	岐阜県観光連盟	325,000	327,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	負担金	森林浴の森日本100選	9,000	30,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	負担金	全国街道交流会議	50,000	50,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	負担金	道の駅連絡協議会	400,000	400,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	負担金	美濃中山道連合	80,000	80,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	補助金	やさか観光協会	470,000	470,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	補助金	観光振興路線自主運行バス事業	0	60,398

節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項		目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	補助金	根の上高原観光事業	170,978	136,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	補助金	新型コロナウイルス対策観光施設等利用促進事業	0	36,783,272
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	補助金	新型コロナウイルス対策観光振興事業	0	12,071,339
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	補助金	中津川夏まつり	3,000,000	0
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	補助金	中津川観光協会	2,040,000	2,040,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	補助金	馬籠観光協会	1,598,000	1,598,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	補助金	蛭川観光協会	188,000	188,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光推進事業	交付金	中津川ふるさとじまん祭実行委員会	5,640,000	856,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光広域連携事業	負担金	ぎふロケツリゾート協議会	4,500	72,500
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光広域連携事業	負担金	下呂・中津川広域観光振興協議会	3,500,000	3,500,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光広域連携事業	負担金	杉原千畝ルート推進協議会	154,000	0
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光広域連携事業	負担金	中津川・恵那観光推進協議会	1,000,000	1,000,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光広域連携事業	負担金	中部国際空港連携事業	100,000	200,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光広域連携事業	負担金	東美濃歴史街道協議会	1,300,000	2,000,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光広域連携事業	負担金	木曾観光連盟	2,112,000	2,112,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光広域連携事業	負担金	木曾広域連合	94,000	94,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光広域連携事業	負担金	萬岳荘運営協議会	600,000	600,000
07	商工費	01 商工費	03 観光費	観光施設管理事業	補助金	施設維持管理補助事業	9,855,442	10,192,123
07	商工費	01 商工費	03 観光費	外国人観光促進事業	負担金	外国人観光客誘致促進協議会	200,000	200,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	研修負担金	研修負担金	9,000	12,135
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	街路事業促進協議会	30,000	0
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	岐阜県無電柱化促進協議会	10,000	10,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	恵那蛭川東白川線・白川福岡線改修促進期成	8,000	8,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	県河川協会	94,000	94,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	県国道協会	30,000	55,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	県砂防協会	792,000	704,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	県水源地域対策協議会	10,000	10,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	県道王滝加子母付知線改良促進期成同盟会	15,000	15,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	県道路協会	432,000	323,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	公園緑地協会	38,000	38,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	国道256号整備促進期成同盟会	46,000	46,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	三河・東美濃地域間高規格幹線道路促進期成同盟会	2,890	2,890
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	市町村道整備促進期成同盟会	19,000	19,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	雪センター	80,000	80,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	中津地区災害対策協議会	250,000	250,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	都市公園整備促進協議会	42,000	42,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	土木講習会等	10,000	19,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	東海環状地域整備促進協議会	10,000	10,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	東濃5市東西幹線道路整備促進協議会	10,000	10,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	東濃砂防協会	136,000	81,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	日本道路協会	30,000	30,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	濃飛横断自動車道期成同盟会	140,000	100,000
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	土木総務事務事業	負担金	無電柱化を推進する市区町村長の会	1,000	3,000
08	土木費	01 土木管理費	02 建築指導費	住宅・建築物耐震化促進事業	補助金	木造住宅耐震化・リフォーム事業	10,488,000	10,294,000

節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項		目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額	
08	土木費	01	土木管理費	02	建築指導費	建築指導事業	研修負担金	0	21,000
08	土木費	01	土木管理費	02	建築指導費	建築指導事業	補助金	16,000	340,000
08	土木費	01	土木管理費	04	国土調査費	国土調査事業	負担金	56,000	70,000
08	土木費	02	道路橋りょう費	01	道路橋りょう総務費	道路橋りょう設計管理事業	負担金	2,220,960	2,230,780
08	土木費	02	道路橋りょう費	03	道路新設改良費	道路新設改良事業	負担金	12,103,774	67,987,708
08	土木費	02	道路橋りょう費	03	道路新設改良費	道路新設改良事業	負担金	550,875	14,449,749
08	土木費	02	道路橋りょう費	03	道路新設改良費	道路新設改良事業	負担金	16,057,641	18,247,557
08	土木費	02	道路橋りょう費	03	道路新設改良費	濃飛横断自動車道関連道路整備事業	負担金	34,712,300	30,255,470
08	土木費	02	道路橋りょう費	03	道路新設改良費	リニア中央幹線関連道路整備事業	負担金	0	10,000,000
08	土木費	03	河川費	01	河川総務費	急傾斜地崩壊防止事業	負担金	0	15,600,000
08	土木費	03	河川費	01	河川総務費	急傾斜地崩壊防止事業	負担金	110,000	0
08	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	都市計画総務事業	負担金	0	43,000
08	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	都市計画総務事業	負担金	181,000	189,000
08	土木費	04	都市計画費	01	都市計画総務費	景観形成推進事業	補助金	1,104,287	1,550,768
08	土木費	04	都市計画費	03	下水道整備費	下水道事業会計(公共分)繰出金事業	負担金	366,746,000	355,367,000
08	土木費	04	都市計画費	03	下水道整備費	下水道事業会計(公共分)繰出金事業	負担金	0	2,841,000
08	土木費	04	都市計画費	03	下水道整備費	下水道事業会計(公共分)繰出金事業	負担金	628,000	956,000
08	土木費	04	都市計画費	03	下水道整備費	下水道事業会計(公共分)繰出金事業	負担金	21,000,000	53,100,000
08	土木費	04	都市計画費	03	下水道整備費	下水道事業会計(公共分)繰出金事業	負担金	12,600,000	0
08	土木費	04	都市計画費	03	下水道整備費	下水道事業会計(特環分)繰出金事業	負担金	702,809,000	696,782,000
08	土木費	04	都市計画費	03	下水道整備費	下水道事業会計(特環分)繰出金事業	負担金	0	851,000
08	土木費	04	都市計画費	03	下水道整備費	下水道事業会計(特環分)繰出金事業	負担金	120,000	0
08	土木費	04	都市計画費	04	土地区画整理費	リニア駅周辺土地区画整理事業	研修負担金	63,800	81,400
08	土木費	04	都市計画費	04	土地区画整理費	リニア駅周辺土地区画整理事業	負担金	30,000	30,000
08	土木費	05	住宅費	01	住宅管理費	住宅資金利子補給事業	補助金	63,880	80,146
09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	消防本部事務事業	研修負担金	183,500	32,000
09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	消防本部事務事業	負担金	24,000	24,000
09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	消防本部事務事業	負担金	1,000	1,000
09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	消防本部事務事業	負担金	4,037,643	3,862,110
09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	消防本部事務事業	負担金	7,500	15,000
09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	消防本部事務事業	負担金	1,500	1,500
09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	消防本部事務事業	負担金	187,000	254,000
09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	消防本部事務事業	負担金	57,100	57,100
09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	消防本部事務事業	負担金	1,927,000	1,912,000
09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	消防本部事務事業	補助金	300,000	350,000
09	消防費	01	消防費	01	常備消防費	庁舎消防車等維持管理事業	負担金	109,332	108,073
09	消防費	01	消防費	02	非常備消防費	消防団員活動事業	負担金	12,000	9,500
09	消防費	01	消防費	02	非常備消防費	消防団員活動事業	負担金	425,400	427,700
09	消防費	01	消防費	02	非常備消防費	消防団員活動事業	負担金	33,086,890	36,367,890
09	消防費	01	消防費	02	非常備消防費	消防団員活動事業	負担金	4,108,500	4,131,000
09	消防費	01	消防費	02	非常備消防費	消防団員活動事業	交付金	7,840,000	7,675,000
09	消防費	01	消防費	02	非常備消防費	消防団員活動事業	交付金	600,000	293,052
09	消防費	01	消防費	03	消防施設費	消防施設建設事業	負担金	4,408,500	3,500,000
09	消防費	01	消防費	04	防災対策費	防災情報システム事業	研修負担金	60,868	0

節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項	目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額			
09	消防費	01	消防費	04	防災対策費	防災情報システム事業	負担金	無線電波使用費	164,400	238,650
09	消防費	01	消防費	04	防災対策費	総合防災対策事業	負担金	県水防協会	30,000	30,000
09	消防費	01	消防費	04	防災対策費	災害ボランティア団体活動支援事業	負担金	恵那山山岳遭難対策協議会	50,000	50,000
10	教育費	01	教育総務費	01	教育委員会費	教育委員会運営事業	負担金	教育長会	20,000	20,000
10	教育費	01	教育総務費	01	教育委員会費	教育委員会運営事業	負担金	市町村教育委員会連合会	156,500	156,500
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	事務局費	負担金	公立学校施設整備期成会	10,000	10,000
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	事務局費	交付金	中津川市PTA連合会	600,000	600,000
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	遠距離通学事業	補助金	遠距離通学費	3,536,680	3,995,920
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学校教育総務事業	負担金	教科書採択協議会	0	287,000
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学校教育総務事業	負担金	県へき地複式教育研究会	29,000	27,500
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学校教育総務事業	負担金	東濃へき地教育振興会	111,700	104,200
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学校教育総務事業	負担金	東濃地区教育推進協議会	547,800	568,600
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学校教育総務事業	負担金	東濃地区小中高生徒指導連絡協議会	12,000	12,000
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学校教育総務事業	交付金	小中学校教頭会研修事業	194,000	194,000
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学校教育総務事業	交付金	生きる力が育つ生徒指導推進事業	378,000	378,000
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学校教育総務事業	交付金	夢と創造力を育む総合的学習の推進事業	2,940,000	2,940,000
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学力向上支援事業	補助金	英語力向上支援事業	0	692,000
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学力向上支援事業	補助金	修学旅行等の中止に伴う支援事業	0	168,451
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学力向上支援事業	補助金	修学旅行等中止に伴う支援事業	507,628	0
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学力向上支援事業	交付金	教育課題推進指定校事業	770,000	160,000
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学力向上支援事業	交付金	東濃地区教育推進研修校事業	80,000	80,000
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	学力向上支援事業	交付金	魅力ある授業づくり事業	364,000	364,000
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	中津川市の未来を担う人材育成事業	負担金	岐阜サマー・サイエンス・スクール開催事業	1,480,000	0
10	教育費	01	教育総務費	02	事務局費	中津川市の未来を担う人材育成事業	補助金	日帰り修学旅行事業	0	211,950
10	教育費	01	教育総務費	03	教育研修所費	研修所事務事業	負担金	教育研究会等	305,100	306,650
10	教育費	01	教育総務費	03	教育研修所費	子ども自立援助事業	負担金	教育相談員協議会等	5,000	25,000
10	教育費	02	小学校費	01	学校管理費	小学校教育充実事業	交付金	ふれあい社会見学事業	1,320,032	1,522,707
10	教育費	02	小学校費	01	学校管理費	小学校教育充実事業	交付金	科学探検事業	0	309,034
10	教育費	02	小学校費	01	学校管理費	小学校教育充実事業	交付金	小学校校長会研修事業	210,000	210,000
10	教育費	03	中学校費	02	教育振興費	中学校教育充実事業	負担金	中学校体育連盟	308,790	0
10	教育費	03	中学校費	02	教育振興費	中学校教育充実事業	交付金	中学校校長会研修事業	153,000	153,000
10	教育費	03	中学校費	02	教育振興費	中学校教育充実事業	交付金	中学校部活動充実事業	1,900,000	0
10	教育費	04	高等学校費	01	高等学校管理費	阿木高校管理事務事業	負担金	高等学校長会	33,830	31,110
10	教育費	04	高等学校費	01	高等学校管理費	阿木高校管理事務事業	負担金	水路組合費	500	500
10	教育費	04	高等学校費	01	高等学校管理費	阿木高校管理事務事業	負担金	定時制通信制教育振興会	48,920	57,560
10	教育費	04	高等学校費	02	教育振興費	高等学校教育充実事業	補助金	キャリアカウンセラー設置事業	735,000	995,000
10	教育費	04	高等学校費	02	教育振興費	高等学校教育充実事業	補助金	高等学校部活動充実事業	400,000	0
10	教育費	04	高等学校費	02	教育振興費	農場実習事業	補助金	農場クラブ充実事業	90,000	0
10	教育費	05	幼稚園費	01	幼稚園費	公立幼稚園事業	負担金	日本スポーツ振興センター	32,205	35,340
10	教育費	05	幼稚園費	01	幼稚園費	公立幼稚園事業	負担金	幼稚園研究会	95,100	69,000
10	教育費	05	幼稚園費	01	幼稚園費	公立幼稚園事業	負担金	幼稚園長会	95,600	126,200
10	教育費	05	幼稚園費	01	幼稚園費	私立幼稚園助成事業	負担金	私立幼稚園利用負担金	116,385,370	114,812,580
10	教育費	05	幼稚園費	01	幼稚園費	私立幼稚園助成事業	補助金	園給食県産水産物提供推進事業	0	160,054
10	教育費	05	幼稚園費	01	幼稚園費	私立幼稚園助成事業	補助金	園給食飛騨牛提供推進事業	0	225,381

節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項	目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額	
10	教育費	05 幼稚園費	01 幼稚園費	私立幼稚園助成事業	補助金	私立幼稚園助成事業	7,868,000	7,651,000
10	教育費	05 幼稚園費	01 幼稚園費	私立幼稚園助成事業	補助金	私立幼稚園読み聞かせ・読書活動助成事業	206,870	207,320
10	教育費	05 幼稚園費	01 幼稚園費	私立幼稚園助成事業	補助金	食物アレルギー対策事業	250,000	0
10	教育費	05 幼稚園費	01 幼稚園費	私立幼稚園助成事業	補助金	補足給付費事業	2,356,850	1,768,920
10	教育費	05 幼稚園費	01 幼稚園費	私立幼稚園助成事業	補助金	臨時特例給食費補助事業	0	4,176,780
10	教育費	06 社会教育費	01 生涯学習推進費	生涯学習総務事業	研修負担金	研修負担金	5,000	0
10	教育費	06 社会教育費	01 生涯学習推進費	生涯学習総務事業	負担金	視聴覚連絡協議会	9,000	9,000
10	教育費	06 社会教育費	01 生涯学習推進費	生涯学習総務事業	負担金	社会教育委員連絡協議会	130,000	130,000
10	教育費	06 社会教育費	01 生涯学習推進費	生涯学習総務事業	交付金	生活学校事業	57,000	57,000
10	教育費	06 社会教育費	01 生涯学習推進費	交流事業	負担金	国際交流センター	20,000	20,000
10	教育費	06 社会教育費	01 生涯学習推進費	交流事業	補助金	中津川市姉妹都市友好推進協会	540,000	540,000
10	教育費	06 社会教育費	02 公民館費	公民館総務事業	負担金	テレビ共同組合	12,000	12,000
10	教育費	06 社会教育費	02 公民館費	公民館総務事業	負担金	公民館連絡協議会等	102,000	102,000
10	教育費	06 社会教育費	02 公民館費	公民館総務事業	交付金	婦人会育成事業	141,000	42,000
10	教育費	06 社会教育費	02 公民館費	青少年健全育成事業	負担金	青少年育成推進指導員連絡協議会	26,000	26,000
10	教育費	06 社会教育費	02 公民館費	青少年健全育成事業	交付金	子ども会育成指導者連絡協議会等	630,000	540,000
10	教育費	06 社会教育費	02 公民館費	青少年健全育成事業	交付金	青少年健全育成推進市民会議	2,917,000	3,073,000
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	芝居小屋管理事業	負担金	水道工事費	0	101,700
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	芝居小屋管理事業	負担金	全国芝居小屋会議	30,000	30,000
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	芝居小屋管理事業	補助金	演劇フェスティバル事業	540,000	0
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	芝居小屋管理事業	補助金	芝居小屋公演事業	156,000	15,000
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	芝居小屋管理事業	補助金	明治座クラシックコンサート事業	550,000	293,000
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	文化振興事業	交付金	文化活動事業	25,000	0
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	文化振興事業	交付金	文芸祭事業	315,000	114,000
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	文化団体体育成事業	補助金	歌舞伎保存会等事業	1,044,000	839,000
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	文化団体体育成事業	補助金	芸能文化保存事業	567,000	400,000
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	文化団体体育成事業	補助金	地歌舞伎等振興支援事業	396,000	74,000
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	文化団体体育成事業	補助金	文化活動事業	2,838,000	2,357,000
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	文化団体体育成事業	交付金	伝統芸能活用支援事業	270,000	270,000
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	文化財保護事業	負担金	全国史跡整備市町村協議会	50,000	70,000
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	文化財保護事業	負担金	木曾地域文化遺産活性化協議会	20,000	0
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	文化財保護事業	補助金	文化財保護事業	445,500	300,000
10	教育費	06 社会教育費	03 文化振興費	文化財保護事業	交付金	無形民俗文化財保護事業	1,012,000	1,012,000
10	教育費	06 社会教育費	04 図書館費	図書館総務事業	研修負担金	研修負担金	20,000	25,000
10	教育費	06 社会教育費	04 図書館費	図書館総務事業	負担金	公共図書館協議会	23,000	23,000
10	教育費	06 社会教育費	04 図書館費	図書館総務事業	負担金	日本図書館協会	37,000	37,000
10	教育費	06 社会教育費	04 図書館費	読書推進事業	交付金	市民協働読書活動推進事業	86,000	86,000
10	教育費	06 社会教育費	04 図書館費	読書推進事業	交付金	中津川えほんジャンボリー実行委員会	350,000	0
10	教育費	06 社会教育費	04 図書館費	読書推進事業	交付金	中津川市読書サークル連絡協議会等	190,000	190,000
10	教育費	06 社会教育費	05 博物館費	苗木遠山史料館事業	研修負担金	研修負担金	0	3,700
10	教育費	06 社会教育費	05 博物館費	苗木遠山史料館事業	負担金	博物館協会等	15,000	15,000
10	教育費	06 社会教育費	05 博物館費	鉾物博物館事業	負担金	博物館協会等	55,000	55,000
10	教育費	07 保健体育費	01 体育振興費	スポーツ政策事業	負担金	スポーツ推進委員連絡協議会	45,200	107,200
10	教育費	07 保健体育費	01 体育振興費	スポーツ政策事業	負担金	東京2020オリンピック聖火リレー岐阜県実行委員会	0	2,818,000

節別明細表(負担金補助及び交付金)

(単位:円)

款	項	目	事業名称	細節	説明	R3決算額	R2決算額	
10	教育費	07 保健体育費	01 体育振興費	スポーツ政策事業	交付金	ホストタウン実行委員会	5,771,902	248,000
10	教育費	07 保健体育費	01 体育振興費	スポーツ政策事業	交付金	ホストタウン実行委員会(繰越明許分)	8,085,314	0
10	教育費	07 保健体育費	01 体育振興費	スポーツ政策事業	交付金	市民1人1スポーツ推進事業	623,000	561,722
10	教育費	07 保健体育費	01 体育振興費	こどもの夢推進事業	交付金	市スポーツ少年団	2,275,000	2,378,000
10	教育費	07 保健体育費	01 体育振興費	体育団体大会助成事業	負担金	東濃総合体育大会	100,000	0
10	教育費	07 保健体育費	01 体育振興費	体育団体大会助成事業	補助金	中津川市レクリエーション協会	400,000	400,000
10	教育費	07 保健体育費	01 体育振興費	体育団体大会助成事業	交付金	中津川リレーマラソン大会	1,500,000	1,500,000
10	教育費	07 保健体育費	01 体育振興費	体育団体大会助成事業	交付金	中津川市体育協会	4,084,000	4,730,000
10	教育費	07 保健体育費	02 体育施設費	体育施設維持管理事業	負担金	県体育施設協会	12,000	0
10	教育費	07 保健体育費	02 体育施設費	体育施設維持管理事業	負担金	舞台峠ドーム	1,501,196	661,835
10	教育費	07 保健体育費	02 体育施設費	B&G海洋センター運営事業	負担金	B&G海洋センター	160,000	160,000
10	教育費	07 保健体育費	03 学校保健管理費	学校健康管理事業	負担金	恵那ブロック腎臓判定委員会	9,056	28,073
10	教育費	07 保健体育費	03 学校保健管理費	学校健康管理事業	負担金	日本スポーツ振興センター	5,603,860	5,714,920
10	教育費	07 保健体育費	03 学校保健管理費	学校健康管理事業	交付金	学校保健会事業	300,000	300,000
10	教育費	07 保健体育費	03 学校保健管理費	学校給食管理事業	負担金	栄養士会	156,000	159,000
10	教育費	07 保健体育費	03 学校保健管理費	学校給食管理事業	補助金	中津川市立学校給食関係事業者補助事業	0	6,207,019
10	教育費	07 保健体育費	03 学校保健管理費	学校給食管理事業	補助金	臨時特例給食費補助事業	0	277,584
10	教育費	07 保健体育費	03 学校保健管理費	食と文化の館運営事業	負担金	食品衛生協会	8,000	9,000



## ◎都市計画税の充当状況について

令和3年度中津川市一般会計決算における都市計画税の充当状況については、下記のとおりです。

令和3年度決算では、中津、坂本地区で整備中の下水道事業と過去に整備した都市計画道路や中津川公園、下水道のために借り入れた地方債の償還などを合わせた都市計画事業費約10億9千万円に対し、都市計画税約5億4千万円に新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金のうち都市計画税の減収補填分である約2千万円を加えた約5億6千万円を充てており、その占める割合は約51%です。都市計画税だけでは都市計画事業費を賅えないため、不足分については、市税、地方交付税など使途が特定されていない市が自らの裁量で使用できる財源(一般財源等)や地方債(借金)で賅っています。

### 【歳入】

都市計画税 556,540 千円

### 【歳出】

都市計画事業費 1,086,832 千円

(単位:千円)

事業名		令和3年度 決算額	財源内訳			
			特定財源		一般財源	
			国県支出金	その他	都市計画税	その他
都市 計画 事業 等	下水道事業	63,170	0	33,600	16,140	13,430
	街路事業	0	0	0	0	0
	公園事業	0	0	0	0	0
	市街地開発事業	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	小計	63,170	0	33,600	16,140	13,430
	土地区画整理事業	245,574	23,177	0	120,212	102,185
	地方債償還額	778,088	0	0	420,188	357,900
合計	1,086,832	23,177	33,600	556,540	473,515	

※ 都市計画税は、各事業に要する一般財源の比率に応じて按分し、充当しています。

## ◎入湯税の充当状況について

令和3年度中津川市一般会計決算における入湯税の充当状況については、下記のとおりです。

環境衛生施設や消防施設の整備、観光の振興などの事業に充てています。

入湯税を充てる事業には、市税等の一般財源や地方債等も充てられています。

### 【歳入】

入湯税 21,455 千円

### 【歳出】

入湯税を充てる事業 966,591 千円

(単位:千円)

事業名	令和3年度 決算額	財源内訳			
		特定財源		一般財源	
		国県支出金	その他	入湯税	その他
環境衛生施設整備事業	830,155	0	0	19,180	810,975
消防施設整備事業	36,850	2,000	25,400	215	9,235
観光振興事業	99,586	6,972	3,820	2,060	86,734
合計	966,591	8,972	29,220	21,455	906,944

※ 入湯税は、各事業に要する一般財源の比率に応じて按分し、充当しています。

## ◎森林環境譲与税を財源とした森林整備等に要する経費

令和3年度中津川市一般会計決算における森林環境譲与税の充当状況については、下記のとおりです。

森林環境譲与税は、間伐や路網といった森林整備、人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発に充てています。

### 【歳入】

森林環境譲与税 74,943 千円

### 【歳出】

森林環境譲与税を充てる事業 94,870 千円

(単位:千円)

事業名	令和3年度 決算額	財源内訳			
		特定財源		一般財源	
		国県支出金	その他	森林環境譲与税	その他
林業振興事業	6,836	0	0	3,083	3,753
森林整備促進事業	75,081	8,560	3	60,719	5,799
木材関連産業人材確保事業	12,953	1,350	0	11,141	462
合計	94,870	9,910	3	74,943	10,014

## ◎地方消費税交付金(社会保障財源化分)を財源とした社会保障施策に要する経費

令和3年度中津川市一般会計決算における地方消費税交付金(社会保障財源化分)の充当状況については、下記のとおりです。

### 【歳入】

地方消費税交付金	1,913,583 千円
うち社会保障財源化分	1,031,747 千円

### 【歳出】

地方消費税交付金(社会保障財源化分)を財源とした社会保障施策経費	7,016,466 千円
----------------------------------	--------------

(単位:千円)

事業名	令和3年度 決算額	財源内訳				
		特定財源		一般財源		
		国県支出金	その他	地方消費税 交付金 (社会保障財源化分)	その他	
社会福祉	公立保育所事業	566,120	4,069	101,680	140,318	320,053
	法人保育所事業	908,732	626,841	53,532	69,126	159,233
	公立幼稚園事業	44,343	375	44	13,413	30,511
	私立幼稚園助成事業	116,385	90,353	0	8,254	17,778
	総合支援給付事業	1,748,664	1,424,193	0	99,048	225,423
	生活扶助費	352,394	294,945	0	17,540	39,909
	小計	3,736,638	2,440,776	155,256	347,699	792,907
社会保険	国民健康保険事業会計 (事業勘定)繰出金事業	386,818	269,712	0	36,111	80,995
	後期高齢者医療事業会計 繰出金事業	210,799	158,099	0	16,507	36,193
	後期高齢者医療事業	829,830	0	0	252,778	577,052
	介護保険事業会計繰出金事業	1,005,862	46,531	0	293,016	666,315
	小計	2,433,309	474,342	0	598,412	1,360,555
保健衛生	母子保健事業	58,448	310	2	17,540	40,596
	感染症予防事業	746,395	551,993	1,263	58,810	134,329
	救急医療対策事業	41,676	0	10,991	9,286	21,399
	小計	846,519	552,303	12,256	85,636	196,324
合計	7,016,466	3,467,421	167,512	1,031,747	2,349,786	

※ 地方消費税交付金(社会保障財源化分)は、各事業に要する一般財源の比率に応じて按分し、充当しています。

※ 事業費には事務費や事務職員の人件費を除外しています。

